

島原市公共施設等総合管理計画



令和4年11月改訂
島原市



島原市公共施設等総合管理計画の策定にあたって

このたび、島原市における全ての公共施設等を俯瞰する基本的な方針をまとめたものとして「島原市公共施設等総合管理計画」を策定しました。

全国的に公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっておりますが、島原市においても、厳しい財政状況が続く中、将来人口の減少等により公共施設等の利用需要が変化していくことが予想されています。この「島原市公共施設等総合管理計画」では、公共施設等の全体状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行い、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現できるように方針を示しております。

おわりに、島原市公共施設等総合管理計画策定にあたり、ご尽力を賜りました市民会議並びに市議会議員の皆様をはじめ、市民アンケートなどで貴重なご提言、ご意見をいただきました市民の皆様に心からお礼申し上げます。

平成29年3月

島原市長 古川隆三郎

目 次

第1編 公共施設等の現状と分析

第1章 公共施設再配置に向けて	1
1. 公共施設等総合管理計画の位置付け	1
(1) 計画の目的・理念	1
2. 本計画で対象とする施設	2
(1) 基準点	2
(2) 対象範囲	2
(3) 建築物等	2
(4) インフラ資産	4
3. 老朽化の考え方	4
第2章 市勢概要	5
1. 市の概要	5
2. 人口と世帯	6
(1) 総人口・世帯数	6
(2) 年代別人口の推移	7
(3) 5歳階級別男女別人口	8
(4) 人口動態（自然動態・社会動態）	10
(5) 将来人口の見込み	11
3. 財政・行政運営	12
(1) 歳入・歳出	12
(2) 普通建設事業費と市債残高状況	13
第3章 公共施設の現状と分析	14
1. 建築物	14
(1) 過去の整備量（延床面積）	14
(2) 機能別延床面積	18
(3) 施設老朽化の現状と課題	19
(4) コスト状況	20
2. 道路	21
2-1. 市 道	21
2-2. 農 道	22
2-3. 林 道	22
3. 橋 梁	23
4. 公 園（屋外施設含む）	24
5. 上水道	25
6. 都市下水路	25

7. 河川.....	26
8. 漁港.....	26
9. 海岸（消波ブロック）	27
10. ため池	27
第4章 機能別の現状と分析	28
1. 市民文化系施設	28
1-1. 文化施設	28
2. 社会教育系施設	32
2-1. 公民館	32
2-2. 図書館	37
2-3. その他社会教育系施設	40
3. スポーツ・レクリエーション施設	44
3-1. スポーツ施設	44
3-2. レクリエーション施設	51
4. 産業系施設.....	54
4-1. 産業系施設.....	54
4-2. 観光系施設.....	59
5. 学校教育系施設	64
5-1. 小学校	64
5-2. 中学校	69
5-3. その他教育施設	73
6. 子育て支援施設	75
6-1. 保育所	75
6-2. 学童保育	79
7. 福祉保健施設	82
7-1. 福祉保健施設	82
8. 行政系施設.....	87
8-1. 庁舎等	87
8-2. 消防施設	90
8-3. その他行政系施設	96
9. 公営住宅等.....	100
9-1. 公営住宅等.....	100
10. その他	106
10-1. 供給処理施設	106
10-2. その他	110
11. 施設一覧表	114
11-1. 施設の状況	114
11-2. 施設コストの実態	117

第5章 地域別の現状と分析	121
1. 三会地区	121
(1) 地域の特徴	121
(2) 人口	121
(3) 施設の状況	122
2. 杉谷地区	125
(1) 地域の特徴	125
(2) 人口	125
(3) 施設の状況	126
3. 森岳地区	129
(1) 地域の特徴	129
(2) 人口	129
(3) 施設の状況	130
4. 霊丘地区	133
(1) 地域の特徴	133
(2) 人口	133
(3) 施設の状況	134
5. 白山地区	137
(1) 地域の特徴	137
(2) 人口	137
(3) 施設の状況	138
6. 安中地区	141
(1) 地域の特徴	141
(2) 人口	141
(3) 施設の状況	142
7. 有明地区	145
(1) 地域の特徴	145
(2) 人口	145
(3) 施設の状況	146
8. 各地域比較.....	149
(1) 人口	149
(2) 施設の状況	150

第2編 公共施設の将来の見通しと基本的な方針

第6章 将来の施設更新投資等の試算（財政シミュレーション）	151
1. 更新投資試算の方法	151
(1) 公共建築物	151

(2) インフラ資産.....	151
2. 公共建築物に係る改修と更新のための投資の試算.....	152
3. インフラ資産に係る更新投資の試算	152
4. 公共施設（全体）に係る更新投資の試算	153
5. 財政シミュレーション	154
(1) 財政シミュレーションの前提条件.....	154
(2) 財政シミュレーションの実施結果.....	154
第7章 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針.....	156
1. 島原市における公共施設マネジメント.....	156
2. 島原市財政の予測.....	156
3. 計画期間	156
4. 全庁的な取組体制の構築及び情報管理・共有方策.....	156
(1) 全庁的な取組体制の構築	156
(2) 情報管理及び共有方策	157
5. 現状や課題に関する基本認識	158
6. 公共施設等の管理に関する基本的な考え方.....	158
(1) 数値目標.....	158
(2) 各種方針.....	159
7. フォローアップの実施方針	160
(1) 施設類型ごとの個別計画の策定	160
(2) 計画の進行管理・見直し	161
第8章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針.....	162
1. 公共建築物.....	162
2. インフラ資産	169

資料編

過去に行った対策の実績.....	171
市民アンケート	172
1. 調査概要	172
2. 調査結果	172
I. あなた（回答者）ご自身について	172
II. あなたの最近1年間の公共施設の利用状況について	173
III. 島原市の公共施設等の状況や今後のあり方について	175



第1章 公共施設再配置に向けて

1. 公共施設等総合管理計画の位置付け

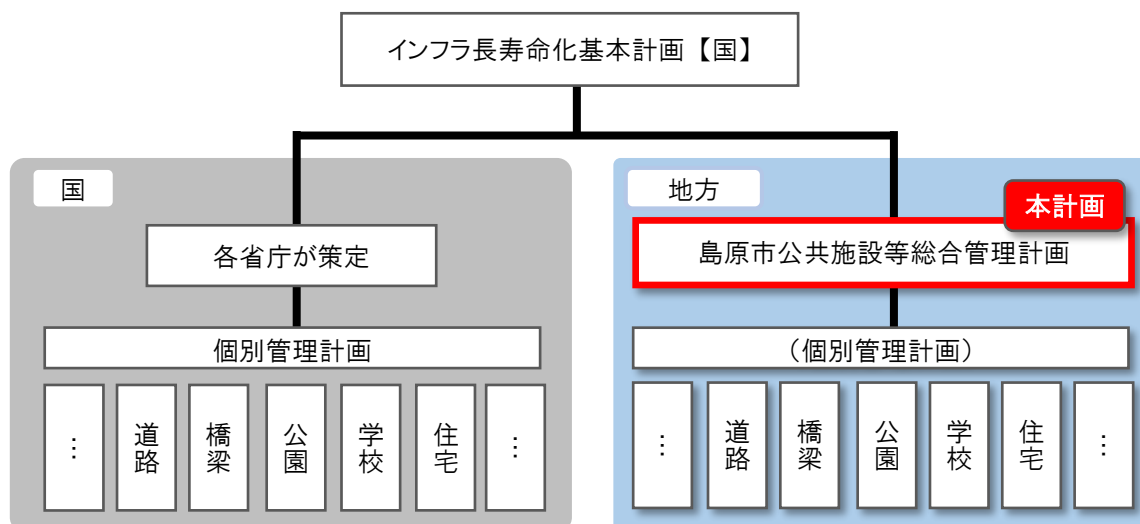
(1) 計画の目的・理念

島原市では、行政需要の拡大などを背景に、多くの公共建築物やインフラ資産を整備してきました。公共建築物は47%が既に建築後30年以上を経過し、老朽化が進んでいます。今後は、安全・安心なサービス提供のための維持補修に加え、大規模改修や建替えが必要となることが見込まれるとともに、その時期が集中することが予想されます。さらに、社会構造や市民ニーズの変化により、公共サービスのあり方を改めて見直す必要性にも迫られています。

また、財政面では、全国の多くの自治体と同様に、人口減少や少子高齢化の進展に伴い、税収の減少が予測される一方で、社会保障費は年々、増加傾向にあります。このため、公共施設等の維持管理費や更新費用は、島原市の財政運営にとって大きな負担になることが予想できます。

そこで、長期的な視点から計画的、効率的に公共施設等の整備や維持管理、施設の長寿命化や統廃合を進めることにより、将来負担の軽減を図り、限られた財源の中で充実した行政サービスを提供することを目的として、平成29年3月に島原市公共施設等総合管理計画（以下「本計画」といいます。）を策定しました。

その後、平成30年2月に総務省から「公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針の改訂について」が示され、改訂指針に沿った計画の見直しが要請されたことに伴い、本計画を改訂するものです。



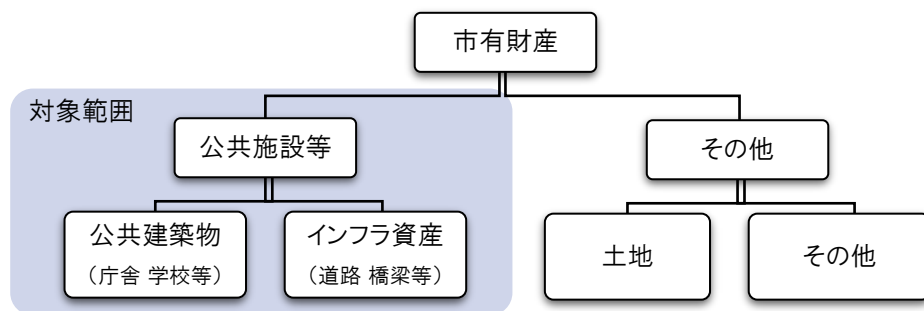
2. 本計画で対象とする施設

(1) 基準点

平成27年3月31日現在とします。

(2) 対象範囲

本計画の対象は、市役所庁舎、小・中学校、公営住宅などの「公共建築物」と、道路、橋梁、上水道などの「インフラ資産」を含めた全ての公共施設とします。



(3) 建築物等

島原市にある公共建築物は、平成26年度（平成27年3月31日現在）時点で144施設があります。下記の表は、144施設を分類毎に分けたものです。

図表 対象施設

大分類	中分類	施設名
市民文化系施設	文化施設	島原文化会館、島原市有明総合文化会館
社会教育系施設	公民館	森岳公民館、霊丘公民館、白山公民館、杉谷公民館 安中公民館、有明公民館
	図書館	島原図書館
	その他社会教育系施設	旧島原藩薬園跡（休憩所） 有明庁舎別館（元教育委員会事務所） 島原市有明歴史民俗資料館
スポーツ・レクリエーション施設	スポーツ施設	テニスコート休憩所 島原市営総合運動公園庭球場テニスコート（休憩所・倉庫） 市営球場（本部席）、島原市営陸上競技場管理棟・スタンド 島原市営霊丘公園庭球場クラブハウス 島原市立温水プール、島原市立有馬武道館 島原市霊丘公園体育館・弓道場、島原市立屋内相撲場 島原市立れいなん会館 島原市営平成町人工芝グラウンドクラブハウス 島原復興アリーナ、島原市有明プール 島原市有明青少年武道館、島原市有明体育場 島原市有明農業者トレーニングセンター、有明相撲場
	レクリエーション施設	島原総合運動公園（作業休憩所） 島原総合運動公園（休憩所） 島原総合運動公園眉山治山祈念公苑（管理室・休憩所）

大分類	中分類	施設名
産業系施設	産業系施設	島原市農村環境改善センター、島原市陸上養殖施設 島原市勤労者会館、島原市営島原港ターミナルビル 島原市有明農村環境改善センター 島原市有明農林漁業体験実習施設「舞岳山荘」 島原市有明の森フラワー公園ふるさと物産館 島原市有明の森フラワー公園ふるさと物産館別館
	観光系施設	島原城跡公園観光復興記念館、史跡時鐘楼、小早川邸 島原城、武家屋敷休憩所、武家屋敷篠塚邸、武家屋敷島田邸 観光ガイド大手門番、しまばら湧水館 島原温泉ゆとろぎの湯、湧水庭園「四明荘」 鯉の泳ぐまち観光交流センター「清流亭」 銀水、温泉給湯所
学校教育系施設	小学校	第一小学校、第二小学校、第三小学校、第四小学校 第五小学校、三会小学校、三会小学校長貫分校 大三東小学校、高野小学校、湯江小学校
	中学校	第一中学校、第二中学校、第三中学校、三会中学校 有明中学校
	その他教育施設	有明学校給食センター
子育て支援施設	保育所	白山保育園、三会保育園
	学童保育	島原市児童館
福祉保健施設	福祉保健施設	島原市保健センター、島原市母子生活支援施設 わかば 島原市立ありあけ荘、島原市有明保健センター 島原市有明福祉センター
行政系施設	庁舎等	本庁舎、有明庁舎（有明支所）
	消防施設	消防第1分団格納庫、消防第2分団格納庫 消防第3分団格納庫、消防第4分団格納庫 消防第5分団格納庫、消防第6分団格納庫 消防第7分団格納庫、消防第8分団格納庫 消防第9分団格納庫、消防第10分団格納庫 消防第11分団格納庫、消防第12分団格納庫 消防第13分団格納庫、消防第14分団格納庫 消防第15分団格納庫、消防第16分団格納庫 消防第17分団格納庫、消防第18分団格納庫 消防第19分団格納庫、消防第20分団格納庫 消防第21分団格納庫、消防第22分団格納庫 消防第23分団格納庫、消防第24分団格納庫 消防団本部消防団倉庫
	その他行政系施設	港湾管理事務所、下折橋町倉庫、大手第一駐車場事務所 山車倉庫、新田町倉庫、新田排水施設、道路管理事務所 白土湖転倒堰管理棟、安全安心ステーション（集会場） 有明庁舎リサイクルストックハウス、埋蔵文化財収蔵庫
公営住宅等	公営住宅等	下宮第1団地、下宮第2団地、津吹団地、稗田団地 杉山団地、宮の町住宅、桜馬場住宅、柏野住宅、萩が丘住宅 花の丘団地、坂上住宅、新山団地、霊南住宅、魚見第1団地 仁田住宅、秩父が浦住宅、梅園団地、大三東団地、湯江団地
その他	供給処理施設	資源物保管施設ストックヤード 島原市浄化苑、廃棄物関連施設（前浜） 仁田コミュニティ・プラント汚水処理場 船泊コミュニティ・プラント管理室・汚水処理場
	その他	大手広場公園（休憩所）、しまばら斎場、広馬場待合所 旧東京学生寮
合 計 施 設 数		144

（４）インフラ資産

インフラ資産としては、市道、農道、林道、橋梁、公園、上水道、都市下水路、河川、漁港・港湾、海岸（消波ブロック）、ため池を対象としています。

3. 老朽化の考え方

有形固定資産のうち、土地以外の償却資産（建物や工作物等）の取得価額に対する減価償却累計額の割合を計算することにより、耐用年数に対して、償却資産の取得からどの程度経過しているかを全体として把握することができます。

100%に近いほど老朽化が進んでいるといえます。 平均的な資産老朽化比率は、35%～50%程度といわれています。

この計画書内では、老朽化比率をわかりやすくするために下記の比率にて表しています。

$$\text{資産老朽化比率} = (\text{減価償却累計額} \div \text{取得価額}) \times 100$$

図表 老朽化比率による施設の定義

老朽化比率	定義
80%以上	更新検討時期施設（更新または除却等の行動を起こす時期に入った施設）
60%以上 80%未満	更新検討施設（更新検討時期に入った施設）

第2章 市勢概要

1. 市の概要



島原半島は、すでに洪積世の人間の歴史が刻まれたといわれ、多くの古代遺跡の中には、日本における先駆的な地位と役割を果たしたと思われることも少なくありません。

城下町としての島原の歴史は、有馬氏などの群雄割拠の時代を経て、徳川時代の元和4年（1618年）から7年の歳月をかけ松倉重政が島原城を築城したときに始まります。

以来、松平7万石の城下町として島原半島の政治、経済、教育文化の中核的地位と役割を果たしてきました。

その間、寛永14年（1637年）には、松倉勝家の苛政とキリシタン弾圧に対する「島原の乱」が起こり、また寛政4年（1792年）には、国内三大難山と言われる眉山が大崩壊し、山崩れと津波によって島原領内でも多数の住民が死亡するという大災害に見舞われました。この2つの大きな動乱と地変を経て明治維新を迎え、明治11年（1878年）旧城下町は島原村、島原町、湊町となり、その後、大正13年（1924年）に3町村が合併し島原町となりました。

昭和15年（1940年）4月に安中村、杉谷村と合併、長崎県下で3番目に市制を施行し、昭和30年（1955年）4月に三会村、平成18年（2006年）1月に有明町と合併しました。

2. 人口と世帯

(1) 総人口・世帯数

本市の人口のピークは昭和 55 年（1980 年）には 58,890 人を数えましたが、昭和 60 年（1985 年）には人口減少が始まりました。

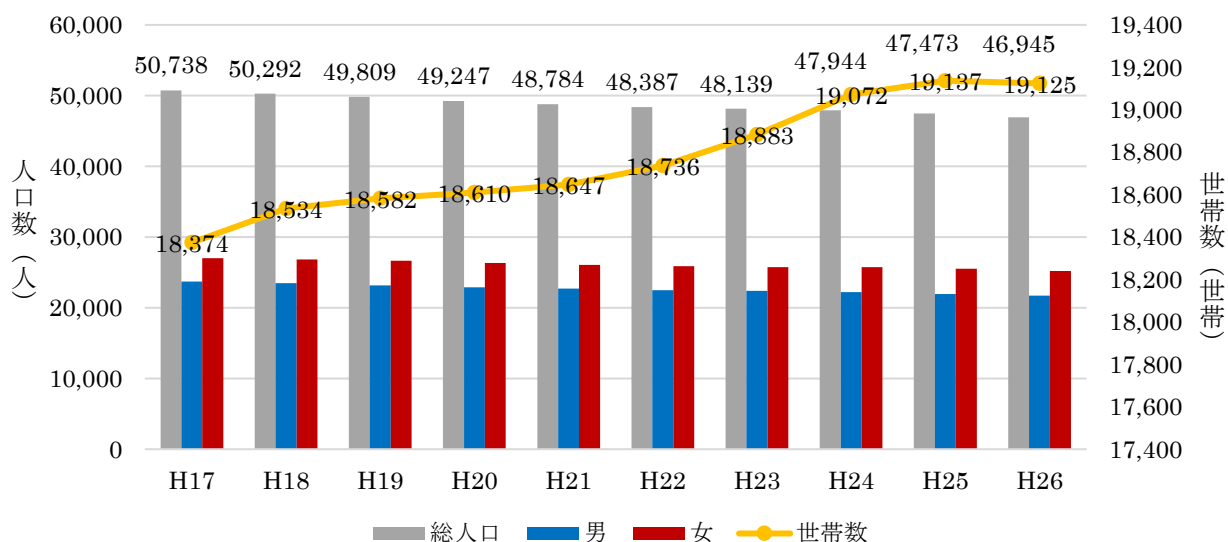
平成 3 年（1991 年）に発生した雲仙・普賢岳の噴火災害等の影響により、平成 2 年（1990 年）～平成 7 年（1995 年）までの 5 年間に人口は大きく減少し、その後も減少が続き、平成 19 年（2007 年）には、49,809 人となり、本市の人口は初めて 5 万人を割り込み、平成 27 年 3 月 31 日現在の人口は 46,945 人、世帯数は 19,125 世帯となっています。

図表 人口・世帯の推移（単位：人・世帯）

	総人口	男	女	世帯数	対前年度増減	
					人口	世帯
平成 17 年度（2005 年度）	50,738	23,712	27,026	18,374		
平成 18 年度（2006 年度）	50,292	23,461	26,831	18,534	-446	160
平成 19 年度（2007 年度）	49,809	23,175	26,634	18,582	-483	48
平成 20 年度（2008 年度）	49,247	22,916	26,331	18,610	-562	28
平成 21 年度（2009 年度）	48,784	22,706	26,078	18,647	-463	37
平成 22 年度（2010 年度）	48,387	22,495	25,892	18,736	-397	89
平成 23 年度（2011 年度）	48,139	22,380	25,759	18,883	-248	147
平成 24 年度（2012 年度）	47,944	22,210	25,734	19,072	-195	189
平成 25 年度（2013 年度）	47,473	21,959	25,514	19,137	-471	65
平成 26 年度（2014 年度）	46,945	21,731	25,214	19,125	-528	-12

出典：島原市人口統計（住民基本台帳）

図表 人口・世帯の推移（単位：人・世帯）



出典：島原市人口統計（住民基本台帳）

(2) 年代別人口の推移

年少人口（0～14歳）は平成18年3月末時点で7,234人、人口に占める割合は14.3%でした。10年後の平成27年3月末時点では6,019人、割合は12.8%と1.5ポイント減少しています。

生産年齢人口（15～64歳）は、平成18年3月末時点で30,190人、人口に占める割合は59.5%でした。10年後の平成27年3月末時点では26,161人、割合は55.7%と3.8ポイントも減少しています。

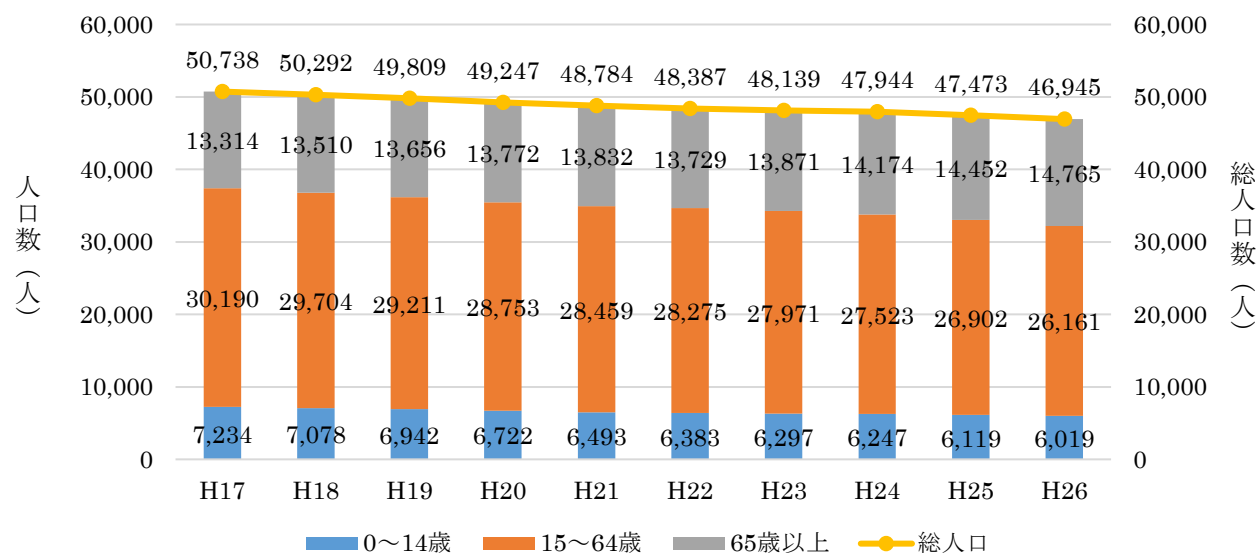
老年人口（65歳以上）は、平成18年3月末時点で13,314人、人口に占める割合は26.2%でした。10年後の平成27年3月末時点では14,765人、割合は31.5%と5.3ポイントも増加しています。本市においても、少子高齢化が進んでいる状況です。

図表 年代別人口の推移（単位：人）

	総人口	0～14歳		15～64歳		65歳以上	
		人口	割合	人口	割合	人口	割合
平成17年度（2005年度）	50,738	7,234	14.3%	30,190	59.5%	13,314	26.2%
平成18年度（2006年度）	50,292	7,078	14.1%	29,704	59.1%	13,510	26.9%
平成19年度（2007年度）	49,809	6,942	13.9%	29,211	58.6%	13,656	27.4%
平成20年度（2008年度）	49,247	6,722	13.6%	28,753	58.4%	13,772	28.0%
平成21年度（2009年度）	48,784	6,493	13.3%	28,459	58.3%	13,832	28.4%
平成22年度（2010年度）	48,387	6,383	13.2%	28,275	58.4%	13,729	28.4%
平成23年度（2011年度）	48,139	6,297	13.1%	27,971	58.1%	13,871	28.8%
平成24年度（2012年度）	47,944	6,247	13.0%	27,523	57.4%	14,174	29.6%
平成25年度（2013年度）	47,473	6,119	12.9%	26,902	56.7%	14,452	30.4%
平成26年度（2014年度）	46,945	6,019	12.8%	26,161	55.7%	14,765	31.5%

出典：島原市人口統計（住民基本台帳）

図表 年代別人口の推移（単位：人）



出典：島原市人口統計（住民基本台帳）

(3) 5歳階級別男女別人口

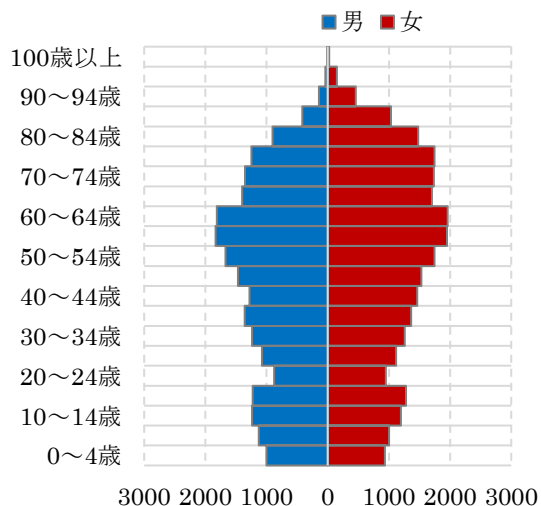
平成21年度（2009年度）は、男性は55～59歳、女性は60～64歳の人口が最も多くなっています。5年後の平成26年度（2014年度）では男性は60～64歳、女性は65～69歳の人口が最も多く、そのままスライドした状況です。

図表 5歳階級別男女別人口（単位：人）

	平成21年度（平成22年3月末時点）			平成26年度（平成27年3月末時点）		
	男	女	総数	男	女	総数
0～4歳	1,002	932	1,934	990	968	1,958
5～9歳	1,125	1,000	2,125	1,001	947	1,948
10～14歳	1,239	1,195	2,434	1,102	1,011	2,113
15～19歳	1,227	1,281	2,508	1,066	1,089	2,155
20～24歳	877	950	1,827	813	933	1,746
25～29歳	1,077	1,118	2,195	904	971	1,875
30～34歳	1,238	1,258	2,496	1,112	1,164	2,276
35～39歳	1,358	1,365	2,723	1,263	1,292	2,555
40～44歳	1,279	1,462	2,741	1,364	1,369	2,733
45～49歳	1,466	1,532	2,998	1,251	1,483	2,734
50～54歳	1,672	1,746	3,418	1,446	1,518	2,964
55～59歳	1,831	1,950	3,781	1,646	1,762	3,408
60～64歳	1,812	1,960	3,772	1,777	1,938	3,715
65～69歳	1,398	1,702	3,100	1,768	1,954	3,722
70～74歳	1,352	1,734	3,086	1,295	1,642	2,937
75～79歳	1,247	1,745	2,992	1,159	1,609	2,768
80～84歳	904	1,479	2,383	956	1,528	2,484
85～89歳	416	1,032	1,448	586	1,187	1,773
90～94歳	144	460	604	190	628	818
95～99歳	36	151	187	38	186	224
100歳－	6	26	32	4	35	39
総数	22,706	26,078	48,784	21,731	25,214	46,945

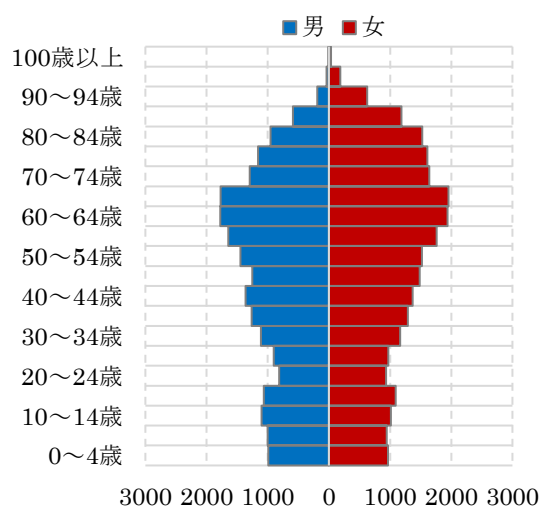
出典：島原市人口統計（住民基本台帳）

図表 平成22年3月末5歳階級別男女別人口（単位：人）



出典：島原市人口統計（住民基本台帳）

図表 平成27年3月末5歳階級別男女別人口（単位：人）



出典：島原市人口統計（住民基本台帳）

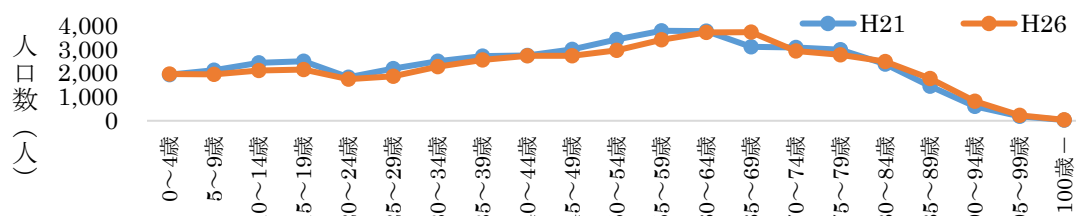
平成21年度（2009年度）から平成26年度（2014年度）の5年間で年少人口と生産年齢人口が減少し、老年人口が増加しています。コーホート分析では、5～9歳、25～44歳の年齢層で人口が流入しており、他の年齢層は流出しています。

図表 5歳階級別人口推移（単位：人）

	平成21年度 (H22年3月末)	平成26年度 (H27年3月末)	コーホート 増減	3階級 増減
0～4歳	1,934	1,958		-474
5～9歳	2,125	1,948	14	
10～14歳	2,434	2,113	-12	
15～19歳	2,508	2,155	-279	-2,298
20～24歳	1,827	1,746	-762	
25～29歳	2,195	1,875	48	
30～34歳	2,496	2,276	81	
35～39歳	2,723	2,555	59	
40～44歳	2,741	2,733	10	
45～49歳	2,998	2,734	-7	
50～54歳	3,418	2,964	-34	
55～59歳	3,781	3,408	-10	933
60～64歳	3,772	3,715	-66	
65～69歳	3,100	3,722	-50	
70～74歳	3,086	2,937	-163	
75～79歳	2,992	2,768	-318	
80～84歳	2,383	2,484	-508	
85～89歳	1,448	1,773	-610	
90～94歳	604	818	-630	
95～99歳	187	224	-380	-1,839
100歳－	32	39	-180	
総数	48,784	46,945	-	

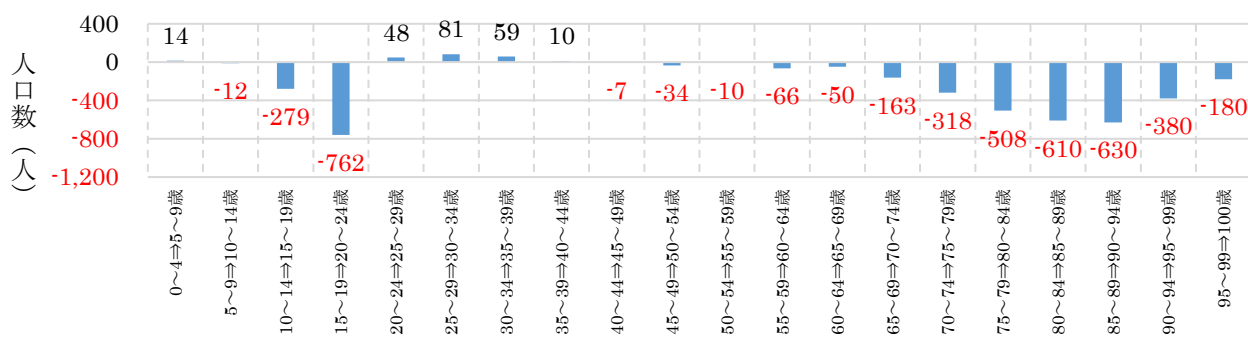
出典：島原市人口統計（住民基本台帳）

図表 5歳階級別人口推移（単位：人）



出典：島原市人口統計（住民基本台帳）

図表 5歳階級別人口動態（単位：人）



出典：島原市人口統計（住民基本台帳）

(4) 人口動態（自然動態・社会動態）

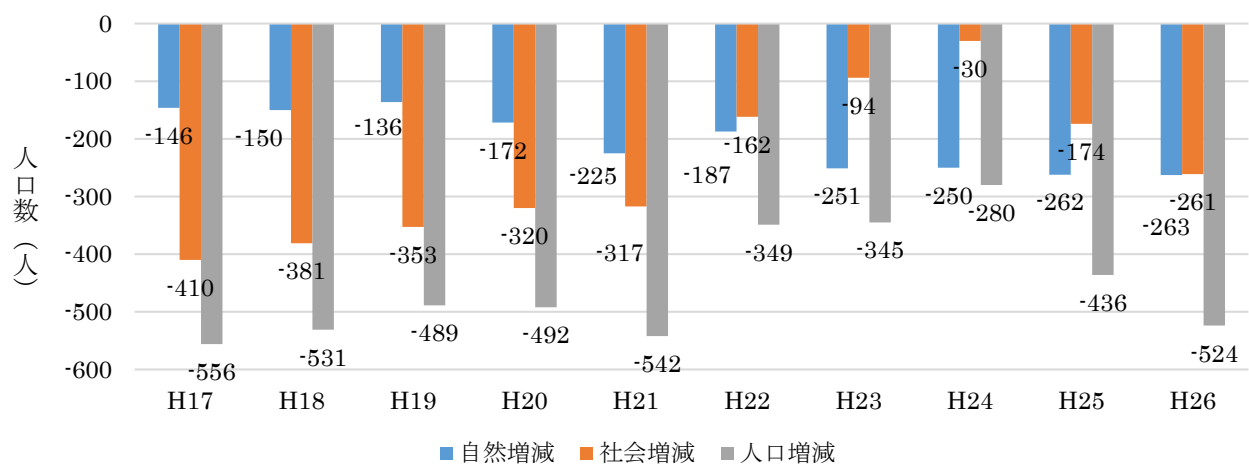
過去10年間の人口動態は、自然動態、社会動態共に減少しています。

図表 人口動態（自然動態・社会動態）（単位：人）

	自然動態			社会動態			人口増減
	出生	死亡	自然増減	転入等	転出等	社会増減	
平成17年度	393	539	-146	1,942	2,352	-410	-556
平成18年度	405	555	-150	1,789	2,170	-381	-531
平成19年度	403	539	-136	1,721	2,074	-353	-489
平成20年度	406	578	-172	1,618	1,938	-320	-492
平成21年度	351	576	-225	1,514	1,831	-317	-542
平成22年度	407	594	-187	1,518	1,680	-162	-349
平成23年度	400	651	-251	1,521	1,615	-94	-345
平成24年度	375	625	-250	1,577	1,607	-30	-280
平成25年度	370	632	-262	1,491	1,665	-174	-436
平成26年度	384	647	-263	1,400	1,661	-261	-524

出典：島原市人口ビジョン

図表 人口動態（自然動態・社会動態）（単位：人）



出典：島原市人口ビジョン

(5) 将来人口の見込み

島原市人口ビジョンの推計によると、令和42年（2060年）に総人口36,455人となり、平成27年（2015年）の45,185人から8,730人減少となる見込みです。

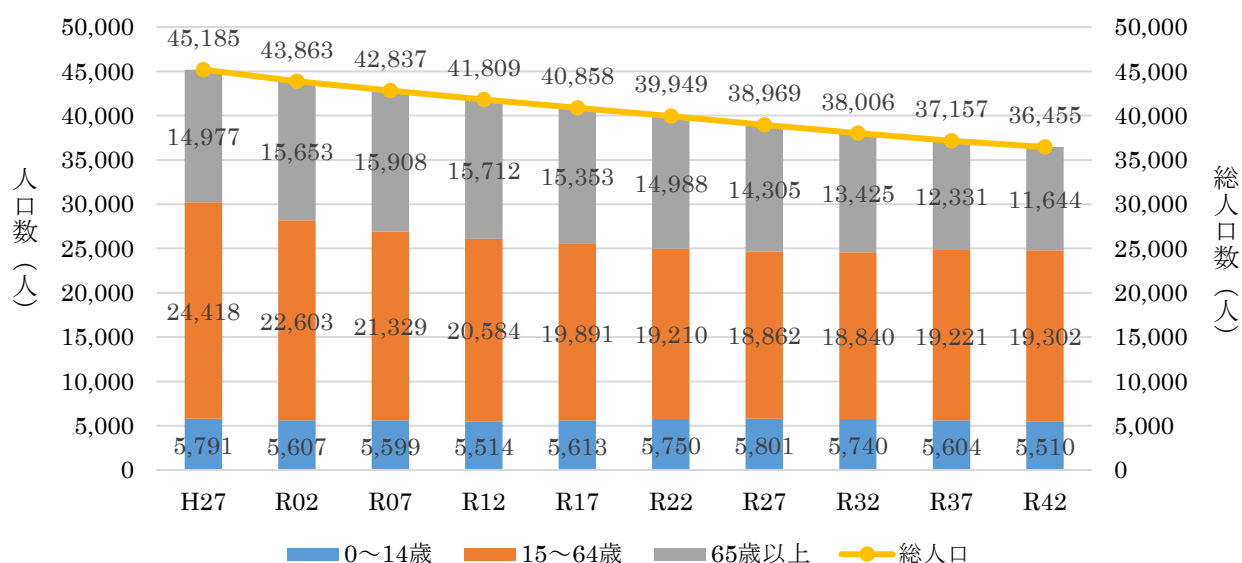
年齢別では、年少人口（0～14歳）が平成27年（2015年）の5,791人から令和42年（2060年）には5,510人に減少します。生産年齢人口（15～64歳）は、平成27年（2015年）の24,418人から令和42年（2060年）には19,302人に減少し、老年人口（65歳以上）は、平成27年（2015年）の14,977人から令和42年（2060年）には11,644人に減少すると見込まれます。

図表 将来人口の見込み（単位：人）

	H27 (2015)	R2 (2020)	R7 (2025)	R12 (2030)	R17 (2035)	R22 (2040)	R27 (2045)	R32 (2050)	R37 (2055)	R42 (2060)
0～14歳	5,791	5,607	5,599	5,514	5,613	5,750	5,801	5,740	5,604	5,510
15～64歳	24,418	22,603	21,329	20,584	19,891	19,210	18,862	18,840	19,221	19,302
65歳以上	14,977	15,653	15,908	15,712	15,353	14,988	14,305	13,425	12,331	11,644
総人口	45,185	43,863	42,837	41,809	40,858	39,949	38,969	38,006	37,157	36,455

出典：島原市人口ビジョン

図表 将来人口の見込み（単位：人）



出典：島原市人口ビジョン

この推計における仮定値の考え方は以下のとおりです。

出生：平成27年から令和元年の出生数に各施策の効果による出生数増を反映

令和2年（2020年）の合計特殊出生率は2.05となり、その後2.1をキープ

死亡：全国の平成17年～22年の生残率を適用（社人研の仮定と同様）

社会異動：各施策の効果：転入増・転出減の人数を反映

※各年代の人口数合計と総人口は、人口ビジョン推計時における端数処理の関係で、合致していません。

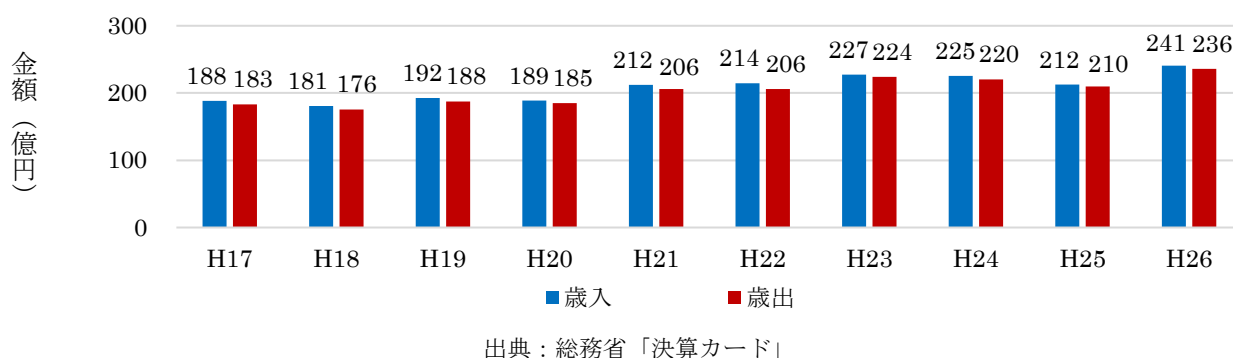
3. 財政・行政運営

(1) 歳入・歳出

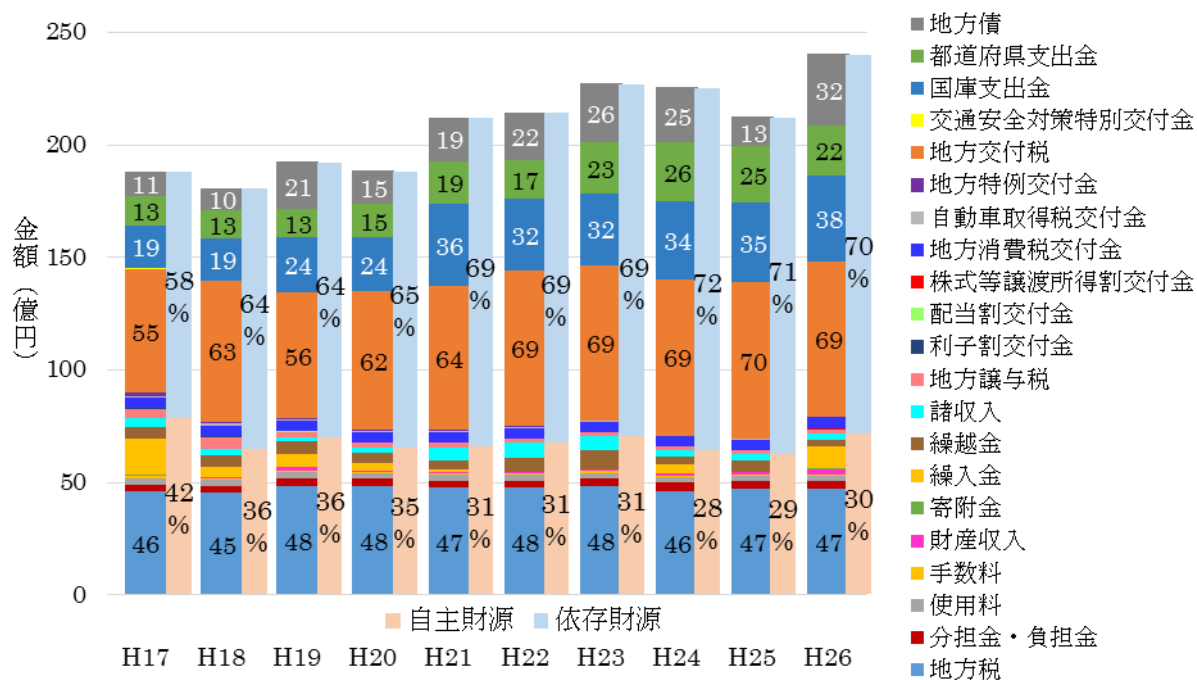
平成26年度の一般会計決算における歳入と歳出の状況では、歳入が241億円、歳出が236億円となっており、過去10年間の平均は、歳入：約208億円、歳出：約203億円で推移している状況です。

平成26年度の歳入の内訳は、地方交付税が28.7%と最も多く、以下、地方税が19.5%、国庫支出金が15.9%、地方債が13.4%となっています。これを自主財源（地方税、繰越金、繰入金、諸収入等）と依存財源（地方交付税、地方債、国庫支出金、県支出金、地方消費税交付金等）に分類すると、自主財源が29.8%、依存財源が70.2%となり、依存財源の占める割合が高くなっています。地方交付税の縮減・見直しなどもあり、自主財源の確保をさらに推し進める必要があります。

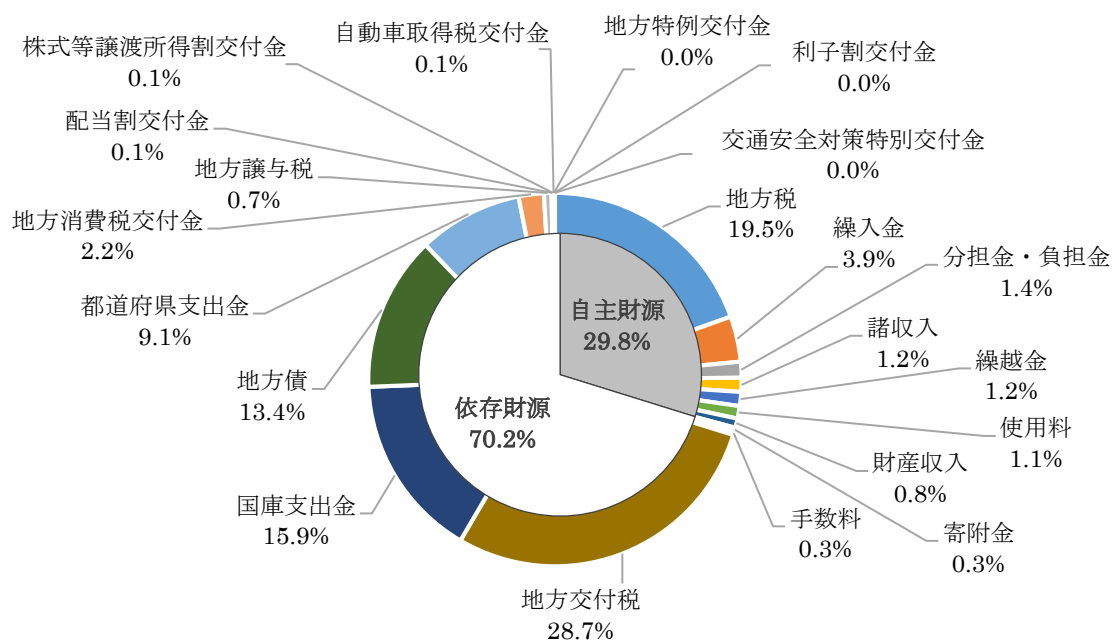
図表 一般会計決算状況（歳入、歳出の推移）（単位：億円）



図表 一般会計歳入の内訳（単位：億円）



図表 平成26年度歳入の内訳（自主財源と依存財源の構成比）

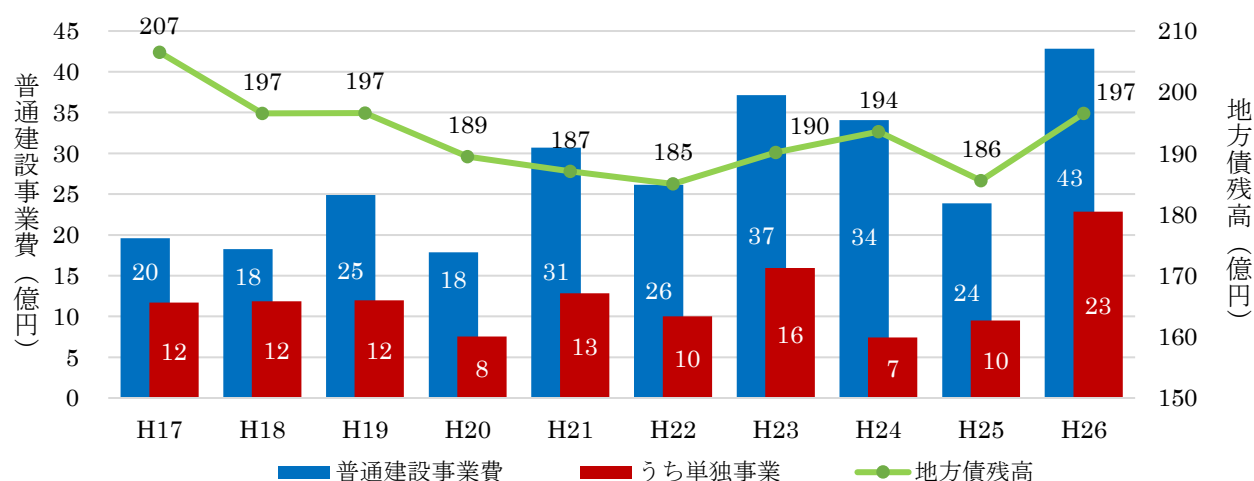


出典：総務省「決算カード」

（2）普通建設事業費と市債残高状況

一般会計における普通建設事業費は、平成26年度で42億8千万円となっており、前年度（平成25年度）に比べ増加しています。

図表 普通建設事業費と市債残高状況（単位：億円）



出典：総務省「決算カード」

第3章 公共施設の現状と分析

1. 建築物

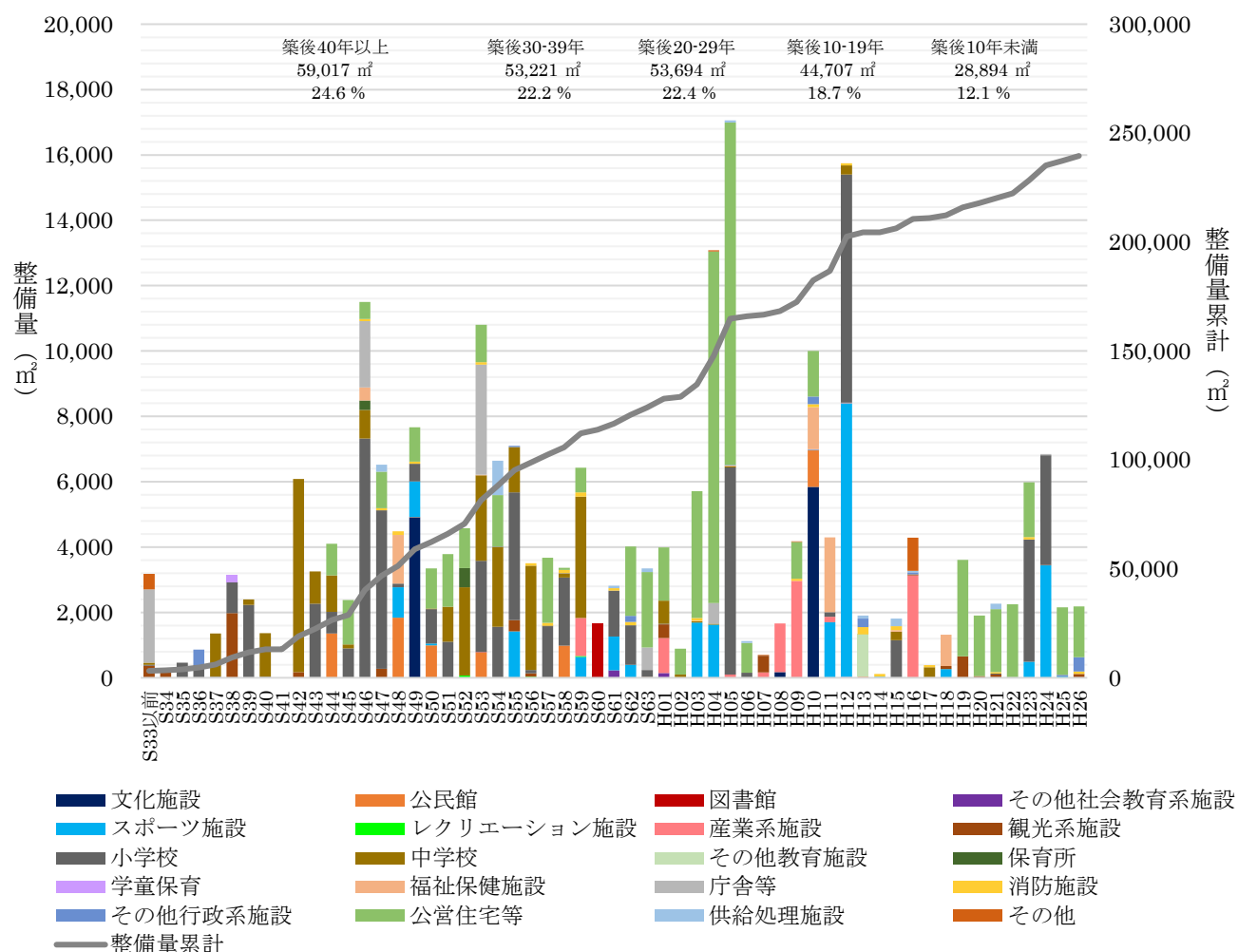
(1) 過去の整備量（延床面積）

過去の整備量（延床面積）は、全体で約 24 万㎡です。市民 1 人あたり約 5.10 ㎡/人となっています。これは、全国の市町村平均 3.22 ㎡/人※、同規模の人口の自治体の平均 4.83 ㎡/人※と比べると高い値になっています。

整備状況は図表のとおりです。全体として、30 年から 39 年が 22.2%、40 年以上が 24.6%と、約 47% の建物が 30 年以上経過している状況です。

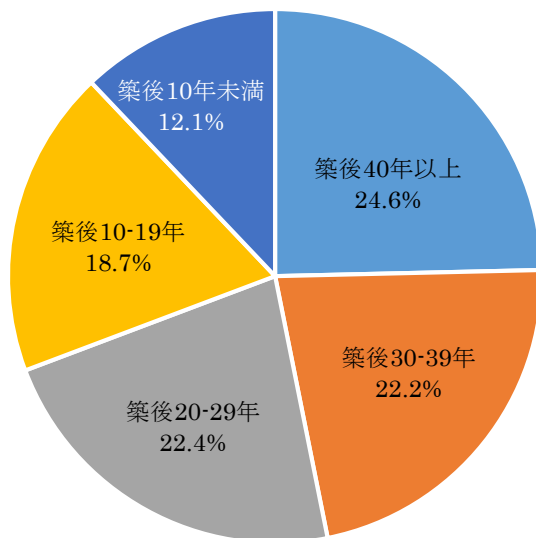
※出典：総務省 HP 公共施設等総合管理計画「公共施設及びインフラ資産の将来の更新費用の比較分析に関する調査結果」資料 2 全国平均値及び人口区分別平均値

図表 過去の整備量（延床面積）（単位：㎡）



出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

図表 建築後年数による割合



過去の全体の整備量（延床面積）は、約 24 万 m²です。

建築後年数による割合は、

- ・ 築後 40 年以上は、約 24.6%
- ・ 築後 30～39 年は、約 22.2%
- ・ 築後 20～29 年は、約 22.4%
- ・ 築後 10～19 年は、約 18.7%
- ・ 築後 10 年未満は、約 12.1%

となっており、築後 30 年以上の施設が約 47%となっています。

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

図表 分類別施設整備割合

平成 26 年度までに建設された公共建築物の総面積		239,533 m ²	項目	総面積	割合
新耐震基準前の建設年の施設 (1981 年度以前の建築)	延床面積	98,776 m ²	築後 40 年以上	59,017 m ²	24.6%
	割合	41.2%	築後 30-39 年	53,221 m ²	22.2%
建設から 30 年以上の施設 (1984 年度以前の建築)	延床面積	112,238 m ²	築後 20-29 年	53,694 m ²	22.4%
	割合	46.8%	築後 10-19 年	44,707 m ²	18.7%
平成 26 年度末人口 (27.03.31)		46,945 人	築後 10 年未満	28,894 m ²	12.1%
人口 1 人当たりの公共施設の延床面積		5.10 m ² /人	合 計	239,533 m ²	100.0%

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」、島原市人口統計（住民基本台帳）

図表 施設保有量の推移

	平成 26 年度 (計画策定時)	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
延床面積	239,533 m ²	231,114 m ²	228,630 m ²	227,824 m ²	236,349 m ²
計画策定時比	—	96.49%	95.45%	95.11%	98.67%

出典：「固定資産台帳」

図表 過去の整備量（延床面積）（単位：㎡）①

	文化施設	公民館	図書館	その他社会教育系施設	スポーツ施設	レクリエーション施設	産業系施設	観光系施設	小学校	中学校	その他教育施設	保育所	学童保育	福祉保健施設	庁舎等	消防施設	その他行政系施設	公営住宅等	供給処理施設	その他	整備量累計
T06	0	0	0	0	0	0	0	86	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	86
T07	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	86
T08	0	0	0	0	0	0	0	124	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
T09	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
T10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
T11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
T12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
T13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
T14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
S01	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
S02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
S03	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
S04	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
S05	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
S06	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
S07	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
S08	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	209
S09	0	0	0	0	0	0	0	159	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	368
S10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	368
S11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	368
S12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	368
S13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	368
S14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	368
S15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	368
S16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	477	845
S17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	845
S18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	845
S19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	845
S20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	845
S21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	845
S22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	71	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	916
S23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	916
S24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	916
S25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	916
S26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	916
S27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,237	0	0	0	0	0	3,153
S28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,153
S29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,153
S30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,153
S31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,153
S32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,153
S33	0	0	0	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,178
S34	0	0	0	0	0	0	0	259	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,436
S35	0	0	0	0	0	0	0	0	461	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,897
S36	0	0	0	0	0	0	0	0	386	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,763
S37	0	0	0	0	0	0	0	0	32	1,327	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,122
S38	0	0	0	0	0	0	0	1,975	952	0	0	0	215	0	0	0	0	0	0	0	9,263
S39	0	0	0	0	0	0	0	0	2,232	166	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11,661

出典：「平成26年度固定資産台帳」

図表 過去の整備量（延床面積）（単位：㎡）②

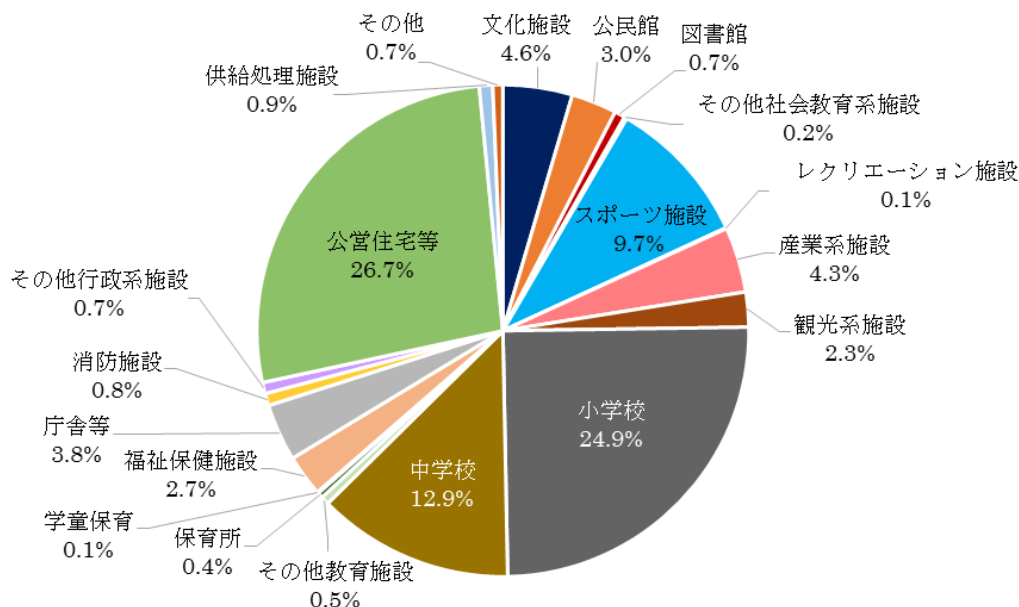
	文化施設	公民館	図書館	その他社会教育施設	スポーツ施設	レクリエーション施設	産業系施設	観光系施設	小学校	中学校	その他教育施設	保育所	児童保育	福祉保健施設	庁舎等	消防施設	その他行政系施設	公営住宅等	供給処理施設	その他	整備量累計
S40	0	0	0	0	0	0	0	0	31	1,337	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,029
S41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13,029
S42	0	0	0	0	0	0	0	176	0	5,909	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19,115
S43	0	0	0	0	0	0	0	0	2,270	980	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22,365
S44	0	1,353	0	0	0	0	0	0	660	1,125	0	0	0	0	0	0	0	961	0	0	26,464
S45	0	0	0	0	0	0	0	0	898	121	0	0	0	0	0	0	0	1,362	0	0	28,845
S46	0	0	0	0	0	0	0	0	7,326	866	0	290	0	399	2,033	67	0	519	0	0	40,345
S47	0	0	0	0	0	0	0	274	4,855	0	0	0	0	0	0	64	0	1,110	219	0	46,868
S48	0	1,843	0	0	930	0	0	0	107	0	0	0	0	1,493	0	114	0	0	0	0	51,354
S49	4,911	9	0	0	1,092	0	0	0	539	0	0	0	0	0	0	60	0	1,053	0	0	59,017
S50	0	991	0	0	58	0	0	0	1,049	20	0	0	0	0	0	0	0	1,230	0	0	62,365
S51	0	0	0	0	0	0	0	0	1,101	1,074	0	0	0	0	0	0	0	1,610	0	0	66,149
S52	0	0	0	0	0	73	0	0	0	2,700	0	586	0	0	0	0	0	1,215	0	0	70,723
S53	0	786	0	13	0	0	0	0	2,782	2,618	0	0	0	19	3,368	70	0	1,148	0	0	81,526
S54	0	0	0	0	0	0	0	0	1,565	2,443	0	0	0	0	0	0	8	1,576	1,052	0	88,169
S55	0	0	0	0	1,423	0	0	342	3,909	1,385	0	0	0	0	0	0	43	0	0	0	95,271
S56	0	0	0	0	0	35	0	97	104	3,194	0	0	0	0	0	75	0	0	0	0	98,776
S57	0	0	0	0	0	0	0	0	1,577	17	0	0	0	0	0	89	0	1,990	0	0	102,449
S58	0	985	0	0	0	0	0	0	2,080	131	0	0	0	0	10	94	0	63	0	0	105,812
S59	0	24	0	0	616	25	1,161	0	0	3,715	0	0	0	0	0	135	0	750	0	0	112,238
S60	0	0	1,655	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	113,893
S61	0	0	0	227	1,031	0	0	0	1,413	0	0	0	0	0	0	75	0	2,122	72	0	116,711
S62	0	0	0	0	398	0	0	0	1,208	0	0	0	0	0	0	99	191	0	0	0	120,729
S63	0	0	0	0	0	0	0	27	208	0	0	0	0	0	689	0	0	2,315	109	0	124,078
H01	0	0	0	143	0	0	1,073	416	22	704	0	0	0	0	0	0	0	1,631	0	0	128,066
H02	0	0	0	0	0	0	0	0	0	99	0	0	0	0	0	0	0	795	0	0	128,960
H03	0	0	0	0	1,693	0	0	0	0	40	0	0	0	10	0	90	0	3,878	0	0	134,670
H04	0	0	0	0	1,624	0	0	0	0	32	0	0	0	0	631	0	0	10,757	0	37	147,751
H05	0	0	0	0	0	0	101	0	6,339	34	0	0	0	15	0	0	22	10,479	71	0	164,811
H06	0	0	0	0	0	0	0	11	140	0	0	0	0	0	0	0	0	919	51	0	165,932
H07	0	0	0	0	0	0	166	514	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	23	166,636
H08	174	0	0	0	0	0	1,493	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	168,303
H09	0	0	0	0	0	0	2,969	0	0	0	0	0	0	0	0	59	0	1,128	0	19	172,478
H10	5,838	1,122	0	0	21	17	0	0	0	0	0	0	0	1,278	0	95	232	1,397	0	0	182,479
H11	0	0	0	0	1,701	0	162	0	148	0	0	0	0	2,285	0	0	0	0	0	0	186,776
H12	0	0	0	23	8,376	0	24	0	6,980	281	0	0	0	0	0	61	0	0	0	0	202,520
H13	0	35	0	0	0	0	0	0	0	0	1,293	0	0	0	0	223	264	0	87	0	204,422
H14	0	0	0	0	38	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78	0	0	0	0	204,537
H15	0	0	0	0	8	0	0	0	1,140	260	0	0	0	49	0	119	0	0	238	0	206,351
H16	0	4	0	0	0	0	3,126	30	11	0	0	0	0	0	0	0	52	0	50	1,016	210,639
H17	0	0	0	0	0	0	0	0	11	308	0	0	0	0	0	67	0	0	0	0	211,026
H18	0	0	0	0	267	0	0	92	0	0	0	0	0	957	0	0	0	0	0	0	212,342
H19	0	0	0	0	0	0	0	657	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,950	0	0	215,949
H20	0	0	0	0	0	0	0	50	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,852	0	0	217,851
H21	0	0	0	0	0	0	0	96	35	0	0	0	0	0	0	38	0	1,930	166	0	220,116
H22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,251	0	0	222,367
H23	0	0	0	0	492	0	0	0	3,741	0	0	0	0	0	0	72	0	1,679	0	0	228,351
H24	0	0	0	0	3,445	0	0	1	3,360	0	0	0	0	0	37	0	0	0	0	0	235,194
H25	0	0	0	0	45	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	44	2,063	0	0	237,347
H26	0	0	0	0	0	0	0	119	0	0	0	0	0	0	0	72	434	1,560	0	0	239,533
合計	10,923	7,152	1,655	405	23,257	133	10,293	5,505	59,698	30,957	1,293	876	215	6,506	9,006	1,915	1,769	64,290	2,114	1,571	-

出典：「平成26年度固定資産台帳」

(2) 機能別延床面積

総延床面積：約 24 万 m² に対して、各々の機能別施設の割合は、学校教育機能（小学校・中学校・その他教育施設）が 38.3% と一番高く、次に公営住宅等で 26.7% になっています。これは、他の多くの自治体と同様の傾向です。

図表 機能別延床面積



出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

図表 機能別延床面積

大分類	中分類	延床面積		比率	
市民文化系施設	文化施設	10,923 m ²	10,923 m ²	4.6 %	4.6 %
社会教育系施設	公民館	7,152 m ²	9,212 m ²	3.0 %	3.9 %
	図書館	1,655 m ²		0.7 %	
	その他社会教育系施設	405 m ²		0.2 %	
スポーツ・レクリエーション施設	スポーツ施設	23,257 m ²	23,390 m ²	9.7 %	9.8 %
	レクリエーション施設	133 m ²		0.1 %	
産業系施設	産業系施設	10,293 m ²	15,798 m ²	4.3 %	6.6 %
	観光系施設	5,505 m ²		2.3 %	
学校教育系施設	小学校	59,698 m ²	91,948 m ²	24.9 %	38.3 %
	中学校	30,957 m ²		12.9 %	
	その他教育施設	1,293 m ²		0.5 %	
	保育所	876 m ²		0.4 %	
子育て支援施設	学童保育	215 m ²	1,091 m ²	0.1 %	0.5 %
福祉保健施設	福祉保健施設	6,506 m ²	6,506 m ²	2.7 %	2.7 %
行政系施設	庁舎等	9,006 m ²	12,691 m ²	3.8 %	5.3 %
	消防施設	1,915 m ²		0.8 %	
	その他行政系施設	1,769 m ²		0.7 %	
公営住宅等	公営住宅等	64,290 m ²	64,290 m ²	26.7 %	26.7 %
その他	供給処理施設	2,114 m ²	3,685 m ²	0.9 %	1.6 %
	その他	1,571 m ²		0.7 %	
合 計		239,533 m ²	大分類別 計	100.0 %	-

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

(3) 施設老朽化の現状と課題

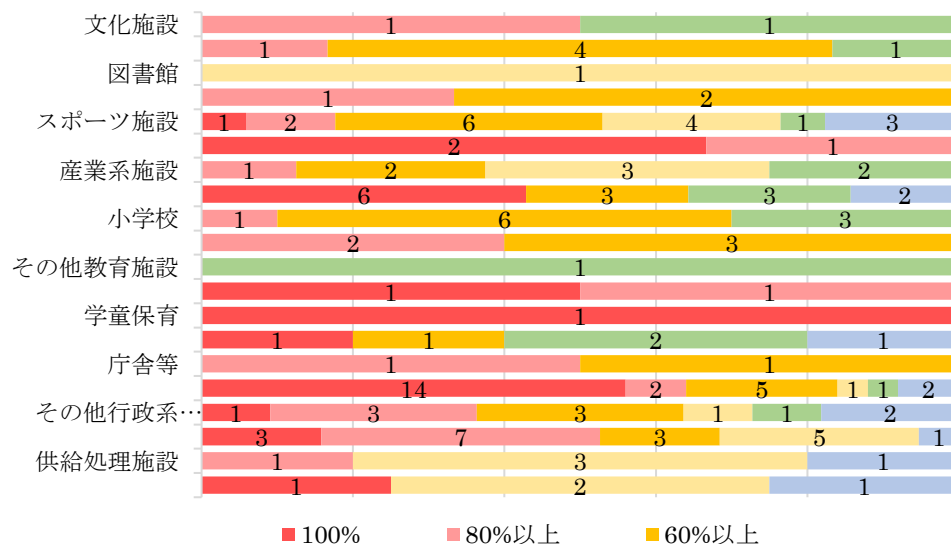
全体の約 66%にあたる 95 施設が更新検討施設（老朽化比率：60%以上）以上となっており老朽化が進んでいる状況です。

図表 施設老朽化比率

大分類	中分類	施設数	100%	80%以上	60%以上	40%以上	20%以上	20%未満	平均比率
市民文化系施設	文化施設	2	0	1	0	0	1	0	53.7%
社会教育系施設	公民館	6	0	1	4	0	1	0	67.3%
	図書館	1	0	0	0	1	0	0	58.3%
	その他社会教育系施設	3	0	1	2	0	0	0	73.1%
スポーツ・レクリエーション施設	スポーツ施設	17	1	2	6	4	1	3	36.1%
	レクリエーション施設	3	2	1	0	0	0	0	84.8%
産業系施設	産業系施設	8	0	1	2	3	2	0	39.0%
	観光系施設	14	6	0	3	0	3	2	50.7%
学校教育系施設	小学校	10	0	1	6	0	3	0	54.1%
	中学校	5	0	2	3	0	0	0	82.2%
	その他教育施設	1	0	0	0	0	1	0	32.5%
子育て支援施設	保育所	2	1	1	0	0	0	0	85.9%
	学童保育	1	1	0	0	0	0	0	100.0%
福祉保健施設	福祉保健施設	5	1	0	1	0	2	1	35.8%
	庁舎等	2	0	1	1	0	0	0	80.1%
	消防施設	25	14	2	5	1	1	2	77.6%
	その他行政系施設	11	1	3	3	1	1	2	60.7%
公営住宅等	公営住宅等	19	3	7	3	5	0	1	50.5%
その他	供給処理施設	5	0	1	0	3	0	1	74.9%
	その他	4	1	0	0	2	0	1	30.0%
比率		-	21.5%	17.4%	27.1%	13.9%	11.1%	9.0%	市全体
合計		144	31	25	39	20	16	13	52.8%

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

図表 施設老朽化比率



出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

図表 有形固定資産減価償却率の推移

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度
有形固定資産減価償却率	59.40%	60.40%	61.90%	60.00%

出典：「固定資産台帳」

(4) コスト状況

平成26年度の各機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

機能別施設		件数	01	02	03	04	01～04	05	01～05
			人件費※1	物件費※2	経費※3	維持補修費※4	小計	減価償却費※5	合計
市民文化系施設	文化施設	2	0	70,287	2,206	9,306	81,799	62,322	144,121
			0.00%	7.25%	0.80%	8.08%	4.95%	8.91%	6.13%
社会教育系施設	公民館	6	54,276	30,497	2,325	5,484	92,582	18,695	111,277
			18.54%	3.15%	0.84%	4.76%	80.41%	2.67%	4.73%
	図書館	1	126	47,700	51	1,016	48,893	5,152	54,045
			0.04%	4.92%	0.02%	0.88%	2.96%	0.74%	2.30%
	その他社会教育系施設	3	50	2,707	217	7	2,982	1,330	4,312
			0.02%	0.28%	0.08%	0.01%	0.18%	0.19%	0.18%
スポーツ系施設	スポーツ施設	17	0	105,396	525	3,854	109,775	111,142	220,917
			0.00%	10.87%	0.19%	3.35%	6.64%	15.88%	9.39%
	レクリエーション施設	3	0	814	3	10	827	287	1,114
			0.00%	0.08%	0.00%	0.01%	0.05%	0.04%	0.05%
産業系施設	産業施設	8	9,126	71,714	2,735	6,927	90,502	54,254	144,756
			3.12%	7.40%	0.99%	6.02%	5.48%	7.75%	6.15%
	観光施設	14	2,188	116,920	57,194	3,650	179,952	26,072	206,023
			0.75%	12.06%	20.77%	3.17%	10.89%	3.73%	8.76%
学校教育系施設	小学校	10	2,661	125,339	16,241	26,272	170,513	125,206	295,719
			0.91%	12.93%	5.90%	22.82%	10.32%	17.89%	12.57%
	中学校	5	366	55,783	18,226	7,304	81,679	41,048	122,727
			0.12%	5.76%	6.62%	6.34%	4.94%	5.87%	5.22%
	その他教育施設	1	615	4,378	0	0	4,993	8,524	13,517
			0.21%	0.45%	0.00%	0.00%	0.30%	1.22%	0.57%
子育て支援施設	保育所	2	67,600	25,014	1,215	1,126	94,955	1,643	96,598
			23.09%	2.58%	0.44%	0.98%	5.75%	0.23%	4.11%
	学童保育	1	312	3,543	88	37	3,980	0	3,980
			0.11%	0.37%	0.03%	0.03%	0.24%	0.00%	0.17%
福祉保健施設	福祉保健施設	5	150,968	85,759	7,287	3,649	247,663	26,234	273,897
			51.56%	8.85%	2.65%	3.17%	14.99%	3.75%	11.64%
行政系施設	庁舎等	2	1,146	52,039	5,781	3,696	62,662	15,972	78,634
			0.39%	5.37%	2.10%	3.21%	3.79%	2.28%	3.34%
	消防施設	25	232	10,319	37,170	3,899	51,620	6,355	57,975
			0.08%	1.06%	13.50%	3.39%	3.12%	0.91%	2.46%
	その他行政系施設	11	1,470	10,312	91	1,290	13,163	4,036	17,199
			0.50%	1.06%	0.03%	1.12%	0.80%	0.58%	0.73%
公営住宅等	公営住宅等	19	0	11,654	24,400	12,659	48,713	174,464	223,177
			0.00%	1.20%	8.86%	10.99%	2.95%	24.93%	9.49%
その他	供給処理施設	5	0	119,013	91,621	13,170	223,804	5,872	229,676
			0.00%	12.28%	33.27%	11.44%	13.54%	0.84%	9.76%
	その他	4	1,684	20,064	8,030	11,780	41,558	11,176	52,734
			0.58%	2.07%	2.92%	10.23%	2.51%	1.60%	2.24%
総コスト		144	292,818	969,252	275,408	115,137	1,652,615	699,784	2,352,398

※1 人件費・・・ 人にかかる費用で、職員給料や共済費等その他の人件費。

※2 物件費・・・ 物などにかかる費用で、光熱水費、消耗品費、燃料費など。

※3 経費・・・ 市が受けるサービスにかかる費用で、委託料、賃借料など。

※4 維持補修費・・・ 道路や公共用施設などを維持するための必要な経費。

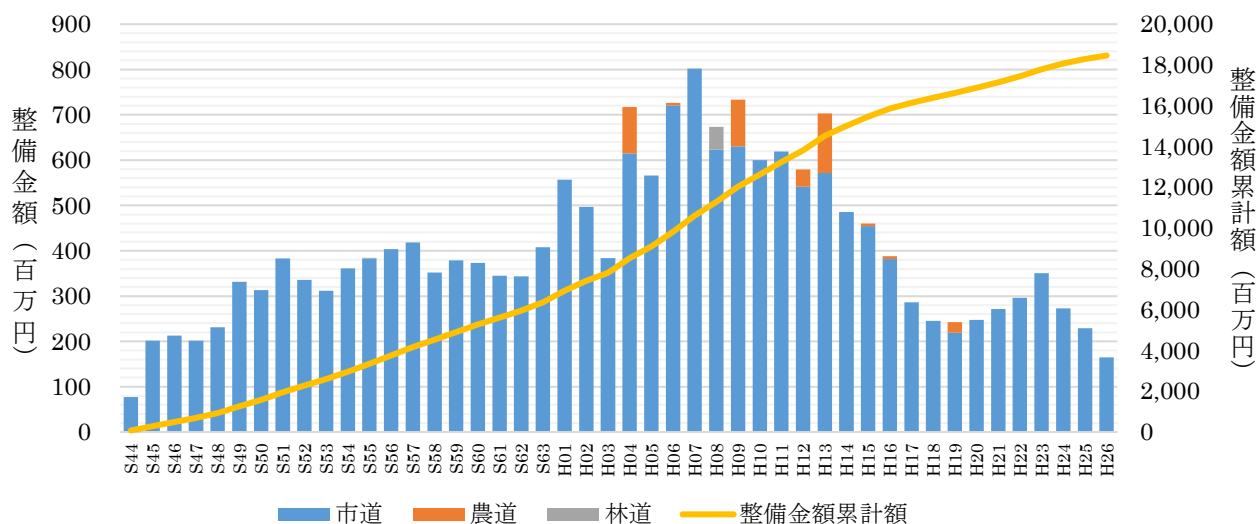
※5 減価償却費・・・ 長期使用する資産の取得金額を、耐用年数にわたって定期的に費用化したもの。

2. 道路

道路（市道・農道・林道）の年度別整備状況は下図のようになります。

整備金額累計額は約 185 億円にのびります。

図表 道路全体の年度別整備金額（単位：百万円）



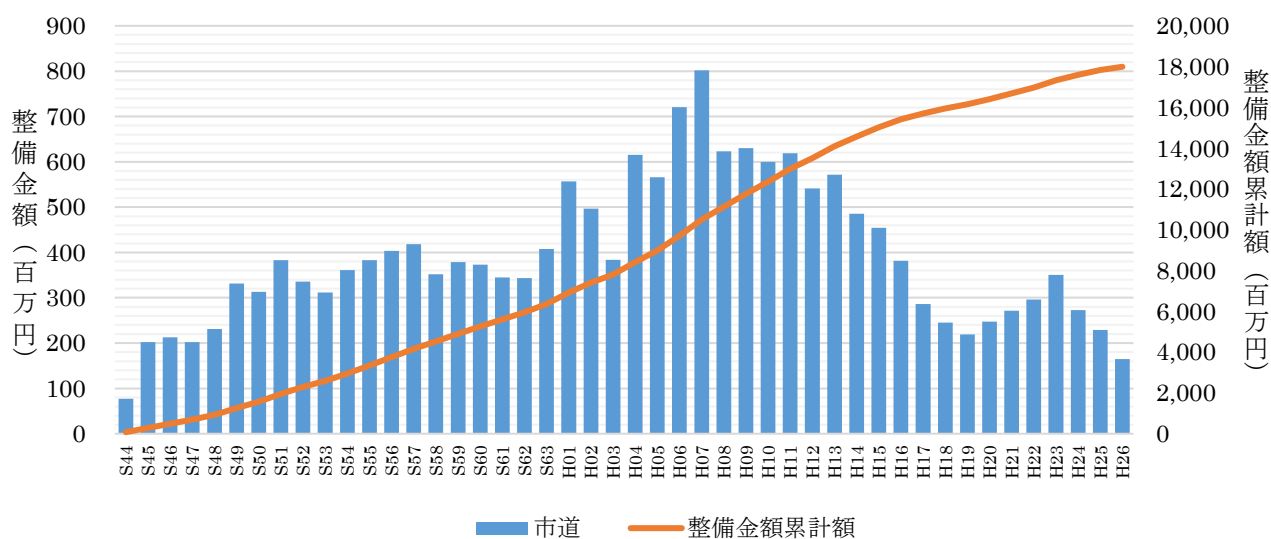
出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

2-1. 市 道

市道整備に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。

整備金額累計額は約 180 億円です。総延長は約 540km、面積は約 264 万㎡です。

図表 市道の年度別整備金額（単位：百万円）



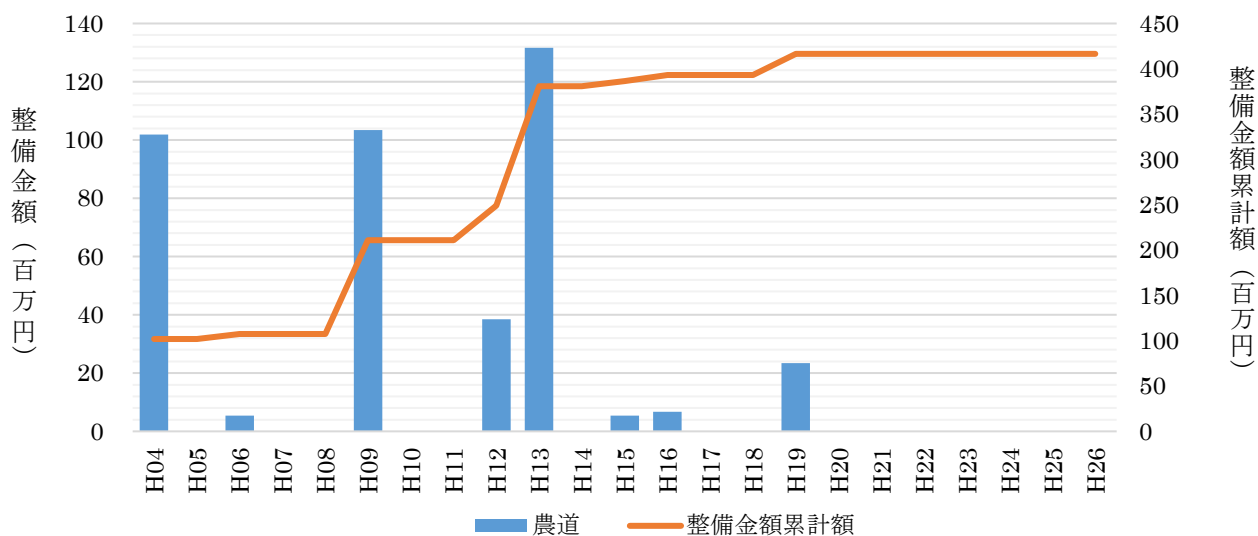
出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

2-2. 農 道

市道整備に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。

総面積は 31 路線で約 9 万 m²、整備金額累計額は約 4 億円にのびります。

図表 農道の年度別整備金額（単位：百万円）



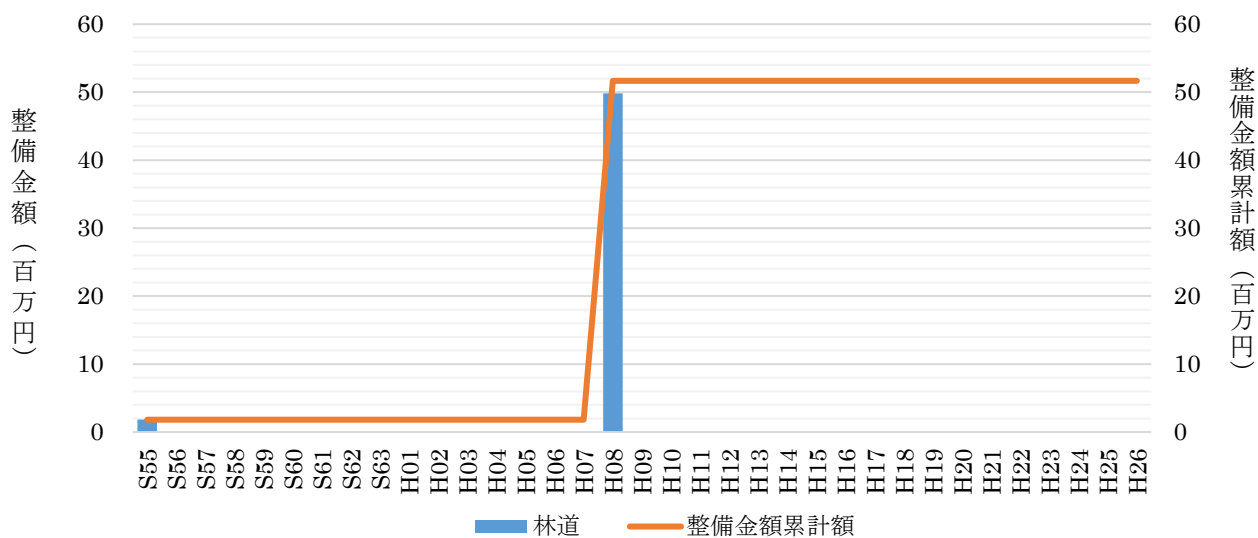
出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

2-3. 林 道

林道整備に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。

総面積は 2 路線で約 4 千 m²、整備金額累計額は約 5 千万円にのびります。

図表 林道の年度別整備金額（単位：百万円）



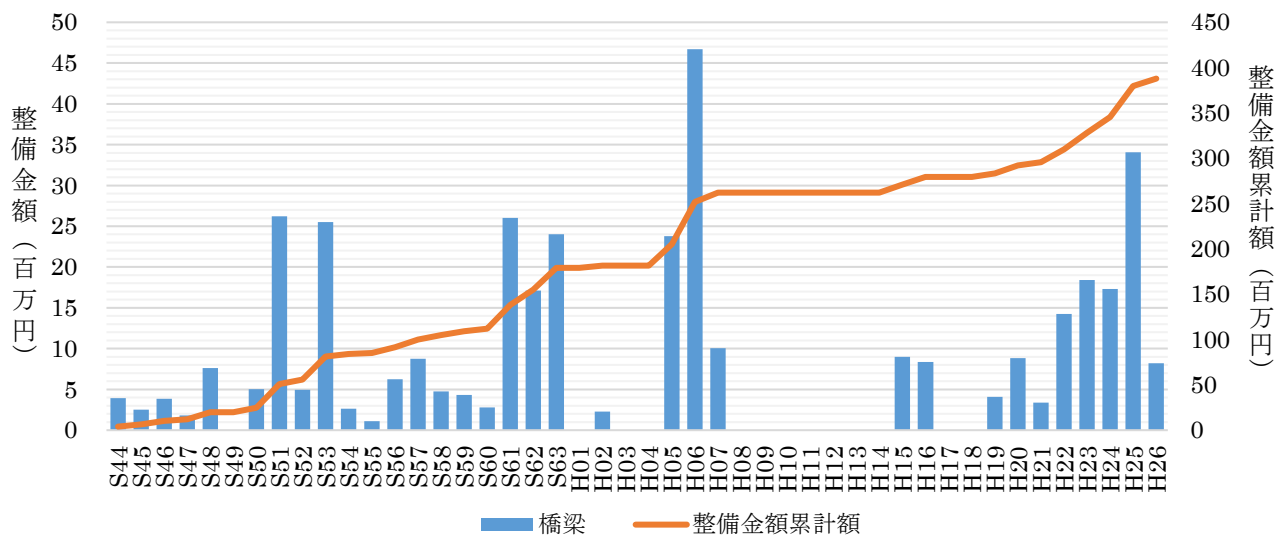
出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

3. 橋 梁

橋梁整備に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。

総面積は、274 箇所で約 1 万 9 千㎡です。整備金額累計額は約 4 億円です。

図表 橋梁の年度別整備金額（単位：百万円）



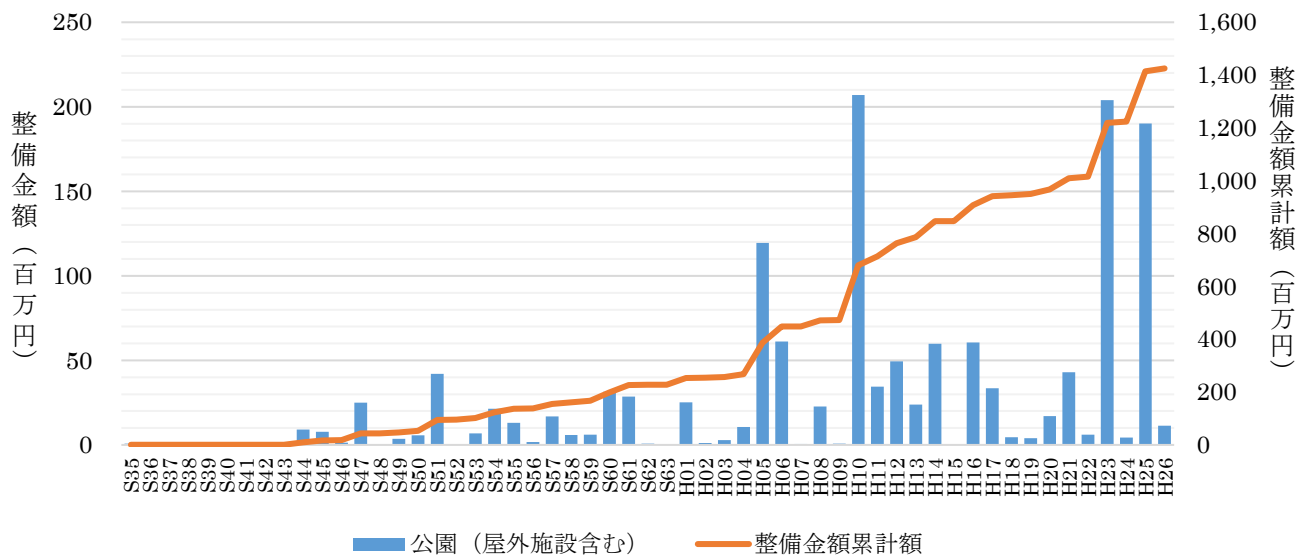
出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

4. 公 園（屋外施設含む）

公園整備に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。

市が所有している公園（屋外施設）は、94箇所の公園他で、整備金額累計額は約14億円です。

図表 公園の年度別整備金額（単位：百万円）



出典：「平成26年度固定資産台帳」

主な公園・屋外施設内の施設は下図のとおりです。

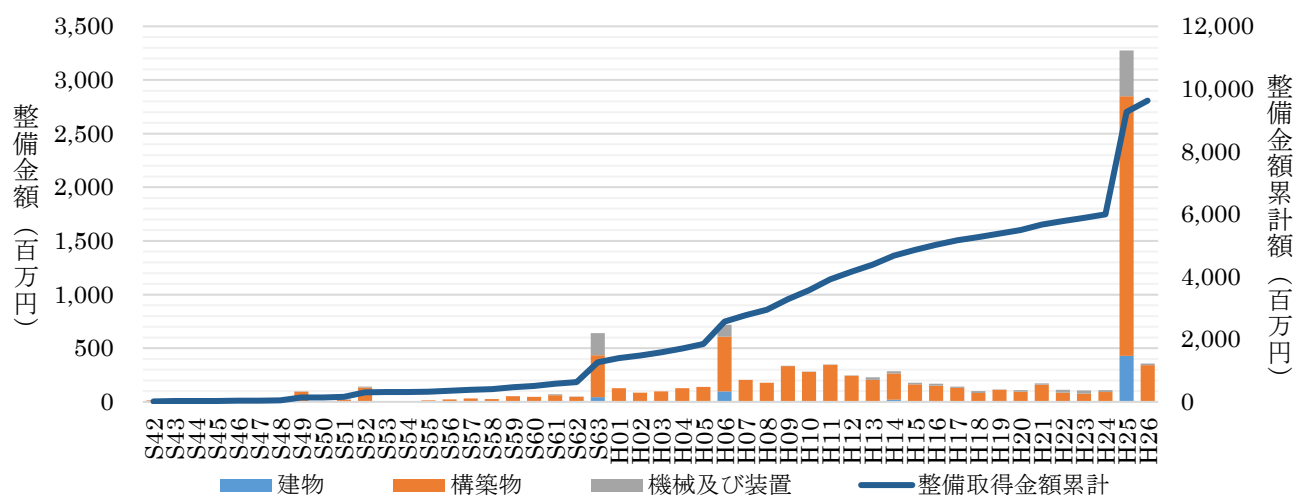
図表 主な公園・屋外施設の名称および施設

主な名称	所在地	整備年月	主な施設
島原市営平成町人工芝グラウンド	平成町 1-1	平成 23 年度(2011 年度)	屋外トイレ
島原市営陸上競技場	上の原三丁目 5643-7	平成 25 年度(2013 年度)	-
中央公園	新町一丁目 127-1	昭和 50 年度(1975 年度)	トイレ、四阿、パーゴラ
島原市営総合運動公園庭球場	上の原三丁目 5643-7	平成 05 年度(1993 年度)	スタンド上屋、管理棟
島原市有明の森運動公園	湯江丁 3621-1	昭和 47 年度(1972 年度)	ポンプ室、倉庫、トイレ、夜間照明施設
島原総合運動公園	上の原三丁目 6661	昭和 50 年度(1975 年度)	トイレ、四阿
ひょうたん池公園	南下川尻町 9336	平成 10 年度(1998 年度)	休憩所、トイレ、四阿、パーゴラ
霊丘公園	弁天町二丁目 7295-2	昭和 44 年度(1969 年度)	トイレ、夜間照明施設
島原市営三会ふれあい運動広場	広高野町甲 1265	平成 05 年度(1993 年度)	東屋、トイレ
有明の森フラワー公園	湯江乙 2524-607	平成 05 年度(1993 年度)	東屋、トイレ、ダチョウ餌小屋、小動物飼育舎

5. 上水道

上水道施設等整備に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。
23箇所の配水池と配水管延長約325kmが存在し、整備金額は約99億円に上ります。
構築物が全体の約81%を占め、内、送配水及び給水設備が約91%を占めています。

図表 上水道の年度別整備金額（単位：百万円）



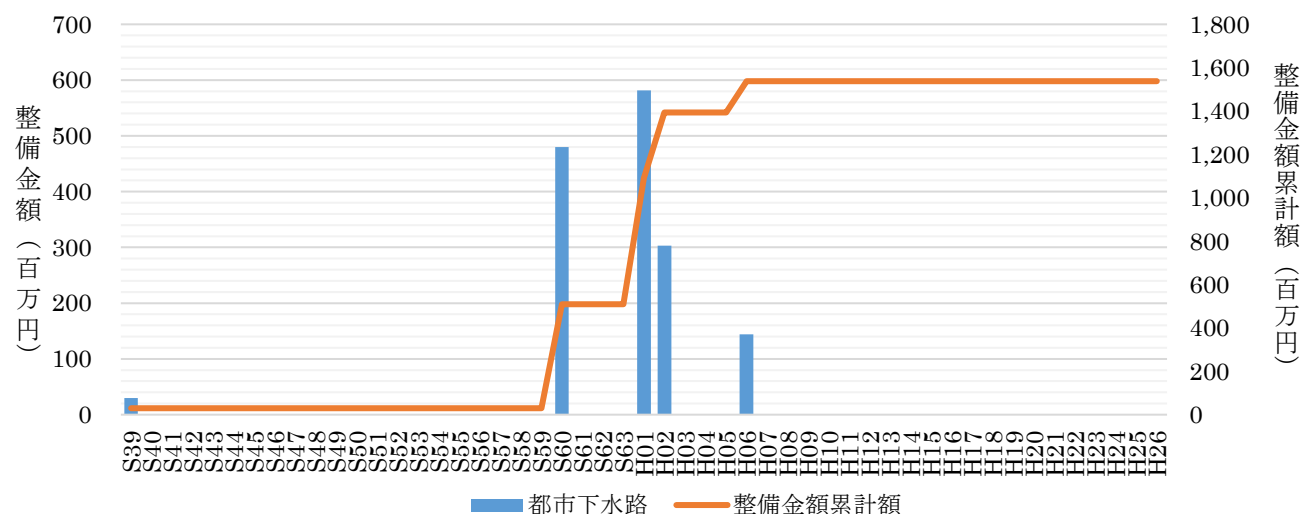
出典：「平成 26 年度上水道固定資産台帳」

※事業統合により、平成 25 年度の金額が突出している

6. 都市下水路

都市下水道整備に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。
総延長は5本で約6km、整備金額累計額は約15億円にのびります。

図表 都市下水路の年度別整備金額（単位：百万円）



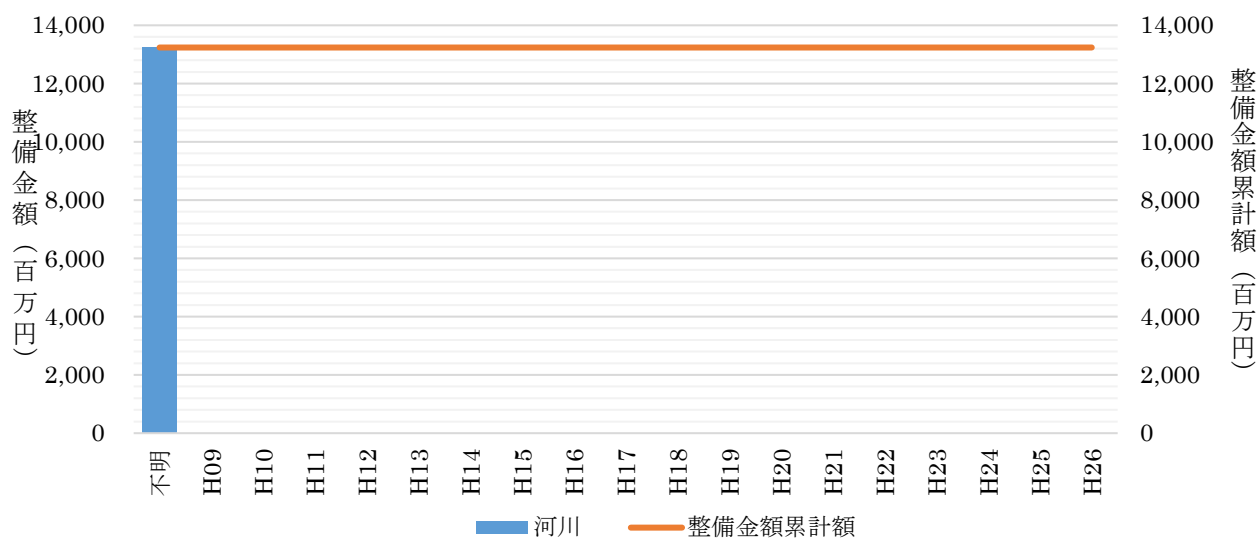
出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

7. 河川

河川整備に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。

整備金額累計額は約 132 億円にのびります。

図表 河川の年度別整備金額（単位：百万円）



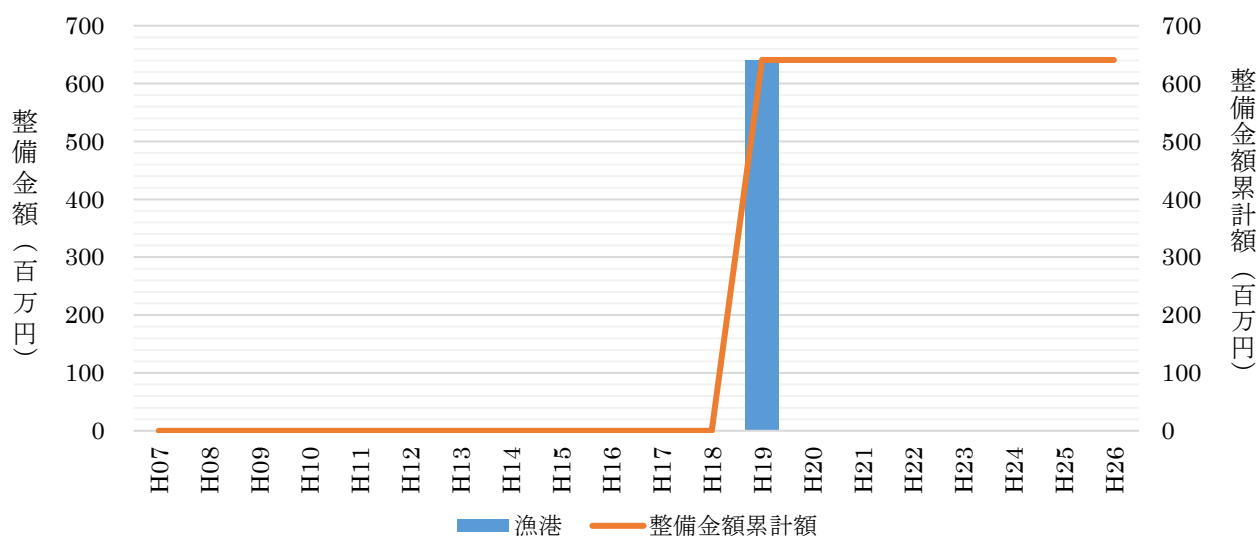
出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

8. 漁港

漁港整備に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。

「枯木漁港」、「三会漁港」、「松尾漁港」、「大三東漁港」、「湯江漁港」、「猛島漁港」の 6 施設で、整備金額累計額は約 6 億円にのびります。

図表 漁港の年度別整備金額（単位：百万円）

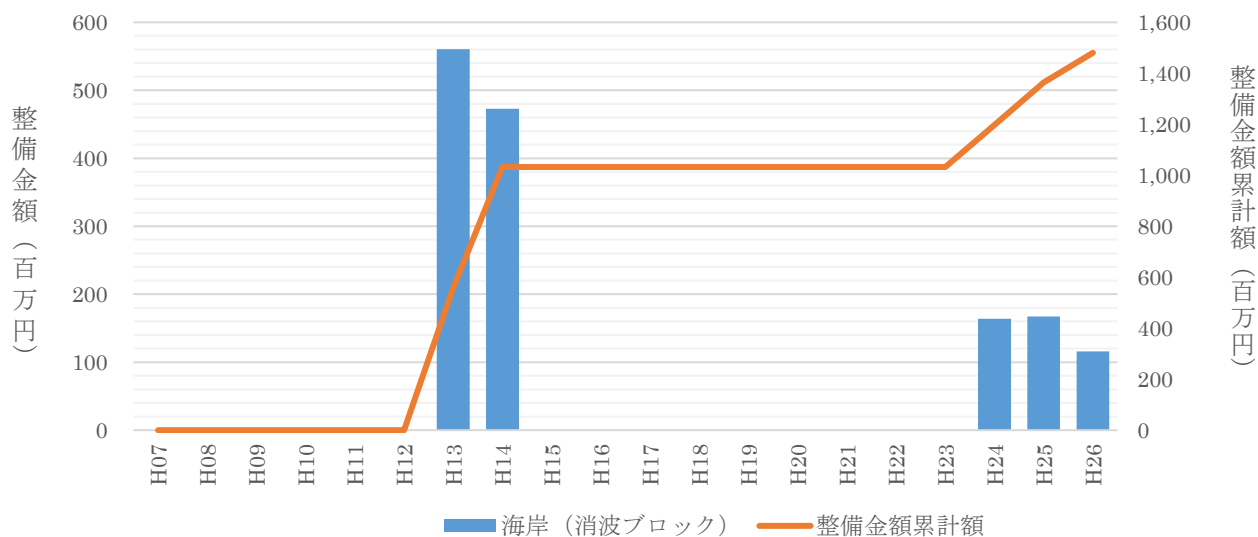


出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

9. 海岸（消波ブロック）

海岸（消波ブロック）に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。
整備金額累計額は約15億円にのびります。

図表 海岸（消波ブロック）の年度別整備金額（単位：百万円）

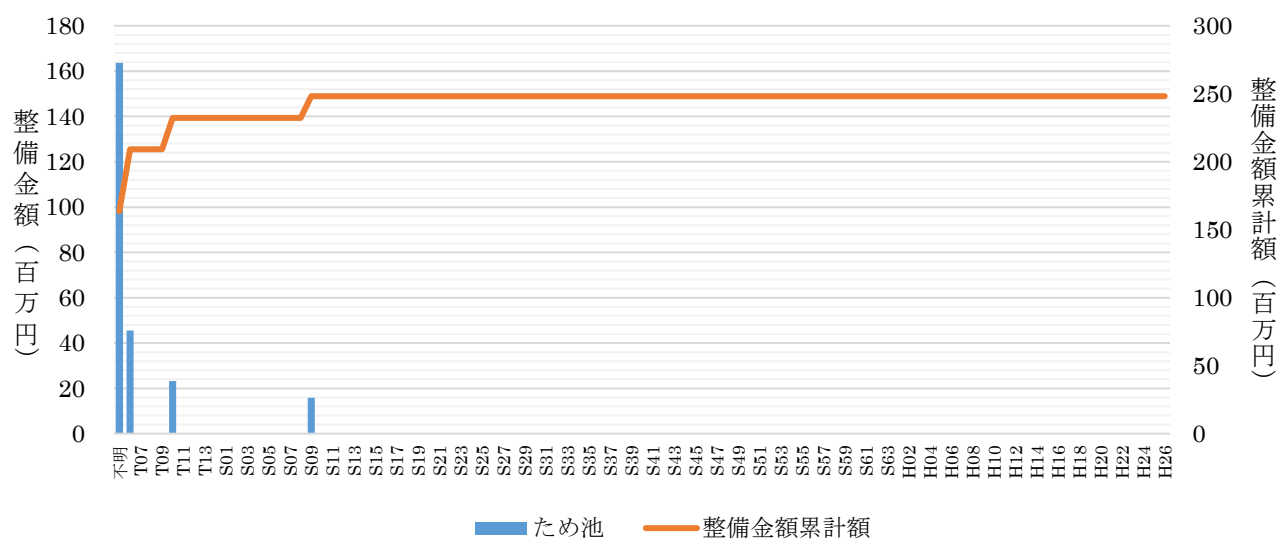


出典：「平成26年度固定資産台帳」

10. ため池

ため池整備に関しては、過去の整備金額を整理すると下図のようになります。
整備金額累計額は約2億円にのびります。

図表 ため池の年度別整備金額（単位：百万円）



出典：「平成26年度固定資産台帳」

第4章 機能別の現状と分析

1. 市民文化系施設

市民文化系施設は、「1-1. 文化施設」について分析を行います。

1-1. 文化施設

(1) 施設概要

①施設一覧

文化施設は、森岳地区に1施設、有明地区に1施設あり、全体で2施設あります。総延床面積は10,923㎡です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
森岳	島原文化会館	城内一丁目 1177-2	昭和 49 年度(1974 年度)	5,085	2	単独
有明	島原市有明総合文化会館	大三東戊 1382	平成 10 年度(1998 年度)	5,838	4	複合 (主)
合 計		-	-	10,923	-	-

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
森岳	島原文化会館	地域住民の文化教養の向上と福祉の向上の増進を図る
有明	島原市有明総合文化会館	地域住民の文化教養の向上と福祉の増進を図る

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。すべて指定管理にて運営されています。

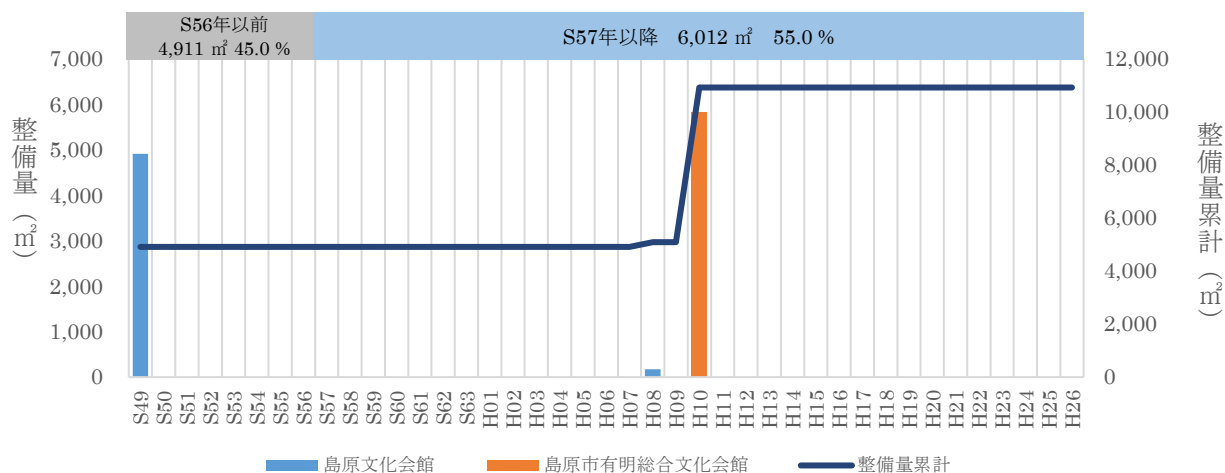
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数	主管課
森岳	島原文化会館	9:00～22:00	月、12/29～1/3	指定管理	309	社会教育課
有明	島原市有明総合文化会館	9:00～22:00	火、12/29～1/3	指定管理	309	社会教育課

④ 築年別整備状況

「島原文化会館」は昭和56年度以前に建設されており、築後40年が経過しています。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成26年度固定資産台帳」

⑤ 建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	
森岳	島原文化会館	3	2	-	-	-	-	-	1
有明	島原市有明総合文化会館	1	1	-	-	-	-	-	-
合 計		4	3	0	0	0	0	0	1

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上(体育館1階以上)、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
森岳	島原文化会館	-	○	-	○	○	○	○	2	-
有明	島原市有明総合文化会館	○	○	○	○	-	○	○	5	-

⑥老朽化状況

「島原文化会館」は、更新検討時期施設（老朽化比率 80%以上）となっています。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
森岳	島原文化会館	昭和 49 年度(1974 年度)	1,121,089,500	972,886,859	86.8%
有明	島原市有明総合文化会館	平成 10 年度(1998 年度)	1,996,911,000	702,912,672	35.2%
合 計		-	3,118,000,500	1,675,799,531	53.7%

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

①利用状況

平成 22 年度と平成 26 年度の利用者数を比較すると、「島原文化会館」、「島原市有明総合文化会館」共に減少しています。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H26 年度／ H22 年度	H26 開館日 平均（人）
森岳	島原文化会館	90,023	89,462	81,630	82,902	74,632	0.83	241.5
有明	島原市有明総合文化会館	61,048	55,808	64,518	57,955	59,435	0.97	192.3
合 計		151,071	145,270	146,148	140,857	134,067	0.89	216.9

②稼働状況

当該機能分類の各諸室の稼働状況は、以下のとおりです。

図表 稼働状況

地区	施設名称	諸室名称	面積 (㎡)	利用 定員	年間貸出 可能時間※1	年間 貸出時間	稼働率 (%)	年間 利用人数
森岳	島原文化会館	大ホール	1,055	1,202	4,017	987	24.6	38,912
		中ホール	360	400	4,017	1,098	27.3	17,142
		小ホール A	108	72	4,017	989	24.6	3,799
		小ホール B	72	48	4,017	1,024	25.5	2,223
		展示室 A	194	-	4,017	1,152	28.7	6,678
		展示室 B(多目的ホール)	62	-	4,017	866	21.6	693
		会議室	36	18	4,017	300	7.5	366
		和室	43	30	4,017	459	11.4	833
		ロビー	160	-	4,017	921	22.9	3,986
		合 計	2,090	1,770	36,153	7,796	21.6	74,632
有明	島原市有明総合文化会館※2	大ホール	600	700	4,017	755	18.8	18,504
		多目的ホール	375	234	4,017	855	21.3	12,594
		リハーサル室	122	-	4,017	1,788	44.5	7,353
		楽屋(洋室)	32	-	4,017	337	8.4	422
		楽屋(和室)	31	-	4,017	320	8.0	342
		研修室	118	90	4,017	1,385	34.5	4,692
		和室	84	-	4,017	853	21.2	4,189
		視聴覚室	104	63	4,017	738	18.4	4,036
		会議室	57	20	4,017	464	11.6	878
		市民ギャラリー	175	-	4,017	180	4.5	6,406
		楽屋(事務室)	7	-	4,017	98	2.4	19
		合 計	1,705	1,107	44,187	7,773	17.6	59,435
		合 計	3,795	2,877	80,340	15,569	19.4	134,067

※1 年間貸出可能時間・・・309日×13時間/日=4,017

※2「島原市有明総合文化会館」内の「有明図書館」の稼働状況は、「2-2. 図書館」に記載

(3) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況(単位:千円)

地区	施設名称	01 人件 費	02 物件費	03 経費	04 維持 補修費	01~04 小計	05 減価 償却費	01~05 合計	利用者数 (人)	1人 当たり
森岳	島原文化会館	0	40,360	1,272	5,367	46,999	22,384	69,383	74,632	0.9
有明	島原市有明総合文化会館	0	29,927	934	3,939	34,800	39,938	74,738	59,435	1.3
	合 計	0	70,287	2,206	9,306	81,799	62,322	144,121	134,067	-
	平 均	0	35,144	1,103	4,653	40,900	31,161	72,061	67,034	1.1

2. 社会教育系施設

社会教育系施設は、「2-1. 公民館」、「2-2. 図書館」、「2-3. その他社会教育系施設」の3項目について分析を行います。

2-1. 公民館

(1) 施設概要

①施設一覧

公民館は、杉谷地区、森岳地区、霊丘地区、白山地区、安中地区、有明地区に1施設ずつあり、全体で6施設あります。総延床面積は7,152 m²です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (m ²)	階数	単独 複合
森岳	森岳公民館	城内一丁目 1177 番地イ第 3	昭和 44 年度(1969 年度)	1,353	2	単独
霊丘	霊丘公民館	新町二丁目 103 番地 1	昭和 50 年度(1975 年度)	1,029	3	単独
白山	白山公民館	西八幡町 7657	昭和 58 年度(1983 年度)	971	2	単独
杉谷	杉谷公民館	宇土町乙 687-1	平成 10 年度(1998 年度)	1,122	2	単独
安中	安中公民館	大下町丙 1114-1	昭和 53 年度(1978 年度)	786	2	単独
有明	有明公民館	大三東戊 1438-1	昭和 48 年度(1973 年度)	1,891	2	単独
合 計		-	-	7,152	-	-

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
森岳	森岳公民館	住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする
霊丘	霊丘公民館	
白山	白山公民館	
杉谷	杉谷公民館	
安中	安中公民館	
有明	有明公民館	

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。すべて市の直営にて運営されています。

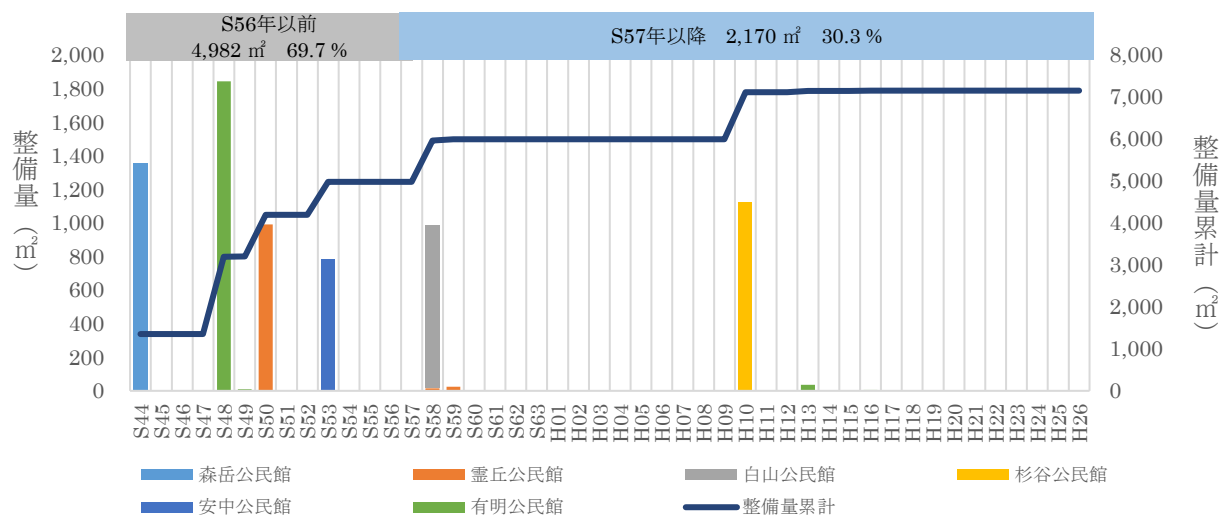
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間開館日数	主管課
森岳	森岳公民館	9:00～22:00	12/29～1/3	直営	359	社会教育課
霊丘	霊丘公民館	9:00～22:00	12/29～1/3	直営	359	社会教育課
白山	白山公民館	9:00～22:00	12/29～1/3	直営	359	社会教育課
杉谷	杉谷公民館	9:00～22:00	12/29～1/3	直営	359	社会教育課
安中	安中公民館	9:00～22:00	12/29～1/3	直営	359	社会教育課
有明	有明公民館	9:00～22:00	12/29～1/3	直営	359	社会教育課

④ 築年別整備状況

「森岳公民館」、「有明公民館」、「霊丘公民館」、「安中公民館」が昭和56年度以前に建設されています。
「白山公民館」は新耐震基準に適合していますが、築後31年が経過しており老朽化が進んでいます。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成26年度固定資産台帳」

⑤ 建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	
森岳	森岳公民館	1	-	1	-	1	1	-	-
霊丘	霊丘公民館	3	2	1	1	-	-	-	-
白山	白山公民館	1	1	-	-	-	-	-	-
杉谷	杉谷公民館	1	1	-	-	-	-	-	-
安中	安中公民館	1	-	1	1	-	-	-	-
有明	有明公民館	4	2	1	-	1	1	-	1
合 計		11	6	4	2	2	2	0	1

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上(体育館1階以上)、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
森岳	森岳公民館	-	-	-	○	-	-	-	-	-
霊丘	霊丘公民館	○	-	○	○	-	○	○	1	-
白山	白山公民館	○	-	-	○	-	○	○	1	-
杉谷	杉谷公民館	○	-	○	○	-	○	○	1	-
安中	安中公民館	-	-	-	○	-	-	-	-	-
有明	有明公民館	○	○	○	○	-	-	○	1	-

⑥老朽化状況

公民館は、全体的に老朽化が進んでおり、「森岳公民館」は更新検討時期施設（老朽化比率 80%以上）、「霊丘公民館」、「白山公民館」、「安中公民館」、「有明公民館」は更新検討施設（老朽化比率 60%以上）となっています。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
森岳	森岳公民館	昭和 44 年度(1969 年度)	182,520,000	164,268,000	90.0%
霊丘	霊丘公民館	昭和 50 年度(1975 年度)	168,570,800	132,282,809	78.5%
白山	白山公民館	昭和 58 年度(1983 年度)	133,400,000	82,708,000	62.0%
杉谷	杉谷公民館	平成 10 年度(1998 年度)	210,036,960	67,217,728	32.0%
安中	安中公民館	昭和 53 年度(1978 年度)	108,446,424	78,083,783	72.0%
有明	有明公民館	昭和 48 年度(1973 年度)	129,303,100	102,741,535	79.5%
合 計		-	932,277,284	627,301,855	67.3%

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

①利用状況

平成 22 年度と平成 26 年度の利用者数を比較すると、「杉谷公民館」、「森岳公民館」、「霊丘公民館」、「白山公民館」は減少しており、「安中公民館」、「有明公民館」は増加しています。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H26 年度／ H22 年度	H26 開館日 平均（人）
森岳	森岳公民館	52,153	44,340	49,673	48,018	42,325	0.81	117.9
霊丘	霊丘公民館	32,704	31,376	30,350	30,724	27,178	0.83	75.7
白山	白山公民館	31,255	33,652	33,511	32,749	29,982	0.96	83.5
杉谷	杉谷公民館	25,660	28,018	30,292	30,733	25,430	0.99	70.8
安中	安中公民館	15,137	16,983	17,587	22,668	20,898	1.38	58.2
有明	有明公民館	33,703	32,378	30,476	31,670	36,297	1.07	101.1
合 計		190,612	186,747	191,889	196,562	182,110	0.95	84.5

②稼働状況

当該機能分類の各諸室の稼働状況は、以下のとおりです。

図表 稼働状況

地区	施設名称	諸室名称	面積 (㎡)	利用定員	年間 貸出可能時間※	年間 貸出時間	稼働率 (%)	年間 利用人数
森岳	森岳公民館	101 号室	50	40	4,667	1,594	34.2	5,783
		102 号室	16	20	4,667	816	17.5	3,823
		茶室	16	10	4,667	736	15.8	2,034
		調理研修室	108	36	4,667	572	12.3	1,952
		201 号室	50	40	4,667	1,057	22.6	5,605
		202 号室	50	40	4,667	1,066	22.8	5,712
		203 号室	13	20	4,667	880	18.9	2,614
		205 号室	16	10	4,667	1,039	22.3	1,984
		講堂（大ホール）	166	100	4,667	1,301	27.9	10,412
		玄関ロビー	-	-	4,667	228	4.9	2,406
合 計	485	316	46,670	9,289	19.9	42,325		
霊丘	霊丘公民館	大ホール	180	100	4,667	1,121	24.0	12,294
		講義室	72	36	4,667	688	14.7	4,951
		学習室	34	24	4,667	897	19.2	3,455
		2 階和室	72	36	4,667	746	16.0	2,867
		1 階和室	47	24	4,667	650	13.9	3,087
		調理研究室	76	36	4,667	159	3.4	524
		合 計	481	256	28,002	4,261	15.2	27,178
白山	白山公民館	1・2 研修室	35	30	4,667	954	20.4	3,013
		3・4 研修室	40	40	4,667	684	14.7	5,010
		調理研修室	30	30	4,667	172	3.7	423
		図書室	45	20	4,667	0	0.0	1,871
		大ホール	196	200	4,667	1,316	28.2	15,365
		講義室	84	50	4,667	689	14.8	4,300
		合 計	430	370	28,002	3,815	13.6	29,982
杉谷	杉谷公民館	1 階和室	50	40	4,667	663	14.2	3,568
		大ホール	266	210	4,667	1,513	32.4	11,849
		図書室	53	11	4,667	188	4.0	368
		調理研究室	72	18	4,667	236	5.1	2,620
		2 階講義室	82	42	4,667	907	19.4	4,577
		2 階和室	23	18	4,667	413	8.8	720
		陶芸室	44	20	4,667	831	17.8	1,728
合 計	590	359	32,669	4,751	14.5	25,430		
安中	安中公民館	和室（1 F）	34	20	4,667	626	13.4	3,278
		講堂	198	150	4,667	1,087	23.3	12,686
		調理室	53	20	4,667	192	4.1	882
		和室（2 F）	59	35	4,667	256	5.5	2,361
		講義室	36	20	4,667	420	9.0	1,691
		合 計	380	245	23,335	2,581	11.1	20,898
有明	有明公民館	調理実習室	85	25	4,667	266	5.7	578
		和室(大)	66	40	4,667	709	15.2	4,159
		和室(小)	49	30	4,667	1,274	27.3	4,778
		講義室	84	42	4,667	531	11.4	5,773
		大ホール	184	135	4,667	1,184	25.4	14,007
		情報教育室	48	13	4,667	232	5.0	1,074
		創作室	84	48	4,667	1,680	36.0	1,893
		相談室	42	10	4,667	506	10.8	1,380
		ロビー	112	32	4,667	271	5.8	2,655
合 計	754	375	42,003	6,653	15.8	36,297		
合 計			3,120	1,921	200,681	31,350	15.6	182,110

※年間貸出可能時間・・・359 日×13 時間／日=4,667

(3) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01	02	03	04	01～04	05	01～05	利用者数 (人)	1人 当たり
		人件費	物件費	経費	維持補修費	小計	減価償却費	合計		
森岳	森岳公民館	9,046	4,476	367	830	14,719	3,650	18,369	42,325	0.4
霊丘	霊丘公民館	9,046	5,433	405	858	15,742	3,342	19,084	27,178	0.7
白山	白山公民館	9,046	4,729	281	897	14,953	2,668	17,621	29,982	0.6
杉谷	杉谷公民館	9,046	5,432	271	949	15,698	4,201	19,899	25,430	0.8
安中	安中公民館	9,046	4,680	287	891	14,904	2,169	17,073	20,898	0.8
有明	有明公民館	9,046	5,747	714	1,059	16,566	2,665	19,231	36,297	0.5
合 計		54,276	30,497	2,325	5,484	92,582	18,695	111,277	182,110	-
平 均		9,046	5,083	388	914	15,430	3,116	18,546	30,352	0.6

2-2. 図書館

(1) 施設概要

①施設一覧

図書館は、森岳地区に1施設あります。総延床面積は1,655 m²です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (m ²)	階数	単独 複合
森岳	島原図書館	城内一丁目 1202	昭和 60 年度(1985 年度)	1,655	2	単独
合 計		-	-	1,655	-	-

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
森岳	島原図書館	市民の教養・文化・調査・レクリエーション等に資するため

③運営状況

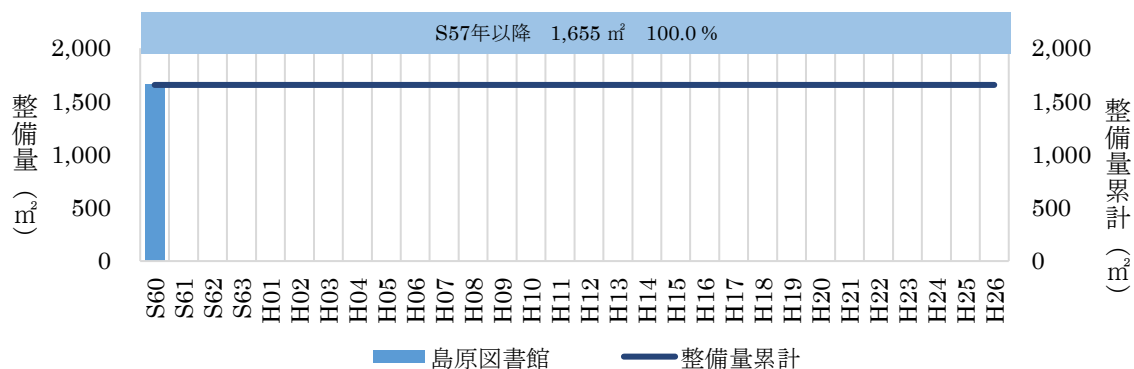
当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。

図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数	主管課
森岳	島原図書館	10:00～18:00 金曜日 10:00～20:00 (集会室 10:00～22:00)	月、12/27～1/4、5/6～5/8、 毎月月末	指定管理	288	社会教育課

④築年別整備状況

「島原図書館」は昭和 57 年度以降に建設されており、新耐震基準に適合しています。

図表 築年別整備状況 (単位: m²)

出典: 「平成 26 年度固定資産台帳」

⑤建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	不要
森岳	島原図書館	1	1	-	-	-	-	-	-
合 計		1	1	0	0	0	0	0	0

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上(体育館1階以上)、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
森岳	島原図書館	○	○	-	○	-	○	-	-	-

⑥老朽化状況

図書館の老朽化の状況は、以下のとおりです。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
森岳	島原図書館	昭和60年度(1985年度)	256,505,000	149,445,845	58.3%
合 計		-	256,505,000	149,445,845	58.3%

出典：「平成26年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

①利用状況

平成22年度から平成26年度の利用者数を比較すると、年々減少傾向にあります。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／H22年度	H26開館日平均(人)
森岳	島原図書館	40,237	39,529	38,258	35,385	36,928	0.92	128.2
合 計		40,237	39,529	38,258	35,385	36,928	0.92	128.2

②稼働状況

当該機能分類の各諸室の稼働状況は、以下のとおりです。

図表 稼働状況

地区	施設名称	資料		H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H26 年度 稼働率 (%)
森岳	島原図書館	図書資料	蔵書数	107,519	110,817	113,574	116,065	117,977	139.2
			貸出数	175,121	176,980	170,719	161,210	164,282	
		視聴覚資料	蔵書数	4,455	4,519	4,354	4,442	4,535	45.6
			貸出数	2,879	2,515	2,195	1,961	2,069	
		蔵書数 合計		111,974	115,336	117,928	120,507	122,512	135.8
		貸出数 合計		178,000	179,495	172,914	163,171	166,351	
有明	有明図書館*	図書資料	蔵書数	69,089	71,172	72,596	74,011	75,212	102.3
			貸出数	82,667	83,727	79,803	78,420	76,973	
		視聴覚資料	蔵書数	1,113	1,167	1,206	1,218	1,217	157.2
			貸出数	1,219	1,531	1,600	1,861	1,913	
		蔵書数 合計		70,202	72,339	73,802	75,229	76,429	103.2
		貸出数 合計		83,886	85,258	81,403	80,281	78,886	
蔵書数 合計				182,176	187,675	191,730	195,736	198,941	123.3
貸出数 合計				261,886	264,753	254,317	243,452	245,237	

※「島原市有明総合文化会館」内に設置

(3) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況 (単位：千円)

地区	施設名称	01 人件費	02 物件費	03 経費	04 維持補修費	01～04 小計	05 減価償却費	01～05 合計	利用者数 (人)	1 人 当たり
森岳	島原図書館	126	47,700	51	1,016	48,893	5,152	54,045	36,928	1.5
合 計		126	47,700	51	1,016	48,893	5,152	54,045	36,928	-
平 均		126	47,700	51	1,016	48,893	5,152	54,045	36,928	1.5

2-3. その他社会教育系施設

(1) 施設概要

①施設一覧

その他社会教育系施設は、霊丘地区に1施設、有明地区に2施設あり、全体で3施設あります。総延床面積は405㎡です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
霊丘	旧島原藩薬園跡（休憩所）	小山町 4703-2	昭和 53 年度(1978 年度)	47	1	単独
有明	有明庁舎別館（元教育委員会事務局）	大三東戊 1438-1	平成 01 年度(1989 年度)	165	1	単独
	島原市有明歴史民俗資料館	大三東戊 1447	昭和 61 年度(1986 年度)	193	1	単独
合 計		-	-	405	-	-

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
霊丘	旧島原藩薬園跡（休憩所）	郷土文化の向上に資する
有明	有明庁舎別館（元教育委員会事務局）	地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 155 条第 1 項の規定に基づき、市長の権限に属する事務を分掌させるため、支所及び出張所を置く
	島原市有明歴史民俗資料館	島原市有明町の歴史民俗、産業、自然科学に関する資料の収集保存を本務とし、副次的に市民の観覧に供するため設置

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。

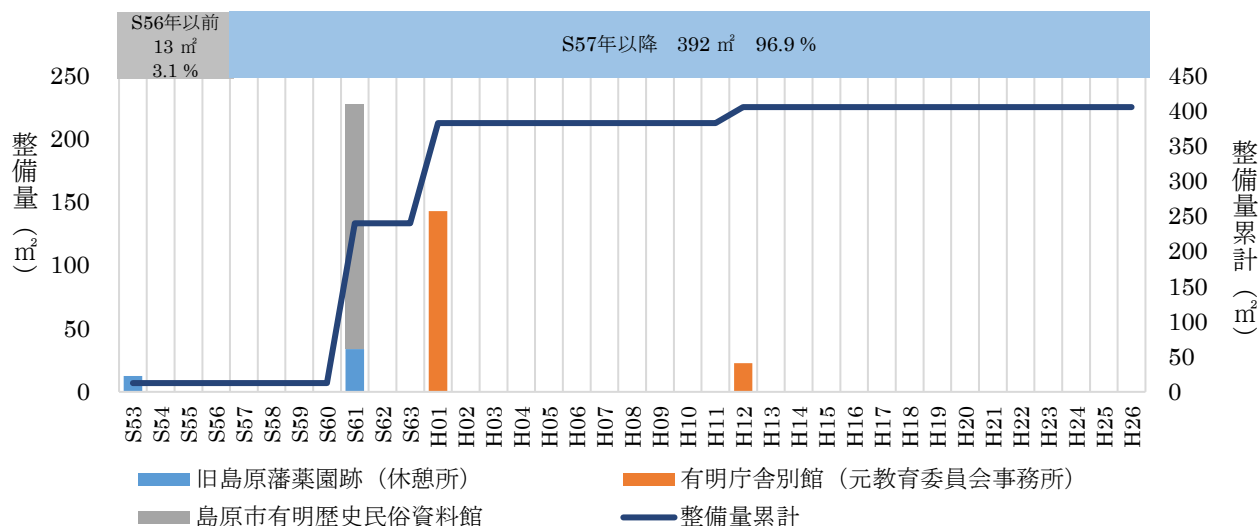
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間開館日数	主管課
霊丘	旧島原藩薬園跡（休憩所）	9:30～16:30	12/29～1/3	直営	359	社会教育課
有明	有明庁舎別館（元教育委員会事務局）	8:30～17:15	土日祝	直営	240	有明支所
	島原市有明歴史民俗資料館	9:00～16:00	見学予定がない日	直営	20	社会教育課

④ 築年別整備状況

その他社会教育系施設は、ほとんどの建物が新耐震基準を満たしています。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

⑤ 建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	
霊丘	旧島原藩薬園跡（休憩所）	1	-	-	-	-	-	-	1
有明	有明庁舎別館（元教育委員会事務所）	2	2	-	-	-	-	-	-
	島原市有明歴史民俗資料館	1	1	-	-	-	-	-	-
合 計		4	3	0	0	0	0	0	1

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上(体育館1階以上)、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
霊丘	旧島原藩薬園跡（休憩所）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有明	有明庁舎別館（元教育委員会事務所）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	島原市有明歴史民俗資料館	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑥老朽化状況

その他社会教育系施設は、全体的に老朽化が進んでおり、「旧島原藩薬園跡（休憩所）」は更新検討時期施設（老朽化比率 80%以上）、「有明庁舎別館（元教育委員会事務所）」、「島原市有明歴史民俗資料館」は更新検討施設（老朽化比率 60%以上）となっています。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
霊丘	旧島原藩薬園跡（休憩所）	昭和 53 年度(1978 年度)	6,600,000	6,536,999	99.0%
有明	有明庁舎別館（元教育委員会事務所）	平成 01 年度(1989 年度)	27,630,100	18,012,903	65.2%
	島原市有明歴史民俗資料館	昭和 61 年度(1986 年度)	19,969,000	15,096,564	75.6%
合 計		-	54,199,100	39,646,466	73.1%

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

①利用状況

平成 22 年度と平成 26 年度の利用者数を比較すると、「島原市有明歴史民俗資料館」は減少しています。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H26 年度／ H22 年度	H26 開館日 平均（人）
霊丘	旧島原藩薬園跡（休憩所）	2,016	2,282	2,290	2,870	1,878	0.93	5.23
有明	有明庁舎別館（元教育委員会事務所）	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	1.00	12.5
	島原市有明歴史民俗資料館	50	52	47	74	33	0.66	1.7
合 計		5,066	5,334	5,337	5,944	4,911	0.97	6.5

②稼働状況

当該機能分類の各諸室の稼働状況は、以下のとおりです。

図表 稼働状況

地区	施設名称	諸室名称	面積 (㎡)	利用 定員	年間 貸出可能数※1	年間 貸出数※1	稼働率 (%)	年間 利用人数
霊丘	旧島原藩薬園跡（休憩所）	-	47	-	359	294	81.9	1,878
		合 計	47	-	359	294	81.9	1,878
有明	有明庁舎別館（元教育委員会事務所）	-	156	-	484	272	56.2	3,000
		合 計	156	-	484	272	56.2	3,000
	島原市有明歴史民俗資料館※2	展示室	193	-	359	20	5.6	33
		合 計	193	-	359	20	5.6	33
合 計			396	-	1,202	586	48.8	4,911

※1 「年間貸出可能数」及び「年間貸出数」の単位・・・日

※2 予約があった場合のみ開館

(3) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01 人件 費	02 物件費	03 経費	04 維持 補修費	01～04 小計	05 減価 償却費	01～05 合計	利用者数 (人)	1人 当たり
霊丘	旧島原藩薬園跡（休憩所）	12	673	54	2	741	59	800	1,878	0.4
有明	有明庁舎別館（元教育委員会事務所）	0	0	0	0	0	745	745	3,000	0.2
	島原市有明歴史民俗資料館	38	2,035	163	5	2,241	526	2,767	33	83.8
合 計		50	2,707	217	7	2,982	1,330	4,312	4,911	-
平 均		17	902	72	2	994	443	1,437	1,637	0.9

※ 千円単位で表記し四捨五入をしているため、合計・平均が合わない場合もある。

3. スポーツ・レクリエーション施設

スポーツ・レクリエーション施設は、「3-1. スポーツ施設」、「3-2. レクリエーション施設」の2項目について分析を行います。

3-1. スポーツ施設

(1) 施設概要

①施設一覧

スポーツ施設は、霊丘地区に9施設、白山地区に1施設、安中地区に2施設、有明地区に5施設あり、全体で17施設あります。総延床面積は23,257㎡です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
霊丘	テニスコート休憩所	上の原三丁目 6661-7	昭和 55 年度(1980 年度)	53	1	単独
	島原市営総合運動公園庭球場テニスコート (休憩所・倉庫)	上の原三丁目 6661-7	昭和 55 年度(1980 年度)	47	1	単独
	市営球場 (本部席)	上の原三丁目 5643-7	平成 18 年度(2006 年度)	267	1	単独
	島原市営陸上競技場管理棟・スタンド	上の原三丁目地内	平成 03 年度(1991 年度)	1,693	3	単独
	島原市営霊丘公園庭球場クラブハウス	弁天町二丁目地内	平成 10 年度(1998 年度)	21	1	単独
	島原市立温水プール	弁天町二丁目 7247-40	昭和 49 年度(1974 年度)	1,092	1	単独
	島原市立有馬武道館	弁天町二丁目 7247-40	昭和 55 年度(1980 年度)	1,322	2	単独
	島原市霊丘公園体育館・弓道場	弁天町二丁目 7295-1	平成 24 年度(2012 年度)	3,445	2	単独
	島原市立屋内相撲場	弁天町二丁目 7330-1	平成 12 年度(2000 年度)	120	1	単独
白山	島原市立れいなん会館	霊南一丁目 18-4	昭和 59 年度(1984 年度)	555	2	単独
安中	島原市営平成町人工芝グラウンドクラブハウス	平成町 1-1	平成 23 年度(2011 年度)	493	2	単独
	島原復興アリーナ	平成町 2-1	平成 11 年度(1999 年度)	9,995	2	単独
有明	島原市有明プール	大三東丁 10-3	平成 04 年度(1992 年度)	1,624	2	単独
	島原市有明青少年武道館	大三東戊 1450	昭和 62 年度(1987 年度)	398	1	単独
	島原市有明体育場	大三東戊 1438-1	昭和 48 年度(1973 年度)	1,040	1	単独
	島原市有明農業者トレーニングセンター	大三東戊 1445	昭和 61 年度(1986 年度)	1,031	2	単独
	有明相撲場	大三東戊 1537-2	昭和 59 年度(1984 年度)	61	1	単独
合 計		-	-	23,257	-	-

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
霊丘	テニスコート休憩所	市民の健康を増進し、体育・スポーツの振興等を図るため広く市民の利用に供する
	島原市営総合運動公園庭球場テニスコート (休憩所・倉庫)	
	市営球場 (本部席)	
	島原市営陸上競技場管理棟・スタンド	
	島原市営霊丘公園庭球場クラブハウス	
	島原市立温水プール	
	島原市立有馬武道館	
	島原市霊丘公園体育館・弓道場	
	島原市立屋内相撲場	

地区	施設名称	設置目的
白山	島原市立れいなん会館	市民がスポーツ活動や各種の行事を通じて、自らの健康保持・増進及び住民交流の促進
安中	島原市営平成町人工芝グラウンドクラブハウス	市民が自然環境の中で、スポーツ及びレクリエーションの場として健康増進、スポーツの振興等に資するため
	島原復興アリーナ	
有明	島原市有明プール	市民の健康を増進し、体育・スポーツの振興等を図るため広く市民の利用に供する
	島原市有明青少年武道館	
	島原市有明体育場	
	島原市有明農業者トレーニングセンター	農業者の健康づくり推進とともに地域連帯感の高揚を図り福利増進に寄与
	有明相撲場	市民が自然環境の中で、スポーツ及びレクリエーションの場として健康増進、スポーツの振興等に資するため

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。

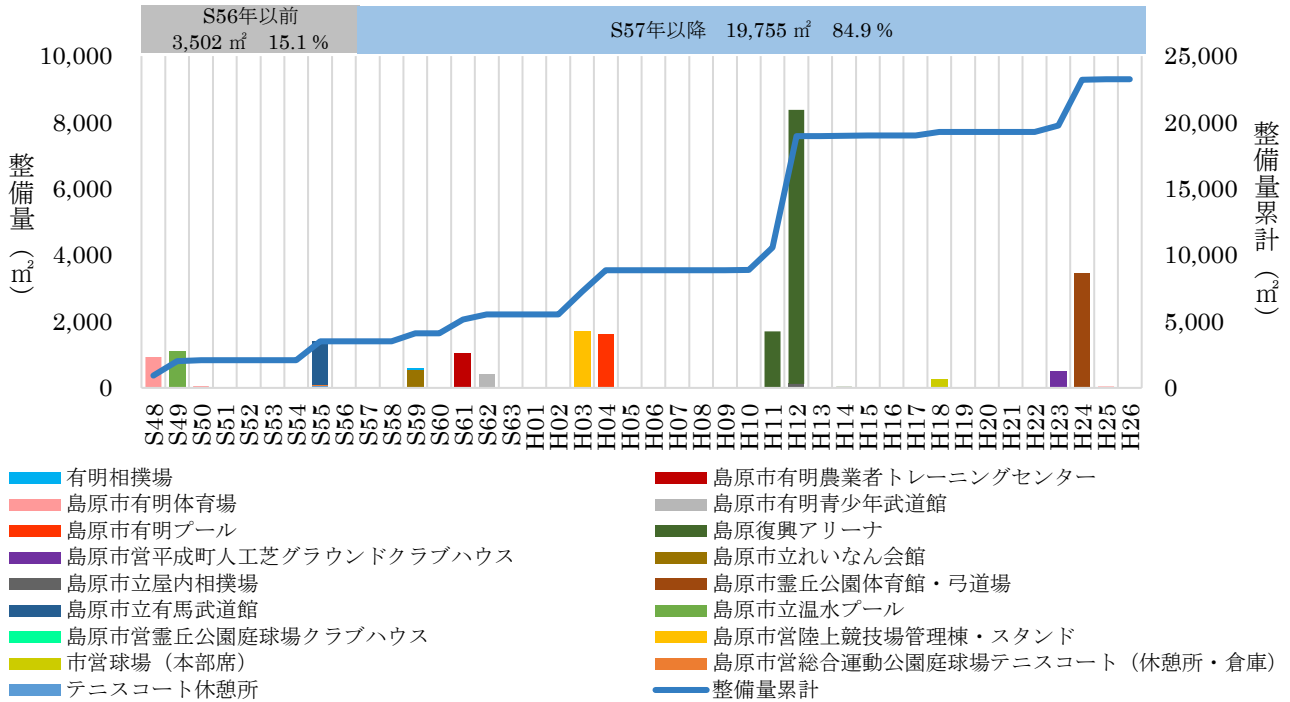
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間 開館日数	主管課
霊丘	テニスコート休憩所	8:00～22:00	12/29～1/3	指定管理	359	スポーツ課
	島原市営総合運動公園庭球場テニスコート（休憩所・倉庫）	8:00～22:00	12/29～1/3	指定管理	359	スポーツ課
	市営球場（本部席）	8:00～18:00	12/29～1/3	指定管理	359	スポーツ課
	島原市営陸上競技場管理棟・スタンド	8:00～22:00	12/29～1/3	指定管理	359	スポーツ課
	島原市営霊丘公園庭球場クラブハウス	8:00～22:00	12/29～1/3	指定管理	359	スポーツ課
	島原市立温水プール	10:00～20:00	月、12/29～1/3	指定管理	308	スポーツ課
	島原市立有馬武道館	9:00～22:00	12/29～1/3	指定管理	359	スポーツ課
	島原市霊丘公園体育館・弓道場	9:00～22:00	12/29～1/3	指定管理	359	スポーツ課
	島原市立屋内相撲場	9:00～22:00	12/29～1/3	指定管理	359	スポーツ課
白山	島原市立れいなん会館	9:00～22:00	月、12/29～1/3	指定管理	308	スポーツ課
安中	島原市営平成町人工芝グラウンドクラブハウス	9:00～21:30	月、12/29～1/3	指定管理	308	スポーツ課
	島原復興アリーナ	9:00～22:00	月、12/29～1/3	指定管理	308	スポーツ課
有明	島原市有明プール	10:00～20:00	火、12/29～1/3	指定管理	308	スポーツ課
	島原市有明青少年武道館	9:00～22:00	12/29～1/3	直営	359	スポーツ課
	島原市有明体育場	9:00～22:00	12/29～1/3	直営	359	スポーツ課
	島原市有明農業者トレーニングセンター	9:00～22:00	12/29～1/3	直営	359	農林課
	有明相撲場	9:00～22:00	12/29～1/3	直営	359	スポーツ課

④ 築年別整備状況

「島原市有明体育場」の体育館、弓道場及び射的場、「島原市立温水プール」、「テニスコート休憩所」、「島原市営総合運動公園庭球場テニスコート（休憩所・倉庫）」、「島原市立有馬武道館」は、昭和 56 年度以前に建設されています。「島原市立れいなん会館」、「有明相撲場」は新耐震基準に適合していますが、築後 30 年を経過しています。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

⑤ 建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	
霊丘	テニスコート休憩所	1	-	-	-	-	-	-	1
	島原市営総合運動公園庭球場テニスコート（休憩所・倉庫）	3	-	-	-	-	-	-	3
	市営球場（本部席）	1	-	-	-	-	-	-	1
	島原市営陸上競技場管理棟・スタンド	1	1	-	-	-	-	-	-
	島原市営霊丘公園庭球場クラブハウス	1	1	-	-	-	-	-	-
	島原市立温水プール	1	-	-	-	-	-	-	1
	島原市立有馬武道館	1	-	-	-	-	-	-	1
	島原市霊丘公園体育館・弓道場	1	1	-	-	-	-	-	-
白山	島原市立屋内相撲場	1	1	-	-	-	-	-	-
	島原市立れいなん会館	1	1	-	-	-	-	-	-

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	不要
安中	島原市営平成町人工芝グラウンドクラブハウス	1	1	-	-	-	-	-	-
	島原復興アリーナ	3	3	-	-	-	-	-	-
有明	島原市有明プール	1	1	-	-	-	-	-	-
	島原市有明青少年武道館	1	1	-	-	-	-	-	-
	島原市有明体育場	4	1	-	-	-	-	-	3
	島原市有明農業者トレーニングセンター	1	1	-	-	-	-	-	-
	有明相撲場	1	-	-	-	-	-	-	1
合 計		24	13	0	0	0	0	0	11

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上(体育館1階以上)、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
霊丘	テニスコート休憩所	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	島原市営総合運動公園庭球場テニスコート(休憩所・倉庫)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	市営球場(本部席)	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	島原市営陸上競技場管理棟・スタンド	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	島原市営霊丘公園庭球場クラブハウス	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	島原市立温水プール	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	島原市立有馬武道館	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	島原市霊丘公園体育館・弓道場	○	-	○	○	○	○	○	2	○
	島原市立屋内相撲場	-	-	-	-	-	-	-	-	-
白山	島原市立れいなん会館	-	-	-	-	-	-	-	-	-
安中	島原市営平成町人工芝グラウンドクラブハウス	○	-	-	○	○	○	○	2	-
	島原復興アリーナ	○	-	○	○	○	○	○	4	○
有明	島原市有明プール	○	-	-	○	-	-	○	1	-
	島原市有明青少年武道館	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	島原市有明体育場	○	-	-	○	○	○	-	-	-
	島原市有明農業者トレーニングセンター	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	有明相撲場	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑥老朽化状況

スポーツ施設は、3施設が更新検討時期施設(老朽化比率80%以上)、6施設が更新検討施設(老朽化比率60%以上)に該当します。特に、「島原市立温水プール」は老朽化比率100%となっており、耐用年数に達している状況です。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
霊丘	テニスコート休憩所	昭和55年度(1980年度)	7,195,500	4,892,940	68.0%
	島原市営総合運動公園庭球場テニスコート(休憩所・倉庫)	昭和55年度(1980年度)	5,017,000	4,694,165	93.6%
	市営球場(本部席)	平成18年度(2006年度)	41,806,000	8,123,936	19.4%
	島原市営陸上競技場管理棟・スタンド	平成03年度(1991年度)	253,900,000	134,313,100	52.9%
	島原市営霊丘公園庭球場クラブハウス	平成10年度(1998年度)	3,937,500	2,898,000	73.6%
	島原市立温水プール	昭和49年度(1974年度)	168,010,000	168,009,999	100.0%
	島原市立有馬武道館	昭和55年度(1980年度)	142,000,000	106,216,000	74.8%
	島原市霊丘公園体育館・弓道場	平成24年度(2012年度)	654,084,900	28,779,734	4.4%
	島原市立屋内相撲場	平成12年度(2000年度)	11,550,000	5,336,100	46.2%
白山	島原市立れいなん会館	昭和59年度(1984年度)	104,910,000	69,240,600	66.0%

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
安中	島原市営平成町人工芝グラウンドクラブハウス	平成 23 年度(2011 年度)	77,681,100	10,719,990	13.8%
	島原復興アリーナ	平成 11 年度(1999 年度)	2,676,185,000	833,410,400	31.1%
有明	島原市有明プール	平成 04 年度(1992 年度)	424,180,000	205,303,120	48.4%
	島原市有明青少年武道館	昭和 62 年度(1987 年度)	28,684,000	17,038,296	59.4%
	島原市有明体育場	昭和 48 年度(1973 年度)	77,206,800	54,703,962	70.9%
	島原市有明農業者トレーニングセンター	昭和 61 年度(1986 年度)	130,013,000	80,088,008	61.6%
	有明相撲場	昭和 59 年度(1984 年度)	7,940,000	6,431,400	81.0%
合 計		-	4,814,300,800	1,740,199,750	36.1%

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

①利用状況

スポーツ施設の利用状況は、以下のとおりです。

図表 利用状況※1

地区	施設名称	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H26 年度／ H22 年度	H26 開館日 平均 (人)
霊丘	テニスコート休憩所	34,336	29,736	32,607	32,791	31,365	0.91	87.4
	島原市営総合運動公園庭球場 テニスコート (休憩所・倉庫)							
	市営球場 (本部席)	18,136	17,721	15,100	14,249	11,119	0.61	31.0
	島原市営陸上競技場管理棟・スタンド	45,153	60,709	58,214	29,851	36,959	0.82	102.9
	島原市営霊丘公園庭球場クラブハウス	12,630	12,065	10,256	9,415	11,043	0.87	30.8
	島原市立温水プール	17,417	19,794	19,499	20,516	18,849	1.08	61.2
	島原市立有馬武道館	11,947	16,110	15,694	13,091	14,046	1.18	39.1
	島原市霊丘公園体育館・弓道場	54,947	28,160	4,796	39,224	46,198	0.84	128.7
	島原市立屋内相撲場	110	216	123	132	89	0.81	0.2
白山	島原市立れいなん会館	10,666	11,050	10,290	10,817	12,891	1.21	41.9
安中	島原市営平成町人工芝グラウンドクラブハウス	-	-	70,926	72,233	84,184	1.19※2	273.3
	島原復興アリーナ	209,210	165,185	200,522	218,036	217,080	1.04	704.8
有明	島原市有明プール	31,703	32,044	31,072	30,181	29,221	0.92	94.9
	島原市有明青少年武道館	10,162	9,728	11,672	10,674	9,901	0.97	27.6
	島原市有明体育場	25,184	24,732	26,917	25,034	22,324	0.89	62.2
	島原市有明農業者トレーニングセンター	24,381	29,333	29,333	26,636	26,159	1.07	72.9
	有明相撲場	-	-	-	-	-	-	-
合 計		505,982	456,583	534,021	552,880	571,428	1.13	111.4

※1 利用者数は、それぞれのスポーツ施設の利用者数を計上

※2 「H26 年度／H24 年度」で試算

②稼働状況

当該機能分類の稼働状況は、以下のとおりです。

図表 稼働状況

施設名称	使用料区分	貸出対象 総面積	年間利用 可能日数	1日の 利用可能 時間	年間 利用可能 時間※2	年間 総利用時間 【実績】	稼働率 (%)
市営三会ふれあい運動広場	-	42,000	365	10	3,650	966	26.5
市営杉谷運動広場	-	15,364	365	10	3,650	19	0.5
市営総合運動公園庭球場	-	4,500	359	10	3,590	1,273	35.5
市営球場	-	12,370	359	10	3,590	1,083	30.2
市営霊丘公園庭球場	-	1,225	359	10	3,590	1,698	47.3
市立温水プール	-	1,092	308	10	446,600	18,849	4.2
市立有馬武道館	-	1,024	308	13	4,004	276	6.9
市霊丘公園体育館・弓道場	バスケットボールコート	1,693	359	13	4,667	2,908	62.3
	バレーボールコート	1,693	359	13	4,667	2,908	62.3
	バドミントンコート	1,693	359	13	4,667	2,908	62.3
	卓球台	1,693	359	13	4,667	2,908	62.3
	会議室	1,693	359	13	4,667	134	2.9
	多目的室	1,693	359	13	4,667	134	2.9
	合 計	10,158	2,154	78	28,002	11,900	42.5
市立屋内相撲場	-	74	359	13	4,667	48	1.0
市立れいなん会館	トレーニングルーム	342	308	13	76,076	9,835	12.9
	会議室	342	308	13	4,004	333	8.3
	談話室	342	308	13	4,004	955	23.9
	和室	342	308	13	4,004	152	3.8
	合 計	1,368	1,232	52	88,088	11,275	12.8
市営平成町人工芝グラウンド	グラウンド	29,162	308	12	3,696	2,389	64.6
	多目的室	29,162	308	12	3,696	25	0.7
	会議室	29,162	308	12	3,696	25	0.7
	合 計	87,486	924	36	11,088	2,439	22.0
島原復興アリーナ	バレーボールコート	3,663	308	13	4,004	3,060	76.4
	バスケットボールコート	3,663	308	13	4,004	3,060	76.4
	テニスコート	3,663	308	13	4,004	3,060	76.4
	ハンドボールコート	3,663	308	13	4,004	3,060	76.4
	バドミントンコート	3,663	308	13	4,004	3,060	76.4
	卓球台	3,663	308	13	4,004	3,060	76.4
	バスケットボールコート1面分	3,663	308	13	4,004	3,060	76.4
	バドミントンコート1面分	3,663	308	13	4,004	3,060	76.4
	会議室1(メインアリーナ)	3,663	308	13	4,004	132	3.3
	会議室2(メインアリーナ)	3,663	308	13	4,004	164	4.1
	研修室(サブアリーナ)	3,663	308	13	4,004	1,334	33.3
	視聴覚室(サブアリーナ)	3,663	308	13	4,004	996	24.9
	音楽室(サブアリーナ)	3,663	308	13	4,004	1,072	26.8
	合 計	47,619	4,004	169	52,052	28,178	54.1
市営平成町多目的広場	芝生クレーコート全面 (サッカーコート4面)	62,660	308	9	2,772	1,141	41.2
	芝生コート全面 (サッカーコート3面)	62,660	308	9	2,772	1,141	41.2
	芝生コート半面 (サッカーコート1面)	62,660	308	9	2,772	1,141	41.2
	クレーコート全面 (サッカーコート1面)	62,660	308	9	2,772	1,141	41.2
	合 計	250,640	1,232	36	11,088	4,564	41.2
市営安中運動広場	-	13,000	365	10	3,650	1,288	35.3
市有明プール	-	1,624	308	10	554,400	29,221	5.3
市有明青少年武道場	-	398	359	13	4,667	828	17.7
市有明体育場	市有明体育場	688	359	13	4,667	1,856	39.8
	市有明弓道場	58	359	13	4,667	276	5.9
	合 計	746	718	26	9,334	2,132	22.8

施設名称	使用料区分	貸出対象 総面積	年間利用 可能日数	1日の 利用可能 時間	年間 利用可能 時間※2	年間 総利用時間 【実績】	稼働率 (%)
有明農業者トレーニングセンター	バレーボールコート	918	359	13	4,667	-	-
	卓球室	918	359	13	4,667	-	-
	トレーニングルーム	-	-	-	-	-	-
	放送設備	-	-	-	-	-	-
	合 計	1836	718	26	9,334	-	-
市有明の森運動公園	-	20,900	359	9	3,231	705	21.8
市有明大野浜運動場	-	14,241	359	10	3,590	1,277	35.6
合 計		527,665	15,514	561	1,251,865	118,019	9.5

※1 屋外スポーツ施設の整備費等については「公園（屋外施設含む）」に記載

※2 年間利用可能時間・・・年間利用可能日数×1日の利用可能時間

但し、プール及びびれいなん会館については以下のとおり

市立温水プール・・・ 145（ロッカー数）×308日×10時間／日

市有明プール・・・ 180（ロッカー数）×308日×10時間／日

市立れいなん会館トレーニングルーム・・・19（器具数）×308日×13時間／日

（3）施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01	02	03	04	01～04	05	01～05	利用者数 (人)	1人 当たり
		人件 費	物件費	経費	維持 補修費	小計	減価 償却費	合計		
霊丘	テニスコート休憩所	0	243	4	11	258	153	411	31,365	0.0
	島原市営総合運動公園庭球場 テニスコート（休憩所・倉庫）	0	169	3	8	180	104	283		
	市営球場（本部席）	0	1,412	22	64	1,498	986	2,483	11,119	0.2
	島原市営陸上競技場管理棟・ス タンド	0	8,575	131	390	9,096	5,642	14,739	36,959	0.4
	島原市営霊丘公園庭球場クラ ブハウス	0	133	2	6	141	179	320	11,043	0.0
	島原市立温水プール	0	1,815	28	83	1,926	1,075	3,001	18,849	0.2
	島原市立有馬武道館	0	4,796	73	218	5,087	3,021	8,109	14,046	0.6
	島原市霊丘公園体育館・弓道場	0	21,116	50	1,045	22,211	13,917	36,128	46,198	0.8
	島原市立屋内相撲場	0	390	6	18	414	0	414	89	4.6
白山	島原市立れいなん会館	0	3,512	54	160	3,726	2,213	5,939	12,891	0.5
安中	島原市営平成町人工芝グラウ ンドクラブハウス	0	2,624	40	119	2,783	3,530	6,313	84,184	0.1
	島原復興アリーナ	0	41,295	39	938	42,272	67,195	109,467	217,080	0.5
有明	島原市有明プール	0	15,080	0	465	15,545	9,025	24,570	29,221	0.8
	島原市有明青少年武道館	0	969	15	44	1,028	610	1,638	9,901	0.2
	島原市有明体育場	0	2,607	40	119	2,766	726	3,492	22,324	0.2
	島原市有明農業者トレーニン グセンター	0	391	15	155	560	2,766	3,327	26,159	0.1
	有明相撲場	0	268	4	12	284	0	284	-	-
合 計		0	105,396	525	3,854	109,775	111,142	220,917	571,428	-
平 均		0	6,200	31	227	6,457	6,538	12,995	35,714	0.4

※ 千円単位で表記し四捨五入をしているため、合計・平均が合わない場合もある。

3-2. レクリエーション施設

(1) 施設概要

①施設一覧

レクリエーション施設は、総合運動公園内に3つの建物があります。総延床面積は133㎡です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
霊丘	島原総合運動公園（作業休憩所）	上の原三丁目地内	昭和56年度(1981年度)	35	1	単独
	島原総合運動公園（休憩所）	上の原三丁目地内	昭和59年度(1984年度)	25	1	単独
	島原総合運動公園眉山治山祈念 公苑（管理室・休憩所）	上の原三丁目地内	昭和52年度(1977年度)	73	1	単独
合 計		-	-	133	-	-

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
霊丘	島原総合運動公園（作業休憩所）	都市公園の設置及び管理に関する基準等を定めて、都市公園の健全な発達を図り、もって公共の福祉の増進に資する
	島原総合運動公園（休憩所）	
	島原総合運動公園眉山治山祈念 公苑（管理室・休憩所）	

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。

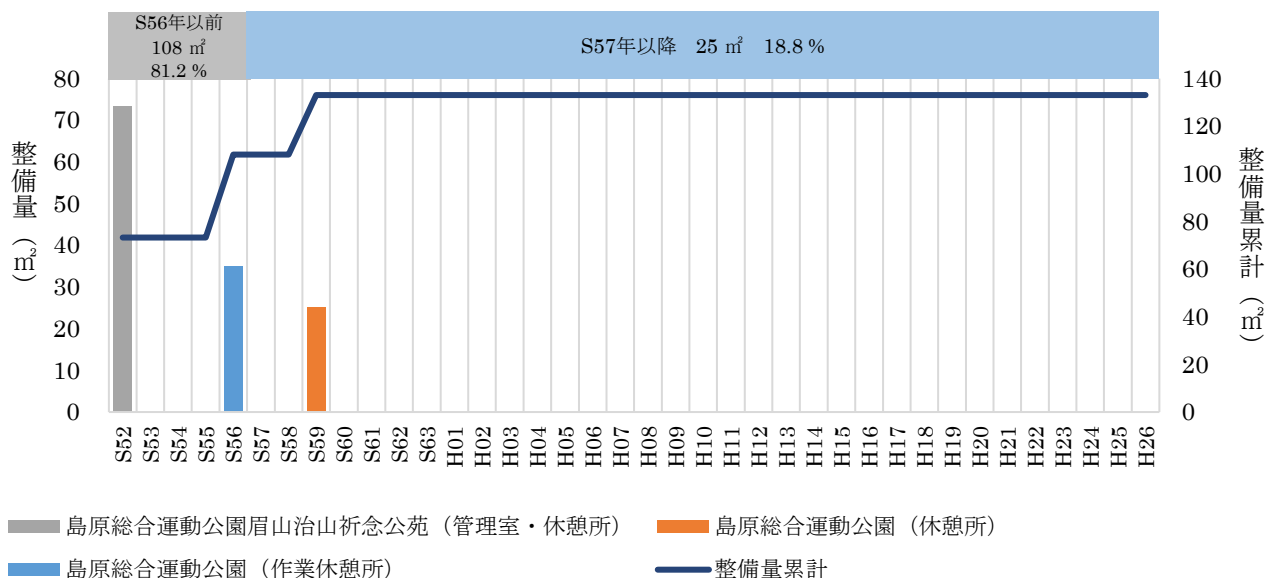
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間開 館日数	主管課
霊丘	島原総合運動公園（作業休憩所）	-	-	-	-	都市整備課
	島原総合運動公園（休憩所）	-	-	-	-	都市整備課
	島原総合運動公園眉山治山祈念 公苑（管理室・休憩所）	9:30～18:30	なし	直営	365	都市整備課

④ 築年別整備状況

「島原総合運動公園眉山治山祈念公苑（管理室・休憩所）」と「島原総合運動公園（作業休憩所）」は、昭和56年度以前に建設されています。「島原総合運動公園（休憩所）」は、新耐震基準に適合していますが、築後30年が経過しており老朽化が進んでいます。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成26年度固定資産台帳」

⑤ 建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事		不要
							補強工事	補強工事未実施	
霊丘	島原総合運動公園（作業休憩所）	1	1	-	-	-	-	-	-
	島原総合運動公園（休憩所）	1	1	-	-	-	-	-	-
	島原総合運動公園眉山治山祈念公苑（管理室・休憩所）	2	-	-	-	-	-	-	2
合 計		4	2	0	0	0	0	0	2

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上（体育館1階以上）、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす 用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数	
霊丘	島原総合運動公園（作業休憩所）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	島原総合運動公園（休憩所）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	島原総合運動公園眉山治山祈念公苑（管理室・休憩所）	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑥老朽化状況

レクリエーション施設は、3施設が更新検討時期施設（老朽化比率 80%以上）に該当します。特に、「島原総合運動公園（作業休憩所）」は老朽化比率 100%となっており、耐用年数に達している状況です。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
霊丘	島原総合運動公園（作業休憩所）	昭和 56 年度(1981 年度)	2,450,000	2,449,999	100.0%
	島原総合運動公園（休憩所）	昭和 59 年度(1984 年度)	3,875,000	3,161,184	81.6%
	島原総合運動公園眉山治山祈念公苑（管理室・休憩所）	昭和 52 年度(1977 年度)	8,460,000	6,926,400	81.9%
合 計		-	14,785,000	12,537,583	84.8%

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

(2) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01	02	03	04	01～04	05	01～05	利用者数 (人)	1 人 当たり
		人件 費	物件 費	経費	維持 補修費	小計	減価 償却費	合計		
霊丘	島原総合運動公園（作業休憩所）	0	83	1	4	88	0	88	-	-
	島原総合運動公園（休憩所）	0	131	2	6	139	102	241	-	-
	島原総合運動公園眉山治山祈念公苑（管理室・休憩所）	0	600	0	0	600	185	785	-	-
合 計		0	814	3	10	827	287	1,114	-	-
平 均		0	271	1	3	276	96	371	-	-

4. 産業系施設

産業系施設は、「4-1. 産業系施設」、「4-2. 観光系施設」の2項目について分析を行います。

4-1. 産業系施設

(1) 施設概要

①施設一覧

産業系施設は、三会地区に1施設、森岳地区に1施設、白山地区に2施設、有明地区に4施設あり、全体で8施設あります。総延床面積は10,293㎡です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
三会	島原市農村環境改善センター	中原町乙 1935-3	平成 01 年度(1989 年度)	1,090	2	複合(主)
森岳	島原市陸上養殖施設	新田町 347-3、同番 6	平成 11 年度(1999 年度)	3,288	3	単独
白山	島原市勤労者会館	湖南町 6954-4	昭和 59 年度(1984 年度)	462	2	単独
	島原市営島原港ターミナルビル	下川尻町 7-5	平成 09 年度(1997 年度)	2,780	2	複合主)
	島原市有明農村環境改善センター	大三東戊 787-1	昭和 59 年度(1984 年度)	732	1	単独
	島原市有明農林漁業体験実習施設 「舞岳山荘」	大三東戊 5580-2	平成 05 年度(1993 年度)	1,480	2	単独
有明	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館	湯江乙 2524-607	平成 07 年度(1995 年度)	166	1	単独
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館別館	湯江丁 3621-10	平成 08 年度(1996 年度)	295	1	単独
合 計		-	-	10,293	-	-

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
三会	島原市農村環境改善センター	農業経営及び生活改善合理化、健康維持増進を図り、地域の連帯感の醸成と農村環境の整備
森岳	島原市陸上養殖施設	陸上養殖開発事業のため
白山	島原市勤労者会館	勤労者の文化の向上とその福利厚生を図るため、本市に島原市勤労者会館を設置する。
	島原市営島原港ターミナルビル	港湾を利用する者の便宜に供するため
	島原市有明農村環境改善センター	農業経営及び生活改善合理化、健康維持増進を図り、地域の連帯感の醸成と農村環境の整備
	島原市有明農林漁業体験実習施設 「舞岳山荘」	豊かな自然を生かし自然教育として農業に親しむ機会を与え担い手の育成を図るとともに都市との交流を促進する
有明	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館	地元特産品の紹介と販売促進
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館別館	

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。

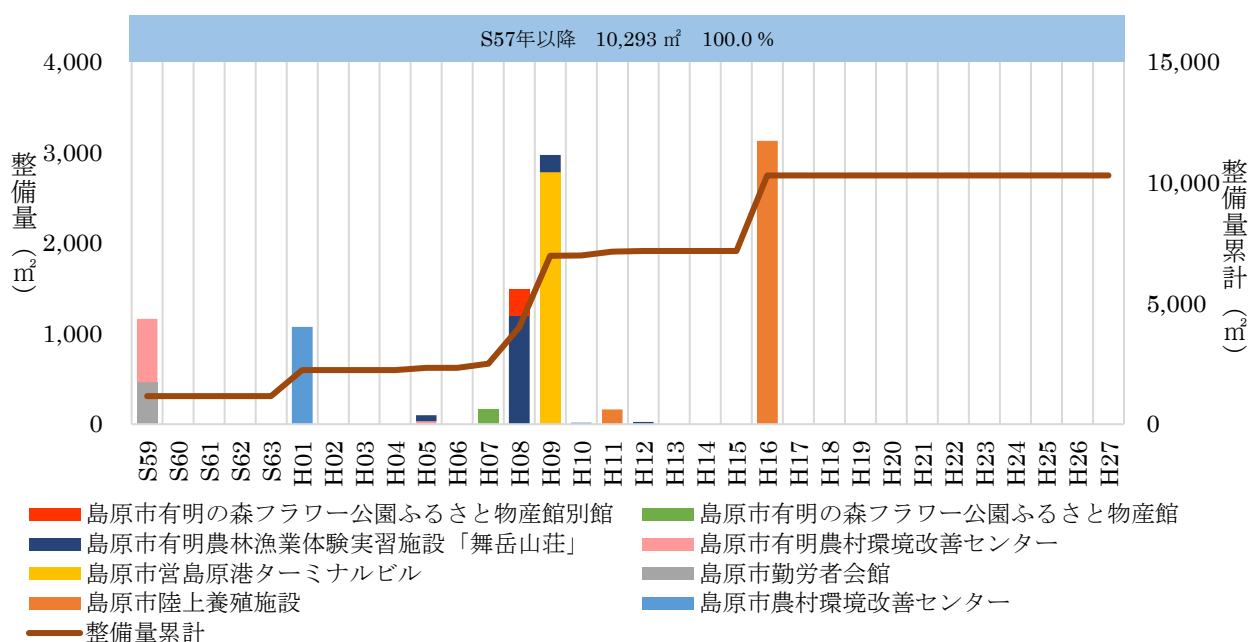
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間開館日数	主管課
三会	島原市農村環境改善センター	9:00～22:00	12/29～1/3	直営	359	農林課
森岳	島原市陸上養殖施設	9:00～17:00	なし	直営	365	耕地水産課
白山	島原市勤労者会館	9:00～22:00	日、12/29～1/3	直営	307	商工振興課
	島原市営島原港ターミナルビル	6:00～21:00	なし	直営	365	道路課
有明	島原市有明農村環境改善センター	9:00～22:00	12/29～1/3	直営	359	農林課
	島原市有明農林漁業体験実習施設「舞岳山荘」	0:00～24:00	火、12/29～1/3	直営	予約時のみ	農林課
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館	9:00～17:00	12/29～1/3	指定管理	359	商工振興課
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館別館	11:30～ 21:30	火、 不定休_1回/月、 12/29～1/3	指定管理	260	商工振興課

④築年別整備状況

すべての建築物が昭和 57 年度以降に建設されています。「島原市勤労者会館」と「島原市有明農村環境改善センター」は新耐震基準に適合していますが、築後 30 年が経過しており老朽化が進んでいます。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

⑤建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	
三会	島原市農村環境改善センター	2	2	-	-	-	-	-	-
森岳	島原市陸上養殖施設	10	7	-	-	-	-	-	3
白山	島原市勤労者会館	1	1	-	-	-	-	-	-
	島原市営島原港ターミナルビル	3	3	-	-	-	-	-	-
有明	島原市有明農村環境改善センター	2	2	-	-	-	-	-	-
	島原市有明農林漁業体験実習施設「舞岳山荘」	6	6	-	-	-	-	-	-
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館	4	4	-	-	-	-	-	-
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館別館	1	1	-	-	-	-	-	-
合 計		29	26	0	0	0	0	0	3

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上(体育館1階以上)、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
三会	島原市農村環境改善センター	○	-	-	-	-	-	○	1	-
森岳	島原市陸上養殖施設	-	-	-	-	-	-	-	-	-
白山	島原市勤労者会館	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	島原市営島原港ターミナルビル	○	-	○	○	-	○	○	4	-
有明	島原市有明農村環境改善センター	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	島原市有明農林漁業体験実習施設「舞岳山荘」	-	-	-	○	-	-	-	-	-
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館	-	-	-	○	-	-	○	2	-
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館別館	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑥老朽化状況

「島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館」は更新検討時期施設（老朽化比率 80%以上）、「島原市勤労者会館」と「島原市有明農村環境改善センター」は更新検討施設（老朽化比率 60%以上）となっています。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
三会	島原市農村環境改善センター	平成 01 年度(1989 年度)	149,219,000	74,746,756	50.1%
森岳	島原市陸上養殖施設	平成 11 年度(1999 年度)	466,647,550	142,422,239	30.5%
白山	島原市勤労者会館	昭和 59 年度(1984 年度)	65,880,000	43,480,800	66.0%
	島原市営島原港ターミナルビル	平成 09 年度(1997 年度)	1,251,650,000	427,175,201	34.1%
有明	島原市有明農村環境改善センター	昭和 59 年度(1984 年度)	158,279,600	95,189,976	60.1%
	島原市有明農林漁業体験実習施設「舞岳山荘」	平成 05 年度(1993 年度)	225,720,000	106,698,717	47.3%
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館	平成 07 年度(1995 年度)	20,968,740	18,326,678	87.4%
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館別館	平成 08 年度(1996 年度)	45,402,400	21,248,316	46.8%
合 計		-	2,383,767,290	929,288,683	39.0%

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

①利用状況

平成22年度と平成26年度の利用者数を比較すると、「島原市有明農村環境改善センター」と「島原市有明農林漁業体験実習施設「舞岳山荘」」は増加、「島原市勤労者会館」と「島原市営島原港ターミナルビル」は減少しています。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／ H22年度	H26開館日 平均（人）
三会	島原市農村環境改善センター	16,614	16,723	15,064	14,798	15,329	0.92	42.7
森岳	島原市陸上養殖施設	-	-	-	-	-	-	-
白山	島原市勤労者会館	5,252	5,227	4,385	3,224	5,156	0.98	16.7
	島原市営島原港ターミナルビル	856,317	809,410	819,987	881,345	826,617	0.97	2,265
有明	島原市有明農村環境改善センター	1,945	1,615	1,275	3,320	2,150	1.11	6.0
	島原市有明農林漁業体験実習施設「舞岳山荘」	7,431	8,625	8,138	8,121	8,978	1.21	111
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館	74,090	71,268	73,156	61,706	53,102	0.72	147.9
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館別館	-	4,695	5,547	3,386	4,908	1.05*	18.8
合 計		961,649	917,563	927,552	975,900	916,240	0.95	372.6

※「H26年度／H23年度」で試算

②稼働状況

当該機能分類の各諸室の稼働状況は、以下のとおりです。

図表 稼働状況

地区	施設名称	諸室名称	面積 (㎡)	利用 定員	年間 貸出可能数※	年間 貸出数	稼働率 (%)	年間 利用人数
三会	島原市農村環境改善センター	多目的ホール	353	330	1,077	221	20.5	6,824
		健康相談・体力測定室	25	20	1,077	0	0	0
		婦人研修室・ 生活改善室	77	70	1,077	261	24.2	3,329
		調理実習室	66	30	1,077	63	5.8	487
		会議室	95	80	1,077	220	20.4	1,793
		営農研修室	77	40	1,077	146	13.6	1,852
		農業実験室	24	10	1,077	0	0	0
		農業図書室	45	20	1,077	74	6.9	543
		玄関ロビー	-	-	1,077	21	1.9	501
		合 計	762	600	9,693	1,006	10.4	15,329
森岳	島原市陸上養殖施設	島原市陸上養殖施設	1,464	-	-	-	-	-
		合 計	1,464	-	-	-	-	-
白山	島原市勤労者会館	大ホール	159	238	921	11	1.2	498
		中ホール	104	156	921	44	4.8	984
		小ホール	55	82	921	100	10.9	2,360
		会議室A	23	16	921	107	11.6	1,097
		会議室B	20	12	921	28	3.0	217
		合 計	361	504	4,605	290	6.3	5,156
	島原市営島原港ターミナルビル	テナント		10	10	8	80.0	826,617
		事務所		6	6	6	100.0	
		合 計		16	16	14	87.5	826,617

地区	施設名称	諸室名称	面積 (㎡)	利用 定員	年間 貸出可能数※	年間 貸出数	稼働率 (%)	年間 利用人数
有明	島原市有明農村環境改善センター	会議室	97		1,077	10	0.9	110
		農事研修室	66		1,077	0	0.0	0
		青年研修室	44		1,077	0	0.0	0
		調理実習室	62		1,077	0	0.0	0
		老人婦人研修室	65		1,077	102	9.5	2,040
		健康管理室	36		1,077	0	0.0	0
		合 計	370		6,462	112	1.7	2,150
	島原市有明農林漁業体験実習施設 「舞岳山荘」	宿泊室 児童生活室・指導員室	267	110	307	57	18.6	2,302
		多目的ホール	122		921	1	0.1	22
		農林水産研修室	80		921	1	0.1	103
		農工芸実習室	77		921	1	0.1	103
		厨房	54		921	2	0.2	68
		合 計	600	110	3,991	62	1.6	2,598
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館	売場	166	-	359	359	100.0	53,102
		合 計	166	-	359	359	100.0	53,102
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館別館	レストラン	295	20	10,400	4,908	47.2	4,908
		合 計	295	20	10,400	4,908	47.2	4,908
	合 計		4,018	1,250	35,526	6,751	19.0	909,860

※年間貸出可能数

島原市農村環境改善センター・・・ 359日×3回（午前・午後・夜）=1,077

島原市勤労者会館・・・ 307日×3回（午前・午後・夜）=921

島原市営島原ターミナル・・・ 場所（部屋）

島原市有明農村環境改善センター・・・ 359日×3回（午前・午後・夜）=1,077

島原市有明の森フラワー公園ふるさと物産館・・・ 日

島原市有明の森フラワー公園ふるさと物産館別館（アルレッキーノ）・・・ 260日×20席×2回（昼・夜）=10,400

（3）施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01	02	03	04	01～04	05	01～05	利用者数 (人)	1人 当たり
		人件費	物件費	経費	維持 補修費	小計	減価 償却費	合計		
三会	島原市農村環境改善センター	9,046	2,601	890	1,492	14,029	3,191	17,220	15,329	1.1
森岳	島原市陸上養殖施設	0	9,776	140	1,085	11,001	13,653	24,654	-	-
白山	島原市勤労者会館	0	4,007	111	780	4,898	1,402	6,299	5,156	1.2
	島原市営島原港ターミナルビル	0	35,203	799	2,254	38,255	25,366	63,621	826,617	0.1
有明	島原市有明農村環境改善センター	5	1,668	392	641	2,706	4,179	6,885	2,150	3.2
	島原市有明農林漁業体験実習施設 「舞岳山荘」	75	5,997	294	606	6,972	4,346	11,318	8,978	1.3
	島原市有明の森フラワー公園ふる さと物産館	0	3,937	35	22	3,994	953	4,947	53,102	0.1
	島原市有明の森フラワー公園ふる さと物産館別館	0	8,525	75	47	8,647	1,164	9,811	4,908	2.0
合 計		9,126	71,714	2,735	6,927	90,502	54,254	144,756	916,240	-
平 均		1,141	8,964	342	866	11,313	6,782	18,094	130,891	0.1

※ 千円単位で表記し四捨五入をしているため、合計・平均が合わない場合もある。

4-2. 観光系施設

(1) 施設概要

①施設一覧

観光系施設は、森岳地区に8施設、霊丘地区に4施設、白山地区に2施設あり、全体で14施設あります。総延床面積は5,505㎡です。「小早川邸」「しまばら湧水館」、「湧水庭園「四明荘」」は登録文化財に指定されています。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
森岳	島原城跡公園観光復興記念館	城内一丁目	平成 07 年度(1995 年度)	514	2	単独
	史跡時鐘楼	城内一丁目 1120	昭和 55 年度(1980 年度)	15	1	単独
	小早川邸	城内二丁目	明治 23 年度(1890 年度)	205	1	単独
	島原城	城内一丁目	昭和 34 年度(1959 年度)	2,912	5	複合 (主)
	武家屋敷休憩所	下の丁 1994-1	平成 18 年度(2006 年度)	65	1	単独
	武家屋敷篠塚邸	下の丁 1994-1	平成 01 年度(1989 年度)	110	1	単独
	武家屋敷鳥田邸	下の丁 1994-1	平成 01 年度(1989 年度)	102	1	単独
	観光ガイド大手門番	今川町 1850-2	平成 20 年度(2008 年度)	50	2	単独
霊丘	しまばら湧水館	新町一丁目 122	昭和 09 年度(1934 年度)	159	1	単独
	島原温泉ゆとろぎの湯	堀町 171-3	平成 16 年度(2004 年度)	734	1	単独
	湧水庭園「四明荘」	新町二丁目 125	大正 08 年度(1919 年度)	124	2	単独
	鯉の泳ぐまち観光交流センター 「清流亭」	新町二丁目 247-1	平成 26 年度(2014 年度)	119	1	単独
白山	銀水	白土桃山二丁目 1093	大正 06 年度(1917 年度)	86	2	単独
	温泉給湯所	下川尻町	昭和 42 年度(1967 年度)	310	1	単独
合 計		-	-	5,505	-	-

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
森岳	島原城跡公園観光復興記念館	観光客の誘致を図り、併せて公共の福祉の増進に資するため
	史跡時鐘楼	
	小早川邸	
	島原城	
	武家屋敷休憩所	
	武家屋敷篠塚邸	
	武家屋敷鳥田邸	
	観光ガイド大手門番	観光案内所
霊丘	しまばら湧水館	本市の有する観光資源を活用し、観光の振興及び市民と観光客とが交流し憩える場を提供することにより交流人口の増加を図る
	島原温泉ゆとろぎの湯	市民の健康増進、観光振興及び中心市街地の活性化に資する
	湧水庭園「四明荘」	本市の有する観光資源を活用し、観光の振興及び市民と観光客とが交流し憩える場を提供することにより交流人口の増加を図る
	鯉の泳ぐまち観光交流センター 「清流亭」	本市の有する観光資源を活用し、観光の振興及び市民と観光客とが交流し憩える場を提供することにより交流人口の増加を図る
白山	銀水	地域活性化及び観光交流人口の増加
	温泉給湯所	温泉給湯

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。

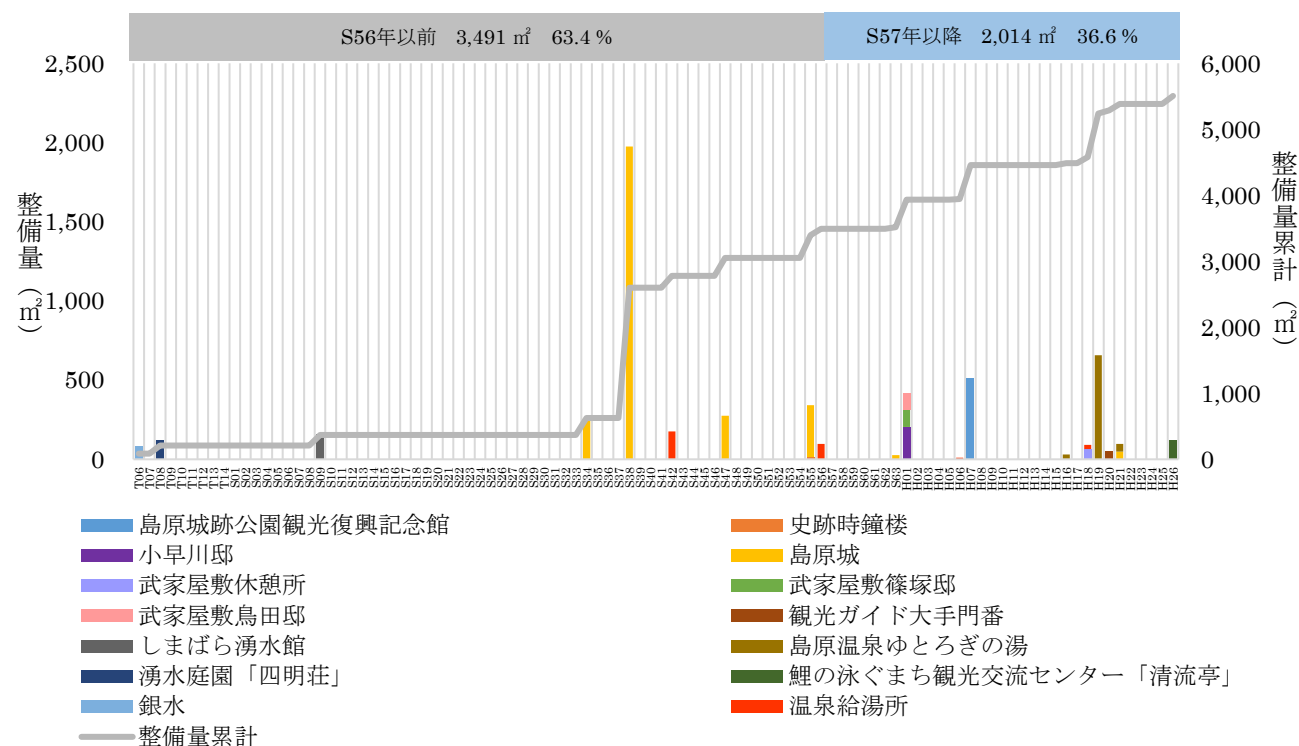
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間 開館日数	主管課
森岳	島原城跡公園観光復興記念館	9:00～17:30	なし	指定管理	365	しまばら観光課
	史跡時鐘楼	9:00～17:30	なし	直営	365	しまばら観光課
	小早川邸	-	-	直営	-	しまばら観光課
	島原城	9:00～17:30	なし	指定管理	365	しまばら観光課
	武家屋敷休憩所	9:00～17:30	なし	直営	365	しまばら観光課
	武家屋敷篠塚邸	9:00～17:30	なし	直営	365	しまばら観光課
	武家屋敷鳥田邸	9:00～17:30	なし	直営	365	しまばら観光課
	観光ガイド大手門番	9:00～17:00	なし	直営	365	しまばら観光課
霊丘	しまばら湧水館	9:00～18:00	なし	直営	365	しまばら観光課
	島原温泉ゆとろぎの湯	10:00～21:00	毎週水曜日	指定管理	313	しまばら観光課
	湧水庭園「四明荘」	9:00～18:00	なし	直営	365	しまばら観光課
	鯉の泳ぐまち観光交流センター「清流亭」	9:00～18:00	なし	直営	365	しまばら観光課
白山	銀水	10:00～17:00	なし	直営	365	しまばら観光課
	温泉給湯所	0:00～24:00	なし	直営	365	しまばら観光課

④築年別整備状況

「銀水」、「湧水庭園「四明荘」」、「しまばら湧水館」、「温泉給湯所」と「島原城」の一部の建築物、「史跡時鐘楼」は昭和56年度以前に建設されています。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成26年度固定資産台帳」

⑤建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施※	
森岳	島原城跡公園観光復興記念館	1	1	-	-	-	-	-	-
	史跡時鐘楼	1	-	-	-	-	-	-	1
	小早川邸	1	-	-	-	-	-	-	1
	島原城	6	1	4	-	4	1	3	1
	武家屋敷休憩所	1	1	-	-	-	-	-	-
	武家屋敷篠塚邸	1	-	-	-	-	-	-	1
	武家屋敷島田邸	1	-	-	-	-	-	-	1
	観光ガイド大手門番	1	1	-	-	-	-	-	-
霊丘	しまばら湧水館	1	-	-	-	-	-	-	1
	島原温泉ゆとろぎの湯	1	1	-	-	-	-	-	-
	湧水庭園「四明荘」	1	-	-	-	-	-	-	1
	鯉の泳ぐまち観光交流センター「清流亭」	1	1	-	-	-	-	-	-
白山	銀水	1	-	-	-	-	-	-	1
	温泉給湯所	5	3	-	-	-	-	-	2
合 計		23	9	4	0	4	1	3	10

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上(体育館1階以上)、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす 用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数	
森岳	島原城跡公園観光復興記念館	○	○	○	○	-	○	○	2	-
	史跡時鐘楼	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	小早川邸	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	島原城	-	○	-	○	-	○	○	1	-
	武家屋敷休憩所	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	武家屋敷篠塚邸	-	-	-	-	-	-	○	2	-
	武家屋敷島田邸	-	-	-	-	-	-	○	2	-
	観光ガイド大手門番	○	○	-	-	-	-	-	-	-
霊丘	しまばら湧水館	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	島原温泉ゆとろぎの湯	○	○	-	○	○	○	○	3	-
	湧水庭園「四明荘」	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	鯉の泳ぐまち観光交流センター「清流亭」	○	○	-	○	○	○	○	1	○
白山	銀水	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	温泉給湯所	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑥老朽化状況

観光系施設は、6施設が更新検討時期施設（老朽化比率80%以上）、3施設が更新検討施設（老朽化比率60%以上）に該当します。更新検討時期施設は、6施設すべてが老朽化比率100%となっており、耐用年数に達している状況です。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
森岳	島原城跡公園観光復興記念館	平成07年度(1995年度)	153,690,000	58,402,200	38.0%
	史跡時鐘楼	昭和55年度(1980年度)	5,600,000	5,599,999	100.0%
	小早川邸	明治23年度(1890年度)	1	0	100.0%
	島原城	昭和34年度(1959年度)	246,956,550	173,437,409	70.2%
	武家屋敷休憩所	平成18年度(2006年度)	14,566,650	4,894,392	33.6%
	武家屋敷篠塚邸	平成01年度(1989年度)	19,104,000	12,679,175	66.4%
	武家屋敷鳥田邸	平成01年度(1989年度)	12,000,000	11,999,999	100.0%
	観光ガイド大手門番	平成20年度(2008年度)	2,719,080	326,286	12.0%
霊丘	しまばら湧水館	昭和09年度(1934年度)	14,490,000	14,489,999	100.0%
	島原温泉ゆとろぎの湯	平成16年度(2004年度)	124,398,750	23,812,439	19.1%
	湧水庭園「四明荘」	大正08年度(1919年度)	28,420,000	28,419,999	100.0%
	鯉の泳ぐまち観光交流センター「清流亭」	平成26年度(2014年度)	116,473,680	2,329,474	2.0%
白山	銀水	大正06年度(1917年度)	8,070,000	8,069,999	100.0%
	温泉給湯所	昭和42年度(1967年度)	28,120,000	21,975,437	78.1%
合 計		-	774,608,711	366,436,807	47.3%

出典：「平成26年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

①利用状況

観光系施設の利用状況は、以下のとおりです。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／ H22年度	H26開館日 平均(人)
森岳	島原城跡公園観光復興記念館	26,209	21,441	23,109	27,856	20,819	0.79	57.0
	史跡時鐘楼	-	-	-	-	-	-	-
	小早川邸	-	-	-	-	-	-	-
	島原城	123,641	118,887	117,834	128,373	123,248	1.00	337.7
	武家屋敷休憩所	-	96,956	103,021	101,921	89,488	0.92※1	245.2
	武家屋敷篠塚邸							
	武家屋敷鳥田邸							
	観光ガイド大手門番	4,051	4,673	4,060	2,319	3,672	0.91	10.1
霊丘	しまばら湧水館	6,724	26,726	35,452	24,064	25,764	3.83	70.6
	島原温泉ゆとろぎの湯	81,094	81,181	81,561	78,032	77,450	0.96	247.4
	湧水庭園「四明荘」	9,470	38,957	43,269	61,272	39,481	4.17	108.2
	鯉の泳ぐまち観光交流センター「清流亭」※2	-	-	-	-	-	-	-
白山	銀水※2	-	-	-	-	-	-	-
	温泉給湯所	-	-	-	-	-	-	-
合 計		251,189	388,821	408,306	423,837	379,922	1.51	151.8

※1「H26年度／H23年度」で試算

※2「鯉の泳ぐまち観光交流センター「清流亭」」は平成27年4月1日、「銀水」は平成28年8月6日に開館

②稼働状況

当該機能分類の各諸室の稼働状況は、以下のとおりです。

図表 稼働状況

地区	施設名称	諸室名称	面積 (㎡)	利用定員	年間 利用可能数	年間 利用数	稼働率 (%)	年間 利用人数
森岳	島原城跡公園観光復興記念館	-	514	-	-	-	-	20,819
	史跡時鐘楼	-	15	-	-	-	-	-
	小早川邸	-	205	-	-	-	-	-
	島原城	-	2,912	-	-	-	-	123,248
	武家屋敷休憩所	-	65	-	-	-	-	89,488
	武家屋敷篠塚邸	-	110	-	-	-	-	
	武家屋敷鳥田邸	-	102	-	-	-	-	
霊丘	観光ガイド大手門番	-	50	-	-	-	-	3,672
	しまばら湧水館	-	159	-	-	-	-	25,764
	島原温泉ゆとろぎの湯	-	734	-	-	-	-	77,450
	湧水庭園「四明荘」	-	124	-	-	-	-	39,481
白山	鯉の泳ぐまち観光交流センター 「清流亭」	-	119	-	-	-	-	-
	銀水	-	86	-	-	-	-	-
	温泉給湯所	-	310	-	-	-	-	-
合 計			5,505	-	-	-	-	379,922

(3) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01	02	03	04	01～04	05	01～05	利用者数 (人)	1人 当たり
		人件費※1	物件費※1	経費※1	維持 補修費※1	小計※1	減価 償却費※1	合計※1		
森岳	島原城跡公園観光復興記念館	290	1,240	0	243	1,773	3,074	4,847	20,819	0.2
	史跡時鐘楼	7	94	0	39	140	0	140	-	-
	小早川邸	0	0	0	0	0	0	0	-	-
	島原城	0	994	0	916	1,910	3,002	4,912	123,248	0.0
	武家屋敷休憩所	18	2,619	3,777	148	6,562	607	7,169	89,488	0.1
	武家屋敷篠塚邸	24	3,435	4,954	194	8,606	292	8,898	-	-
	武家屋敷鳥田邸	15	2,158	3,112	122	5,406	0	5,406	-	-
霊丘	観光ガイド大手門番	3	489	705	28	1,225	54	1,279	3,672	0.3
	しまばら湧水館	18	2,606	3,757	147	6,528	0	6,528	25,764	0.3
	島原温泉ゆとろぎの湯	154	22,370	32,256	1,261	56,041	3,464	59,504	77,450	0.8
	湧水庭園「四明荘」	35	5,111	7,369	288	12,803	0	12,803	39,481	0.3
白山	鯉の泳ぐまち 観光交流センター「清流亭」※2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	銀水	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	温泉給湯所	1,623	75,805	1,265	266	78,958	13,249	92,208	-	-
合 計		2,188	116,920	57,194	3,650	179,952	26,072	206,023	379,922	-
平 均		156	8,351	4,085	261	12,854	1,862	14,716	54,275	0.3

※1 千円単位で表記し四捨五入をしているため、合計・平均が合わない場合もある。

※2 「鯉の泳ぐまち観光交流センター「清流亭」」は平成27年4月1日、「銀水」は平成28年8月6日に開館

5. 学校教育系施設

学校教育系施設は、「5-1. 小学校」、「5-2. 中学校」、「5-3. その他教育系施設」の3項目について分析を行います。

5-1. 小学校

(1) 施設概要

①施設一覧

小学校は、森丘地区に1校、霊丘地区に1校、白山地区に1校、杉谷地区に1校、安中地区に1校、三会地区に2校、有明地区に3校あり、全体で10施設あります。総延床面積は59,698㎡です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年※	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
森岳	第一小学校	城内一丁目 1129	昭和 45 年度(1970 年度)	8,807	3	単独
霊丘	第二小学校	萩が丘二丁目 5688	昭和 46 年度(1971 年度)	9,129	3	単独
白山	第三小学校	広馬場町 7758	昭和 43 年度(1968 年度)	8,788	3	単独
杉谷	第四小学校	宇土町乙 670-1	平成 12 年度(2000 年度)	6,802	3	単独
安中	第五小学校	大下町丙 1049-1	昭和 33 年度(1958 年度)	6,933	3	単独
三会	三会小学校	中原町乙 1462	昭和 39 年度(1964 年度)	6,070	3	単独
	三会小学校長貫分校	長貫町丙 1902-1	昭和 51 年度(1976 年度)	416	1	単独
有明	大三東小学校	大三東丙 582-1	昭和 43 年度(1968 年度)	4,972	3	単独
	高野小学校	大三東丁 2133-1	昭和 49 年度(1974 年度)	2,811	2	単独
	湯江小学校	湯江丙 839	昭和 46 年度(1971 年度)	4,970	3	単独
合 計		-	-	59,698	-	-

※築年は、学校敷地内の最も古い建物の取得年度を表示

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
森岳	第一小学校	学校教育法第 29 条及び 38 条に基づき、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すために、その区域内にある学齢児童を就学させるに必要な小学校を設置
霊丘	第二小学校	
白山	第三小学校	
杉谷	第四小学校	
安中	第五小学校	
三会	三会小学校	
	三会小学校長貫分校	
有明	大三東小学校	
	高野小学校	
	湯江小学校	

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。

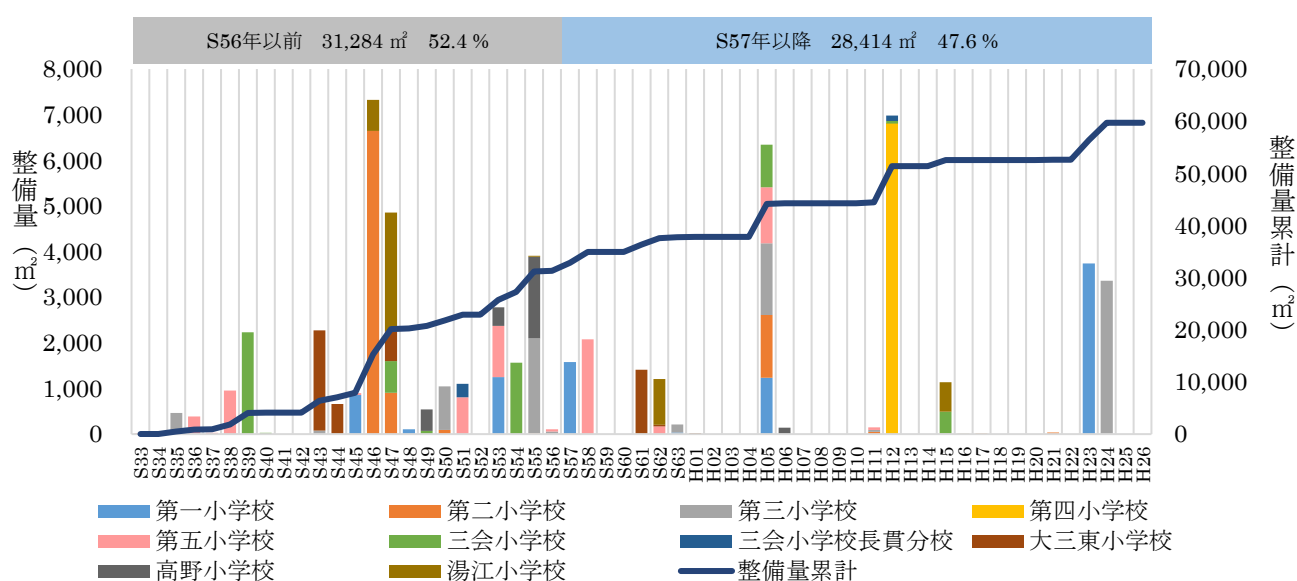
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間開館日数	主管課
森岳	第一小学校	8:10～16:40	土日祝	直営	200	教育総務課
霊丘	第二小学校	8:10～16:40	土日祝	直営	200	教育総務課
白山	第三小学校	8:10～16:40	土日祝	直営	200	教育総務課
杉谷	第四小学校	8:10～16:40	土日祝	直営	200	教育総務課
安中	第五小学校	8:10～16:40	土日祝	直営	200	教育総務課
三会	三会小学校	8:10～16:40	土日祝	直営	200	教育総務課
	三会小学校長貫分校	8:10～16:40	土日祝	直営	200	教育総務課
有明	大三東小学校	8:10～16:40	土日祝	直営	200	教育総務課
	高野小学校	8:10～16:40	土日祝	直営	200	教育総務課
	湯江小学校	8:10～16:40	土日祝	直営	200	教育総務課

④築年別整備状況

ほとんどの学校が、昭和56年度以前と昭和57年度以降に学校施設が建設されていますが、「第四小学校」のみすべての建物が昭和57年度以降に建設されています。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成26年度固定資産台帳」

⑤建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	
森岳	第一小学校	9	6	2	-	2	2	-	1
霊丘	第二小学校	12	5	2	-	2	2	-	5
白山	第三小学校	10	4	3	-	3	3	-	3
杉谷	第四小学校	8	8	-	-	-	-	-	-
安中	第五小学校	12	4	4	1	3	3	-	4
三会	三会小学校	8	3	3	1	2	2	-	2
	三会小学校長貫分校	2	1	1	-	1	1	-	-
有明	大三東小学校	8	4	2	-	2	2	-	2
	高野小学校	7	2	2	1	1	1	-	3
	湯江小学校	9	5	2	-	2	2	-	2
合 計		85	42	21	3	18	18	0	22

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上(体育館1階以上)、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす 用	オスト メイト	ベビー シート	有無	台数	
森岳	第一小学校	○	-	○	○	-	-	-	-	-
霊丘	第二小学校	-	○	-	-	-	-	-	-	-
白山	第三小学校	○	○	○	○	-	-	-	-	-
杉谷	第四小学校	○	○	-	○	-	-	-	-	-
安中	第五小学校	-	○	-	-	-	-	-	-	-
三会	三会小学校	○	-	○	○	-	-	-	-	-
	三会小学校長貫分校	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有明	大三東小学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	高野小学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	湯江小学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑥老朽化状況

小学校は、1校が更新検討時期施設（老朽化比率80%以上）、6校が更新検討施設（老朽化比率60%以上）となっています。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度*	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
森岳	第一小学校	昭和45年度(1970年度)	1,101,868,000	406,584,512	36.9%
霊丘	第二小学校	昭和46年度(1971年度)	606,141,100	554,501,661	91.5%
白山	第三小学校	昭和43年度(1968年度)	1,287,109,500	487,958,074	37.9%
杉谷	第四小学校	平成12年度(2000年度)	1,442,772,200	447,518,498	31.0%
安中	第五小学校	昭和33年度(1958年度)	703,509,500	551,849,714	78.4%
三会	三会小学校	昭和39年度(1964年度)	746,145,700	568,770,363	76.2%
	三会小学校長貫分校	昭和51年度(1976年度)	54,125,000	42,724,099	78.9%
有明	大三東小学校	昭和43年度(1968年度)	259,387,940	183,783,852	70.9%
	高野小学校	昭和49年度(1974年度)	264,686,100	207,850,910	78.5%
	湯江小学校	昭和46年度(1971年度)	270,697,800	192,552,274	71.1%
合 計		-	6,736,442,840	3,644,093,957	54.1%

※取得年度は、学校敷地内の最も古い建物の取得年度を表示

出典：「平成26年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

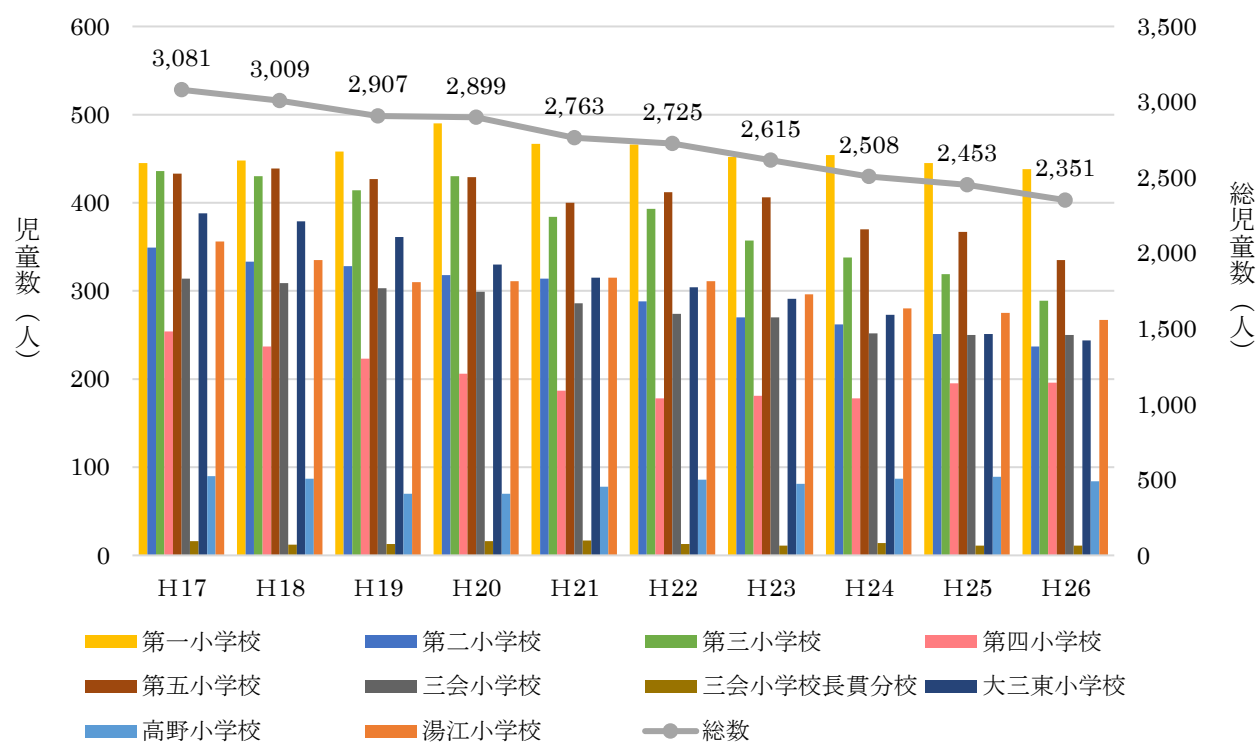
①利用状況

平成17年度と平成26年度の児童数を比較すると、全校減少しています。

図表 利用状況

地区	施設名称	H17 年度	H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H26年度／ H17年度
森岳	第一小学校	445	448	458	490	467	466	452	454	445	438	0.98
霊丘	第二小学校	349	333	328	318	314	288	270	262	251	237	0.68
白山	第三小学校	436	430	414	430	384	393	357	338	319	289	0.66
杉谷	第四小学校	254	237	223	206	187	178	181	178	195	196	0.77
安中	第五小学校	433	439	427	429	400	412	406	370	367	335	0.77
三会	三会小学校	314	309	303	299	286	274	270	252	250	250	0.80
	三会小学校校長貫分校	16	12	13	16	17	13	11	14	11	11	0.69
有明	大三東小学校	388	379	361	330	315	304	291	273	251	244	0.63
	高野小学校	90	87	70	70	78	86	81	87	89	84	0.93
	湯江小学校	356	335	310	311	315	311	296	280	275	267	0.75
合 計		3,081	3,009	2,907	2,899	2,763	2,725	2,615	2,508	2,453	2,351	0.76

図表 小学校児童数推移（単位：人）



出典：島原市教育委員会資料

(3) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01	02	03	04	01～04	05	01～05	児童数 (人)	1人 当たり
		人件費	物件費	経費	維持 補修費	小計	減価 償却費	合計		
森岳	第一小学校	435	20,470	2,657	4,297	27,859	21,277	49,135	438	112.2
霊丘	第二小学校	239	11,261	1,461	2,364	15,325	11,430	26,755	237	112.9
白山	第三小学校	508	23,911	3,103	5,020	32,542	24,765	57,308	289	198.3
杉谷	第四小学校	570	26,996	3,478	5,627	36,671	30,898	67,570	196	344.7
安中	第五小学校	278	13,069	1,696	2,744	17,787	12,272	30,059	335	89.7
三会	三会小学校	295	13,861	1,799	2,910	18,865	9,504	28,369	250	113.5
	三会小学校長貫分校	21	1,006	130	211	1,368	1,456	2,824	11	256.7
有明	大三東小学校	102	4,819	625	1,012	6,558	4,279	10,837	244	44.4
	高野小学校	105	4,917	638	1,032	6,692	4,722	11,414	84	135.9
	湯江小学校	107	5,029	653	1,056	6,844	4,602	11,447	267	42.9
合 計		2,661	125,339	16,241	26,272	170,513	125,206	295,719	2,351	-
平 均		266	12,534	1,624	2,627	17,051	12,521	29,572	235	125.8

※ 千円単位で表記し四捨五入をしているため、合計・平均が合わない場合もある。

5-2. 中学校

(1) 施設概要

①施設一覧

中学校は、森岳地区、白山地区、安中地区、三会地区、有明地区に1校ずつあります。総延床面積は30,957㎡です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年※	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
森岳	第一中学校	城内一丁目 1222	昭和 42 年度(1967 年度)	6,528	3	単独
白山	第二中学校	新山三丁目 8916	昭和 42 年度(1967 年度)	7,544	3	単独
安中	第三中学校	梅園町丁 2898	昭和 44 年度(1969 年度)	5,364	3	単独
三会	三会中学校	下宮町甲 2511-2	昭和 22 年度(1947 年度)	4,406	3	単独
有明	有明中学校	大三東戊 1535 番地第 2	昭和 37 年度(1962 年度)	7,115	2	単独
合 計		-	-	30,957	-	-

※築年は、学校敷地内の最も古い建物の取得年度を表示

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
森岳	第一中学校	学校教育法第 45 条及び 49 条に基づき、小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育を施すため
白山	第二中学校	
安中	第三中学校	
三会	三会中学校	
有明	有明中学校	

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。すべて市の直営にて運営されています。

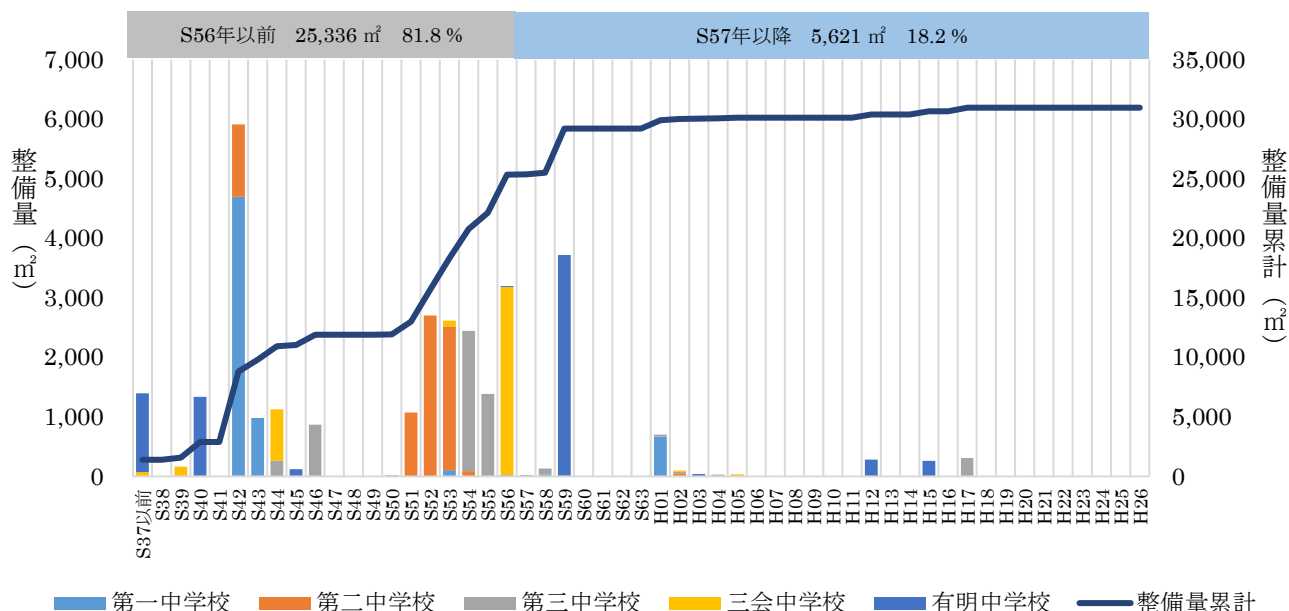
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数	主管課
森岳	第一中学校	8:10~16:40	土日祝	直営	200	教育総務課
白山	第二中学校	8:10~16:40	土日祝	直営	200	教育総務課
安中	第三中学校	8:10~16:40	土日祝	直営	200	教育総務課
三会	三会中学校	8:10~16:40	土日祝	直営	200	教育総務課
有明	有明中学校	8:10~16:40	土日祝	直営	200	教育総務課

④ 築年別整備状況

中学校は、校舎の多くが昭和56年度以前に建設されており、全体的に老朽化が進んでいます。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成26年度固定資産台帳」

⑤ 建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	
森岳	第一中学校	10	1	2	-	2	2	-	7
白山	第二中学校	10	2	4	1	3	3	-	4
安中	第三中学校	11	6	4	2	2	2	-	1
三会	三会中学校	10	4	1	-	1	1	-	5
有明	有明中学校	15	10	3	-	3	3	-	2
合 計		56	23	14	3	11	11	0	19

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上（体育館1階以上）、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
森岳	第一中学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-
白山	第二中学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-
安中	第三中学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三会	三会中学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有明	有明中学校	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑥老朽化状況

中学校は、全体的に老朽化が進んでおり、3校が更新検討時期施設（老朽化比率80%以上）、2校が更新検討施設（老朽化比率60%以上）となっています。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度*	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
森岳	第一中学校	昭和42年度(1967年度)	852,206,000	813,073,594	95.4%
白山	第二中学校	昭和42年度(1967年度)	529,439,040	458,937,440	86.7%
安中	第三中学校	昭和44年度(1969年度)	614,137,500	490,383,795	79.8%
三会	三会中学校	昭和22年度(1947年度)	427,412,000	324,943,839	76.0%
有明	有明中学校	昭和37年度(1962年度)	645,896,000	435,956,086	67.5%
合 計		-	3,069,090,540	2,523,294,754	82.2%

※取得年度は、学校敷地内の最も古い建物の取得年度を表示

出典：「平成26年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

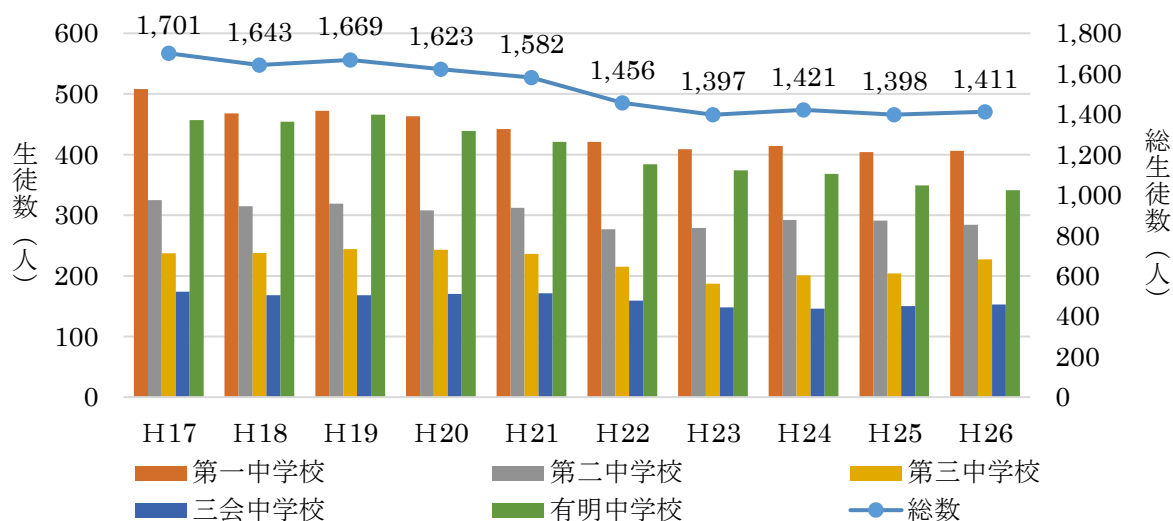
①利用状況

平成17年度と平成26年度の生徒数を比較すると、全校減少しています。

図表 利用状況

地区	施設名称	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／H17年度
森岳	第一中学校	508	468	472	463	442	421	409	414	404	406	0.80
白山	第二中学校	325	315	319	308	312	277	279	292	291	284	0.87
安中	第三中学校	237	238	244	243	236	215	187	201	204	227	0.96
三会	三会中学校	174	168	168	170	171	159	148	146	150	153	0.88
有明	有明中学校	457	454	466	439	421	384	374	368	349	341	0.75
合 計		1,701	1,643	1,669	1,623	1,582	1,456	1,397	1,421	1,398	1,411	0.83

図表 中学校の生徒数推移（単位：人）



出典：島原市議会資料

(3) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01	02	03	04	01～04	05	01～05	生徒数 (人)	1人 当たり
		人件費	物件費	経費	維持補修費	小計	減価償却費	合計		
森岳	第一中学校	101	15,423	5,039	2,019	22,583	1,995	24,578	406	60.5
白山	第二中学校	64	9,821	3,209	1,286	14,380	8,478	22,858	284	80.5
安中	第三中学校	73	11,115	3,631	1,455	16,274	10,150	26,424	227	116.4
三会	三会中学校	51	7,735	2,527	1,013	11,326	8,064	19,390	153	126.7
有明	有明中学校	77	11,689	3,819	1,531	17,116	12,362	29,478	341	86.4
合 計		366	55,783	18,226	7,304	81,679	41,048	122,727	1,411	-
平 均		73	11,157	3,645	1,461	16,336	8,210	24,545	282	87.0

※ 千円単位で表記し四捨五入をしているため、合計・平均が合わない場合もある。

5-3. その他教育施設

(1) 施設概要

①施設一覧

その他教育施設は、有明地区に1施設あります。総延床面積は1,293 m²です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (m ²)	階数	単独 複合
有明	有明学校給食センター	湯江丙 383-2	平成13年度(2001年度)	1,293	2	単独
合 計		-	-	1,293	-	-

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
有明	有明学校給食センター	学校給食のためその調理等の業務を処理する施設として、共同調理場を設置する

③運営状況

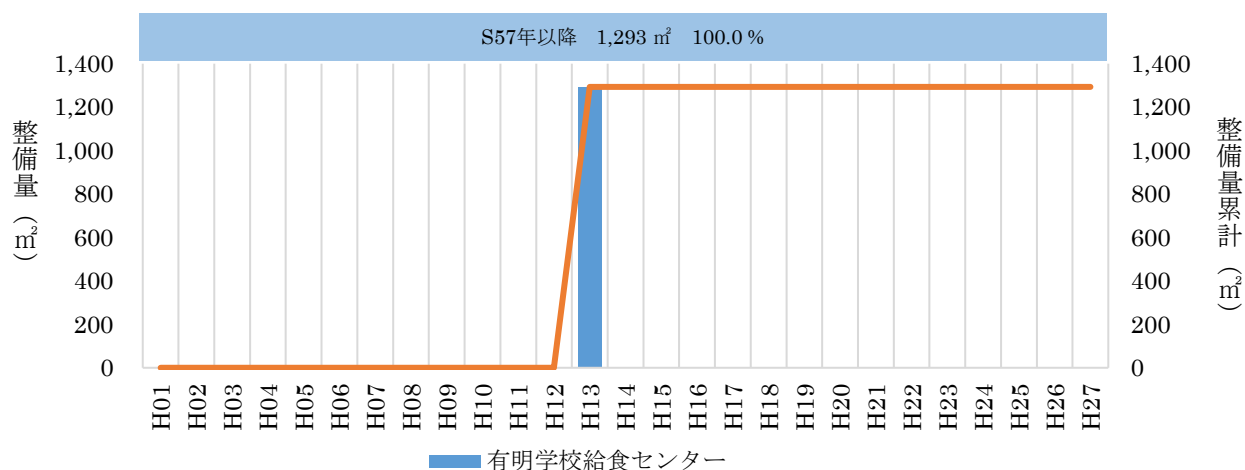
当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。

図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所(館)日	運営形態	年間開館日数	主管課
有明	有明学校給食センター	8:30~17:00	土日祝	直営	240	学校教育課

④築年別整備状況

「有明学校給食センター」は昭和57年度以降に建設されており、築後13年の比較的新しい施設です。

図表 築年別整備状況 (単位: m²)

出典:「平成26年度固定資産台帳」

⑤建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	
有明	有明学校給食センター	2	2	-	-	-	-	-	-
合 計		2	2	0	0	0	0	0	0

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上(体育館1階以上)、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
有明	有明学校給食センター	○	-	-	-	-	-	-	-	-

⑥老朽化状況

その他教育施設の老朽化の状況は、以下のとおりです。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
有明	有明学校給食センター	平成13年度(2001年度)	349,160,000	113,518,860	32.5%
合 計		-	349,160,000	113,518,860	32.5%

出典：「平成26年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

①利用状況

平成22年度から平成26年度の「有明学校給食センター」の給食提供数は、以下のとおりです。

児童数・生徒数の減少に伴い、提供数も減少しています。

図表 給食提供数

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／H22年度	H26年平均提供数(食)
有明	有明学校給食センター	221,729	214,489	208,479	198,238	193,356	0.87	805.7
合 計		221,729	214,489	208,479	198,238	193,356	0.87	805.7

(3) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況(単位：千円)

地区	施設名称	01	02	03	04	01～04	05	01～05	給食提供数(食)	1食当たり
		人件費	物件費	経費	維持補修費	小計	減価償却費	合計		
有明	有明学校給食センター	615	4,378	0	0	4,993	8,524	13,517	193,356	0.1
合 計		615	4,378	0	0	4,993	8,524	13,517	193,356	-
平 均		615	4,378	0	0	4,993	8,524	13,517	193,356	0.1

6. 子育て支援施設

子育て支援施設は、「6-1. 保育所」、「6-2. 学童保育」の2項目について分析を行います。

6-1. 保育所

(1) 施設概要

①施設一覧

保育所は、白山地区、三会地区に1施設ずつあり、全体で2施設あります。総延床面積は876㎡です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
白山	白山保育園	白山町 50	昭和 52 年度(1977 年度)	586	2	単独
三会	三会保育園	油堀町丙 652	昭和 46 年度(1971 年度)	290	1	単独
合 計		-	-	876	-	-

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
白山	白山保育園	児童福祉法（昭和 22 年法律 164 条）第 24 条の規定に基づき、保育を必要とする乳児・幼児を日々保護者の下から保育を行うため、本市に保育所を設ける
三会	三会保育園	

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。すべて市の直営にて運営されています。

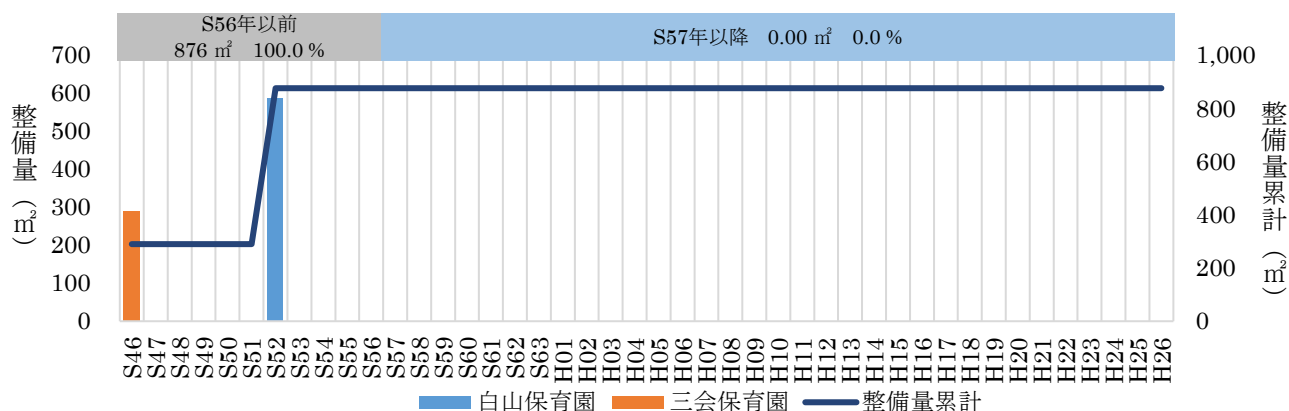
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休園日	運営形態	年間開館日数	主管課
白山	白山保育園	7:00～19:00	日祝、12/29～1/3	直営	290	こども課
三会	三会保育園	8:30～17:00	日祝、12/29～1/3	直営	290	こども課

④築年別整備状況

保育所は、すべての施設が昭和56年度以前に建設されており、「三会保育園」は築後43年、「白山保育園」は築後37年が経過しています。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成26年度固定資産台帳」

⑤建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	
白山	白山保育園	2	-	1	1	-	-	-	1
三会	三会保育園	1	-	1	-	1	1	-	-
合 計		3	0	2	1	1	1	0	1

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上(体育館1階以上)、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
白山	白山保育園	-	○	-	-	-	-	-	-	○
三会	三会保育園	-	○	-	-	-	-	-	-	○

⑥老朽化状況

保育所は、すべて更新検討時期施設（老朽化比率80%以上）です。特に、「三会保育園」は老朽化比率100%となっており、耐用年数に達している状況です。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
白山	白山保育園	昭和52年度(1977年度)	78,591,600	64,228,679	81.7%
三会	三会保育園	昭和46年度(1971年度)	23,184,000	23,183,999	100.0%
合 計		-	101,775,600	87,412,678	85.9%

出典：「平成26年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

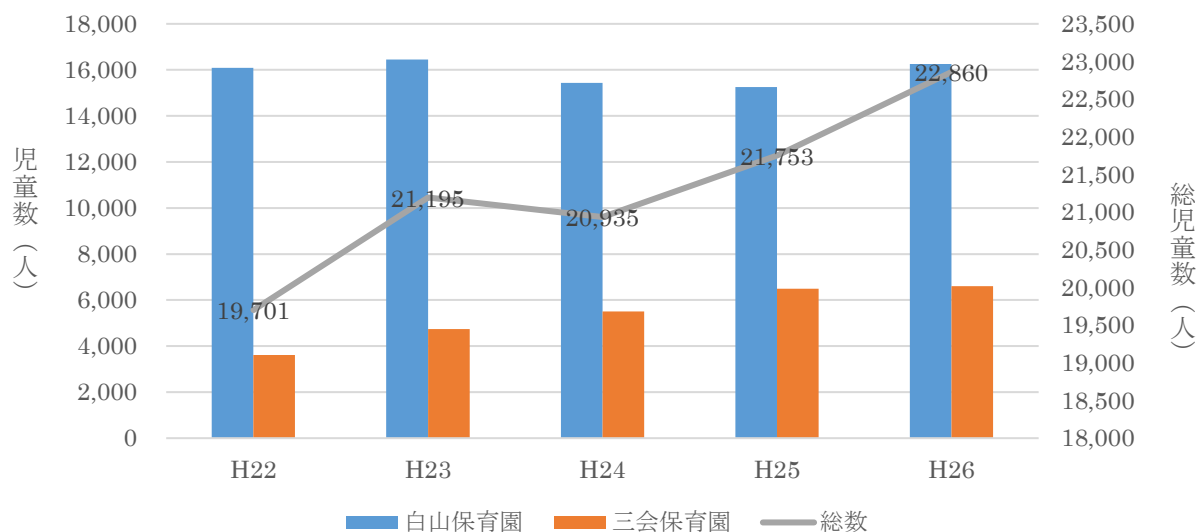
①利用状況

平成22年度と平成26年度の利用者数を比較すると、「三会保育園」、「白山保育園」共に増加しています。

図表 児童数の推移

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／ H22年度	H26開園日 平均（人）
白山	白山保育園	16,088	16,451	15,435	15,260	16,260	1.01	56.1
三会	三会保育園	3,613	4,744	5,500	6,493	6,600	1.83	22.8
合 計		19,701	21,195	20,935	21,753	22,860	1.16	39.4

図表 児童数の推移（単位：人）



②稼働状況

当該機能分類の各諸室の稼働状況は、以下のとおりです。

図表 稼働状況

地区	施設名称	諸室名称	面積 (㎡)	利用定員	年間利用可能数※	年間利用人数	稼働率 (%)
白山	白山保育園	-	313	60	17,400	16,260	93.4
		合 計	313	60	17,400	16,260	93.4
三会	三会保育園	-	159	40	11,600	6,600	56.9
		合 計	159	40	11,600	6,600	56.9
合 計			472	100	29,000	22,860	78.8

※年間利用可能数

白山保育園・・・290日×60人=17,400

三会保育園・・・290日×40人=11,600

(3) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01	02	03	04	01～04	05	01～05	児童数 (人)	1人 当たり
		人件費	物件費	経費	維持補修費	小計	減価償却費	合計		
白山	白山保育園	60,840	19,835	1,012	750	82,437	1,643	84,080	16,260	5.2
三会	三会保育園	6,760	5,179	203	376	12,518	0	12,518	6,600	1.9
合 計		67,600	25,014	1,215	1,126	94,955	1,643	96,598	22,860	-
平 均		33,800	12,507	608	563	47,478	821	48,299	11,430	4.2

※ 千円単位で表記し四捨五入をしているため、合計・平均が合わない場合もある。

6-2. 学童保育

(1) 施設概要

①施設一覧

学童保育は、白山地区に1施設あります。総延床面積は215㎡です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
白山	島原市児童館	白土桃山二丁目 1139-2	昭和38年度(1963年度)	215	1	単独
合 計		-	-	215	-	-

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
白山	島原市児童館	児童福祉法（昭和22年法律164号）第35条第3項の規定に基づき、児童福祉施設として児童厚生施設を設置する

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。

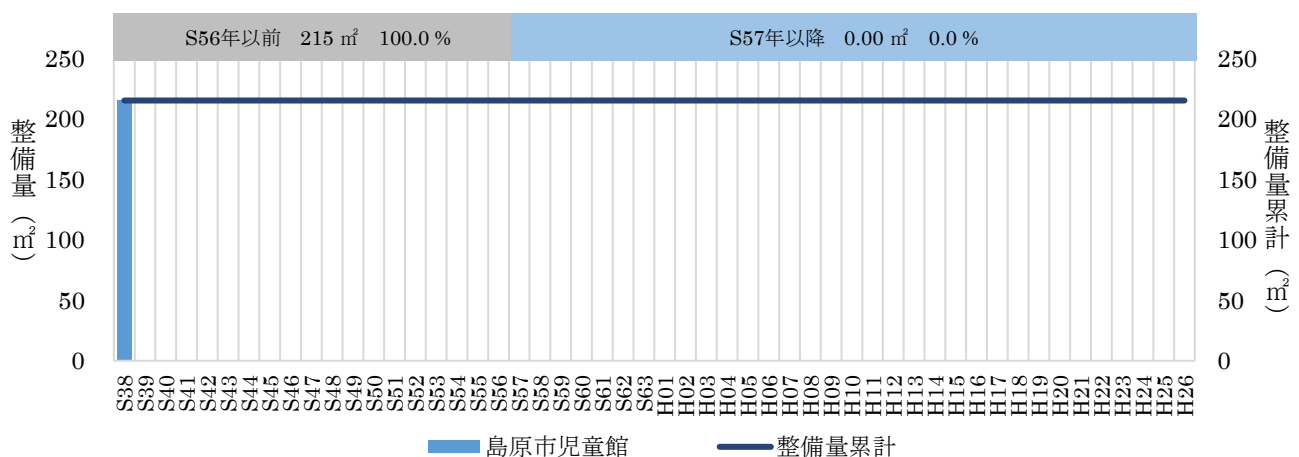
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間開館日数	主管課
白山	島原市児童館	13:00～17:30（月～土）、夏休み：9:00～17:30	日、12/29～1/3	直営	307	こども課

④築年別整備状況

「島原市児童館」は、昭和56年度以前に建設されており、築後51年が経過しています。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成26年度固定資産台帳」

⑤建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	
白山	島原市児童館	1	-	-	-	-	-	-	1
合 計		1	0	0	0	0	0	0	1

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上(体育館1階以上)、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
白山	島原市児童館	-	○	-	-	-	-	-	-	-

⑥老朽化状況

「島原市児童館」は老朽化比率100%となっており、更新検討時期施設(老朽化比率80%以上)に該当します。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
白山	島原市児童館	昭和38年度(1963年度)	16,886,400	16,886,398	100.0%
合 計		-	16,886,400	16,886,398	100.0%

出典：「平成26年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

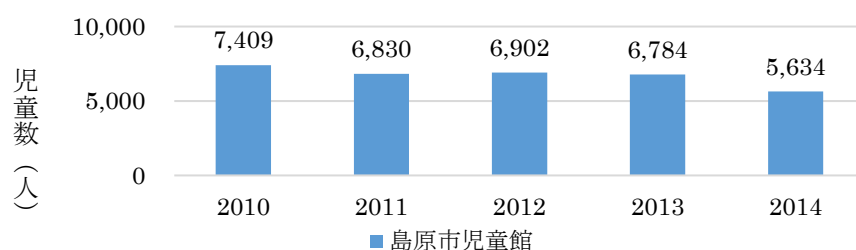
①利用状況

平成22年度と平成26年度の利用者数を比較すると、「島原市児童館」は減少しています。

図表 利用者数

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／H22年度	H26開館日平均(人)
白山	島原市児童館	7,409	6,830	6,902	6,784	5,634	0.76	18.4
合 計		7,409	6,830	6,902	6,784	5,634	0.76	18.4

図表 利用者数(単位：人)



②稼働状況

当該機能分類の各諸室の稼働状況は、以下のとおりです。

図表 稼働状況

地区	施設名称	利用団体名称		H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度
白山	島原市児童館	子ども会・母の会	回数	240	163	194	195	115
			人数	1,685	1,706	1,451	1,430	859
		PTA・婦人会	回数	60	53	43	52	48
			人数	1,032	1,000	430	570	920
		その他団体	回数	26	17	15	50	62
			人数	537	390	399	746	795
		利用回数 合計		326	233	252	297	225
		利用人数 合計		3,254	3,096	2,280	2,746	2,574
利用回数 合計			326	233	252	297	225	
利用人数 合計			3,254	3,096	2,280	2,746	2,574	

(3) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01 人件費	02 物件費	03 経費	04 維持補修費	01～04 小計	05 減価償却費	01～05 合計	利用者数 (人)	1人 当たり
白山	島原市児童館	312	3,543	88	37	3,980	0	3,980	5,634	0.7
合 計		312	3,543	88	37	3,980	0	3,980	5,634	-
平 均		312	3,543	88	37	3,980	0	3,980	5,634	0.7

7. 福祉保健施設

福祉保健施設は、「7-1. 福祉保健施設」について分析を行います。

7-1. 福祉保健施設

(1) 施設概要

①施設一覧

福祉保健施設は、白山地区に3施設、有明地区に2施設あり、全体で5施設あります。総延床面積は6,506㎡です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
白山	島原市保健センター	霊南二丁目 45	平成 10 年度(1998 年度)	1,278	1	単独
	島原市母子生活支援施設 わかば	坂上町 7526-1	昭和 46 年度(1971 年度)	399	1	単独
	島原市立ありあけ荘*	霊南二丁目 50	昭和 48 年度(1973 年度)	1,538	2	単独
有明	島原市有明保健センター	有明町大三東戊 1386	平成 18 年度(2006 年度)	957	1	単独
	島原市有明福祉センター	大三東戊 1352-1	平成 11 年度(1999 年度)	2,334	2	複合
合 計		-	-	6,506	-	-

※平成 28 年度から民間に無償貸付している

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
白山	島原市保健センター	市民の健康教育、健康相談、健康診査等の総合的保健サービスを行う実施拠点
	島原市母子生活支援施設 わかば	配偶者のいない女子又はこれに準ずる事情にある女子でその者が監護すべき児童の福祉に欠けるところがあると認められるとき、その保護者及び児童を入所させてこれを保護するとともに、これらの者の自立の促進のためにその生活を支援するため、本市に母子生活支援施設を設ける
	島原市立ありあけ荘	養護老人ホーム
有明	島原市有明保健センター	市民の健康教育、健康相談、健康診査等の総合的保健サービスを行う実施拠点
	島原市有明福祉センター	市民が健康で安心して暮らせるまちづくりのため、福祉及び健康の増進の拠点

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。

図表 運営状況

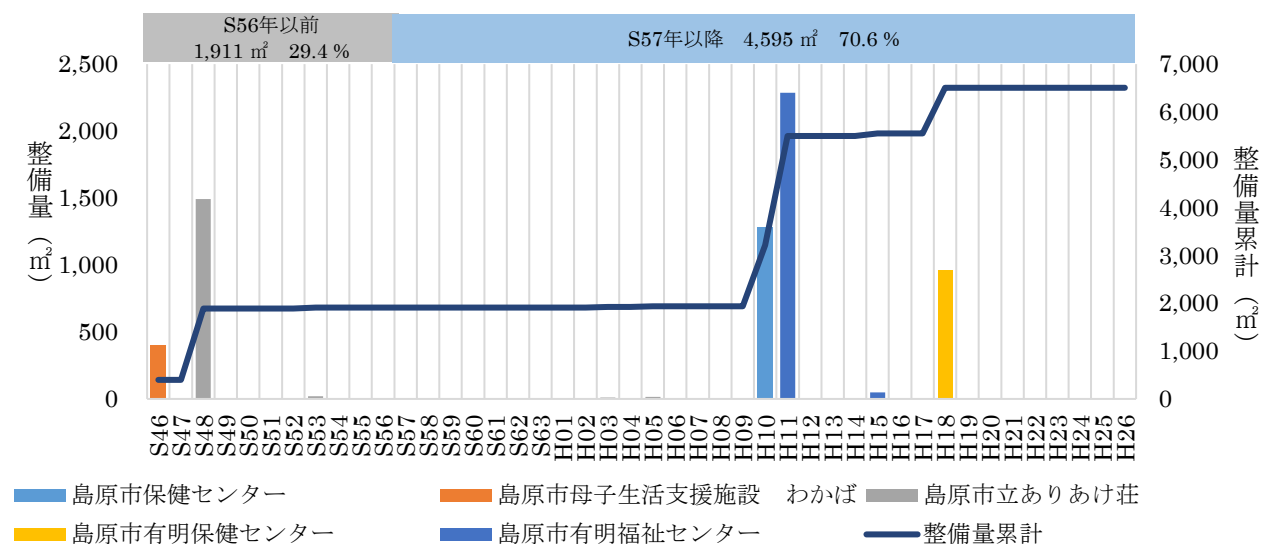
地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間開館日数	主管課
白山	島原市保健センター	8:30～17:15	12/29～1/3	直営	359	保険健康課
	島原市母子生活支援施設 わかば	0:00～24:00	なし	直営	365	こども課
	島原市立ありあけ荘*	0:00～24:00	なし	直営	365	福祉課
有明	島原市有明保健センター	8:30～17:15	12/29～1/3	直営	359	保険健康課
	島原市有明福祉センター	10:00～21:00	火	指定管理	313	有明支所

※平成 28 年度から民間に無償貸付している

④ 築年別整備状況

「島原市母子生活支援施設 わかば」と「島原市立ありあけ荘」は昭和56年度以前に建設されています。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成26年度固定資産台帳」

⑤ 建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	
白山	島原市保健センター	1	1	-	-	-	-	-	-
	島原市母子生活支援施設 わかば	2	-	-	-	-	-	-	2
	島原市立ありあけ荘	5	2	1	-	1	-	1	2
有明	島原市有明保健センター	1	1	-	-	-	-	-	-
	島原市有明福祉センター	2	2	-	-	-	-	-	-
合 計		11	6	1	0	1	0	1	4

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上(体育館1階以上)、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備 案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
白山	島原市保健センター	○	○	-	○	-	-	○	1	-
	島原市母子生活支援施設 わかば	-	○	-	-	-	-	-	-	-
	島原市立ありあけ荘	○	○	-	○	○	-	-	-	-
有明	島原市有明保健センター	○	○	-	○	-	-	○	1	-
	島原市有明福祉センター	○	○	○	○	-	○	○	2	○

⑥老朽化状況

福祉保健施設は、1施設が更新検討時期施設（老朽化比率 80%以上）、1施設が更新検討施設（老朽化比率 60%以上）に該当します。特に、「島原市母子生活支援施設 わかば」は老朽化比率 100%となっており、耐用年数に達している状況です。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
白山	島原市保健センター	平成 10 年度(1998 年度)	367,803,450	129,466,800	35.2%
	島原市母子生活支援施設 わかば	昭和 46 年度(1971 年度)	35,643,960	35,643,958	100.0%
	島原市立ありあけ荘	昭和 48 年度(1973 年度)	125,712,300	87,374,778	69.5%
有明	島原市有明保健センター	平成 18 年度(2006 年度)	304,500,000	53,592,000	17.6%
	島原市有明福祉センター	平成 11 年度(1999 年度)	352,635,150	118,913,860	33.7%
合 計		-	1,186,294,860	424,991,396	35.8%

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

①利用状況

福祉保健施設の利用者数は、以下のとおりです。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H26 年度／ H22 年度	H26 開館日 平均（人）
白山	島原市保健センター	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	1.00	55.7
	島原市母子生活支援施設 わかば	3,285	3,285	3,285	3,285	3,285	1.00	9.0
	島原市立ありあけ荘	11,406	13,067	12,593	10,476	10,184	0.89	27.9
有明	島原市有明保健センター	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500	1.00	18.1
	島原市有明福祉センター	86,874	86,011	85,537	84,064	83,289	0.96	266.1
合 計		128,065	128,863	127,915	124,325	123,258	0.96	70.0

②稼働状況

当該機能分類の各諸室の稼働状況は、以下のとおりです。

図表 稼働状況

地区	施設名称	諸室名称		面積 (㎡)	利用 定員	年間貸出 可能数※	年間 貸出数	稼働率 (%)	年間 利用人数
白山	島原市保健センター	集団検診室・ 機能訓練室	集団検診室 機能訓練室	288	140	1,080	469	43.4	20,000
						1,080	466	43.1	
		研修室	研修室	88	50	1,080	291	26.9	
		保健指導室	和室 A	96	40	1,080	339	31.4	
			和室 B			1,080	332	30.7	
		調理実習室	調理室	112	40	1,080	162	15.0	
			駐車場			1,080	255	23.6	
			検診等			1,080	2	0.2	
	合 計		584	270	8,640	2,316	26.8	20,000	
	島原市母子生活支援施設 わかば	部屋1		19	3	8,030	3,285	40.9	3,285
		部屋2		19	3				
		部屋3		19	3				
		部屋4		19	3				
		部屋5		26	5				
部屋6			26	5					
合 計		128	22	8,030	3,285	40.9	3,285		
島原市立ありあけ荘	-	-	-	-	-	-	-	-	
	合 計		-	-	-	-	-	-	
有明	島原市有明保健センター	集団検診室	集団検診室 (ホール)	73	35	1080	241	22.3	6,500
		保健指導室	保健指導室 (和室)	83	40	1080	95	8.8	
		機能回復 訓練室	機能訓練室	44	20	1080	191	17.7	
		調理実習室	調理室	91	40	1080	67	6.2	
		玄関ホール		99	40				
		研修室	研修室 (ホール)	40	20	1080	240	22.2	
			会議室	40	20	1080	113	10.5	
		指導室 A	1080			33	3.1		
		検診等	1080			0	0.0		
		事務室		33	10				
	合 計		503	225	8640	980	11.3	6,500	
	島原市有明福祉センター	研修室		85	30	3,443	134	3.9	83,289
		合 計		85	30	3,443	120	3.9	83,289
合 計				1,300	547	28,753	6,701	23.3	113,074

※年間貸出可能数

島原市保健センター・・・ 360 日×3 回（午前・午後・夜間）=1,080（H27 実績）

島原市有明保健センター・・・ 360 日×3 回（午前・午後・夜間）=1,080（H27 実績）

島原市母子生活支援施設 わかば・・・ 365 日×22 人（利用定員）=8,030

島原市有明福祉センター・・・ 313 日×11 時間／日=3,443、年間利用人数は有明温泉「美人の湯」、トレーニングルームの利用者数を
含む

(3) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01	02	03	04	01～04	05	01～05	利用者数 (人)	1人 当たり
		人件費	物件費	経費	維持 補修費	小計	減価 償却費	合計		
白山	島原市保健センター	77,088	4,332	539	1,460	83,419	7,826	91,245	20,000	4.6
	島原市母子生活支援施設 わかば	747	7,254	3,420	50	11,471	0	11,471	3,285	3.5
	島原市立ありあけ荘	53,861	45,240	1,588	1,111	101,800	3,682	105,481	10,184	10.4
有明	島原市有明保健センター	19,272	2,461	1,109	114	22,956	6,479	29,435	6,500	4.5
	島原市有明福祉センター	0	26,472	631	914	28,017	8,248	36,266	83,289	0.4
合 計		150,968	85,759	7,287	3,649	247,663	26,234	273,897	123,258	-
平 均		30,194	17,152	1,457	730	49,533	5,247	54,779	24,652	2.2

※ 千円単位で表記し四捨五入をしているため、合計・平均が合わない場合もある。

8. 行政系施設

行政系施設は、「8－1. 庁舎等」、「8－2. 消防施設」、「8－3. その他行政系施設」の3項目について分析を行います。

8－1. 庁舎等

(1) 施設概要

①施設一覧

庁舎等は、森岳地区に1施設、有明地区に1施設ずつあり、全体で2施設あります。総延床面積は9,006㎡です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
森岳	本庁舎	上の町 537	昭和 27 年度(1952 年度)	4,912	4	単独
有明	有明庁舎 (有明支所)	大三東戊字北大野原 1327	昭和 53 年度(1978 年度)	4,094	3	複合
合 計		-	-	9,006	-	-

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
森岳	本庁舎	地方自治法第4条に規定する地方公共団体の事務所として当施設は位置づけられている
有明	有明庁舎 (有明支所)	地方自治法 (昭和 22 年法律第 67 号) 第 155 条第 1 項の規定に基づき、市長の権限に属する事務を分掌させるため、支所及び出張所を置く

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。すべて市の直営にて運営されています。

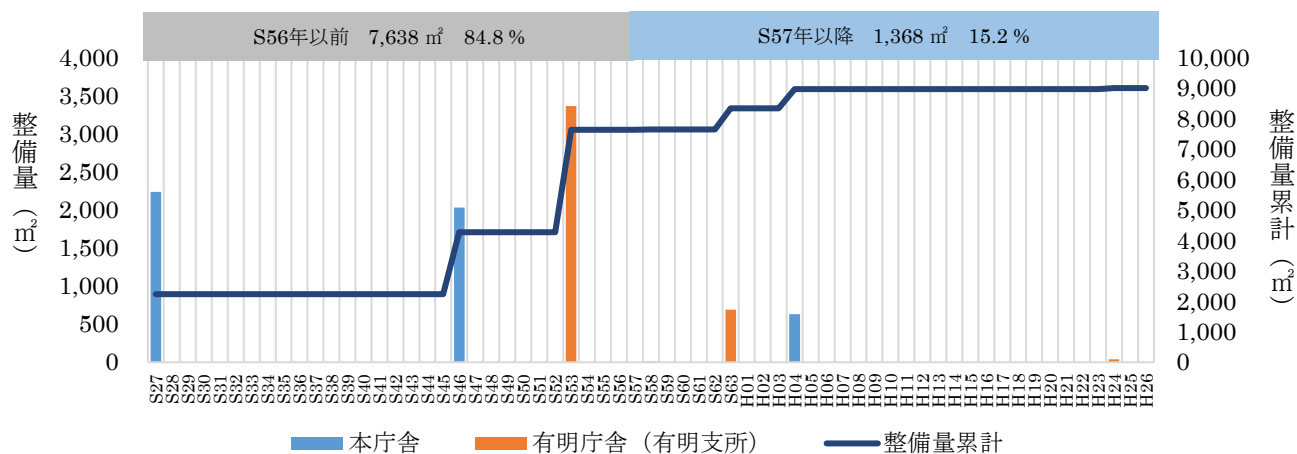
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所 (館) 日	運営形態	年間 開館日数	主管課
森岳	本庁舎	8:30～17:15	土日午後、祝日、12/29～1/3	直営	345	総務課
有明	有明庁舎 (有明支所)	8:30～17:15	土日午後、祝日、12/29～1/3	直営	345	有明支所

④ 築年別整備状況

「本庁舎」の本館及び新館、「有明庁舎（有明支所）」の本館及び駐輪場は昭和56年度以前に建設されています。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成26年度固定資産台帳」

⑤ 建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	
森岳	本庁舎	3	1	2	-	2	-	2	-
有明	有明庁舎（有明支所）	3	2	1	-	1	1	-	-
合 計		6	3	3	0	3	1	2	0

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上(体育館1階以上)、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
森岳	本庁舎	-	○	-	○	○	○	○	1	-
有明	有明庁舎（有明支所）	-	-	○	○	○	○	○	1	○

⑥老朽化状況

「本庁舎」は更新検討時期施設（老朽化比率 80%以上）、「有明庁舎（有明支所）」は更新検討施設（老朽化比率 60%以上）となります。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
森岳	本庁舎	昭和 27 年度(1952 年度)	634,170,000	574,676,999	90.6%
有明	有明庁舎（有明支所）	昭和 53 年度(1978 年度)	531,244,454	358,859,315	67.6%
合 計		-	1,165,414,454	933,536,314	80.1%

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

①利用状況

平成 22 年度と平成 26 年度の職員数を比較すると、「有明庁舎（有明支所）」は減少しています。

図表 職員数（単位：人）

地区	施設名称	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H26 年度／ H22 年度
森岳	本庁舎	214	214	204	215	204	0.95
有明	有明庁舎（有明支所）	96	95	89	90	92	0.96
合 計		310	309	293	305	296	0.95

(3) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01	02	03	04	01～04	05	01～05	職員数 (人)	1 人 当たり
		人件費	物件費	経費	維持補 修費	小計	減価償却費	合計		
森岳	本庁舎	518	30,731	182	1,856	33,286	5,284	38,570	204	189.1
有明	有明庁舎（有明支所）	628	21,309	5,600	1,840	29,376	10,688	40,064	92	435.5
合 計		1,146	52,039	5,781	3,696	62,662	15,972	78,634	296	-
平 均		573	26,020	2,891	1,848	31,331	7,986	39,317	148	265.7

※ 千円単位で表記し四捨五入をしているため、合計・平均が合わない場合もある。

8-2. 消防施設

(1) 施設概要

①施設一覧

消防施設は、三会地区に4施設、杉谷地区3施設、森岳地区に3施設、霊丘地区に2施設、白山地区に2施設、安中地区に3施設、有明地区に8施設あり、全体で25施設あります。総延床面積は1,915㎡です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
三会	消防第1分団格納庫	油堀町丙 2047-2	平成26年度(2014年度)	72	1	単独
	消防第2分団格納庫	寺中町丙 2606-2	昭和46年度(1971年度)	67	1	単独
	消防第3分団格納庫	中原町乙 1516-3	昭和47年度(1972年度)	75	1	単独
	消防第4分団格納庫	出平町甲 452-4	平成14年度(2002年度)	78	1	単独
杉谷	消防第5分団格納庫	山寺町丙 808	昭和56年度(1981年度)	75	1	単独
	消防第6分団格納庫	本町乙 348-1	平成13年度(2001年度)	74	1	単独
	消防第7分団格納庫	六ツ木町甲 1095	昭和58年度(1983年度)	94	1	単独
森岳	消防第8分団格納庫	上の町 1317	昭和48年度(1973年度)	114	2	単独
	消防第9分団格納庫	下新丁 2474-1	平成09年度(1997年度)	59	1	単独
霊丘	消防第10分団格納庫	弁天町一丁目 79-1	平成23年度(2011年度)	72	1	単独
	消防第11分団格納庫	上の原一丁目 6205-4	平成17年度(2005年度)	67	1	単独
白山	消防第12分団格納庫	浦田一丁目 816-1	平成13年度(2001年度)	76	1	単独
	消防第13分団格納庫	白山町 46-1	平成13年度(2001年度)	73	1	単独
安中	消防第14分団格納庫	大下町丙 1062-3	昭和59年度(1984年度)	35	1	単独
	消防第15分団格納庫	天神元町乙 509-7	昭和49年度(1974年度)	60	1	単独
	消防第16分団格納庫	北安德町丁 3038-1	平成12年度(2000年度)	61	1	単独
有明	消防第17分団格納庫	大三東乙 950-1	昭和59年度(1984年度)	88	1	単独
	消防第18分団格納庫	大三東丙 479-2	昭和61年度(1986年度)	75	1	単独
	消防第19分団格納庫	大三東戊 801-2	昭和62年度(1987年度)	99	1	単独
	消防第20分団格納庫	大三東戊 2905-1	平成03年度(1991年度)	90	1	単独
	消防第21分団格納庫	湯江甲 681-1	平成15年度(2003年度)	119	2	単独
	消防第22分団格納庫	湯江乙 1739	平成10年度(1998年度)	95	1	単独
	消防第23分団格納庫	湯江丙 411-1	昭和57年度(1982年度)	89	1	単独
	消防第24分団格納庫	湯江丁 1571-1	昭和53年度(1978年度)	70	1	単独
森岳	消防団本部倉庫	北門町 131-1	平成21年度(2009年度)	38	1	単独
合 計		-	-	1,915	-	-

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
三会	消防第1分団格納庫	島原市消防団設置条例 第2条 本市における水火災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減するため、消防団を置く
	消防第2分団格納庫	
	消防第3分団格納庫	
	消防第4分団格納庫	
杉谷	消防第5分団格納庫	
	消防第6分団格納庫	
	消防第7分団格納庫	
森岳	消防第8分団格納庫	
	消防第9分団格納庫	
霊丘	消防第10分団格納庫	
	消防第11分団格納庫	

地区	施設名称	設置目的
白山	消防第12分団格納庫	島原市消防団設置条例 第2条 本市における水火災又は地震等の災害を防除し、及びこれらの災害による被害を軽減するため、消防団を置く
	消防第13分団格納庫	
安中	消防第14分団格納庫	
	消防第15分団格納庫	
	消防第16分団格納庫	
有明	消防第17分団格納庫	
	消防第18分団格納庫	
	消防第19分団格納庫	
	消防第20分団格納庫	
	消防第21分団格納庫	
	消防第22分団格納庫	
	消防第23分団格納庫	
	消防第24分団格納庫	
森岳	消防団本部倉庫	

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。

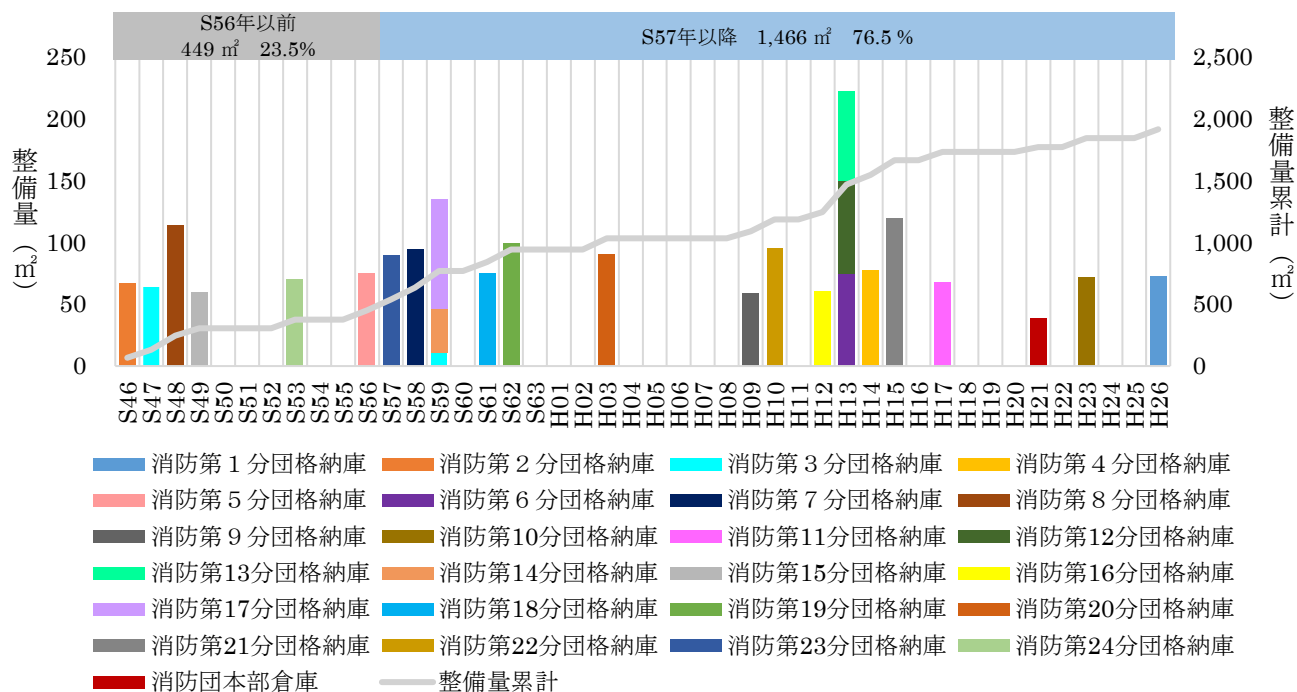
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間開館日数	主管課
三会	消防第1分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第2分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第3分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第4分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
杉谷	消防第5分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第6分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第7分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
森岳	消防第8分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第9分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
霊丘	消防第10分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第11分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
白山	消防第12分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第13分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
安中	消防第14分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第15分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第16分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
有明	消防第17分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第18分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第19分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第20分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第21分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第22分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第23分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
	消防第24分団格納庫	0:00～24:00	なし	直営	365	市民安全課
森岳	消防団本部倉庫	-	-	直営	-	市民安全課

④築年別整備状況

消防施設は、消防第2分団、第3分団、第8分団、第15分団、第24分団、第5分団格納庫が昭和56年度以前に建設されています。消防第23分団、7分団、14分団、17分団は昭和57年度以降の建設ですが、築後30年が経過しています。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成26年度固定資産台帳」

⑤建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施※	
三会	消防第1分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
	消防第2分団格納庫	1	-	1	-	1	-	1	-
	消防第3分団格納庫	1	-	1	-	1	-	1	-
	消防第4分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
杉谷	消防第5分団格納庫	1	-	1	-	1	-	1	-
	消防第6分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
	消防第7分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
森岳	消防第8分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
	消防第9分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
霊丘	消防第10分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
	消防第11分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
白山	消防第12分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
	消防第13分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
安中	消防第14分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
	消防第15分団格納庫	1	-	1	-	1	-	1	-
	消防第16分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施※	
有明	消防第 17 分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
	消防第 18 分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
	消防第 19 分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
	消防第 20 分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
	消防第 21 分団格納庫	2	2	-	-	-	-	-	-
	消防第 22 分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
	消防第 23 分団格納庫	1	1	-	-	-	-	-	-
	消防第 24 分団格納庫	1	-	1	-	1	-	1	-
森岳	消防団本部倉庫	1	1	-	-	-	-	-	-
合 計		26	21	5	0	5	0	5	0

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3 階以上かつ延床面積 1,000 ㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2 階以上(体育館 1 階以上)、保育所については、2 階以上延床面積 500 ㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

⑥老朽化状況

消防施設は、16 施設が更新検討時期施設（老朽化比率 80%以上）、5 施設が更新検討施設（老朽化比率 60%以上）に該当します。更新検討時期施設は 14 施設が老朽化比率 100%となっており、耐用年数に達している状況です。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
三会	消防第 1 分団格納庫	平成 26 年度(2014 年度)	11,174,328	0	0.0%
	消防第 2 分団格納庫	昭和 46 年度(1971 年度)	1,400,000	1,399,999	100.0%
	消防第 3 分団格納庫	昭和 47 年度(1972 年度)	3,074,600	3,074,598	100.0%
	消防第 4 分団格納庫	平成 14 年度(2002 年度)	9,602,080	6,798,264	70.8%
杉谷	消防第 5 分団格納庫	昭和 56 年度(1981 年度)	5,600,000	5,599,999	100.0%
	消防第 6 分団格納庫	平成 13 年度(2001 年度)	10,442,250	8,009,196	76.7%
	消防第 7 分団格納庫	昭和 58 年度(1983 年度)	6,200,000	6,199,999	100.0%
森岳	消防第 8 分団格納庫	昭和 48 年度(1973 年度)	7,450,000	7,449,999	100.0%
	消防第 9 分団格納庫	平成 09 年度(1997 年度)	8,870,000	8,869,999	100.0%
霊丘	消防第 10 分団格納庫	平成 23 年度(2011 年度)	11,399,850	2,017,773	17.7%
	消防第 11 分団格納庫	平成 17 年度(2005 年度)	10,854,900	5,763,951	53.1%
白山	消防第 12 分団格納庫	平成 13 年度(2001 年度)	9,199,050	7,055,659	76.7%
	消防第 13 分団格納庫	平成 13 年度(2001 年度)	10,185,000	7,811,895	76.7%
安中	消防第 14 分団格納庫	昭和 59 年度(1984 年度)	3,700,000	3,699,999	100.0%
	消防第 15 分団格納庫	昭和 49 年度(1974 年度)	3,540,000	3,539,999	100.0%
	消防第 16 分団格納庫	平成 12 年度(2000 年度)	10,805,550	8,925,378	82.6%
有明	消防第 17 分団格納庫	昭和 59 年度(1984 年度)	8,360,000	8,359,999	100.0%
	消防第 18 分団格納庫	昭和 61 年度(1986 年度)	7,120,000	7,119,999	100.0%
	消防第 19 分団格納庫	昭和 62 年度(1987 年度)	9,310,000	9,309,999	100.0%
	消防第 20 分団格納庫	平成 03 年度(1991 年度)	8,550,000	8,549,999	100.0%
	消防第 21 分団格納庫	平成 15 年度(2003 年度)	13,050,000	8,469,450	64.9%
	消防第 22 分団格納庫	平成 10 年度(1998 年度)	11,460,000	10,818,240	94.4%
	消防第 23 分団格納庫	昭和 57 年度(1982 年度)	8,450,000	8,449,999	100.0%
	消防第 24 分団格納庫	昭和 53 年度(1978 年度)	6,650,000	6,649,999	100.0%
森岳	消防団本部倉庫	平成 21 年度(2009 年度)	2,572,500	514,500	20.0%
合 計		-	199,020,108	154,458,891	77.6%

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

①利用状況

消防施設の利用状況は、以下のとおりです。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H26 年度／ H22 年度	H26 年間 利用人数
三会	消防第1分団格納庫	720	720	720	720	720	1.00	720
	消防第2分団格納庫	670	670	670	670	670	1.00	670
	消防第3分団格納庫	900	900	900	900	900	1.00	900
	消防第4分団格納庫	700	700	700	700	700	1.00	700
杉谷	消防第5分団格納庫	460	460	460	460	460	1.00	460
	消防第6分団格納庫	490	490	490	490	490	1.00	490
	消防第7分団格納庫	520	520	520	520	520	1.00	520
森岳	消防第8分団格納庫	390	390	390	390	390	1.00	390
	消防第9分団格納庫	390	390	390	390	390	1.00	390
霊丘	消防第10分団格納庫	480	480	480	480	480	1.00	480
	消防第11分団格納庫	560	560	560	560	560	1.00	560
白山	消防第12分団格納庫	540	540	540	540	540	1.00	540
	消防第13分団格納庫	530	530	530	530	530	1.00	530
安中	消防第14分団格納庫	560	560	560	560	560	1.00	560
	消防第15分団格納庫	620	620	620	620	620	1.00	620
	消防第16分団格納庫	650	650	650	650	650	1.00	650
有明	消防第17分団格納庫	800	800	800	800	800	1.00	800
	消防第18分団格納庫	590	590	590	590	590	1.00	590
	消防第19分団格納庫	650	650	650	650	650	1.00	650
	消防第20分団格納庫	750	750	750	750	750	1.00	750
	消防第21分団格納庫	590	590	590	590	590	1.00	590
	消防第22分団格納庫	460	460	460	460	460	1.00	460
	消防第23分団格納庫	380	380	380	380	380	1.00	380
	消防第24分団格納庫	380	380	380	380	380	1.00	380
森岳	消防団本部倉庫	-	-	-	-	-	-	-
合 計		13,780	13,780	13,780	13,780	13,780	1.00	13,780

②稼働状況

当該機能分類の各諸室の稼働状況は、以下のとおりです。

図表 平成27年度稼働状況

地区	施設名称	定員	出動回数	出動回数／365日	出動人数
三会	消防第1分団格納庫	20人	61回	16.7%	726人
	消防第2分団格納庫	30人	82回	22.5%	677人
	消防第3分団格納庫	30人	108回	29.6%	905人
	消防第4分団格納庫	30人	59回	16.2%	709人
杉谷	消防第5分団格納庫	30人	53回	14.5%	465人
	消防第6分団格納庫	30人	51回	14.0%	494人
	消防第7分団格納庫	20人	71回	19.5%	525人
森岳	消防第8分団格納庫	20人	61回	16.7%	399人
	消防第9分団格納庫	20人	59回	16.2%	399人
霊丘	消防第10分団格納庫	20人	58回	15.9%	488人
	消防第11分団格納庫	20人	55回	15.1%	561人
白山	消防第12分団格納庫	30人	73回	20.0%	543人
	消防第13分団格納庫	30人	62回	17.0%	537人
安中	消防第14分団格納庫	20人	69回	18.9%	562人
	消防第15分団格納庫	20人	63回	17.3%	623人
	消防第16分団格納庫	20人	68回	18.6%	650人
有明	消防第17分団格納庫	35人	78回	21.4%	800人
	消防第18分団格納庫	25人	70回	19.2%	599人

地区	施設名称	定員	出動回数	出動回数／365日	出動人数
	消防第19分団格納庫	30人	66回	18.1%	653人
	消防第20分団格納庫	30人	72回	19.7%	753人
	消防第21分団格納庫	30人	83回	22.7%	597人
	消防第22分団格納庫	25人	72回	19.7%	461人
	消防第23分団格納庫	30人	52回	14.2%	383人
	消防第24分団格納庫	20人	63回	17.3%	388人
森岳	消防団本部倉庫	-	-	-	-
合 計		615人	1,609回	-	13,897人

(3) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01	02	03	04	01～04	05	01～05	利用者数 (人)	1人 当たり
		人件費	物件費	経費	維持 補修費	小計	減価 償却費	合計		
三会	消防第1分団格納庫	13	558	2,011	211	2,793	657	3,450	720	4.8
	消防第2分団格納庫	2	70	252	26	350	0	350	670	0.5
	消防第3分団格納庫	3	154	553	58	768	0	768	900	0.9
	消防第4分団格納庫	11	480	1,728	181	2,400	565	2,965	700	4.2
杉谷	消防第5分団格納庫	6	280	1,008	106	1,400	0	1,400	460	3.0
	消防第6分団格納庫	12	522	1,879	197	2,610	614	3,224	490	6.6
	消防第7分団格納庫	7	310	1,116	117	1,550	0	1,550	520	3.0
森岳	消防第8分団格納庫	8	372	1,341	141	1,862	0	1,862	390	4.8
	消防第9分団格納庫	10	443	1,596	167	2,217	0	2,217	390	5.7
霊丘	消防第10分団格納庫	13	570	2,052	215	2,849	518	3,367	480	7.0
	消防第11分団格納庫	12	542	1,954	205	2,713	493	3,207	560	5.7
白山	消防第12分団格納庫	10	460	1,656	174	2,299	541	2,840	540	5.3
	消防第13分団格納庫	11	509	1,833	192	2,546	463	3,009	530	5.7
安中	消防第14分団格納庫	4	185	666	70	925	0	925	560	1.7
	消防第15分団格納庫	12	552	1,989	209	2,762	650	3,412	620	5.5
	消防第16分団格納庫	12	540	1,945	204	2,701	636	3,336	650	5.1
有明	消防第17分団格納庫	9	418	1,505	158	2,090	0	2,090	800	2.6
	消防第18分団格納庫	8	356	1,281	134	1,780	0	1,780	590	3.0
	消防第19分団格納庫	10	465	1,676	176	2,327	0	2,327	650	3.6
	消防第20分団格納庫	10	427	1,539	161	2,137	0	2,137	750	2.8
	消防第21分団格納庫	15	652	2,349	246	3,262	593	3,855	590	6.5
	消防第22分団格納庫	13	573	2,062	216	2,864	521	3,385	460	7.4
	消防第23分団格納庫	9	422	1,521	160	2,112	0	2,112	380	5.6
	消防第24分団格納庫	7	332	1,197	126	1,662	0	1,662	380	4.4
森岳	消防団本部倉庫	3	129	463	49	643	103	746	0	-
合 計		232	10,319	37,170	3,899	51,620	6,355	57,975	13,780	-
平 均		9	413	1,487	156	2,065	254	2,319	551	4.2

※ 千円単位で表記し四捨五入をしているため、合計・平均が合わない場合もある。

8-3. その他行政系施設

(1) 施設概要

①施設一覧

その他行政系施設は、三会地区に1施設、杉谷地区に1施設、森岳地区に5施設、霊丘地区に1施設、白山地区に1施設、有明地区に2施設あり、全体で11施設あります。総延床面積は1,769㎡です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
三会	港湾管理事務所	大手原町 2141-54	平成 05 年度(1993 年度)	14	1	単独
杉谷	下折橋町倉庫	下折橋町 3837-3	昭和 45 年度(1970 年度)	434	2	単独
森岳	大手第一駐車場事務所	上の町 920	平成 05 年度(1993 年度)	8	1	単独
	山車倉庫	北門町 132-1	平成 10 年度(1998 年度)	180	1	単独
	新田町倉庫	新田町 347-10	昭和 36 年度(1961 年度)	479	2	複合(主)
	新田排水施設	新田町 465-16	平成 25 年度(2013 年度)	44	1	単独
	道路管理事務所	片町 465-25	平成 13 年度(2001 年度)	264	1	単独
霊丘	白土湖転倒堰管理棟	白土町 6876-2 地先水路	昭和 54 年度(1979 年度)	8	1	単独
白山	安全安心ステーション(集会場)	島原市津町 383	昭和 55 年度(1980 年度)	43	2	単独
有明	有明庁舎リサイクルストックハウス	大三東戊 1332-1	平成 16 年度(2004 年度)	52	1	単独
	埋蔵文化財収蔵庫	大三東戊字長迫 5551-6	昭和 62 年度(1987 年度)	243	1	単独
合 計		-	-	1,769	-	-

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
三会	港湾管理事務所	三会新港管理
杉谷	下折橋町倉庫	書庫及び倉庫
森岳	大手第一駐車場事務所	駐車場管理
	山車倉庫	島原温泉不知火まつり山車その他の保管
	新田町倉庫	書庫及び倉庫
	新田排水施設	住宅地の冠水防除
	道路管理事務所	事務所
霊丘	白土湖転倒堰管理棟	白土湖の水位管理と冠水防除
白山	安全安心ステーション(集会場)	防犯・防災・交通安全活動の拠点として、安全・安心なまちづくりに資するため
有明	有明庁舎リサイクルストックハウス	ごみの再資源化
	埋蔵文化財収蔵庫	発掘調査で出土した土器等の保管。調査の整理作業等を行う。

⑤建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	
三会	港湾管理事務所	1	1	-	-	-	-	-	-
杉谷	下折橋町倉庫	2	1	-	-	-	-	-	1
森岳	大手第一駐車場事務所	1	1	-	-	-	-	-	-
	山車倉庫	1	1	-	-	-	-	-	-
	新田町倉庫	1	-	-	-	-	-	-	1
	新田排水施設	3	3	-	-	-	-	-	-
	道路管理事務所	5	5	-	-	-	-	-	-
霊丘	白土湖転倒堰管理棟	1	-	-	-	-	-	-	1
白山	安全安心ステーション（集会場）	1	-	-	-	-	-	-	1
有明	有明庁舎リサイクルストックハウス	1	1	-	-	-	-	-	-
	埋蔵文化財収蔵庫	3	3	-	-	-	-	-	-
合 計		20	16	0	0	0	0	0	4

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上(体育館1階以上)、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

⑥老朽化状況

その他行政系施設は、4施設が更新検討時期施設（老朽化比率80%以上）、3施設が更新検討施設（老朽化比率60%以上）に該当します。特に、「新田町倉庫」は老朽化比率100%となっており、耐用年数に達している状況です。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
三会	港湾管理事務所	平成05年度(1993年度)	1,530,000	1,349,460	88.2%
杉谷	下折橋町倉庫	平成26年度(2014年度)	10,891,101	0	0.0%
森岳	大手第一駐車場事務所	平成05年度(1993年度)	760,000	670,320	88.2%
	山車倉庫	平成10年度(1998年度)	10,170,300	6,834,432	67.2%
	新田町倉庫	昭和60年度(1985年度)	28,740,000	28,739,999	100.0%
	新田排水施設	平成25年度(2013年度)	7,906,500	265,487	3.4%
	道路管理事務所	平成13年度(2001年度)	24,040,000	9,596,340	39.9%
霊丘	白土湖転倒堰管理棟	昭和54年度(1979年度)	1,860,000	1,302,000	70.0%
白山	安全安心ステーション（集会場）	昭和55年度(1980年度)	1,452,602	1,337,923	92.1%
有明	有明庁舎リサイクルストックハウス	平成16年度(2004年度)	1,313,550	551,690	42.0%
	埋蔵文化財収蔵庫	昭和62年度(1987年度)	28,746,969	20,609,764	71.7%
合 計		-	117,411,022	71,257,415	60.7%

出典：「平成26年度固定資産台帳」

(2) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01	02	03	04	01～04	05	01～05	利用者数 (人)	1人 当たり
		人件費	物件費	経費	維持 補修費	小計	減価 償却費	合計		
三会	港湾管理事務所	0	0	0	0	0	40	40	-	-
杉谷	下折橋町倉庫	0	0	0	0	0	218	218	-	-
森岳	大手第一駐車場事務所	0	0	0	0	0	32	32	-	-
	山車倉庫	0	0	0	0	0	0	0	-	-
	新田町倉庫	0	12	0	0	12	0	12	-	-
	新田排水施設	0	60	0	0	60	2,078	2,138	-	-
	道路管理事務所	1,470	10,027	83	1,264	12,844	723	13,566	-	-
霊丘	白土湖転倒堰管理棟	0	0	0	0	0	37	37	-	-
白山	安全安心ステーション（集会場）	0	0	0	0	0	38	38	-	-
有明	有明庁舎リサイクルストックハウス	0	0	0	0	0	55	55	-	-
	埋蔵文化財収蔵庫	0	213	8	27	247	816	1,063	-	-
合 計		1,470	10,312	91	1,290	13,163	4,036	17,199	-	-
平 均		134	937	8	117	1,197	367	1,564	-	-

※ 千円単位で表記し四捨五入をしているため、合計・平均が合わない場合もある。

9. 公営住宅等

公営住宅等は、「9-1. 公営住宅等」について分析を行います。

9-1. 公営住宅等

(1) 施設概要

①施設一覧

公営住宅等は、三会地区に4施設、森岳地区に4施設、霊丘地区に1施設、白山地区に4施設、安中地区に4施設、有明地区に2施設あり、全体で19施設あります。総延床面積は64,290㎡です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
三会	下宮第1団地	下宮町甲 2417	平成03年度(1991年度)	1,640	2	単独
	下宮第2団地	下宮町甲 1881-1	平成03年度(1991年度)	1,404	2	単独
	津吹団地	津吹町乙 177 他	昭和57年度(1982年度)	1,529	2	単独
	稗田団地	稗田町甲 359 他	平成05年度(1993年度)	1,696	1	単独
森岳	杉山団地	柏野町 3275	平成05年度(1993年度)	689	1	単独
	宮の町住宅	宮の町 621-1	平成04年度(1992年度)	609	1	単独
	桜馬場住宅	城内一丁目 1117	昭和44年度(1969年度)	1,863	2	単独
	柏野住宅	柿の木町 2954	昭和62年度(1987年度)	7,696	3	単独
霊丘	萩が丘住宅	萩が丘二丁目 5676-1 他	平成19年度(2007年度)	14,284	3	単独
白山	花の丘団地	新山一丁目 8716-2	平成05年度(1993年度)	8,205	3	単独
	坂上住宅	坂上町 7526	昭和47年度(1972年度)	242	2	単独
	新山団地	新山四丁目 8837 番地第1	平成04年度(1992年度)	2,775	3	単独
	霊南住宅	霊南二丁目 52	昭和45年度(1970年度)	1,081	2	単独
安中	魚見第1団地	南崩山町丁 2819	平成04年度(1992年度)	6,162	3	単独
	仁田住宅	大下町丙 1495-46	平成06年度(1994年度)	770	1	単独
	秩父が浦住宅	秩父が浦町丁 3527-1	平成04年度(1992年度)	1,210	2	単独
	梅園団地	梅園町丁 2907-1	昭和47年度(1972年度)	9,908	2	単独
有明	大三東団地	有明町大三東丁 2139	平成10年度(1998年度)	910	1	単独
	湯江団地	有明町湯江乙 1279-1	平成09年度(1997年度)	1,616	2	単独
合 計		-	-	64,290	-	-

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
三会	下宮第1団地	住宅に困窮する低額所得者及び不良住宅の除却等に伴い住宅に困窮する者を低廉な家賃で入居させるため、市営住宅を設置する
	下宮第2団地	
	津吹団地	
	稗田団地	
森岳	杉山団地	
	宮の町住宅	
	桜馬場住宅	
	柏野住宅	
霊丘	萩が丘住宅	
白山	花の丘団地	
	坂上住宅	
	新山団地	

地区	施設名称	設置目的
	霊南住宅	
安中	魚見第1団地	住宅に困窮する低額所得者及び不良住宅の除却等に伴い住宅に困窮する者を低廉な家賃で入居させるため、市営住宅を設置する
	仁田住宅	
	秩父が浦住宅	
	梅園団地	
有明	大三東団地	
	湯江団地	

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。すべて市の直営にて運営されています。

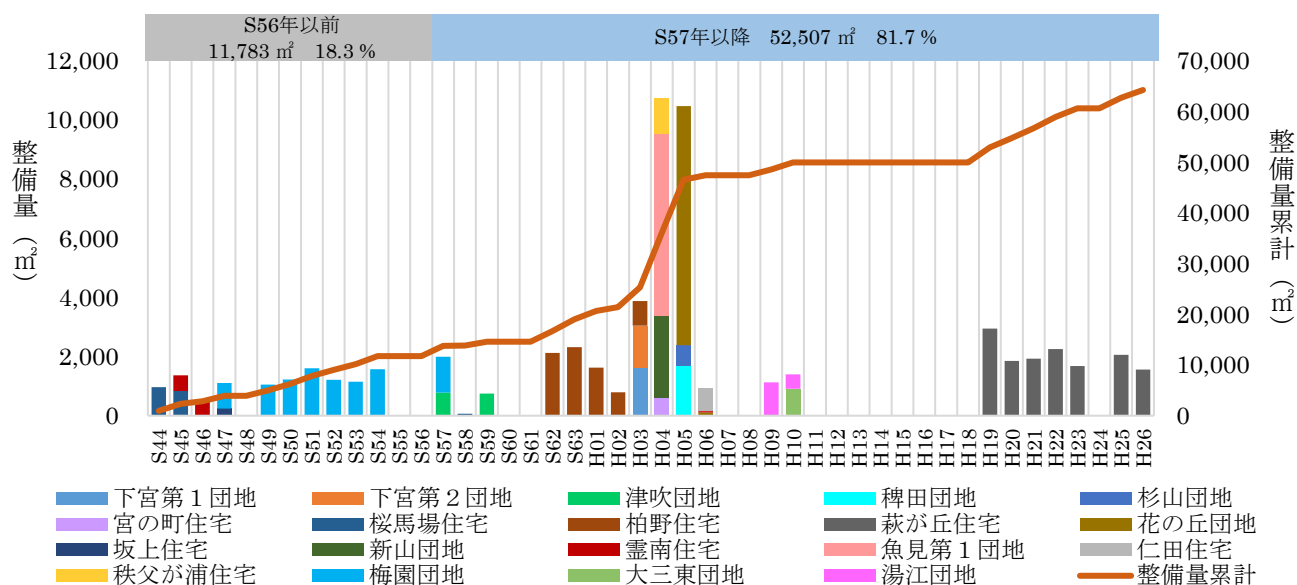
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所（館）日	運営形態	年間開館日数	主管課
三会	下宮第1団地	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
	下宮第2団地	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
	津吹団地	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
	稗田団地	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
森岳	杉山団地	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
	宮の町住宅	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
	桜馬場住宅	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
	柏野住宅	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
霊丘	萩が丘住宅	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
白山	花の丘団地	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
	坂上住宅	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
	新山団地	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
	霊南住宅	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
安中	魚見第1団地	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
	仁田住宅	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
	秩父が浦住宅	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
	梅園団地	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
有明	大三東団地	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課
	湯江団地	0:00～24:00	なし	直営	365	都市整備課

④築年別整備状況

「桜馬場住宅」、「坂上住宅」、「霊南住宅」、「梅園団地」は 1981 年度以前に建設されています。「津吹団地」は昭和 57 年度以降に建設されていますが、築後 30 年が経過しています。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

⑤建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	不要
三会	下宮第1団地	6	6	-	-	-	-	-	-
	下宮第2団地	5	5	-	-	-	-	-	-
	津吹団地	5	5	-	-	-	-	-	-
	稗田団地	14	14	-	-	-	-	-	-
森岳	杉山団地	6	6	-	-	-	-	-	-
	宮の町住宅	5	5	-	-	-	-	-	-
	桜馬場住宅	21	1	8	8	-	-	-	12
	柏野住宅	15	15	-	-	-	-	-	-
霊丘	萩が丘住宅	24	24	-	-	-	-	-	-
白山	花の丘団地	11	11	-	-	-	-	-	-
	坂上住宅	1	-	1	1	-	-	-	-
	新山団地	2	2	-	-	-	-	-	-
	霊南住宅	5	1	4	4	-	-	-	-
安中	魚見第1団地	7	7	-	-	-	-	-	-
	仁田住宅	5	5	-	-	-	-	-	-
	秩父が浦住宅	4	4	-	-	-	-	-	-
	梅園団地	33	1	31	31	-	-	-	1
有明	大三東団地	12	12	-	-	-	-	-	-
	湯江団地	10	10	-	-	-	-	-	-
合 計		191	134	44	44	0	0	0	13

※倉庫等の付属建物も含む

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上(体育館1階以上)、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
三会	下宮第1団地	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	下宮第2団地	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	津吹団地	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	稗田団地	-	-	-	-	-	-	-	-	-
森岳	杉山団地	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	宮の町住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	桜馬場住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	柏野住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-
霊丘	萩が丘住宅	-	-	○	-	-	-	○	3	-
白山	花の丘団地	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	坂上住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	新山団地	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	霊南住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-
安中	魚見第1団地	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	仁田住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	秩父が浦住宅	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	梅園団地	-	-	-	-	-	-	-	-	-
有明	大三東団地	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	湯江団地	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑥老朽化状況

公営住宅等は、10施設が更新検討時期施設(老朽化比率80%以上)、3施設が更新検討施設(老朽化比率60%以上)に該当します。特に、「宮の町住宅」と「桜馬場住宅」及び「坂上住宅」は老朽化比率100%となっており、耐用年数に達している状況です。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
三会	下宮第1団地	平成03年度(1991年度)	195,580,000	170,880,570	87.4%
	下宮第2団地	平成03年度(1991年度)	167,825,000	146,881,910	87.5%
	津吹団地	昭和57年度(1982年度)	171,190,000	130,447,736	76.2%
	稗田団地	平成05年度(1993年度)	230,000,000	222,180,000	96.6%
森岳	杉山団地	平成05年度(1993年度)	93,400,000	90,224,400	96.6%
	宮の町住宅	平成04年度(1992年度)	76,180,000	76,179,995	100.0%
	桜馬場住宅	昭和44年度(1969年度)	282,822,350	282,822,340	100.0%
	柏野住宅	昭和62年度(1987年度)	922,482,871	539,164,079	58.4%
霊丘	萩が丘住宅	平成19年度(2007年度)	2,477,554,339	202,809,473	8.2%
白山	花の丘団地	平成05年度(1993年度)	1,231,621,930	573,882,439	46.6%
	坂上住宅	昭和47年度(1972年度)	30,490,000	30,489,999	100.0%
	新山団地	平成04年度(1992年度)	363,340,000	177,043,460	48.7%
	霊南住宅	昭和45年度(1970年度)	100,304,050	84,692,456	84.4%
安中	魚見第1団地	平成04年度(1992年度)	881,740,300	429,526,570	48.7%
	仁田住宅	平成06年度(1994年度)	102,378,500	93,968,380	91.8%
	秩父が浦住宅	平成04年度(1992年度)	180,493,798	88,728,178	49.2%
	梅園団地	昭和47年度(1972年度)	845,341,460	797,203,378	94.3%
有明	大三東団地	平成10年度(1998年度)	122,942,000	90,485,312	73.6%
	湯江団地	平成09年度(1997年度)	211,030,500	161,930,918	76.7%
合 計		-	8,686,717,098	4,389,541,593	50.5%

出典：「平成26年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

①利用状況

平成22年度と平成26年度の利用者数を比較すると、「下宮第1団地」、「萩が丘住宅」、「坂上住宅」は増加しています。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H26年度／H22年度
三会	下宮第1団地	82	81	85	84	84	1.02
	下宮第2団地	63	61	53	58	56	0.89
	津吹団地	69	69	69	55	55	0.80
	稗田団地	95	91	88	88	87	0.92
森岳	杉山団地	27	24	23	23	23	0.85
	宮の町住宅	16	15	14	15	14	0.88
	桜馬場住宅	74	68	65	62	58	0.78
	柏野住宅	270	268	265	261	256	0.95
霊丘	萩が丘住宅	329	307	323	373	420	1.28
白山	花の丘団地	294	286	271	268	263	0.89
	坂上住宅	11	10	12	12	12	1.09
	新山団地	94	98	92	89	94	1.00
	霊南住宅	55	54	51	48	42	0.76
安中	魚見第1団地	248	251	233	229	226	0.91
	仁田住宅	35	34	33	25	29	0.83
	秩父が浦住宅	51	46	51	49	50	0.98
	梅園団地	398	370	368	333	315	0.79
有明	大三東団地	44	44	41	38	37	0.84
	湯江団地	67	64	63	61	60	0.90
合 計		2,322	2,241	2,200	2,171	2,181	0.94

②稼働状況

当該機能分類の各諸室の稼働状況は、以下のとおりです。

図表 稼働状況

地区	施設名称	諸室名称	面積 (㎡)	管理戸数 (戸) ※	年間貸出可能数※	年間貸出数	稼働率 (%)	年間利用人数
三会	下宮第1団地		1,602	24	24	24	100.0	84
	下宮第2団地		1,372	20	20	20	100.0	56
	津吹団地		1,529	23	23	20	87.0	55
	稗田団地		1,696	28	28	28	100.0	87
森岳	杉山団地		689	12	12	12	100.0	23
	宮の町住宅		609	10	10	10	100.0	14
	桜馬場住宅		1,930	44	36	36	100.0	58
	柏野住宅		7,398	110	110	109	99.1	256
霊丘	萩が丘住宅		13,441	202	202	198	98.0	420
白山	花の丘団地		8,098	104	104	102	98.1	263
	坂上住宅		242	6	5	5	100.0	12
	新山団地		2,692	36	35	34	97.1	94
	霊南住宅		1,081	24	19	19	100.0	42
安中	魚見第1団地		5,969	78	78	77	98.7	226
	仁田住宅		766	10	10	10	100.0	29
	秩父が浦住宅		1,199	16	16	16	100.0	50
	梅園団地		9,859	182	153	140	91.5	315
有明	大三東団地		910	12	12	12	100.0	37
	湯江団地		1,612	20	20	20	100.0	60
合 計			62,694	961	917	892	97.3	2,181

※管理戸数と貸出可能(戸)数に差があるのは、老朽化に伴う新規入居停止や被災者対策・離職者対策などの政策による空家

(3) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01	02	03	04	01～04	05	01～05	入居数 (人)	1人 当たり
		人件費	物件費	経費	維持補修費	小計	減価償却費	合計		
三会	下宮第1団地	0	270	566	294	1,130	7,164	8,294	84	98.7
	下宮第2団地	0	232	486	252	970	6,134	7,104	56	126.9
	津吹団地	0	209	439	228	876	3,616	4,492	55	81.7
	稗田団地	0	318	666	345	1,329	0	1,329	87	15.3
森岳	杉山団地	0	129	270	140	540	0	540	23	23.5
	宮の町住宅	0	105	221	114	440	0	440	14	31.5
	桜馬場住宅	0	391	819	425	1,635	0	1,635	58	28.2
	柏野住宅	0	1,289	2,700	1,401	5,390	18,506	23,896	256	93.3
霊丘	萩が丘住宅	0	3,426	7,173	3,721	14,320	53,024	67,344	420	160.3
白山	花の丘団地	0	1,703	3,566	1,850	7,119	26,393	33,512	263	127.4
	坂上住宅	0	10	22	11	44	0	44	12	3.6
	新山団地	0	502	1,052	546	2,100	7,785	9,885	94	105.2
	霊南住宅	0	47	98	51	195	882	1,077	42	25.6
安中	魚見第1団地	0	1,219	2,553	1,324	5,096	18,887	23,983	226	106.1
	仁田住宅	0	142	296	154	592	4,642	5,234	29	180.5
	秩父が浦住宅	0	250	523	271	1,043	3,903	4,946	50	98.9
	梅園団地	0	948	1,986	1,030	3,964	8,356	12,320	315	39.1
有明	大三東団地	0	170	356	185	711	5,588	6,299	37	170.2
	湯江団地	0	292	611	317	1,220	9,582	10,802	60	180.0
合 計		0	11,654	24,400	12,659	48,713	174,464	223,177	2,181	-
平 均		0	792	1,284	666	2,564	9,182	11,746	115	102.3

※ 千円単位で表記し四捨五入をしているため、合計・平均が合わない場合もある。

10. その他

その他は、「10-1. 供給処理施設」、「10-2. その他」の2項目について分析を行います。

10-1. 供給処理施設

(1) 施設概要

①施設一覧

供給処理施設は、杉谷地区に3施設、安中地区に2施設、全体で5施設あります。総延床面積は2,114㎡です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (㎡)	階数	単独 複合
杉谷	資源物保管施設ストックヤード	前浜町丙 75	平成 21 年度(2009 年度)	166	1	単独
	島原市浄化苑	前浜町丙 7-1	昭和 54 年度(1979 年度)	1,178	1	単独
	廃棄物関連施設 (前浜)	前浜町丙 75	昭和 47 年度(1972 年度)	648	1	単独
安中	仁田コミュニティ・プラント汚水処理場	大下町丙 1495-49	平成 06 年度(1994 年度)	51	1	単独
	船泊コミュニティ・プラント管理室・汚水処理場	船泊町丁 3306-67	平成 05 年度(1993 年度)	71	1	単独
合 計		-	-	2,114	-	-

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
杉谷	資源物保管施設ストックヤード	資源物の保管施設のため
	島原市浄化苑	し尿等を衛生的に処理するため
	廃棄物関連施設 (前浜)	清掃作業員の待機並びに清掃車両の保管のため
安中	仁田コミュニティ・プラント汚水処理場	し尿及び生活雑排水を処理するため
	船泊コミュニティ・プラント管理室・汚水処理場	

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。

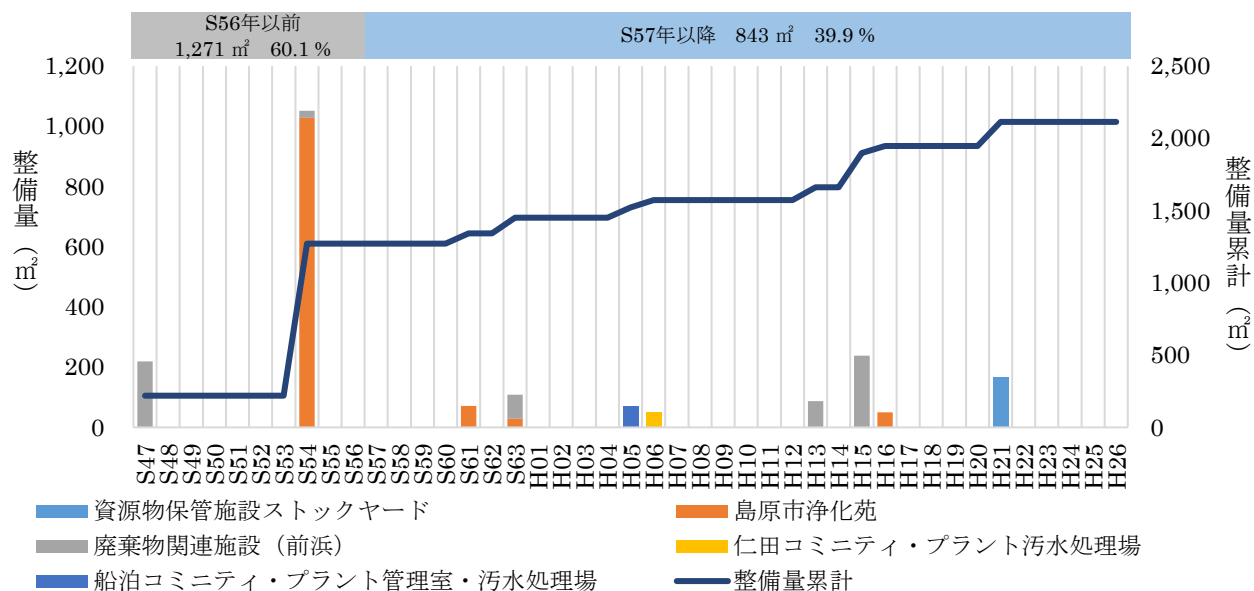
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所 (館) 日	運営形態	年間開館日数	主管課
杉谷	資源物保管施設ストックヤード	8:30～17:15	土日祝、12/29～1/3	直営	240	環境課
	島原市浄化苑	0:00～24:00	なし	直営	365	環境課
	廃棄物関連施設 (前浜)	8:30～17:15	土日祝、12/29～1/3	直営	240	環境課
安中	仁田コミュニティ・プラント汚水処理場	0:00～24:00	なし	直営	365	道路課
	船泊コミュニティ・プラント管理室・汚水処理場	0:00～24:00	なし	直営	365	道路課

④ 築年別整備状況

「廃棄物関連施設（前浜）」の一部の建築物と、「島原市浄化苑」は、昭和56年度以前に建設されています。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成26年度固定資産台帳」

⑤ 建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	
杉谷	資源物保管施設ストックヤード	1	1	-	-	-	-	-	-
	島原市浄化苑	5	1	-	-	-	-	-	4
	廃棄物関連施設（前浜）	9	6	-	-	-	-	-	3
安中	仁田コミュニティ・プラント汚水処理場	1	1	-	-	-	-	-	-
	船舶コミュニティ・プラント管理室・汚水処理場	1	1	-	-	-	-	-	-
合 計		17	10	0	0	0	0	0	7

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上（体育館1階以上）、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

⑥老朽化状況

「島原市浄化苑」は更新検討時期施設（老朽化比率 80%以上）となっています。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却 累計額	老朽化 比率
杉谷	資源物保管施設ストックヤード	平成 21 年度(2009 年度)	14,786,100	2,439,705	16.5%
	島原市浄化苑	昭和 54 年度(1979 年度)	153,469,331	133,738,544	87.1%
	廃棄物関連施設（前浜）	昭和 47 年度(1972 年度)	38,949,947	21,565,313	55.4%
安中	仁田コミュニティ・プラント汚水処理場	平成 06 年度(1994 年度)	6,100,000	3,294,000	54.0%
	船泊コミュニティ・プラント管理室・汚水処理場	平成 05 年度(1993 年度)	7,590,000	4,303,530	56.7%
合 計		-	220,895,378	165,341,092	74.9%

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

①利用状況

供給処理施設の利用状況は、以下のとおりです。

図表 利用状況（単位：㎡）

地区	施設名称	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H26 年度／ H22 年度
杉谷	資源物保管施設ストックヤード	-	-	-	-	-	-
	島原市浄化苑	39,490.2	39,954.6	39,990.6	43,853.4	42,553.0	1.08
	廃棄物関連施設（前浜）	-	-	-	-	-	-
安中	仁田コミュニティ・プラント汚水処理場	1,266	1,272	1,261	1,260	1,241	0.98
	船泊コミュニティ・プラント管理室・汚水処理場	588	588	588	588	588	1.00
合 計		41,344	41,815	41,840	45,701	44,382	1.07

②稼働状況

当該機能分類の各諸室の稼働状況は、以下のとおりです。

図表 稼働状況

地区	施設名称	諸室 名称	面積 (㎡)	利用定員	年間 処理可能数※	年間 処理数	稼働率 (%)	年間 利用人数
杉谷	資源物保管施設ストックヤード	-	-	-	-	-	-	-
		合計	-	-	-	-	-	-
	島原市浄化苑	-	-	108 kl／日	39,420	42,553	107.9	-
		合計	-	108 kl／日	39,420	42,553	107.9	-
	廃棄物関連施設（前浜）	-	-	-	-	-	-	-
安中	仁田コミュニティ・プラント汚水処理場	-	51	712	74,825	29,013	38.8	309
		合計	51	712	74,825	29,013	38.8	309
	船泊コミュニティ・プラント管理室・汚水処理場	-	71	204	21,900	12,277	56.1	136
		合計	71	204	21,900	12,277	56.1	136
	合 計		122	-	136,145	83,843	61.6	445

※年間処理可能数

島原市浄化苑 ・ ・ ・ 108kl／日×365 日=39,420

仁田コミュニティ・プラント汚水処理場 ・ ・ ・ 205kl／日×365 日=74,825

船泊コミュニティ・プラント管理室・汚水処理場 ・ ・ ・ 60kl／日×365 日=21,900

(3) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01	02	03	04	01～04	05	01～05	処理数 (㎡)	1㎡ 当たり
		人件 費	物件費	経費	維持 補修費	小計	減価 償却費	合計		
杉谷	資源物保管施設ストックヤード	0	0	0	0	0	477	477	-	-
	島原市浄化苑	0	115,350	88,761	9,661	213,772	3,870	217,643	42,553	5.1
	廃棄物関連施設（前浜）	0	0	0	0	0	1,164	1,164	-	-
安中	仁田コミュニティ・プラント污水处理場	0	2,955	2,307	2,830	8,092	161	8,252	1,241	6.6
	船泊コミュニティ・プラント管理室・汚 水処理場	0	708	553	679	1,940	200	2,140	588	3.6
合 計		0	119,013	91,621	13,170	223,804	5,872	229,676	44,382	-
平 均		0	23,803	18,324	2,634	44,761	1,174	45,935	14,794	3.1

※ 千円単位で表記し四捨五入をしているため、合計・平均が合わない場合もある。

10-2. その他

(1) 施設概要

①施設一覧

その他の施設は、森岳地区、霊丘地区、白山地区、その他の地域に1施設あり、全体で4施設あります。総延床面積は1,571 m²です。

図表 施設一覧

地区	施設名称	所在地	築年	延床面積 (m ²)	階数	単独 複合
森岳	大手広場公園 (休憩所)	上の町 920	平成 04 年度(1992 年度)	59	1	単独
霊丘	しまばら斎場	上の原三丁目 6188-2	平成 16 年度(2004 年度)	1,016	2	単独
白山	広馬場待合所	広馬場町 387	平成 09 年度(1997 年度)	19	1	単独
その他	旧東京学生寮*	東京都武蔵野市吉祥寺町 2 丁目 45-11	昭和 16 年度(1941 年度)	477	2	単独
合 計		-	-	1,571	-	-

※「旧東京学生寮」は平成 26 年 9 月 1 日に閉鎖

②設置目的等

当該機能分類の設置目的は、以下のとおりです。

図表 設置目的等

地区	施設名称	設置目的
森岳	大手広場公園 (休憩所)	休憩所
霊丘	しまばら斎場	公衆衛生その他公共の福祉に資するため
白山	広馬場待合所	休憩所
その他	旧東京学生寮	1 年以上居住者又はその子等が大学等に学籍を有するものを収容し、修学を援助達成させるため

③運営状況

当該機能分類の運営状況は、以下のとおりです。

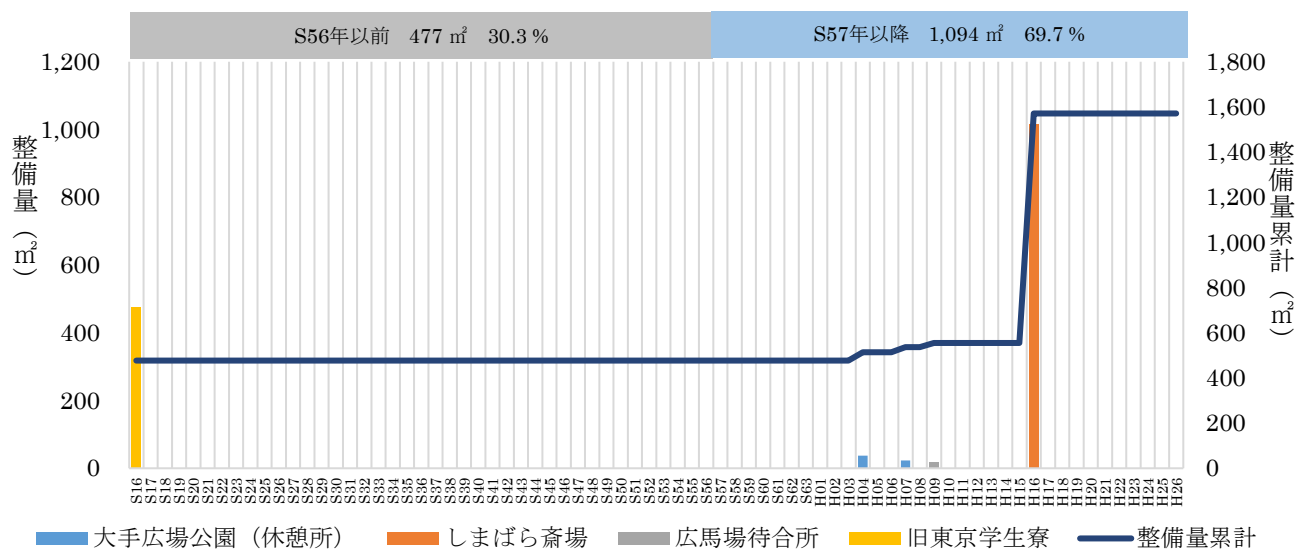
図表 運営状況

地区	施設名称	運営時間	休所 (館) 日	運営形態	年間開館日数	主管課
森岳	大手広場公園 (休憩所)	0:00～24:00	-	直営	365	道路課
霊丘	しまばら斎場	7:00～20:00	元日のみ	直営	364	環境課
白山	広馬場待合所	0:00～24:00	-	直営	365	道路課
その他	旧東京学生寮	-	-	その他	-	契約管財課

④ 築年別整備状況

「旧東京学生寮」は昭和56年度以前に建設されており、築後73年が経過しています。

図表 築年別整備状況（単位：㎡）



出典：「平成26年度固定資産台帳」

⑤ 建物状況

当該機能分類の耐震診断状況、バリアフリー対応は以下のとおりです。

図表 建物状況①

地区	施設名称	棟数	新耐震基準	旧耐震基準					不要
				診断棟数	適合棟数	不適合棟数	補強工事	補強工事未実施	
森岳	大手広場公園（休憩所）	1	-	-	-	-	-	-	1
霊丘	しまばら斎場	1	1	-	-	-	-	-	-
白山	広馬場待合所	1	-	-	-	-	-	-	1
その他	旧東京学生寮*	1	-	1	-	1	-	1	-
合 計		4	1	1	0	1	0	1	2

※旧東京学生寮については、除却を検討中

※市の耐震化を必要とする施設の考え方・・・3階以上かつ延床面積1,000㎡以上の建物とする。但し、学校や老人ホームについては、2階以上（体育館1階以上）、保育所については、2階以上延床面積500㎡以上の建物、防災拠点施設についても対象とする。それ以外の施設については、耐震化不要施設とする。

図表 建物状況②

地区	施設名称	バリアフリー経路			トイレ			障害者用駐車場		授乳室
		段差なし	案内設備案内所	エレベーター	車いす用	オストメイト	ベビーシート	有無	台数	
森岳	大手広場公園（休憩所）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
霊丘	しまばら斎場	-	-	-	○	-	○	○	2	-
白山	広馬場待合所	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	旧東京学生寮	-	-	-	-	-	-	-	-	-

⑥老朽化状況

「旧東京学生寮」は、更新検討時期施設（老朽化比率 80%以上）です。老朽化比率 100%となっており、耐用年数に達している状況です。

図表 老朽化状況

地区	施設名称	取得年度	取得金額	減価償却累計額	老朽化比率
森岳	大手広場公園（休憩所）	平成 04 年度(1992 年度)	29,535,490	17,160,946	58.1%
霊丘	しまばら斎場	平成 16 年度(2004 年度)	157,648,178	31,529,630	20.0%
白山	広馬場待合所	平成 09 年度(1997 年度)	13,587,000	6,922,077	50.9%
その他	旧東京学生寮	昭和 16 年度(1941 年度)	6,623,000	6,622,999	100.0%
合 計		-	207,393,668	62,235,652	30.0%

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

(2) 利用の実態

①利用状況

その他の施設の利用状況は、以下のとおりです。

図表 利用状況

地区	施設名称	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H26 年度／ H22 年度	H26 開館日 平均（人）
森岳	大手広場公園（休憩所）	-	-	-	-	-	-	-
霊丘	しまばら斎場※1	637	650	637	656	699	1.10	1.9
白山	広馬場待合所	-	-	-	-	-	-	-
その他	旧東京学生寮※2	16	18	17	20	12	0.75	12
合 計		653	668	654	676	711	1.09	6.95

※1 しまばら斎場については、火葬した件数を計上

※2 旧東京学生寮については、入居者を計上

②稼働状況

当該機能分類の各諸室の稼働状況は、以下のとおりです。

図表 稼働状況

地区	施設名称	諸室名称	面積 (㎡)	利用定員	年間 貸出可能数※	年間 貸出数	稼働率 (%)	年間 利用人数
森岳	大手広場公園（休憩所）	-	59	-	-	-	-	-
		合 計	59	-	-	-	-	-
霊丘	しまばら斎場	待合室1	30	30	1,092	350	32.1	350
		待合室2	30	30	1,092	175	16.0	175
		待合室3	30	30	1,092	174	15.9	174
		合 計	90	90	3,276	699	21.3	699
白山	広馬場待合所	-	19	-	-	-	-	-
		合 計	19	-	-	-	-	-
その他	旧東京学生寮		477	23	23	12	52.2	12
		合 計	477	23	23	12	52.2	12
合 計			645	113	3,299	711	21.6	711

※年間貸出可能数

しまばら斎場・・・364 日×3 回=1,092

旧東京学生寮・・・人

(3) 施設コストの実態

当該機能分類の稼働コスト状況は、以下のとおりです。

図表 稼働コスト状況（単位：千円）

地区	施設名称	01	02	03	04	01～04	05	01～05	利用者数 (人)	1人 当たり
		人件費	物件費	経費	維持 補修費	小計	減価 償却費	合計		
森岳	大手広場公園（休憩所）	0	0	0	0	0	777	777	-	-
霊丘	しまばら斎場	1,140	15,099	218	11,635	28,093	10,001	38,094	-	-
白山	広馬場待合所	0	0	0	0	0	397	397	-	-
その他	旧東京学生寮	543	4,964	7,812	145	13,465	0	13,465	12	1,122.1
合 計		1,684	20,064	8,030	11,780	41,558	11,176	52,734	12	-
平 均		421	5,016	2,008	2,945	10,389	2,794	13,184	12	1,098.6

※ 千円単位で表記し四捨五入をしているため、合計・平均が合わない場合もある。

11. 施設一覧表

11-1. 施設の状況

図表 施設の状況

機能分類	施設名	築年度	延床 面積 (㎡)	老朽化 比率 (%)	利用状況		稼働率 (%)
					H26年度※1	H26年度／ H22年度	
文化施設	島原文化会館	昭和49年度(1974年度)	5,085	86.8	74,632人	0.83	21.6
	島原市有明総合文化会館	平成10年度(1998年度)	5,838	35.2	59,435人	0.97	17.6
公民館	森岳公民館	昭和44年度(1969年度)	1,353	90.0	42,325人	0.81	19.9
	霊丘公民館	昭和50年度(1975年度)	1,029	78.5	27,178人	0.83	15.2
	白山公民館	昭和58年度(1983年度)	971	62.0	29,982人	0.96	13.6
	杉谷公民館	平成10年度(1998年度)	1,122	32.0	25,430人	0.99	14.5
	安中公民館	昭和53年度(1978年度)	786	72.0	20,898人	1.38	11.1
	有明公民館	昭和48年度(1973年度)	1,891	79.5	35,967人	1.07	15.8
図書館	島原図書館	昭和60年度(1985年度)	1,655	58.3	36,928人	0.92	135.8
	有明図書館（「島原有明総合文化会館」内）						103.2
その他 社会教育 系施設	旧島原藩薬園跡（休憩所）	昭和53年度(1978年度)	47	99.0	1,878人	0.93	81.9
	有明庁舎別館（元教育委員会事務所）	平成01年度(1989年度)	165	65.2	3,000人	1.00	56.2
	島原市有明歴史民俗資料館	昭和61年度(1986年度)	193	75.6	33人	0.66	5.57※6
スポーツ 施設	テニスコート休憩所	昭和55年度(1980年度)	53	68.0	31,365人	0.91	35.5※7
	島原市営総合運動公園庭球場 テニスコート（休憩所・倉庫）	昭和55年度(1980年度)	47	93.6			
	市営球場（本部席）	平成18年度(2006年度)	267	19.4	11,119人	0.61	30.2
	島原市営陸上競技場管理棟・スタンド	平成03年度(1991年度)	1,693	52.9	36,959人	0.82	-
	島原市営霊丘公園 庭球場クラブハウス	平成10年度(1998年度)	21	73.6	11,043人	0.87	47.3※7
	島原市立温水プール	昭和49年度(1974年度)	1,092	100.0	18,849人	1.08	4.2
	島原市立有馬武道館	昭和55年度(1980年度)	1,322	74.8	14,046人	1.18	6.9
	島原市霊丘公園体育館・弓道場	平成24年度(2012年度)	3,445	4.4	46,198人	0.84	42.5
	島原市立屋内相撲場	平成12年度(2000年度)	120	46.2	89人	0.81	1.0
	島原市立れいなん会館	昭和59年度(1984年度)	555	66.0	12,891人	1.21	12.8
	島原市営平成町人工芝グラウンド クラブハウス	平成23年度(2011年度)	493	13.8	84,184人	1.19※2	22.0※7
	島原復興アリーナ	平成11年度(1999年度)	9,995	31.1	217,080人	1.04	54.1
	島原市有明プール	平成04年度(1992年度)	1,624	48.4	29,221人	0.92	5.3
	島原市有明青少年武道館	昭和62年度(1987年度)	398	59.4	9,901人	0.97	17.7
	島原市有明体育場	昭和48年度(1973年度)	1,040	70.9	22,324人	0.89	22.8
	島原市有明農業者 トレーニングセンター	昭和61年度(1986年度)	1,031	61.6	26,159人	1.07	-
	有明相撲場	昭和59年度(1984年度)	61	81.0	-	-	-
レクリエー ション施設	島原総合運動公園（作業休憩所）	昭和56年度(1981年度)	35	100.0	-	-	-
	島原総合運動公園（休憩所）	昭和59年度(1984年度)	25	81.6	-	-	-
	島原総合運動公園 眉山治山祈念公苑（管理室・休憩所）	昭和52年度(1977年度)	73	81.9	-	-	-
産業系施設	島原市農村環境改善センター	平成01年度(1989年度)	1,090	50.1	15,329人	0.92	10.4
	島原市陸上養殖施設	平成11年度(1999年度)	3,288	30.5	-	-	-
	島原市勤労者会館	昭和59年度(1984年度)	462	66.0	5,156人	0.98	6.3
	島原市営島原港ターミナルビル	平成09年度(1997年度)	2,780	34.1	826,617人	0.97	90
	島原市有明農村環境改善センター	昭和59年度(1984年度)	732	60.1	2,150人	1.11	1.7
	島原市有明農林漁業体験実習施設 「舞岳山荘」	平成05年度(1993年度)	1,480	47.3	8,978人	1.21	1.6
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館	平成07年度(1995年度)	166	87.4	53,102人	0.72	100
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館別館	平成08年度(1996年度)	295	46.8	4,908人	1.05※3	47.2
観光系施設	島原城跡公園観光復興記念館	平成07年度(1995年度)	514	38.0	20,819人	0.79	-
	史跡時鐘楼	昭和55年度(1980年度)	15	100.0	-	-	-
	小早川邸	昭和64年度(1989年度)	205	100.0	-	-	-
	島原城	昭和34年度(1959年度)	2,912	70.2	123,248人	1.00	-
	武家屋敷休憩所	平成18年度(2006年度)	65	33.6	89,488人	0.92	-

機能分類	施設名	築年度	延床 面積 (㎡)	老朽化 比率 (%)	利用状況		稼働率 (%)
					H26 年度※1	H26 年度／ H22 年度	
観光系施設	武家屋敷篠塚邸	平成 01 年度(1989 年度)	110	66.4			-
	武家屋敷烏田邸	平成 01 年度(1989 年度)	102	100.0			-
	観光ガイド大手門番	平成 20 年度(2008 年度)	50	12.0	3,672 人	0.91	-
	しまばら湧水館	昭和 09 年度(1934 年度)	159	100.0	25,764 人	3.83	-
	島原温泉ゆとろぎの湯	平成 16 年度(2004 年度)	734	19.1	77,450 人	0.96	-
	湧水庭園「四明荘」	大正 08 年度(1919 年度)	124	100.0	39,481 人	4.17	-
	鯉の泳ぐまち 観光交流センター「清流亭」	平成 26 年度(2014 年度)	119	24.4	-	- ※5	-
	銀水	大正 06 年度(1917 年度)	86	100.0	-	- ※5	-
	温泉給湯所	昭和 42 年度(1967 年度)	310	78.1	-	-	-
小学校	第一小学校	昭和 45 年度(1970 年度)	8,807	36.9	438 人	0.98※4	-
	第二小学校	昭和 46 年度(1971 年度)	9,129	91.5	237 人	0.68※4	-
	第三小学校	昭和 43 年度(1968 年度)	8,788	37.9	289 人	0.66※4	-
	第四小学校	平成 12 年度(2000 年度)	6,802	31.0	196 人	0.77※4	-
	第五小学校	昭和 33 年度(1958 年度)	6,933	78.4	335 人	0.77※4	-
	三会小学校	昭和 39 年度(1964 年度)	6,070	76.2	250 人	0.80※4	-
	三会小学校長貫分校	昭和 51 年度(1976 年度)	416	78.9	11 人	0.69※4	-
	大三東小学校	昭和 43 年度(1968 年度)	4,972	70.9	244 人	0.63※4	-
	高野小学校	昭和 49 年度(1974 年度)	2,811	78.5	84 人	0.93※4	-
中学校	湯江小学校	昭和 46 年度(1971 年度)	4,970	71.1	267 人	0.75※4	-
	第一中学校	昭和 42 年度(1967 年度)	6,528	95.4	406 人	0.80※4	-
	第二中学校	昭和 42 年度(1967 年度)	7,544	86.7	284 人	0.87※4	-
	第三中学校	昭和 44 年度(1969 年度)	5,364	79.8	227 人	0.96※4	-
	三会中学校	昭和 22 年度(1947 年度)	4,406	76.0	153 人	0.88※4	-
その他教育 施設	有明中学校	昭和 37 年度(1962 年度)	7,115	67.5	341 人	0.75※4	-
	有明学校給食センター	平成 13 年度(2001 年度)	1,293	32.5	193,356 食	0.87	-
保育所	白山保育園	昭和 52 年度(1977 年度)	586	81.7	16,260 人	1.01	93.4
	三会保育園	昭和 46 年度(1971 年度)	290	100.0	6,600 人	1.83	56.9
学童保育	島原市児童館	昭和 38 年度(1963 年度)	215	100.0	5,634 人	0.76	-
福祉保健 施設	島原市保健センター	平成 10 年度(1998 年度)	1,278	35.2	20,000 人	1.00	26.8
	島原市母子生活支援施設 わかば	昭和 46 年度(1971 年度)	399	100.0	3,285 人	1.00	40.9
	島原市立ありあけ荘	昭和 48 年度(1973 年度)	1,538	69.5	10,184 人	0.89	-
	島原市有明保健センター	平成 18 年度(2006 年度)	957	17.6	6,500 人	1.00	11.3
	島原市有明福祉センター※8	平成 11 年度(1999 年度)	2,334	33.7	83,289 人	0.96	3.9
庁舎等	本庁舎	昭和 27 年度(1952 年度)	4,912	90.6	204 人	0.95	-
	有明庁舎(有明支所)	昭和 53 年度(1978 年度)	4,094	67.6	92 人	0.96	-
消防施設	消防第 1 分団格納庫	平成 26 年度(2014 年度)	72	0.0	720 人	1.00	16.7
	消防第 2 分団格納庫	昭和 46 年度(1971 年度)	67	100.0	670 人	1.00	22.5
	消防第 3 分団格納庫	昭和 47 年度(1972 年度)	75	100.0	900 人	1.00	29.6
	消防第 4 分団格納庫	平成 14 年度(2002 年度)	78	70.8	700 人	1.00	16.2
	消防第 5 分団格納庫	昭和 56 年度(1981 年度)	75	100.0	460 人	1.00	14.5
	消防第 6 分団格納庫	平成 13 年度(2001 年度)	74	76.7	490 人	1.00	14.0
	消防第 7 分団格納庫	昭和 58 年度(1983 年度)	94	100.0	520 人	1.00	19.5
	消防第 8 分団格納庫	昭和 48 年度(1973 年度)	114	100.0	390 人	1.00	16.7
	消防第 9 分団格納庫	平成 09 年度(1997 年度)	59	100.0	390 人	1.00	16.2
	消防第 10 分団格納庫	平成 23 年度(2011 年度)	72	17.7	480 人	1.00	15.9
	消防第 11 分団格納庫	平成 17 年度(2005 年度)	67	53.1	560 人	1.00	15.1
	消防第 12 分団格納庫	平成 13 年度(2001 年度)	76	76.7	540 人	1.00	20.0
	消防第 13 分団格納庫	平成 13 年度(2001 年度)	73	76.7	530 人	1.00	17.0
	消防第 14 分団格納庫	昭和 59 年度(1984 年度)	35	100.0	560 人	1.00	18.9
	消防第 15 分団格納庫	昭和 49 年度(1974 年度)	60	100.0	620 人	1.00	17.3
	消防第 16 分団格納庫	平成 12 年度(2000 年度)	61	82.6	650 人	1.00	18.6
	消防第 17 分団格納庫	昭和 59 年度(1984 年度)	88	100.0	800 人	1.00	21.4
	消防第 18 分団格納庫	昭和 61 年度(1986 年度)	75	100.0	590 人	1.00	19.2
	消防第 19 分団格納庫	昭和 62 年度(1987 年度)	99	100.0	650 人	1.00	18.1
	消防第 20 分団格納庫	平成 03 年度(1991 年度)	90	100.0	750 人	1.00	19.7
	消防第 21 分団格納庫	平成 15 年度(2003 年度)	119	64.9	590 人	1.00	22.7
	消防第 22 分団格納庫	平成 10 年度(1998 年度)	95	94.4	460 人	1.00	19.7
	消防第 23 分団格納庫	昭和 57 年度(1982 年度)	89	100.0	380 人	1.00	14.2
	消防第 24 分団格納庫	昭和 53 年度(1978 年度)	70	100.0	380 人	1.00	17.3

機能分類	施設名	築年度	延床 面積 (㎡)	老朽化 比率 (%)	利用状況		稼働率 (%)
					H26 年度※1	H26 年度／ H22 年度	
消防施設	消防団本部消防団倉庫	平成 21 年度(2009 年度)	38	20.0	-	-	-
その他 行政系 施設	港湾管理事務所	平成 05 年度(1993 年度)	14	88.2	-	-	-
	下折橋町倉庫	昭和 45 年度(1970 年度)	434	0.0	-	-	-
	大手第一駐車場事務所	平成 05 年度(1993 年度)	8	88.2	-	-	-
	山車倉庫	平成 10 年度(1998 年度)	180	67.2	-	-	-
	新田町倉庫	昭和 36 年度(1961 年度)	479	100.0	-	-	-
	新田排水施設	平成 25 年度(2013 年度)	44	3.4	-	-	-
	道路管理事務所	平成 13 年度(2001 年度)	264	39.9	-	-	-
	白土湖転倒堰管理棟	昭和 54 年度(1979 年度)	8	70.0	-	-	-
	安全安心ステーション（集会場）	昭和 55 年度(1980 年度)	43	92.1	-	-	-
	有明庁舎リサイクルストックハウス	平成 16 年度(2004 年度)	52	42.0	-	-	-
公営住宅等	埋蔵文化財収蔵庫	昭和 62 年度(1987 年度)	243	71.7	-	-	-
	下宮第 1 団地	平成 03 年度(1991 年度)	1,640	87.4	84 人	1.02	100
	下宮第 2 団地	平成 03 年度(1991 年度)	1,404	87.5	56 人	0.89	100
	津吹団地	昭和 57 年度(1982 年度)	1,529	76.2	55 人	0.80	87
	稗田団地	平成 05 年度(1993 年度)	1,696	96.6	87 人	0.92	100
	杉山団地	平成 05 年度(1993 年度)	689	96.6	23 人	0.85	100
	宮の町住宅	平成 04 年度(1992 年度)	609	100.0	14 人	0.88	100
	桜馬場住宅	昭和 44 年度(1969 年度)	1,863	100.0	58 人	0.78	100
	柏野住宅	昭和 62 年度(1987 年度)	7,696	58.4	256 人	0.95	99.1
	萩が丘住宅	平成 19 年度(2007 年度)	14,284	8.2	420 人	1.28	98
	花の丘団地	平成 05 年度(1993 年度)	8,205	46.6	263 人	0.89	98.1
	坂上住宅	昭和 47 年度(1972 年度)	242	100.0	12 人	1.09	100
	新山団地	平成 04 年度(1992 年度)	2,775	48.7	94 人	1.00	97.1
	霊南住宅	昭和 45 年度(1970 年度)	1,081	84.4	42 人	0.76	100
	魚見第 1 団地	平成 04 年度(1992 年度)	6,162	48.7	226 人	0.91	98.7
	仁田住宅	平成 06 年度(1994 年度)	770	91.8	29 人	0.83	100
	秩父が浦住宅	平成 04 年度(1992 年度)	1,210	49.2	50 人	0.98	100
	梅園団地	昭和 47 年度(1972 年度)	9,908	94.3	315 人	0.79	91.5
	大ニ東団地	平成 10 年度(1998 年度)	910	73.6	37 人	0.84	100
	湯江団地	平成 09 年度(1997 年度)	1,616	76.7	60 人	0.90	100
供給処理 施設	資源物保管施設ストックヤード	平成 21 年度(2009 年度)	166	16.5	-	-	-
	島原市浄化苑	昭和 54 年度(1979 年度)	1,178	87.1	42,553 ㎡	1.08	107.9
	廃棄物関連施設（前浜）	昭和 47 年度(1972 年度)	648	55.4	-	-	-
	仁田コミュニティ・プラント汚水処理場	平成 06 年度(1994 年度)	51	54.0	1,241 ㎡	0.98	38.8
	船泊コミュニティ・プラント 管理室・汚水処理場	平成 05 年度(1993 年度)	71	56.7	588 ㎡	1.00	56.1
その他	大手広場公園（休憩所）	平成 04 年度(1992 年度)	59	58.1	-	-	-
	しまばら斎場	平成 16 年度(2004 年度)	1,016	20.0	699 件	1.10	21.3
	広馬場待合所	平成 09 年度(1997 年度)	19	50.9	-	-	-
	旧東京学生寮	昭和 16 年度(1941 年度)	477	100.0	12 人	0.75	52.2
合 計		-	239,533	-	-	-	-

※1 「小学校」、「保育所」は児童数、「中学校」は生徒数、「有明学校給食センター」は給食提供数、「庁舎等」は職員数、「供給処理施設」は処理数、「しまばら斎場」は火葬件数、「公営住宅等」、「旧東京学生寮」は入居数

※2 「H26 年度／H24 年度」で試算

※3 「H26 年度／H23 年度」で試算

※4 「H26 年度／H17 年度」で試算

※5 「鯉の泳ぐまち観光交流センター「清流亭」は平成 27 年 4 月 1 日、「銀水」は平成 28 年 8 月 6 日に開館

※6 予約があった場合のみ開館

※7 「島原市営総合運動公園庭球場テニスコート（休憩所・倉庫）」は市営総合運動公園庭球場、「島原市営霊丘公園庭球場クラブハウス」は市営霊丘公園庭球場、「島原市営平成町人工芝グラウンドクラブハウス」は市営平成町人工芝グラウンドの稼働率

※8 「島原市有明福祉センター」は研修室の稼働率、利用状況は有明温泉「美人の湯」、トレーニングセンターの利用者数を含む

11-2. 施設コストの実態

図表 稼働コスト状況（平成26年度）

（単位：千円）

機能 分類	施設名	01※7	02※7	03※7	04※7	01～04※7	05※7	01～05※7	利用者数 (人) ※6	1人 当たり
		人件費 ※1	物件費 ※2	経費※3	維持 補修費※4	小計	減価 償却費※5	合計		
文化 施設	島原文化会館	0	40,360	1,272	5,367	46,999	22,384	69,383	74,632	0.9
	島原市有明総合文化会館	0	29,927	934	3,939	34,800	39,938	74,738	59,435	1.3
	合 計	0	70,287	2,206	9,306	81,799	62,322	144,121	134,067	-
	平 均	0	35,144	1,103	4,653	40,900	31,161	72,061	67,034	1.1
公民館	森岳公民館	9,046	4,476	367	830	14,719	3,650	18,369	42,325	0.4
	霊丘公民館	9,046	5,433	405	858	15,742	3,342	19,084	27,178	0.7
	白山公民館	9,046	4,729	281	897	14,953	2,668	17,621	29,982	0.6
	杉谷公民館	9,046	5,432	271	949	15,698	4,201	19,899	25,430	0.8
	安中公民館	9,046	4,680	287	891	14,904	2,169	17,073	20,898	0.8
	有明公民館	9,046	5,747	714	1,059	16,566	2,665	19,231	36,297	0.5
	合 計	54,276	30,497	2,325	5,484	92,582	18,695	111,277	182,110	-
	平 均	9,046	5,083	388	914	15,430	3,116	18,546	30,352	0.6
図書館	島原図書館	126	47,700	51	1,016	48,893	5,152	54,045	36,928	1.5
	合 計	126	47,700	51	1,016	48,893	5,152	54,045	36,928	-
	平 均	126	47,700	51	1,016	48,893	5,152	54,045	36,928	1.5
その他 社会 教育系 施設	旧島原藩薬園跡（休憩所）	12	673	54	2	741	59	800	1,878	0.4
	有明庁舎別館（元教育委員会事務所）	0	0	0	0	0	745	745	3,000	0.2
	島原市有明歴史民俗資料館	38	2,035	163	5	2,241	526	2,767	33	83.8
	合 計	50	2,707	217	7	2,982	1,330	4,312	4,911	-
	平 均	17	902	72	2	994	443	1,437	1,637	0.9
スポー ツ施設	テニスコート休憩所	0	243	4	11	258	153	411	31,365	0.0
	島原市営総合運動公園庭球場 テニスコート（休憩所・倉庫）	0	169	3	8	180	104	283		
	市営球場（本部席）	0	1,412	22	64	1,498	986	2,483	11,119	0.2
	島原市営陸上競技場 管理棟・スタンド	0	8,575	131	390	9,096	5,642	14,739	36,959	0.4
	島原市営霊丘公園庭球場 クラブハウス	0	133	2	6	141	179	320	11,043	0.0
	島原市立温水プール	0	1,815	28	83	1,926	1,075	3,001	18,849	0.2
	島原市立有馬武道館	0	4,796	73	218	5,087	3,021	8,109	14,046	0.6
	島原市霊丘公園体育館・弓道場	0	21,116	50	1,045	22,211	13,917	36,128	46,198	0.8
	島原市立屋内相撲場	0	390	6	18	414	0	414	89	4.6
	島原市立れいなん会館	0	3,512	54	160	3,726	2,213	5,939	12,891	0.5
	島原市営平成町人工芝グラウンド クラブハウス	0	2,624	40	119	2,783	3,530	6,313	84,184	0.1
	島原復興アリーナ	0	41,295	39	938	42,272	67,195	109,467	217,080	0.5
	島原市有明プール	0	15,080	0	465	15,545	9,025	24,570	29,221	0.8
	島原市有明青少年武道館	0	969	15	44	1,028	610	1,638	9,901	0.2
	島原市有明体育場	0	2,607	40	119	2,766	726	3,492	22,324	0.2
	島原市有明農業者 トレーニングセンター	0	391	15	155	560	2,766	3,327	26,159	0.1
	有明相撲場	0	268	4	12	284	0	284	-	-
	合 計	0	105,396	525	3,854	109,775	111,142	220,917	571,428	-
	平 均	0	6,200	31	227	6,457	6,538	12,995	35,714	0.4
レクリ エーシ ョン 施設	島原総合運動公園（作業休憩所）	0	83	1	4	88	0	88	-	-
	島原総合運動公園（休憩所）	0	131	2	6	139	102	241	-	-
	島原総合運動公園眉山治山祈念公苑 （管理室・休憩所）	0	600	0	0	600	185	785	-	-
	合 計	0	814	3	10	827	287	1,114	-	-
	平 均	0	271	1	3	276	96	371	-	-

(単位：千円)

機能 分類	施設名	01※7	02※7	03※7	04※7	01～04※7	05※7	01～05※7	利用 者数 (人) ※6	1人 当たり
		人件費 ※1	物件費 ※2	経費※3	維持 補修費※4	小計	減価 償却費※5	合計		
産業系 施設	島原市農村環境改善センター	9,046	2,601	890	1,492	14,029	3,191	17,220	15,329	1.1
	島原市陸上養殖施設	0	9,776	140	1,085	11,001	13,653	24,654	-	-
	島原市勤労者会館	0	4,007	111	780	4,898	1,402	6,299	5,156	1.2
	島原市宮島原港ターミナルビル	0	35,203	799	2,254	38,255	25,366	63,621	826,617	0.1
	島原市有明農村環境改善センター	5	1,668	392	641	2,706	4,179	6,885	2,150	3.2
	島原市有明農林漁業体験実習施設 「舞岳山荘」	75	5,997	294	606	6,972	4,346	11,318	8,978	1.3
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館	0	3,937	35	22	3,994	953	4,947	53,102	0.1
	島原市有明の森フラワー公園 ふるさと物産館別館	0	8,525	75	47	8,647	1,164	9,811	4,908	2.0
	合 計	9,126	71,714	2,735	6,927	90,502	54,254	144,756	916,240	-
	平 均	1,141	8,964	342	866	11,313	6,782	18,094	130,891	0.1
観光系 施設	島原城跡公園観光復興記念館	290	1,240	0	243	1,773	3,074	4,847	20,819	0.2
	史跡時鐘楼	7	94	0	39	140	0	140	-	-
	小早川邸	0	0	0	0	0	0	0	-	-
	島原城	0	994	0	916	1,910	3,002	4,912	123,248	0.0
	武家屋敷休憩所	18	2,619	3,777	148	6,562	607	7,169	89,488	0.1
	武家屋敷篠塚邸	24	3,435	4,954	194	8,606	292	8,898	-	-
	武家屋敷島田邸	15	2,158	3,112	122	5,406	0	5,406	-	-
	観光ガイド大手門番	3	489	705	28	1,225	54	1,279	3,672	0.3
	しまばら湧水館	18	2,606	3,757	147	6,528	0	6,528	25,764	0.3
	島原温泉ゆとろぎの湯	154	22,370	32,256	1,261	56,041	3,464	59,504	77,450	0.8
	湧水庭園「四明荘」	35	5,111	7,369	288	12,803	0	12,803	39,481	0.3
	鯉の泳ぐまち	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	観光交流センター「清流亭」	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	銀水	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	温泉給湯所	1,623	75,805	1,265	266	78,958	13,249	92,208	-	-
	合 計	2,188	116,920	57,194	3,650	179,952	26,072	206,023	379,922	-
	平 均	156	8,351	4,085	261	12,854	1,862	14,716	54,275	0.3
小学校	第一小学校	435	20,470	2,657	4,297	27,859	21,277	49,135	438	112.2
	第二小学校	239	11,261	1,461	2,364	15,325	11,430	26,755	237	112.9
	第三小学校	508	23,911	3,103	5,020	32,542	24,765	57,308	289	198.3
	第四小学校	570	26,996	3,478	5,627	36,671	30,898	67,570	196	344.7
	第五小学校	278	13,069	1,696	2,744	17,787	12,272	30,059	335	89.7
	三会小学校	295	13,861	1,799	2,910	18,865	9,504	28,369	250	113.5
	三会小学校長貫分校	21	1,006	130	211	1,368	1,456	2,824	11	256.7
	大三東小学校	102	4,819	625	1,012	6,558	4,279	10,837	244	44.4
	高野小学校	105	4,917	638	1,032	6,692	4,722	11,414	84	135.9
	湯江小学校	107	5,029	653	1,056	6,844	4,602	11,447	267	42.9
	合 計	2,661	125,339	16,241	26,272	170,513	125,206	295,719	2,351	-
	平 均	266	12,534	1,624	2,627	17,051	12,521	29,572	235	125.8
中学校	第一中学校	101	15,423	5,039	2,019	22,583	1,995	24,578	406	60.5
	第二中学校	64	9,821	3,209	1,286	14,380	8,478	22,858	284	80.5
	第三中学校	73	11,115	3,631	1,455	16,274	10,150	26,424	227	116.4
	三会中学校	51	7,735	2,527	1,013	11,326	8,064	19,390	153	126.7
	有明中学校	77	11,689	3,819	1,531	17,116	12,362	29,478	341	86.4
	合 計	366	55,783	18,226	7,304	81,679	41,048	122,727	1,411	-
	平 均	73	11,157	3,645	1,461	16,336	8,210	24,545	282	87.0
その他 教育 施設	有明学校給食センター	615	4,378	0	0	4,993	8,524	13,517	193,356	0.1
	合 計	615	4,378	0	0	4,993	8,524	13,517	193,356	-
	平 均	615	4,378	0	0	4,993	8,524	13,517	193,356	0.1
保育所	白山保育園	60,840	19,835	1,012	750	82,437	1,643	84,080	16,260	5.2
	三会保育園	6,760	5,179	203	376	12,518	0	12,518	6,600	1.9
	合 計	67,600	25,014	1,215	1,126	94,955	1,643	96,598	22,860	-
	平 均	33,800	12,507	608	563	47,478	821	48,299	11,430	4.2
学童 保育	島原市児童館	312	3,543	88	37	3,980	0	3,980	5,634	0.7
	合 計	312	3,543	88	37	3,980	0	3,980	5,634	-
	平 均	312	3,543	88	37	3,980	0	3,980	5,634	0.7

(単位：千円)

機能 分類	施設名	01※7	02※7	03※7	04※7	01～04※7	05※7	01～05※7	利用者数 (人) ※6	1人 当たり
		人件費 ※1	物件費 ※2	経費※3	維持 補修費※4	小計	減価 償却費※5	合計		
福祉 保健 施設	島原市保健センター	77,088	4,332	539	1,460	83,419	7,826	91,245	20,000	4.6
	島原市母子生活支援施設 わかば	747	7,254	3,420	50	11,471	0	11,471	3,285	3.5
	島原市立ありあけ荘	53,861	45,240	1,588	1,111	101,800	3,682	105,481	10,184	10.4
	島原市有明保健センター	19,272	2,461	1,109	114	22,956	6,479	29,435	6,500	4.5
	島原市有明福祉センター	0	26,472	631	914	28,017	8,248	36,266	83,289	0.4
	合 計	150,968	85,759	7,287	3,649	247,663	26,234	273,897	123,258	-
庁舎等	平均	30,194	17,152	1,457	730	49,533	5,247	54,779	24,652	2.2
	本庁舎	518	30,731	182	1,856	33,286	5,284	38,570	204	189.1
	有明庁舎（有明支所）	628	21,309	5,600	1,840	29,376	10,688	40,064	92	435.5
	合 計	1,146	52,039	5,781	3,696	62,662	15,972	78,634	296	-
消防 施設	平均	573	26,020	2,891	1,848	31,331	7,986	39,317	148	265.7
	消防第1分団格納庫	13	558	2,011	211	2,793	657	3,450	720	4.8
	消防第2分団格納庫	2	70	252	26	350	0	350	670	0.5
	消防第3分団格納庫	3	154	553	58	768	0	768	900	0.9
	消防第4分団格納庫	11	480	1,728	181	2,400	565	2,965	700	4.2
	消防第5分団格納庫	6	280	1,008	106	1,400	0	1,400	460	3.0
	消防第6分団格納庫	12	522	1,879	197	2,610	614	3,224	490	6.6
	消防第7分団格納庫	7	310	1,116	117	1,550	0	1,550	520	3.0
	消防第8分団格納庫	8	372	1,341	141	1,862	0	1,862	390	4.8
	消防第9分団格納庫	10	443	1,596	167	2,217	0	2,217	390	5.7
	消防第10分団格納庫	13	570	2,052	215	2,849	518	3,367	480	7.0
	消防第11分団格納庫	12	542	1,954	205	2,713	493	3,207	560	5.7
	消防第12分団格納庫	10	460	1,656	174	2,299	541	2,840	540	5.3
	消防第13分団格納庫	11	509	1,833	192	2,546	463	3,009	530	5.7
	消防第14分団格納庫	4	185	666	70	925	0	925	560	1.7
	消防第15分団格納庫	12	552	1,989	209	2,762	650	3,412	620	5.5
	消防第16分団格納庫	12	540	1,945	204	2,701	636	3,336	650	5.1
	消防第17分団格納庫	9	418	1,505	158	2,090	0	2,090	800	2.6
	消防第18分団格納庫	8	356	1,281	134	1,780	0	1,780	590	3.0
	消防第19分団格納庫	10	465	1,676	176	2,327	0	2,327	650	3.6
	消防第20分団格納庫	10	427	1,539	161	2,137	0	2,137	750	2.8
	消防第21分団格納庫	15	652	2,349	246	3,262	593	3,855	590	6.5
	消防第22分団格納庫	13	573	2,062	216	2,864	521	3,385	460	7.4
	消防第23分団格納庫	9	422	1,521	160	2,112	0	2,112	380	5.6
	消防第24分団格納庫	7	332	1,197	126	1,662	0	1,662	380	4.4
	消防団本部消防団倉庫	3	129	463	49	643	103	746	0	-
	合 計	232	10,319	37,170	3,899	51,620	6,355	57,975	13,780	-
	平均	9	413	1,487	156	2,065	254	2,319	551	4.2
その他 行政系 施設	港湾管理事務所	0	0	0	0	0	40	40	-	-
	下折橋町倉庫	0	0	0	0	0	218	218	-	-
	大手第一駐車場事務所	0	0	0	0	0	32	32	-	-
	山車倉庫	0	0	0	0	0	0	0	-	-
	新田町倉庫	0	12	0	0	12	0	12	-	-
	新田排水施設	0	60	0	0	60	2,078	2,138	-	-
	道路管理事務所	1,470	10,027	83	1,264	12,844	723	13,566	-	-
	白土湖転倒堰（管理棟）	0	0	0	0	0	37	37	-	-
	安全安心ステーション（集会場）	0	0	0	0	0	38	38	-	-
	有明庁舎リサイクルストックハウス	0	0	0	0	0	55	55	-	-
	埋蔵文化財収蔵庫	0	213	8	27	247	816	1,063	-	-
	合 計	1,470	10,312	91	1,290	13,163	4,036	17,199	-	-
	平均	134	937	8	117	1,197	367	1,564	-	-

(単位：千円)

機能 分類	施設名	01※7	02※7	03※7	04※7	01～04※7	05※7	01～05※7	利用者数 (人) ※6	1人 当たり
		人件費 ※1	物件費 ※2	経費※3	維持 補修費※4	小計	減価 償却費※5	合計		
公営 住宅等	下宮第1団地	0	270	566	294	1,130	7,164	8,294	84	98.7
	下宮第2団地	0	232	486	252	970	6,134	7,104	56	126.9
	津吹団地	0	209	439	228	876	3,616	4,492	55	81.7
	稗田団地	0	318	666	345	1,329	0	1,329	87	15.3
	杉山団地	0	129	270	140	540	0	540	23	23.5
	宮の町住宅	0	105	221	114	440	0	440	14	31.5
	桜馬場住宅	0	391	819	425	1,635	0	1,635	58	28.2
	柏野住宅	0	1,289	2,700	1,401	5,390	18,506	23,896	256	93.3
	萩が丘住宅	0	3,426	7,173	3,721	14,320	53,024	67,344	420	160.3
	花の丘団地	0	1,703	3,566	1,850	7,119	26,393	33,512	263	127.4
	坂上住宅	0	10	22	11	44	0	44	12	3.6
	新山団地	0	502	1,052	546	2,100	7,785	9,885	94	105.2
	壺南住宅	0	47	98	51	195	882	1,077	42	25.6
	魚見第1団地	0	1,219	2,553	1,324	5,096	18,887	23,983	226	106.1
	仁田住宅	0	142	296	154	592	4,642	5,234	29	180.5
	秩父が浦住宅	0	250	523	271	1,043	3,903	4,946	50	98.9
	梅園団地	0	948	1,986	1,030	3,964	8,356	12,320	315	39.1
	大三東団地	0	170	356	185	711	5,588	6,299	37	170.2
	湯江団地	0	292	611	317	1,220	9,582	10,802	60	180.0
	合 計	0	11,654	24,400	12,659	48,713	174,464	223,177	2,181	-
	平 均	0	792	1,284	666	2,564	9,182	11,746	115	102.3
供給 処理 施設	資源物保管施設ストックヤード	0	0	0	0	0	477	477	-	-
	島原市浄化苑	0	115,350	88,761	9,661	213,772	3,870	217,643	42,553	5.1
	廃棄物関連施設（前浜）	0	0	0	0	0	1,164	1,164	-	-
	仁田コミュニティ・プラント 汚水処理場	0	2,955	2,307	2,830	8,092	161	8,252	1,241	6.6
	船泊コミュニティ・プラント 管理室・汚水処理場	0	708	553	679	1,940	200	2,140	588	3.6
	合 計	0	119,013	91,621	13,170	223,804	5,872	229,676	44,382	-
	平 均	0	23,803	18,324	2,634	44,761	1,174	45,935	14,794	3.1
その他	大手広場公園（休憩所）	0	0	0	0	0	777	777	-	-
	しまばら畜場	1,140	15,099	218	11,635	28,093	10,001	38,094	-	-
	広馬場待合所	0	0	0	0	0	397	397	-	-
	東京学生寮	543	4,964	7,812	145	13,465	0	13,465	12	1,122.1
	合 計	1,684	20,064	8,030	11,780	41,558	11,176	52,734	12	-
	平 均	421	5,016	2,008	2,945	10,389	2,794	13,184	12	1,098.6
総 計		人件費	物件費	経費	維持補修費	小計	減価償却費	合計		
		292,818	969,252	275,408	115,137	1,652,615	699,784	2,352,398		

※1 人件費・・・ 人にかかる費用で、職員給料や共済費等その他の人件費。

※2 物件費・・・ 物などにかかる費用で、光熱水費、消耗品費、燃料費など。

※3 経費・・・ 市が受けるサービスにかかる費用で、委託料、賃借料など。

※4 減価償却費・・・ 長期使用する資産の取得金額を、耐用年数にわたって規則的に費用化したもの。

※5 維持補修費・・・ 道路や公共用施設などを維持するための必要な経費。

※6 「小学校」、「保育所」は児童数、「中学校」は生徒数、「有明学校給食センター」は給食提供数、「庁舎等」は職員数、「供給処理施設」は処理数、「公営住宅等」「旧東京学生寮」は入居数

※7 千円単位で表記し四捨五入をしているため、合計・平均が合わない場合もある。

第5章 地域別の現状と分析

1. 三会地区

(1) 地域の特徴

豊かな田園風景が広がる地域です。島原新港には島原新港三会工業団地が立地しています。

(2) 人口

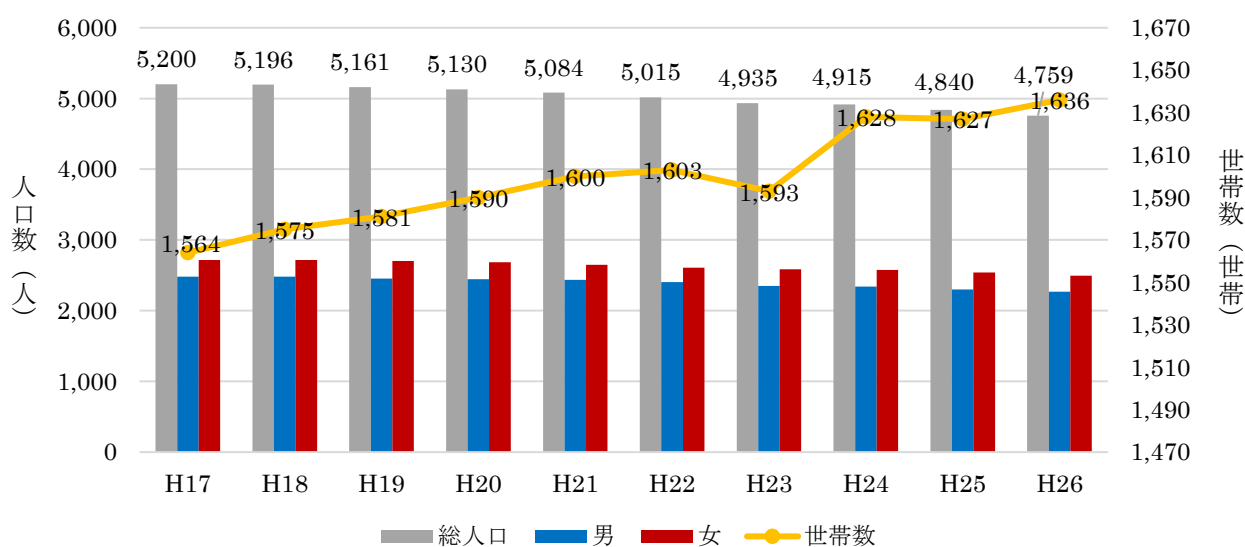
三会地区の過去10年間の人口及び世帯数のうち、平成17年度と平成26年度を比較すると、人口は441人減少、世帯数は72世帯増加しています。

図表 過去10年間の人口の推移（単位：人・世帯）

	総人口	男	女	世帯数	対前年度増減	
					人口	世帯
平成17年度	5,200	2,483	2,717	1,564		
平成18年度	5,196	2,481	2,715	1,575	-4	11
平成19年度	5,161	2,456	2,705	1,581	-35	6
平成20年度	5,130	2,446	2,684	1,590	-31	9
平成21年度	5,084	2,434	2,650	1,600	-46	10
平成22年度	5,015	2,405	2,610	1,603	-69	3
平成23年度	4,935	2,351	2,584	1,593	-80	-10
平成24年度	4,915	2,341	2,574	1,628	-20	35
平成25年度	4,840	2,301	2,539	1,627	-75	-1
平成26年度	4,759	2,266	2,493	1,636	-81	9

出典：島原市統計情報（住民基本台帳）

図表 過去10年間の人口の推移（単位：人・世帯）



出典：島原市統計情報（住民基本台帳）

(3) 施設の状況

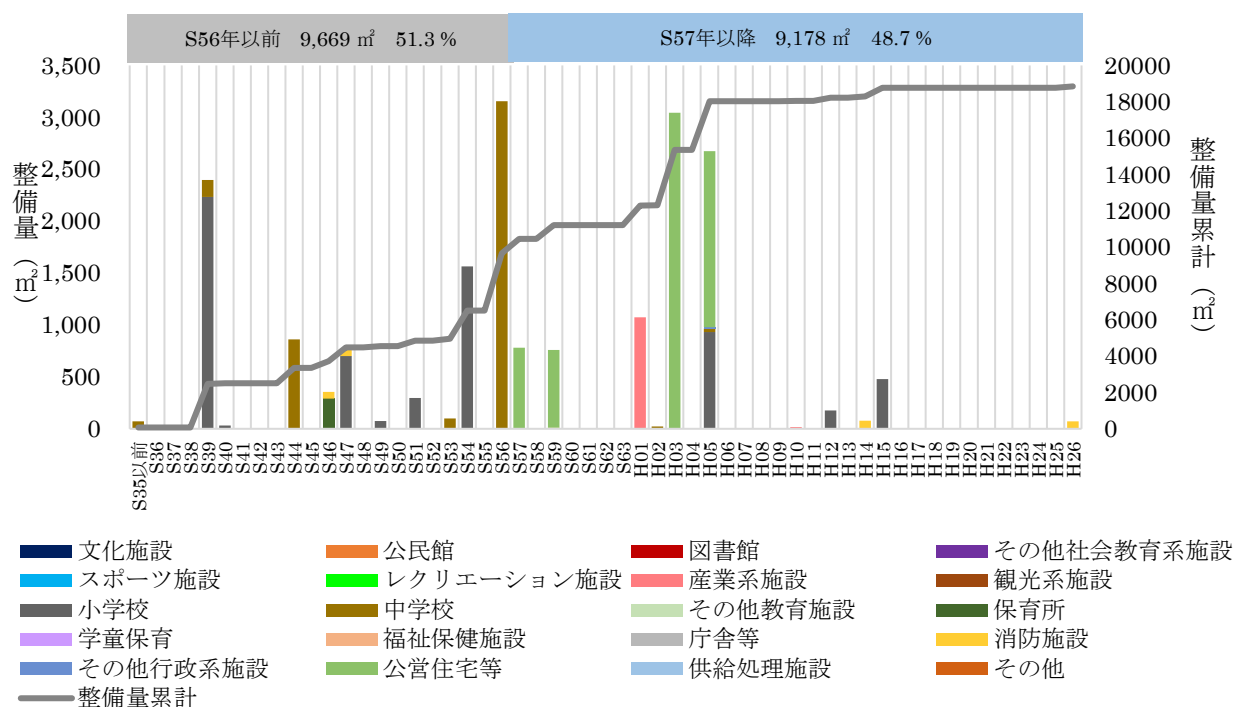
①公共施設の配置

三会地区での公共施設は図表のとおりです。

大分類	中分類	施設数	施設
市民文化系施設	文化施設		
社会教育系施設	公民館		
	図書館		
	その他社会教育系施設		
スポーツ・レクリエーション施設	スポーツ施設		
	レクリエーション施設		
産業系施設	産業系施設	1	島原市農村環境改善センター
	観光系施設		
学校教育系施設	小学校	2	三会小学校 三会小学校長貫分校
	中学校	1	三会中学校
	その他教育施設		
子育て支援施設	保育所	1	三会保育園
	学童保育		
福祉保健施設	福祉保健施設		
行政系施設	庁舎等		
	消防施設	4	消防第1分団格納庫 消防第2分団格納庫 消防第3分団格納庫 消防第4分団格納庫
	その他行政系施設	1	港湾管理事務所
公営住宅等	公営住宅等	4	下宮第1団地 下宮第2団地 津吹団地 稗田団地
その他	供給処理施設		
	その他		
合 計 施 設 数		14	

②築年別の施設状況

公共施設の総面積は、18,847 m²と市全体の約 7.9%を占めています。また、施設数は 14 施設となっています。新耐震基準以前に建築された面積は約 51.3%、築後 30 年以上の施設は約 59.5%です。

図表 公共施設の整備状況（単位：m²）

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

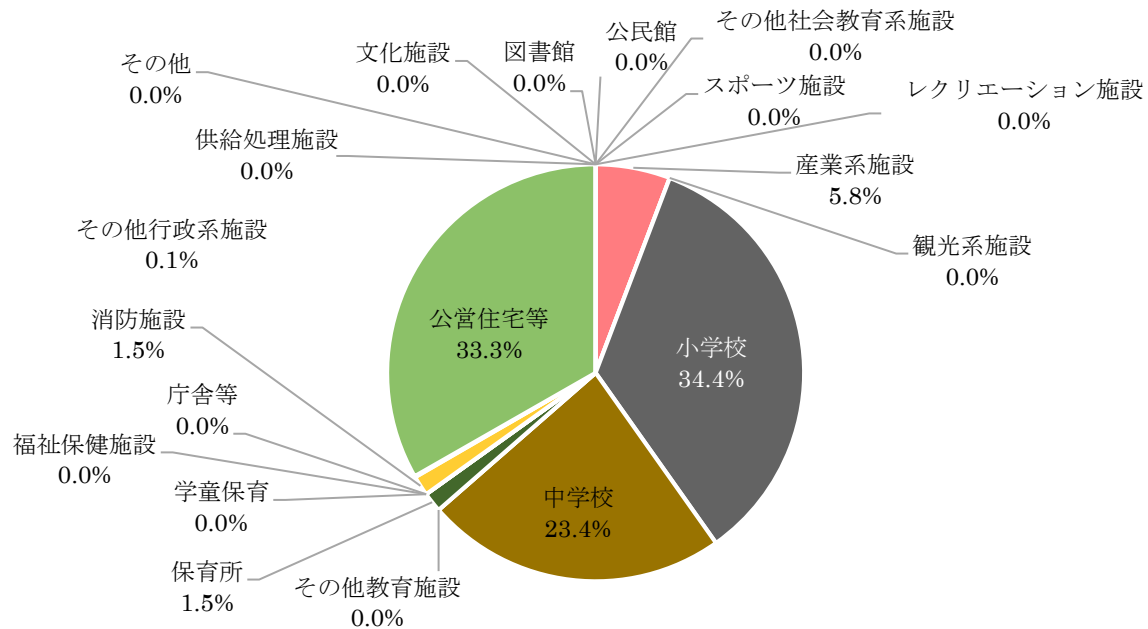
図表 分類別施設整備割合

H26 年度までに建設された公共施設の総面積			18,847 m ²	項目	総面積	割合
新耐震基準前の建設年の施設 (S56 年度以前の建築)	延床面積	9,669 m ²		築後 40 年以上	4,555 m ²	24.2%
	割合	51.3 %		築後 30-39 年	6,654 m ²	35.3%
建設から 30 年以上の施設 (S59 年度以前の建築)	延床面積	11,209 m ²		築後 20-29 年	6,814 m ²	36.1%
	割合	59.5 %		築後 10-19 年	752 m ²	4.0%
H26 年度の地域人口			4,759 人	築後 10 年未満	72 m ²	0.4%
人口 1 人当たりの公共施設の延床面積			3.96 m ² /人	合計	18,847 m ²	100.0%

③施設用途割合

学校教育施設（小学校・中学校）が 57.8%と最も大きく、以下、公営住宅等が 33.3%、産業系施設が 5.8%となっています。

図表 施設用途別割合



出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

2. 杉谷地区

(1) 地域の特徴

豊かな田園風景が広がる地域です。国道 251 号線沿いには商業施設が立地しています。

(2) 人口

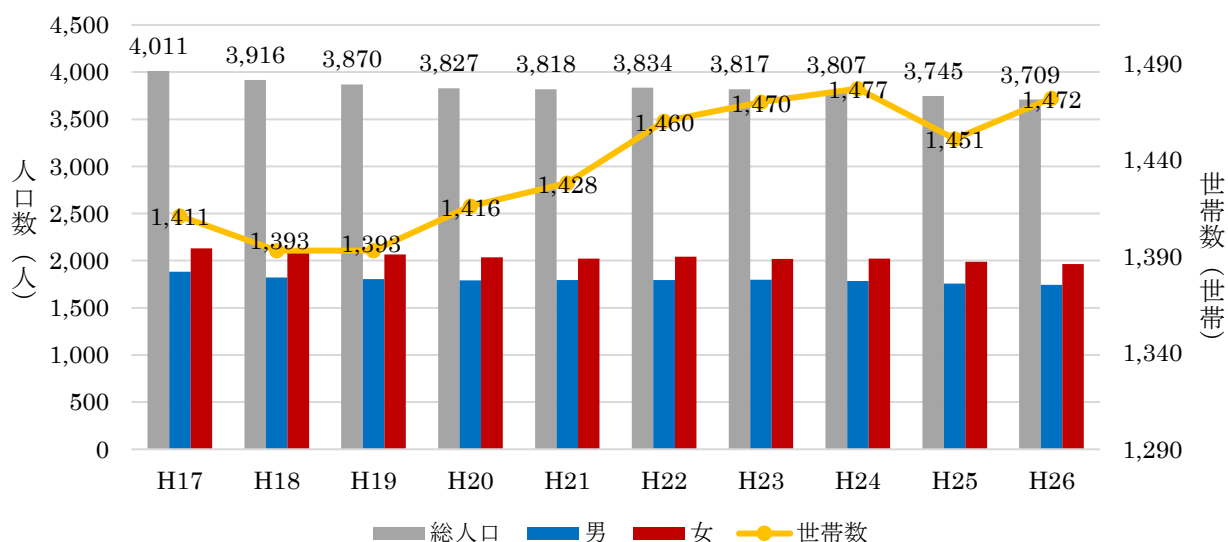
杉谷地区の過去 10 年間の人口及び世帯数のうち、平成 17 年度と平成 26 年度を比較すると、人口は 302 人減少、世帯数は 61 世帯増加しています。

図表 過去 10 年間の人口の推移（単位：人・世帯）

	総人口	男	女	世帯数	対前年度増減	
					人口	世帯
平成 17 年度	4,011	1,882	2,129	1,411		
平成 18 年度	3,916	1,823	2,093	1,393	-95	-18
平成 19 年度	3,870	1,803	2,067	1,393	-46	0
平成 20 年度	3,827	1,792	2,035	1,416	-43	23
平成 21 年度	3,818	1,795	2,023	1,428	-9	12
平成 22 年度	3,834	1,793	2,041	1,460	16	32
平成 23 年度	3,817	1,798	2,019	1,470	-17	10
平成 24 年度	3,807	1,785	2,022	1,477	-10	7
平成 25 年度	3,745	1,758	1,987	1,451	-62	-26
平成 26 年度	3,709	1,745	1,964	1,472	-36	21

出典：島原市統計情報（住民基本台帳）

図表 過去 10 年間の人口の推移（単位：人・世帯）



出典：島原市統計情報（住民基本台帳）

(3) 施設の状況

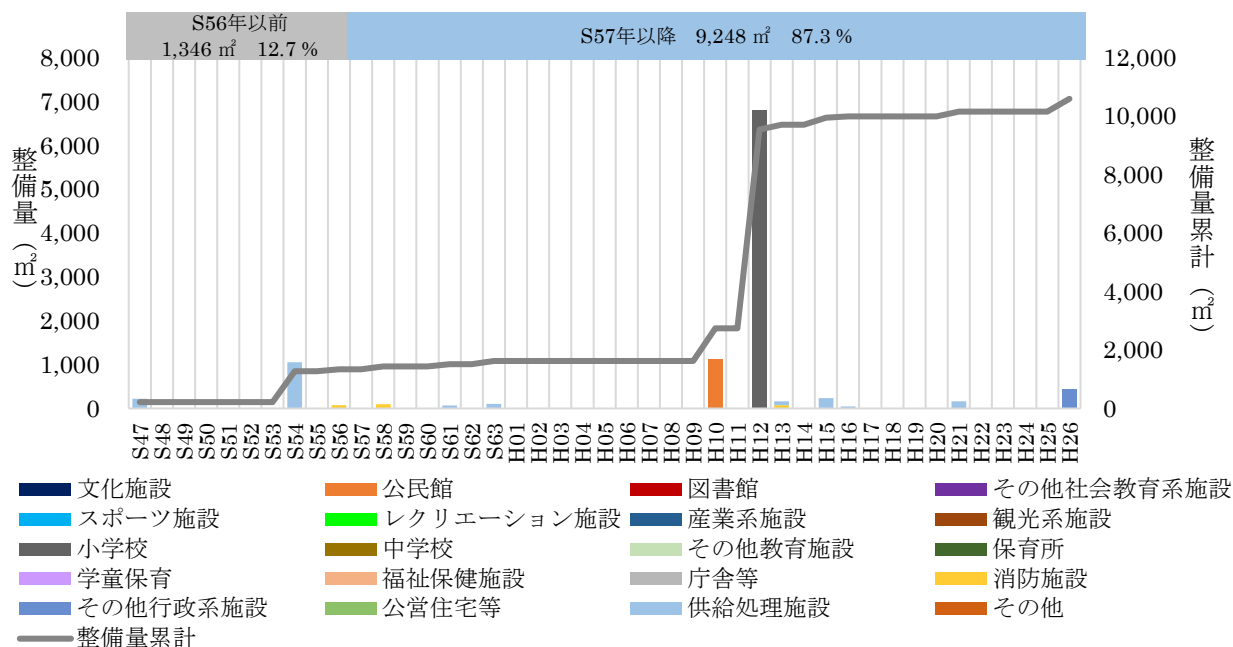
①公共施設の配置

杉谷地区での公共施設は図表のとおりです。

大分類	中分類	施設数	施設
市民文化系施設	文化施設		
社会教育系施設	公民館	1	杉谷公民館
	図書館		
	その他社会教育系施設		
スポーツ・レクリエーション施設	スポーツ施設		
	レクリエーション施設		
産業系施設	産業系施設		
	観光系施設		
学校教育系施設	小学校	1	第四小学校
	中学校		
	その他教育施設		
子育て支援施設	保育所		
	学童保育		
福祉保健施設	福祉保健施設		
行政系施設	庁舎等		
	消防施設	3	消防第5分団格納庫 消防第6分団格納庫 消防第7分団格納庫
	その他行政系施設	1	下折橋町倉庫
公営住宅等	公営住宅等		
その他	供給処理施設	3	資源物保管施設ストックヤード 島原市浄化苑 廃棄物関連施設（前浜）
	その他		
合 計 施 設 数		9	

②築年別の施設状況

公共施設の総面積は、10,594 m²と市全体の約 4.4%を占めています。また、施設数は 9 施設となっています。新耐震基準以前に建築された面積は約 12.7%、築後 30 年以上の施設は約 13.6%です。

図表 公共施設の整備状況（単位：m²）

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

図表 分類別施設整備割合

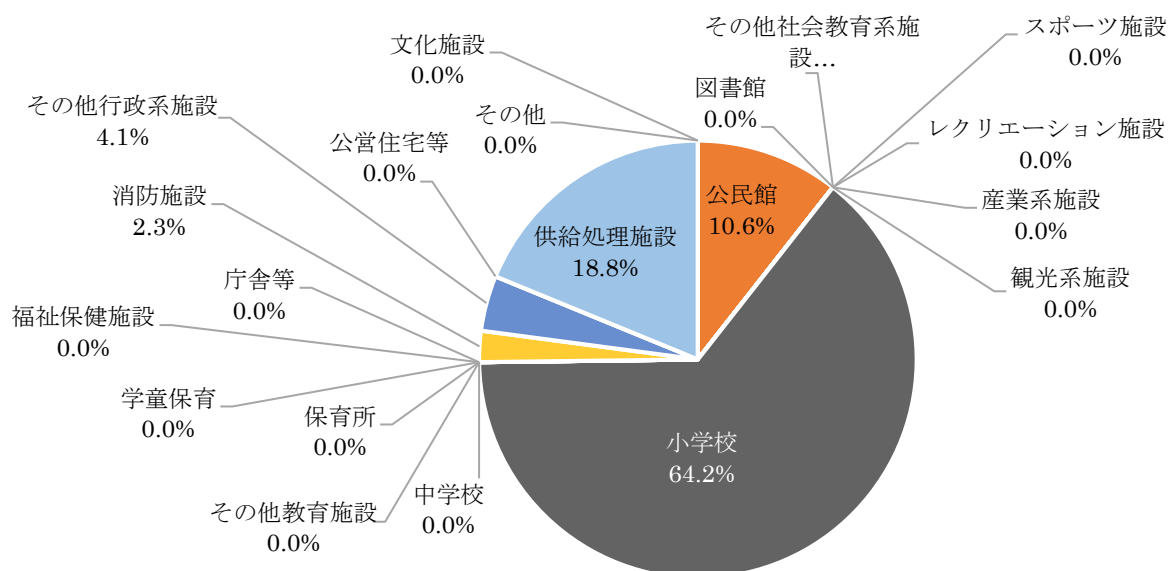
H26 年度までに建設された公共施設の総面積		10,594 m ²
新耐震基準前の建設年の施設 (S56 年度以前の建築)	延床面積	1,346 m ²
	割合	12.7 %
建設から 30 年以上の施設 (S59 年度以前の建築)	延床面積	1,440 m ²
	割合	13.6 %
H26 年度の地域人口		3,709 人
人口 1 人当たりの公共施設の延床面積		2.86 m ² /人

項目	総面積	割合
築後 40 年以上	219 m ²	2.1%
築後 30・39 年	1,221 m ²	11.5%
築後 20・29 年	180 m ²	1.7%
築後 10・19 年	8,374 m ²	79.0%
築後 10 年未満	600 m ²	5.7%
合計	10,594 m ²	100.0%

③施設用途割合

学校教育施設（小学校）が 64.2%と最も大きく、以下、供給処理施設が 18.8%、公民館が 10.6%となっています。

図表 施設用途別割合



出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

3. 森岳地区

(1) 地域の特徴

島原城を中心に歴史と湧水を活かした景観を形成しています。主に住宅地となっており、その中に公共公益施設、商業施設が立地しています。

(2) 人口

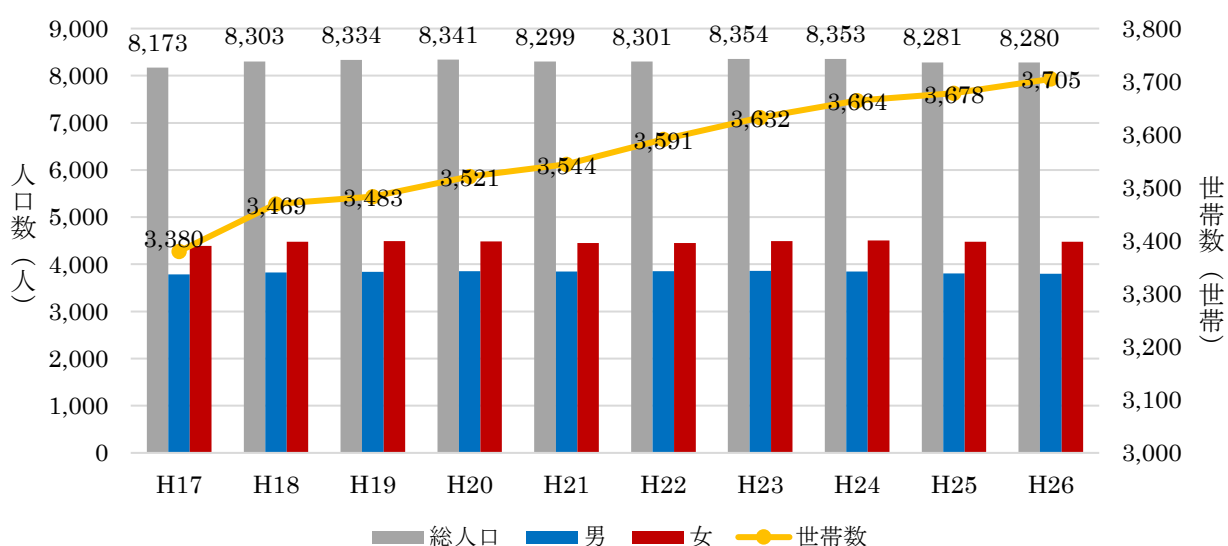
森岳地区の過去10年間の人口及び世帯数のうち、平成17年度と平成26年度を比較すると、人口は107人増加、世帯数は325世帯増加しています。

図表 過去10年間の人口の推移（単位：人・世帯）

	総人口	男	女	世帯数	対前年度増減	
					人口	世帯
平成17年度	8,173	3,785	4,388	3,380		
平成18年度	8,303	3,824	4,479	3,469	130	89
平成19年度	8,334	3,841	4,493	3,483	31	14
平成20年度	8,341	3,856	4,485	3,521	7	38
平成21年度	8,299	3,848	4,451	3,544	-42	23
平成22年度	8,301	3,851	4,450	3,591	2	47
平成23年度	8,354	3,860	4,494	3,632	53	41
平成24年度	8,353	3,850	4,503	3,664	-1	32
平成25年度	8,281	3,803	4,478	3,678	-72	14
平成26年度	8,280	3,801	4,479	3,705	-1	27

出典：島原市統計情報（住民基本台帳）

図表 過去10年間の人口の推移（単位：人・世帯）



出典：島原市統計情報（住民基本台帳）

(3) 施設の状況

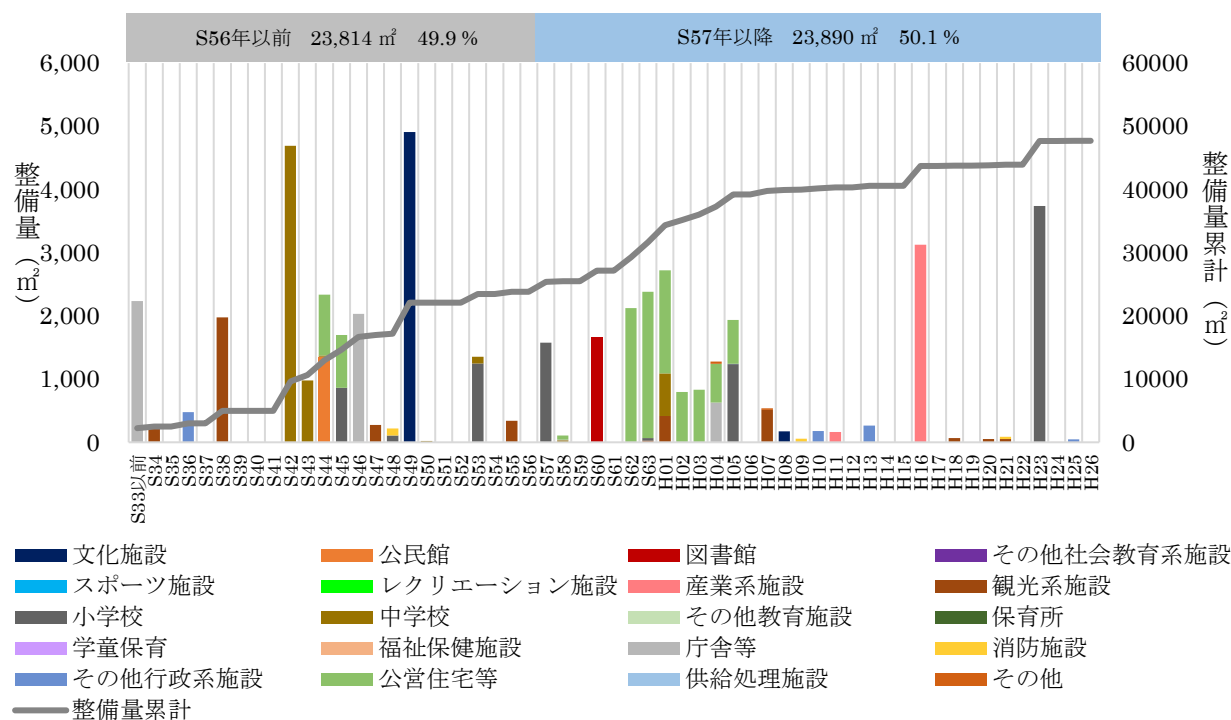
①公共施設の配置

森岳地区での公共施設は図表のとおりです。

大分類	中分類	施設数	施設
市民文化系施設	文化施設	1	島原文化会館
社会教育系施設	公民館	1	森岳公民館
	図書館	1	島原図書館
	その他社会教育系施設		
スポーツ・レクリエーション施設	スポーツ施設		
	レクリエーション施設		
産業系施設	産業系施設	1	島原市陸上養殖施設
	観光系施設	8	島原城跡公園観光復興記念館 史跡時鐘楼 小早川邸 島原城 武家屋敷休憩所 武家屋敷篠塚邸 武家屋敷鳥田邸 観光ガイド大手門番
学校教育系施設	小学校	1	第一小学校
	中学校	1	第一中学校
	その他教育施設		
子育て支援施設	保育所		
	学童保育		
福祉保健施設	福祉保健施設		
行政系施設	庁舎等	1	本庁舎
	消防施設	3	消防第8分団格納庫 消防第9分団格納庫 消防団本部倉庫
	その他行政系施設	5	大手第一駐車場事務所 山車倉庫 新田町倉庫 新田排水施設 道路管理事務所
公営住宅等	公営住宅等	4	杉山団地 宮の町住宅 桜馬場住宅 柏野住宅
その他	供給処理施設		
	その他	1	大手広場公園（休憩所）
合 計 施 設 数		28	

②築年別の施設状況

公共施設の総面積は、47,704 m²と市全体の約 19.9%を占めています。また、施設数は 28 施設となっています。新耐震基準以前に建築された面積は約 49.9%、築後 30 年以上の施設は約 53.4%です。

図表 公共施設の整備状況（単位：m²）

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

図表 分類別施設整備割合

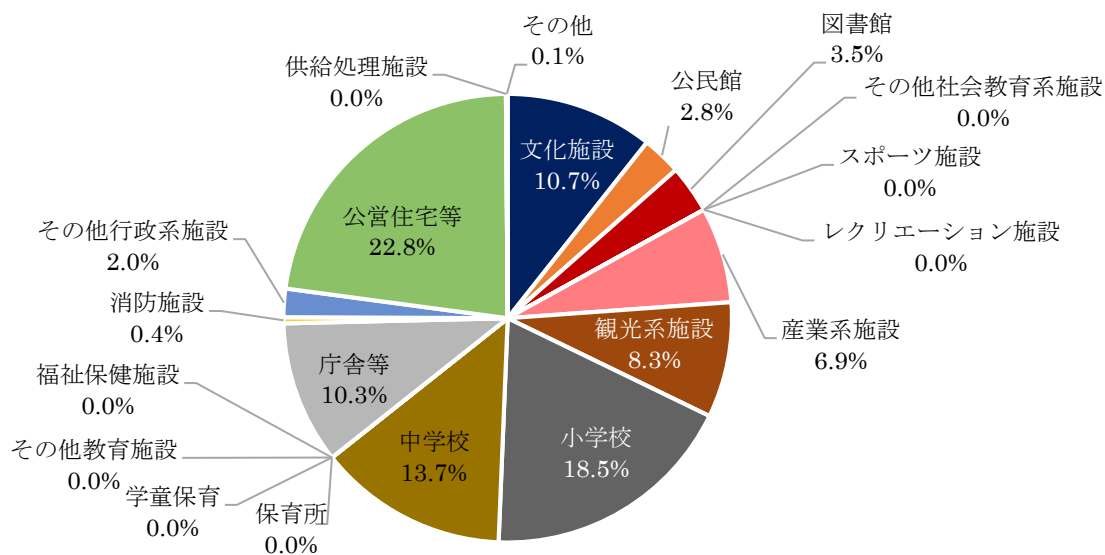
H26 年度までに建設された公共施設の総面積		47,704 m ²
新耐震基準前の建設年の施設 (S56 年度以前の建築)	延床面積	23,814 m ²
	割合	49.9 %
建設から 30 年以上の施設 (S59 年度以前の建築)	延床面積	25,496 m ²
	割合	53.4 %
H26 年度の地域人口		8,280 人
人口 1 人当たりの公共施設の延床面積		5.76 m ² /人

項目	総面積	割合
築後 40 年以上	22,097 m ²	46.3%
築後 30・39 年	3,399 m ²	7.1%
築後 20・29 年	13,715 m ²	28.8%
築後 10・19 年	4,503 m ²	9.4%
築後 10 年未満	3,990 m ²	8.4%
合計	47,704 m ²	100.0%

③施設用途割合

学校教育施設(小学校・中学校)が32.2%と最も大きく、以下、公営住宅等が22.8%、文化施設が10.7%、庁舎等が10.3%となっています。

図表 施設用途別割合



出典：「平成26年度固定資産台帳」

4. 霊丘地区

(1) 地域の特徴

海岸線沿いに工業施設が立地、中心市街地には商業施設と住宅地が混在しています。霊丘公園や島原総合運動公園などスポーツ施設が充実し、湧水を活用した観光施設が立地しています。

(2) 人口

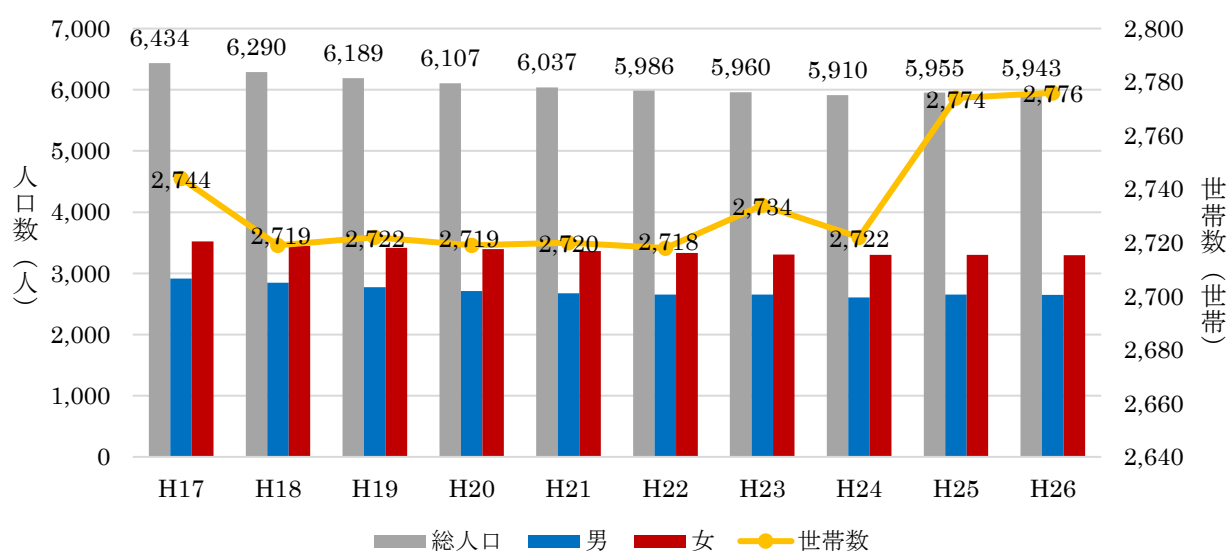
霊丘地区の過去10年間の人口及び世帯数のうち、平成17年度と平成26年度を比較すると、人口は491人減少、世帯数は32世帯増加しています。

図表 過去10年間の人口の推移（単位：人・世帯）

	総人口	男	女	世帯数	対前年度増減	
					人口	世帯
平成17年度	6,434	2,913	3,521	2,744		
平成18年度	6,290	2,844	3,446	2,719	-144	-25
平成19年度	6,189	2,771	3,418	2,722	-101	3
平成20年度	6,107	2,711	3,396	2,719	-82	-3
平成21年度	6,037	2,673	3,364	2,720	-70	1
平成22年度	5,986	2,652	3,334	2,718	-51	-2
平成23年度	5,960	2,653	3,307	2,734	-26	16
平成24年度	5,910	2,608	3,302	2,722	-50	-12
平成25年度	5,955	2,651	3,304	2,774	45	52
平成26年度	5,943	2,648	3,295	2,776	-12	2

出典：島原市統計情報（住民基本台帳）

図表 過去10年間の人口の推移（単位：人・世帯）



出典：島原市統計情報（住民基本台帳）

(3) 施設の状況

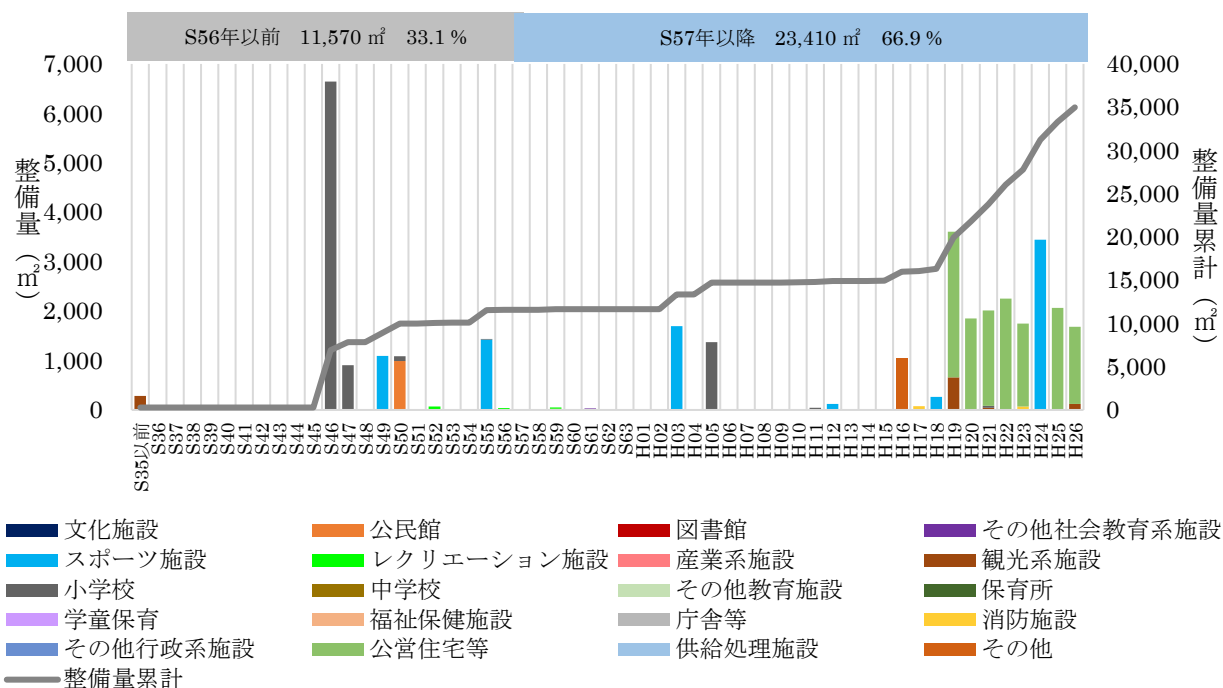
①公共施設の配置

霊丘地区での公共施設は図表のとおりです。

大分類	中分類	施設数	施設
市民文化系施設	文化施設		
社会教育系施設	公民館	1	霊丘公民館
	図書館		
	その他社会教育系施設	1	旧島原藩薬園跡（休憩所）
スポーツ・レクリエーション施設	スポーツ施設	9	テニスコート休憩所 島原市営総合運動公園庭球場テニスコート（休憩所・倉庫） 市営球場（本部席） 島原市営陸上競技場管理棟・スタンド 島原市営霊丘公園庭球場クラブハウス 島原市立温水プール 島原市立有馬武道館 島原市霊丘公園体育館・弓道場 島原市立屋内相撲場
	レクリエーション施設	3	島原総合運動公園（作業休憩所） 島原総合運動公園（休憩所） 島原総合運動公園眉山治山祈念公苑（管理室・休憩所）
産業系施設	産業系施設		
	観光系施設	4	しまばら湧水館 島原温泉ゆとろぎの湯 湧水庭園「四明荘」 鯉の泳ぐまち観光交流センター「清流亭」
学校教育系施設	小学校	1	第二小学校
	中学校		
	その他教育施設		
子育て支援施設	保育所		
	学童保育		
福祉保健施設	福祉保健施設		
行政系施設	庁舎等		
	消防施設	2	消防第10分団格納庫 消防第11分団格納庫
	その他行政系施設	1	白土湖転倒堰管理棟
公営住宅等	公営住宅等	1	萩が丘住宅
その他	供給処理施設		
	その他	1	しまばら斎場
合 計 施 設 数		24	

②築年別の施設状況

公共施設の総面積は、34,980 m²と市全体の約 14.6%を占めています。また、施設数は 24 施設となっています。新耐震基準以前に建築された面積は約 33.1%、築後 30 年以上の施設は約 33.3%です。

図表 公共施設の整備状況（単位：m²）

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

図表 分類別施設整備割合

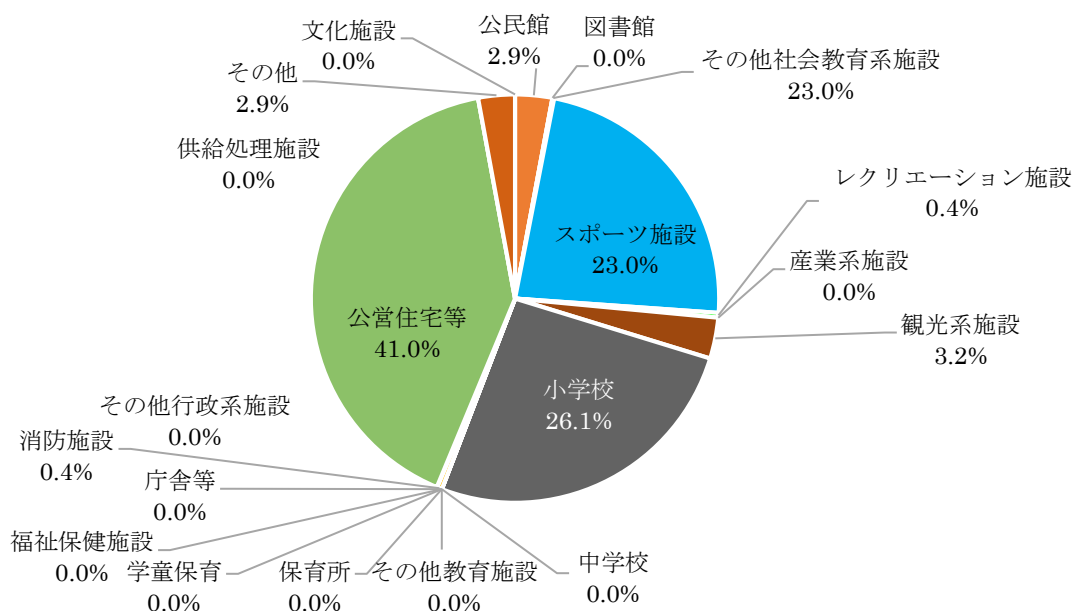
H26 年度までに建設された公共施設の総面積		34,980 m ²
新耐震基準前の建設年の施設 (S56 年度以前の建築)	延床面積	11,570 m ²
	割合	33.1 %
建設から 30 年以上の施設 (S59 年度以前の建築)	延床面積	11,633 m ²
	割合	33.3 %
H26 年度の地域人口		5,943 人
人口 1 人当たりの公共施設の延床面積		5.89 m ² /人

項目	総面積	割合
築後 40 年以上	8,920 m ²	25.4%
築後 30・39 年	2,713 m ²	7.8%
築後 20・29 年	3,098 m ²	8.9%
築後 10・19 年	1,244 m ²	3.6%
築後 10 年未満	19,005 m ²	54.3%
合計	34,980 m ²	100.0%

③施設用途割合

公営住宅等が41.0%と最も大きく、以下、学校教育施設（小学校）が26.1%、その他社会教育系施設とスポーツ施設が23.0%、となっています。

図表 施設用途別割合



出典：「平成26年度固定資産台帳」

5. 白山地区

(1) 地域の特徴

山側に住宅地を形成し、国道 251 号線沿いに商業施設と住宅地が混在。島原外港を発着するフェリーや湊新地町の内港から九十九島を眺望することができます。

(2) 人口

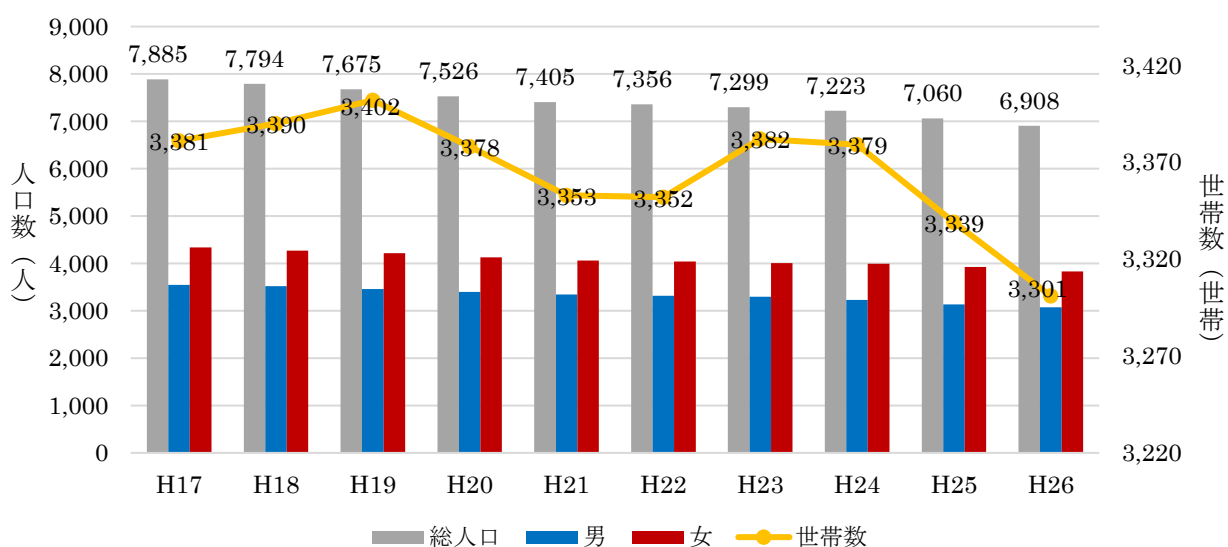
白山地区の過去 10 年間の人口及び世帯数のうち、平成 17 年度と平成 26 年度を比較すると、人口は 977 人減少、世帯数は 80 世帯減少しています。

図表 過去 10 年間の人口の推移（単位：人・世帯）

	総人口	男	女	世帯数	対前年度増減	
					人口	世帯
平成 17 年度	7,885	3,550	4,335	3,381		
平成 18 年度	7,794	3,522	4,272	3,390	-91	9
平成 19 年度	7,675	3,460	4,215	3,402	-119	12
平成 20 年度	7,526	3,398	4,128	3,378	-149	-24
平成 21 年度	7,405	3,342	4,063	3,353	-121	-25
平成 22 年度	7,356	3,319	4,037	3,352	-49	-1
平成 23 年度	7,299	3,294	4,005	3,382	-57	30
平成 24 年度	7,223	3,229	3,994	3,379	-76	-3
平成 25 年度	7,060	3,134	3,926	3,339	-163	-40
平成 26 年度	6,908	3,076	3,832	3,301	-152	-38

出典：島原市統計情報（住民基本台帳）

図表 過去 10 年間の人口の推移（単位：人・世帯）



出典：島原市統計情報（住民基本台帳）

(3) 施設の状況

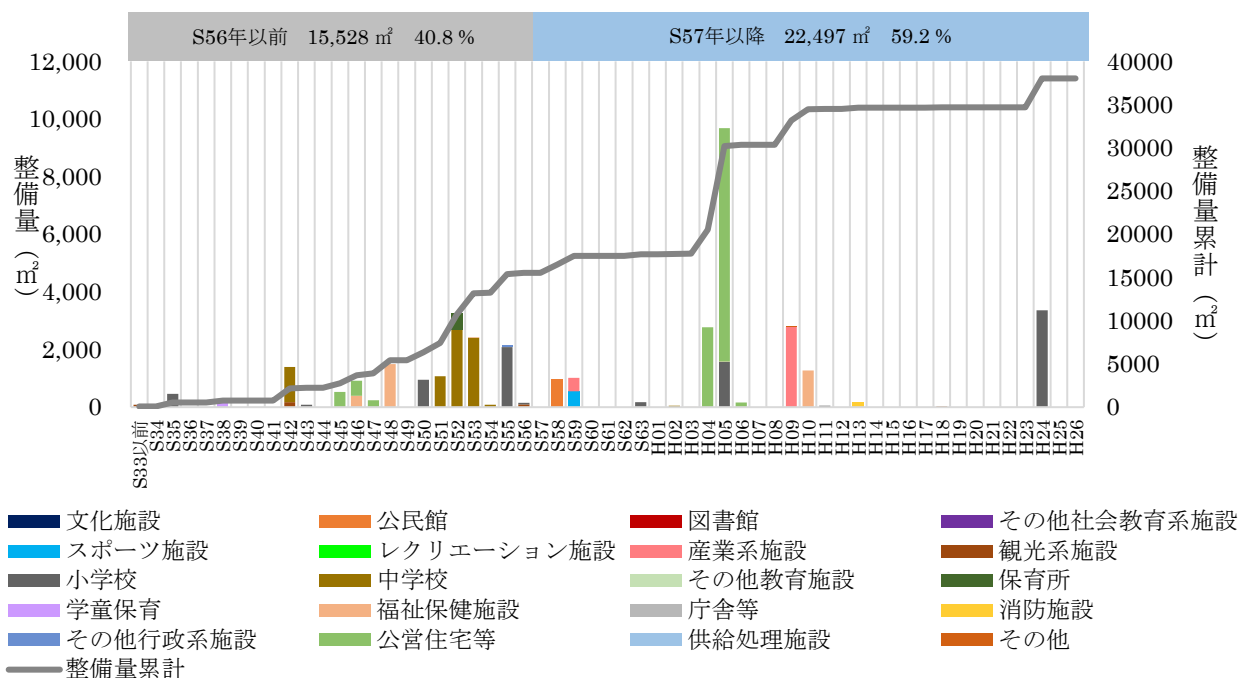
①公共施設の配置

白山地区での公共施設は図表のとおりです。

大分類	中分類	施設数	施設
市民文化系施設	文化施設		
社会教育系施設	公民館	1	白山公民館
	図書館		
	その他社会教育系施設		
スポーツ・レクリエーション施設	スポーツ施設	1	島原市立れいなん会館
	レクリエーション施設		
産業系施設	産業系施設	2	島原市勤労者会館 島原市営島原港ターミナルビル
	観光系施設	2	銀水 温泉給湯所
学校教育系施設	小学校	1	第三小学校
	中学校	1	第二中学校
	その他教育施設		
子育て支援施設	保育所	1	白山保育園
	学童保育	1	島原市児童館
福祉保健施設	福祉保健施設	3	島原市保健センター 島原市母子生活支援施設 わかば 島原市立ありあけ荘
行政系施設	庁舎等		
	消防施設	2	消防第12分団格納庫 消防第13分団格納庫
	その他行政系施設	1	安全安心ステーション（集会場）
公営住宅等	公営住宅等	4	花の丘団地 坂上住宅 新山団地 霊南住宅
その他	供給処理施設		
	その他	1	広馬場待合所
合 計 施 設 数		21	

②築年別の施設状況

公共施設の総面積は、38,025 m²と市全体の約 15.9%を占めています。また、施設数は 21 施設となっています。新耐震基準以前に建築された面積は約 40.8%、築後 30 年以上の施設は約 46.1%です。

図表 公共施設の整備状況（単位：m²）

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

図表 分類別施設整備割合

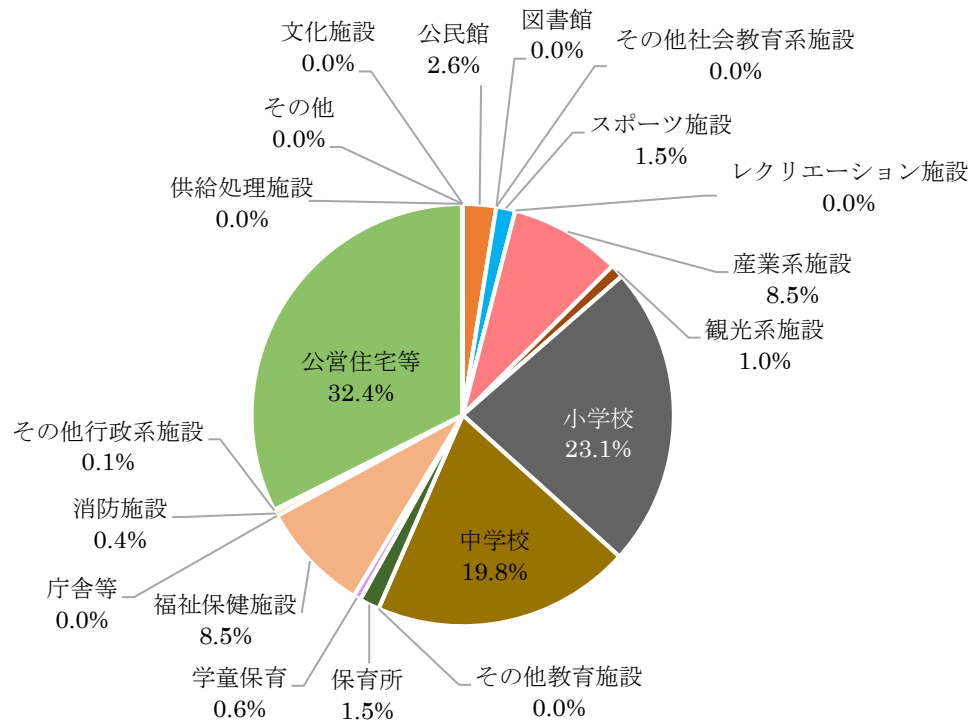
H26 年度までに建設された公共施設の総面積		38,025 m ²
新耐震基準前の建設年の施設 (S56 年度以前の建築)	延床面積	15,528 m ²
	割合	40.8 %
建設から 30 年以上の施設 (S59 年度以前の建築)	延床面積	17,515 m ²
	割合	46.1 %
H26 年度の地域人口		6,908 人
人口 1 人当たりの公共施設の延床面積		5.50 m ² /人

項目	総面積	割合
築後 40 年以上	5,413 m ²	14.2%
築後 30・39 年	12,102 m ²	31.8%
築後 20・29 年	12,850 m ²	33.9%
築後 10・19 年	4,273 m ²	11.2%
築後 10 年未満	3,387 m ²	8.9%
合計	38,025 m ²	100.0%

③施設用途割合

学校教育施設（小学校・中学校）が 42.9%と最も大きく、以下、公営住宅等が 32.4%、産業系施設が 8.5%となっています。

図表 施設用途別割合



出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

6. 安中地区

(1) 地域の特徴

雲仙普賢岳噴火災害で甚大な被害を受けた地域です。高上事業や土地区画整理事業、農地関連区画整備事業が行われ計画的に宅地や農地が整備されています。島原復興アリーナ周辺ではスポーツ施設が充実し大会を誘致しています。

(2) 人口

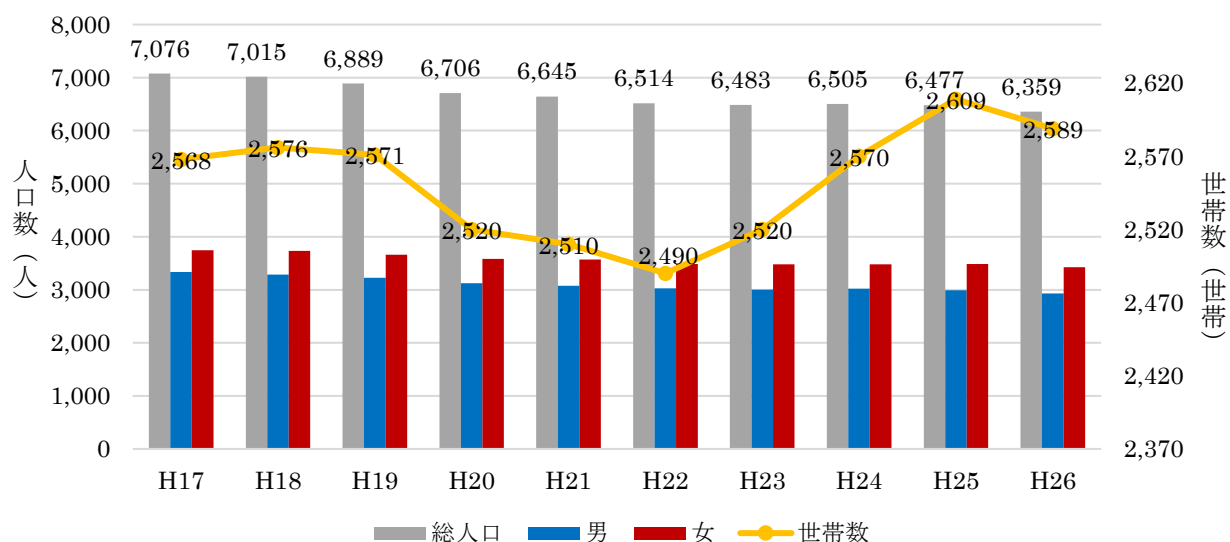
安中地区の過去 10 年間の人口及び世帯数のうち、平成 17 年度と平成 26 年度を比較すると、人口は 717 人減少、世帯数は 21 世帯増加しています。

図表 過去 10 年間の人口の推移（単位：人・世帯）

	総人口	男	女	世帯数	対前年度増減	
					人口	世帯
平成 17 年度	7,076	3,333	3,743	2,568		
平成 18 年度	7,015	3,284	3,731	2,576	-61	8
平成 19 年度	6,889	3,226	3,663	2,571	-126	-5
平成 20 年度	6,706	3,125	3,581	2,520	-183	-51
平成 21 年度	6,645	3,077	3,568	2,510	-61	-10
平成 22 年度	6,514	3,030	3,484	2,490	-131	-20
平成 23 年度	6,483	3,004	3,479	2,520	-31	30
平成 24 年度	6,505	3,023	3,482	2,570	22	50
平成 25 年度	6,477	2,992	3,485	2,609	-28	39
平成 26 年度	6,359	2,933	3,426	2,589	-118	-20

出典：島原市統計情報（住民基本台帳）

図表 過去 10 年間の人口の推移（単位：人・世帯）



出典：島原市統計情報（住民基本台帳）

(3) 施設の状況

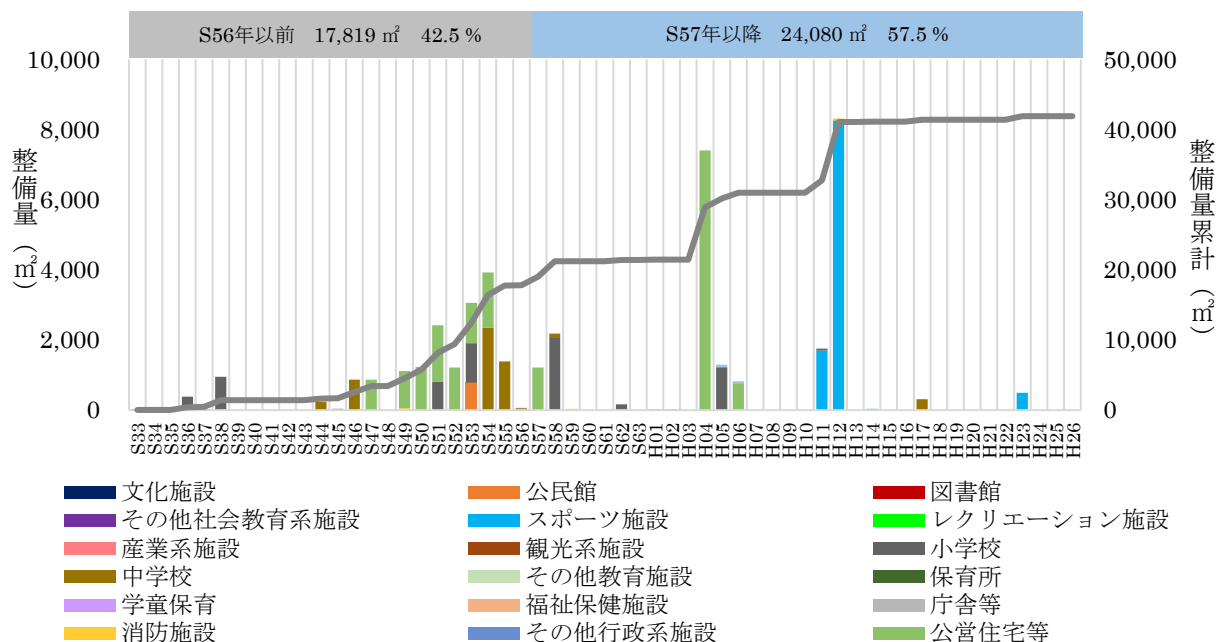
①公共施設の配置

安中地区での公共施設は図表のとおりです。

大分類	中分類	施設数	施設
市民文化系施設	文化施設		
社会教育系施設	公民館	1	安中公民館
	図書館		
	その他社会教育系施設		
スポーツ・レクリエーション施設	スポーツ施設	2	島原市営平成町人工芝グラウンドクラブハウス 島原復興アリーナ
	レクリエーション施設		
産業系施設	産業系施設		
	観光系施設		
学校教育系施設	小学校	1	第五小学校
	中学校	1	第三中学校
	その他教育施設		
子育て支援施設	保育所		
	学童保育		
福祉保健施設	福祉保健施設		
行政系施設	庁舎等		
	消防施設	3	消防第14分団格納庫 消防第15分団格納庫 消防第16分団格納庫
	その他行政系施設		
公営住宅等	公営住宅等	4	魚見第1団地 仁田住宅 秩父が浦住宅 梅園団地
その他	供給処理施設	2	仁田コミュニティ・プラント汚水処理場 船泊コミュニティ・プラント管理室・汚水処理場
	その他		
合 計 施 設 数		14	

②築年別の施設状況

公共施設の総面積は、41,899 m²と市全体の約 17.5%を占めています。また、施設数は 14 施設となっています。新耐震基準以前に建築された面積は約 42.5%、築後 30 年以上の施設は約 50.7%です。

図表 公共施設の整備状況（単位：m²）

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

図表 分類別施設整備割合

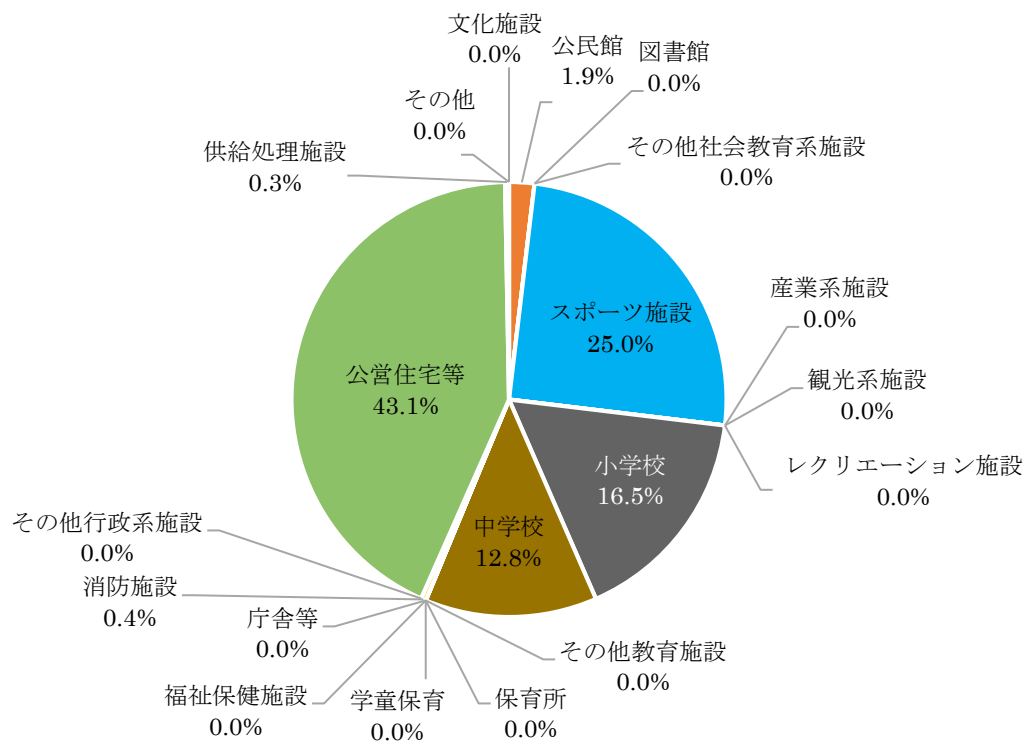
H26 年度までに建設された公共施設の総面積		41,899 m ²
新耐震基準前の建設年の施設 (S56 年度以前の建築)	延床面積	17,819 m ²
	割合	42.5 %
建設から 30 年以上の施設 (S59 年度以前の建築)	延床面積	21,244 m ²
	割合	50.7 %
H26 年度の地域人口		6,359 人
人口 1 人当たりの公共施設の延床面積		6.59 m ² /人

項目	総面積	割合
築後 40 年以上	4,521 m ²	10.8%
築後 30・39 年	16,723 m ²	39.9%
築後 20・29 年	9,746 m ²	23.3%
築後 10・19 年	10,109 m ²	24.1%
築後 10 年未満	800 m ²	1.9%
合計	41,899 m ²	100.0%

③施設用途割合

公営住宅等が 43.1%と最も大きく、以下、学校教育施設（小学校・中学校）が 29.3%、スポーツ施設が 25.0%となっています。

図表 施設用途別割合



出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

7. 有明地区

(1) 地域の特徴

豊かな田園風景が広がる地域です。有明庁舎周辺に商業、医療、福祉、教育等の生活利便施設が集積しています。

(2) 人口

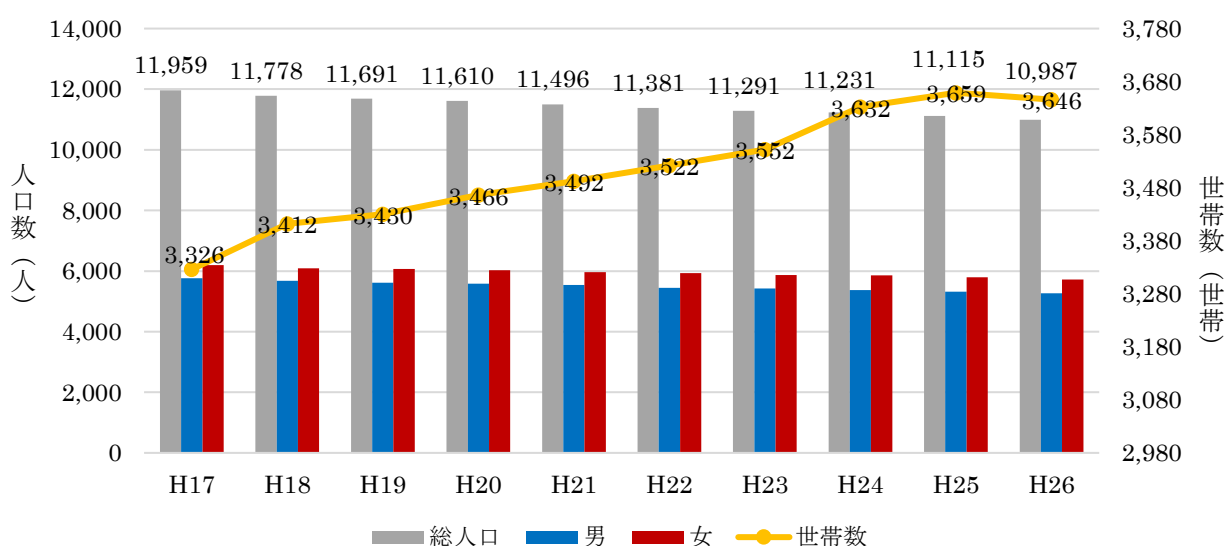
有明地区の過去10年間の人口及び世帯数のうち、平成17年度と平成26年度を比較すると、人口は972人減少、世帯数は320世帯増加しています。

図表 過去10年間の人口の推移（単位：人・世帯）

	総人口	男	女	世帯数	対前年度増減	
					人口	世帯
平成17年度	11,959	5,766	6,193	3,326		
平成18年度	11,778	5,683	6,095	3,412	-181	86
平成19年度	11,691	5,618	6,073	3,430	-87	18
平成20年度	11,610	5,588	6,022	3,466	-81	36
平成21年度	11,496	5,537	5,959	3,492	-114	26
平成22年度	11,381	5,445	5,936	3,522	-115	30
平成23年度	11,291	5,420	5,871	3,552	-90	30
平成24年度	11,231	5,374	5,857	3,632	-60	80
平成25年度	11,115	5,320	5,795	3,659	-116	27
平成26年度	10,987	5,262	5,725	3,646	-128	-13

出典：島原市統計情報（住民基本台帳）

図表 過去10年間の人口の推移（単位：人・世帯）



出典：島原市統計情報（住民基本台帳）

(3) 施設の状況

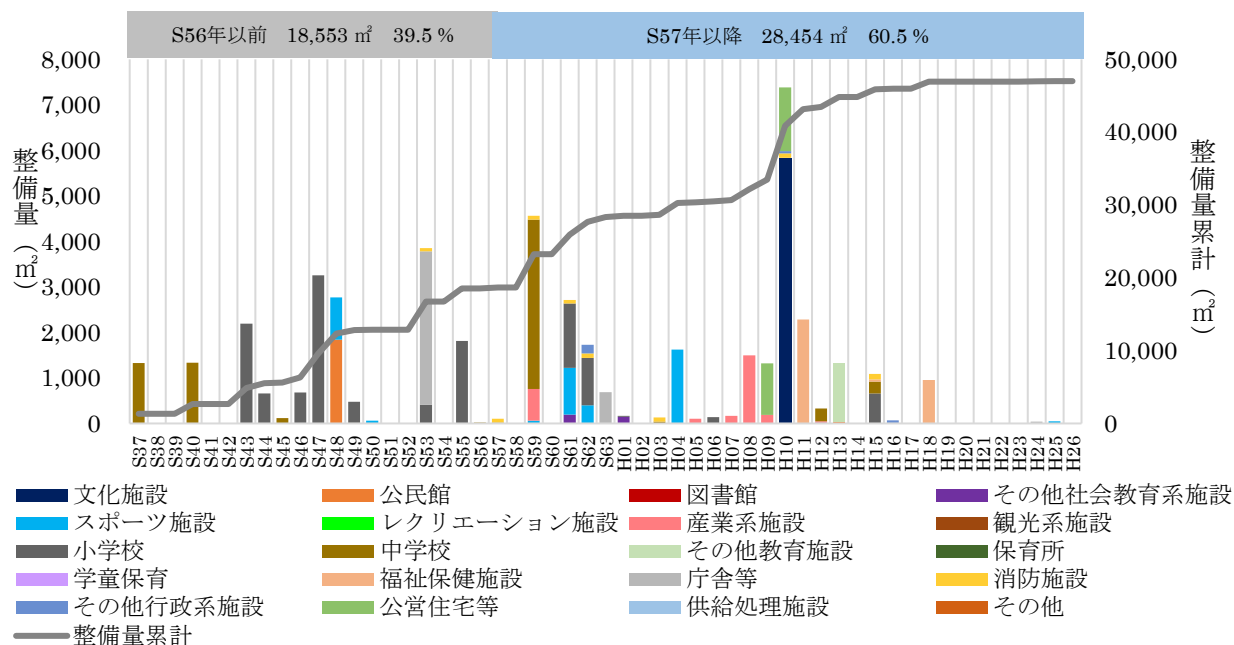
①公共施設の配置

有明地区での公共施設は図表のとおりです。

大分類	中分類	施設数	施設
市民文化系施設	文化施設	1	島原市有明総合文化会館
社会教育系施設	公民館	1	有明公民館
	図書館		
	その他社会教育系施設	2	有明庁舎別館（元教育委員会事務所） 島原市有明歴史民俗資料館
スポーツ・レクリエーション施設	スポーツ施設	5	島原市有明プール 島原市有明青少年武道館 島原市有明体育場 島原市有明農業者トレーニングセンター 有明相撲場
	レクリエーション施設		
産業系施設	産業系施設	4	島原市有明農村環境改善センター 島原市有明農林漁業体験実習施設「舞岳山荘」 島原市有明の森フラワー公園ふるさと物産館 島原市有明の森フラワー公園ふるさと物産館別館
	観光系施設		
学校教育系施設	小学校	3	大三東小学校 高野小学校 湯江小学校
	中学校	1	有明中学校
	その他教育施設	1	有明学校給食センター
子育て支援施設	保育所		
	学童保育		
福祉保健施設	福祉保健施設	2	島原市有明保健センター 島原市有明福祉センター
行政系施設	庁舎等	1	有明庁舎（有明支所）
	消防施設	8	消防第17分団格納庫 消防第18分団格納庫 消防第19分団格納庫 消防第20分団格納庫 消防第21分団格納庫 消防第22分団格納庫 消防第23分団格納庫 消防第24分団格納庫
	その他行政系施設	2	有明庁舎リサイクルストックハウス 埋蔵文化財収蔵庫
公営住宅等	公営住宅等	2	大三東団地 湯江団地
その他	供給処理施設		
	その他		
合 計 施 設 数		33	

②築年別の施設状況

公共施設の総面積は、47,007 m²と市全体の約 19.6%を占めています。また、施設数は 33 施設となっています。新耐震基準以前に建築された面積は約 39.5%、築後 30 年以上の施設は約 49.4%です。

図表 公共施設の整備状況（単位：m²）

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

図表 分類別施設整備割合

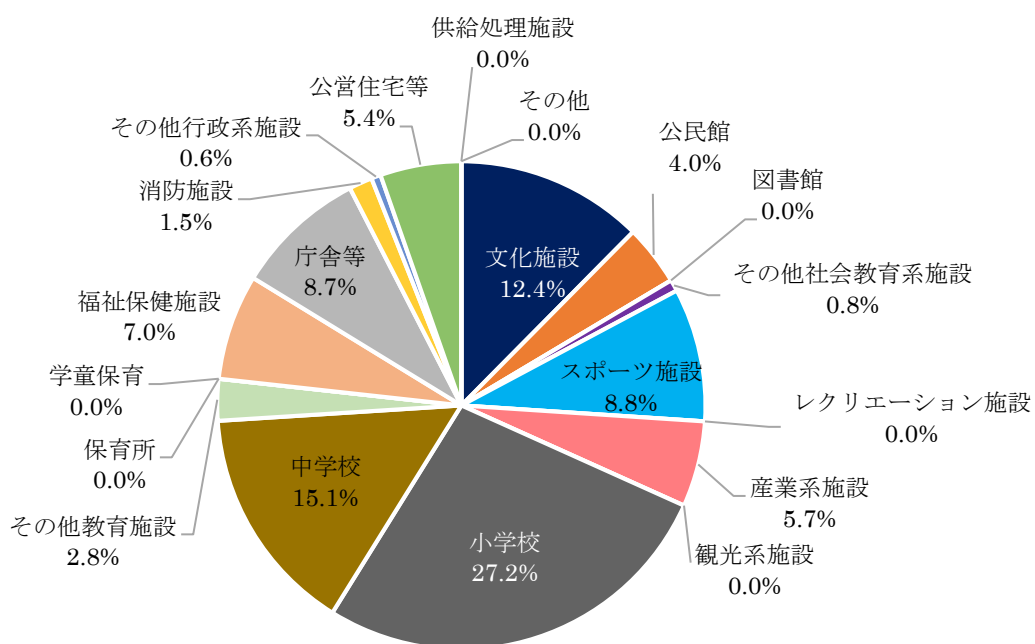
H26 年度までに建設された公共施設の総面積		47,007 m ²
新耐震基準前の建設年の施設 （S56 年度以前の建築）	延床面積	18,553 m ²
	割合	39.5 %
建設から 30 年以上の施設 （S59 年度以前の建築）	延床面積	23,224 m ²
	割合	49.4 %
H26 年度の地域人口		10,987 人
人口 1 人当たりの公共施設の延床面積		4.28 m ² /人

項目	総面積	割合
築後 40 年以上	12,815 m ²	27.3%
築後 30・39 年	10,408 m ²	22.1%
築後 20・29 年	7,291 m ²	15.5%
築後 10・19 年	15,453 m ²	32.9%
築後 10 年未満	1,039 m ²	2.2%
合計	47,007 m ²	100.0%

③施設用途割合

学校教育施設（小学校・中学校・その他教育施設）が45.1%と最も大きく、以下、文化施設が12.4%、スポーツ施設が8.8%となっています。

図表 施設用途別割合



出典：「平成26年度固定資産台帳」

8. 各地域比較

(1) 人口

各地区において、人口及び世帯数の変化は下の図表のとおりです。

図表 地区別人口・世帯数の増減（単位：人・世帯）

地区	人口			世帯数		
	H26 の 総数	H17 から H26 の増減数	増減率	H26 の 世帯数	H17 から H26 の増減数	増減率
三会地区	4,759	-441	-9.3%	1,636	72	4.4%
杉谷地区	3,709	-302	-8.1%	1,472	61	4.1%
森岳地区	8,280	107	1.3%	3,705	325	8.8%
霊丘地区	5,943	-491	-8.3%	2,776	32	1.2%
白山地区	6,908	-977	-14.1%	3,301	-80	-2.4%
安中地区	6,359	-717	-11.3%	2,589	21	0.8%
有明地区	10,987	-972	-8.8%	3,646	320	8.8%
その他	-	-	-	-	-	-
合 計	46,945	-3,793	-8.1%	19,125	751	3.9%

出典：島原市統計情報（住民基本台帳）

(2) 施設の状況

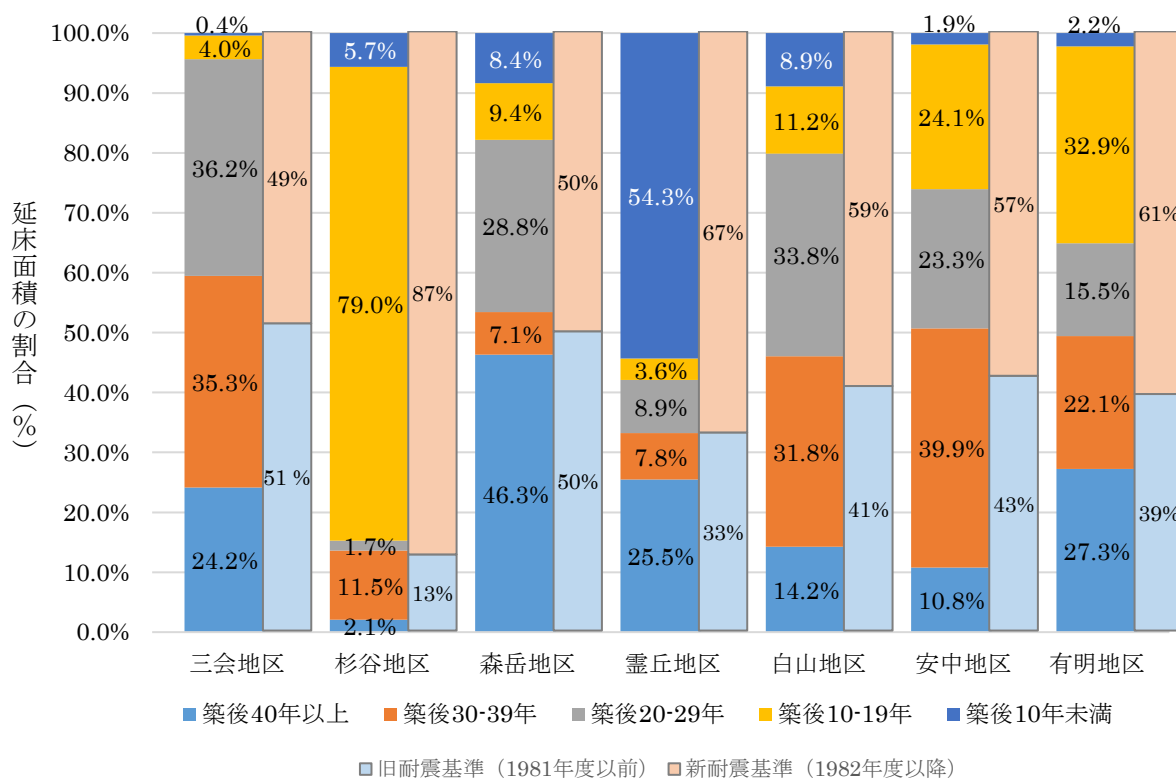
各地区において、所有する施設数や延べ床面積の割合は下の図表のとおりです。

図表 地区別公共施設の整備状況

地域	施設数	総延床面積	市全体の総延床面積 に対する割合	新耐震基準以前に 建設された施設の割合	築後20年以上の 施設の割合	地域住民一人 当たりの面積
三会地区	14	18,847 m ²	7.9 %	51.3 %	59.5 %	3.96 m ²
杉谷地区	9	10,594 m ²	4.4 %	12.7 %	13.6 %	2.86 m ²
森岳地区	28	47,704 m ²	19.9 %	49.9 %	53.4 %	5.76 m ²
霊丘地区	24	34,980 m ²	14.6 %	33.1 %	33.3 %	5.89 m ²
白山地区	21	38,025 m ²	15.9 %	40.8 %	46.1 %	5.50 m ²
安中地区	14	41,899 m ²	17.5 %	42.5 %	50.7 %	6.59 m ²
有明地区	33	47,007 m ²	19.6 %	39.5 %	49.4 %	4.28 m ²
その他※	1	477 m ²	0.2 %	100.0 %	100.0 %	-
合 計	144	239,533 m ²	100.0 %	41.2 %	46.9 %	5.10 m ²

※その他については「旧東京学生寮」

図表 築年別延床面積の割合



出典：「平成26固定資産台帳」

第6章 将来の施設更新投資等の試算（財政シミュレーション）

1. 更新投資試算の方法

（1）公共建築物

公共施設等の大分類ごとに、建替え、大規模改修について、更新年数経過後に現在と同じ延べ床面積等で更新すると仮定し、延べ床面積等の数量に更新単価を乗じることにより、更新費用を試算します。大規模改修、建替えの種類ごとに、今後40年間の更新費用を試算します。

大規模改修は築後30年目の年から2年間で、建替えは築後60年目の年から3年間で実施することとして試算します。

築後31年以上50年未満の大規模改修及び築後61年以上の建替えは、平成29年度から令和8年度までの10年間で実施することとして試算します。

50年以上60年未満のものについては、建替えの時期が近いので大規模改修は行わずに60年を経た年度に建替えることとして試算します。

図表 施設分類別の更新単価表

施設分類	大規模修繕単価 (万円/㎡)	更新単価 (万円/㎡)
行政系施設、市民文化系施設、社会教育系施設、産業系施設、その他（その他）	25.0	40.0
スポーツ・レクリエーション施設、福祉保健施設、その他（供給処理施設）	20.0	36.0
子育て支援施設、学校教育系施設	17.0	33.0
公営住宅	17.0	28.0

出典：「公共施設及びインフラ資産の将来の更新費用の比較分析に関する調査結果（総務省調べ）」

※上記図表に基づき、島原市が所有する施設類型ごとの数量を各々の1㎡あたりの工事単価で算出した平均値は、更新単価34万円/㎡となります。

（2）インフラ資産

道路・橋梁

道路・橋梁については、過去10年間の決算データの平均値3億円を更新投資額として想定し試算します。

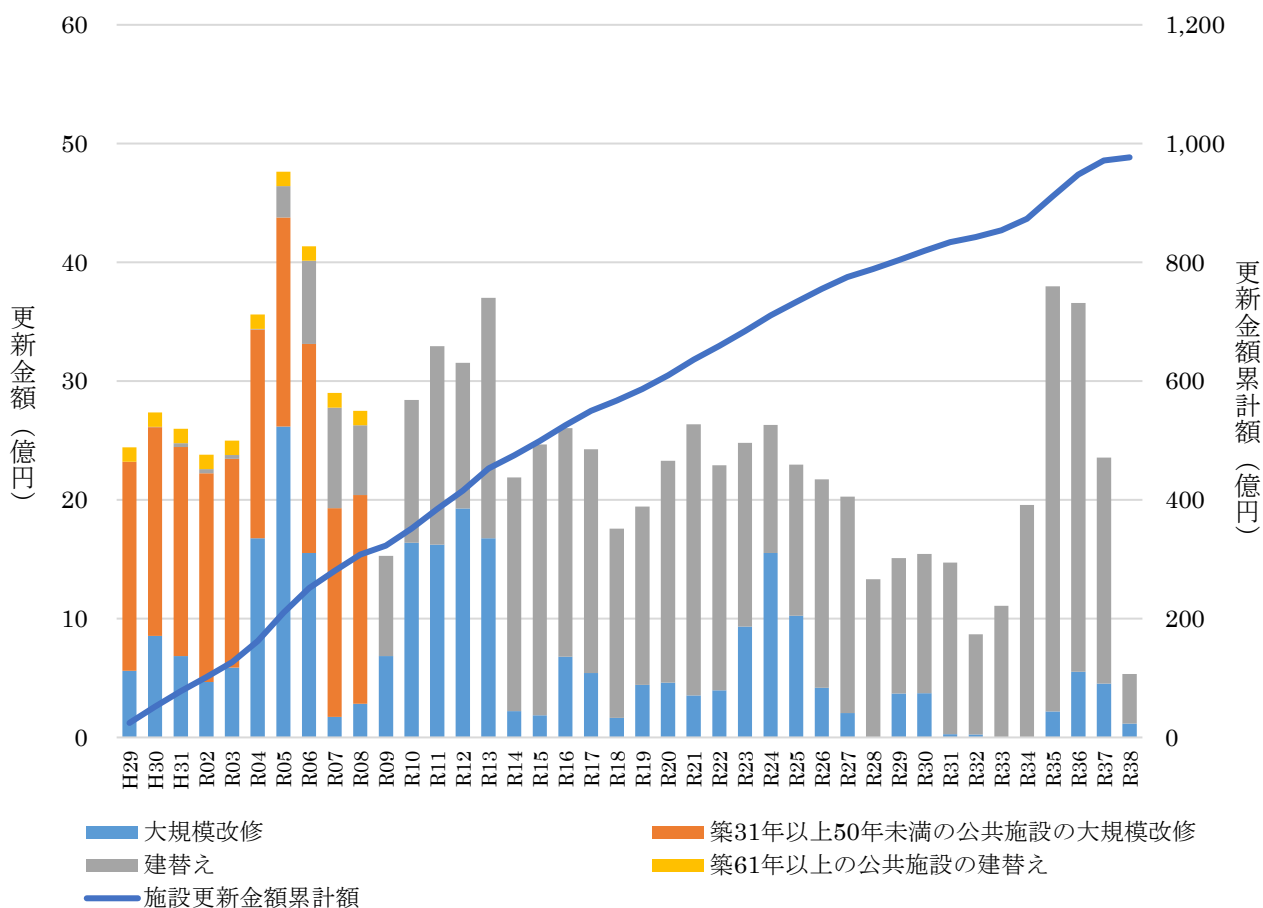
その他のインフラ資産については、維持管理的性質の高い投資が大半を占めることなどから、更新投資には含んでいません。

2. 公共建築物に係る改修と更新のための投資の試算

公共建築物の今後 40 年間の更新投資を試算すると下図のようになります。耐用年数に応じて施設の建替を想定すると今後 40 年間で 977 億円の更新投資が必要になります。

40 年間の平均年間必要更新投資額は、年間約 24 億円必要です。

図表 公共建築物の年度別更新金額（単位：億円）



※大規模改修は築後 30 年目の年から 2 年間で、建替えは築後 60 年目の年から 3 年間で実施することとして試算

築後 31 年以上 50 年未満の大規模改修及び築後 61 年以上の建替えは、平成 29 年度から令和 8 年度までの 10 年間で実施することとして試算

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

3. インフラ資産に係る更新投資の試算

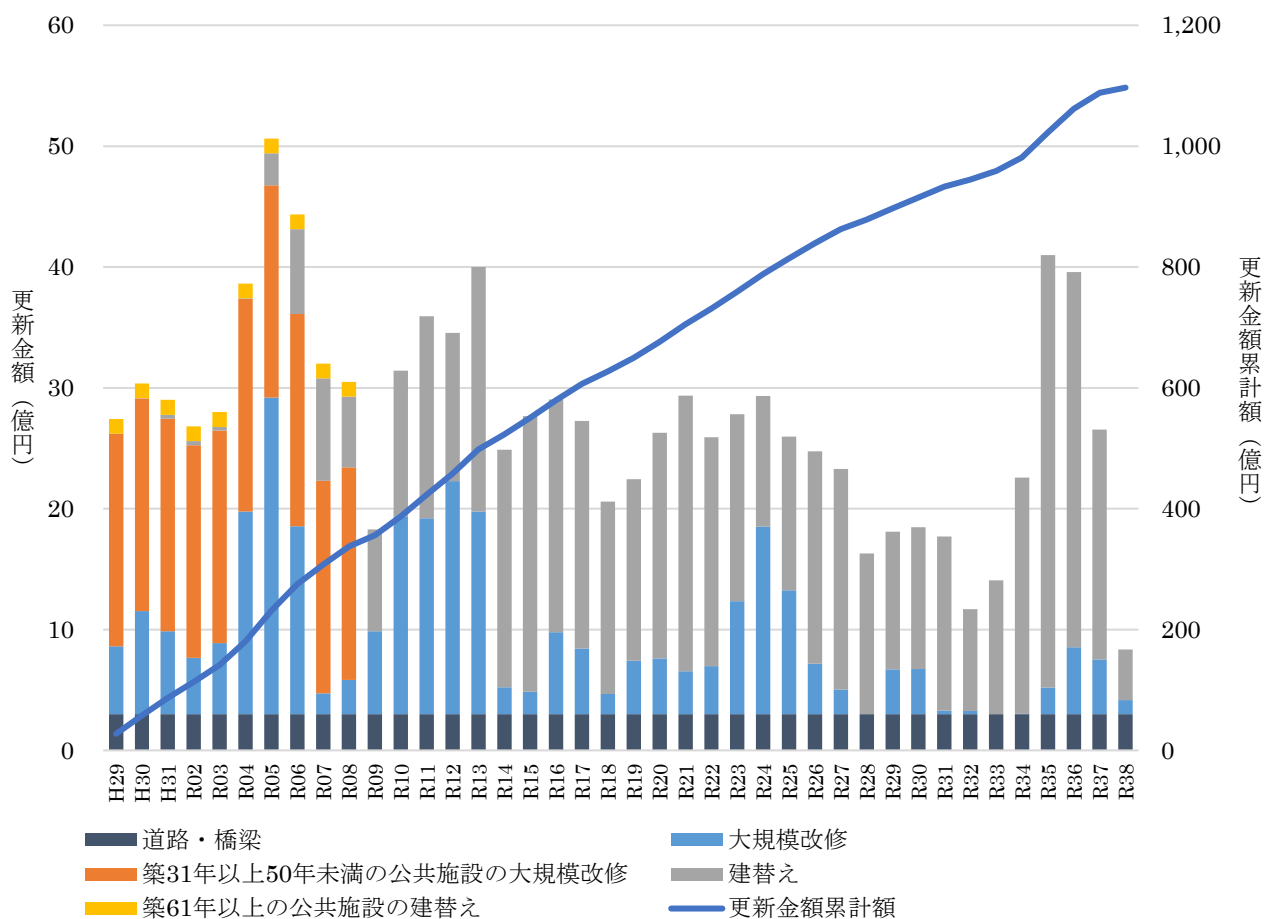
インフラ資産（道路・橋梁）の今後 40 年間の更新投資を、それぞれ年間 3 億円と想定し試算すると、今後 40 年間で約 120 億円の更新投資が必要になります。

4. 公共施設（全体）に係る更新投資の試算

公共建築物とインフラ資産を合わせた公共施設全体の今後 40 年間の更新投資を試算すると、今後 40 年間で 1,097 億円の更新投資が必要になります。

40 年間の平均年間必要更新投資額は、年間約 27 億円必要です。

図表 公共建築物とインフラ資産の年度別更新金額（単位：億円）



※大規模改修は築後 30 年目の年から 2 年間で、建替えは築後 60 年目の年から 3 年間で実施することとして試算

築後 31 年以上 50 年未満の大規模改修及び築後 61 年以上の建替えは、平成 29 年度から令和 8 年度までの 10 年間で実施することとして試算

出典：「平成 26 年度固定資産台帳」

図表 公共建築物とインフラ資産の今後 40 年間の更新金額

	更新金額 (百万円)
大規模改修	26,731
築 31 年以上 50 年未満の公共施設の大規模改修	17,584
建替え	52,143
築 61 年以上の公共施設の建替え	1,223
公共建築物 合計	97,681
道路・橋梁	12,000
公共施設（全体） 合計	109,681

5. 財政シミュレーション

（1）財政シミュレーションの前提条件

財政シミュレーションは、平成 27 年度決算データを使用し、以下の設定で試算を行います。なお、試算は平成 29 年度から 40 年後の令和 38 年度まで試算します。

【シミュレーションの設定】

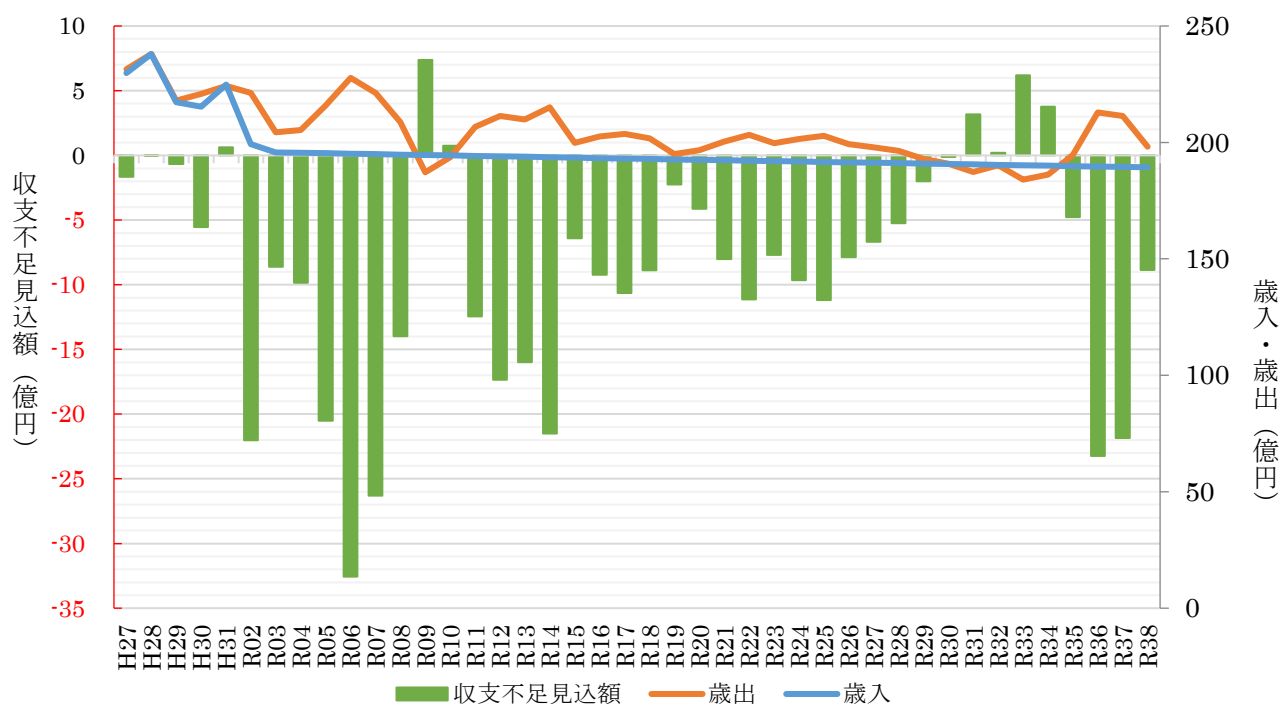
- 平成 28 年度は当初予算の金額、平成 29 年度から令和 2 年度は既存の計画を反映させ、その後、令和 38 年度まで推移させてシミュレーションを行う。
- 普通建設事業費は平成 29 年度から既存資産の更新金額とする。
- 公債に関しては、令和 3 年度以降は発行額と同じ金額を償還する事とする。
- 繰入金に関しては、令和 3 年度以降は積立金と同じ金額とする。
- 人口減少に伴って地方税（市民税）を 16%・地方交付税を 8%削減させる。
- 人件費・扶助費・物件費・補助費・繰出金は、令和 3 年度以降は歳入の削減率により減少させる。

（2）財政シミュレーションの実施結果

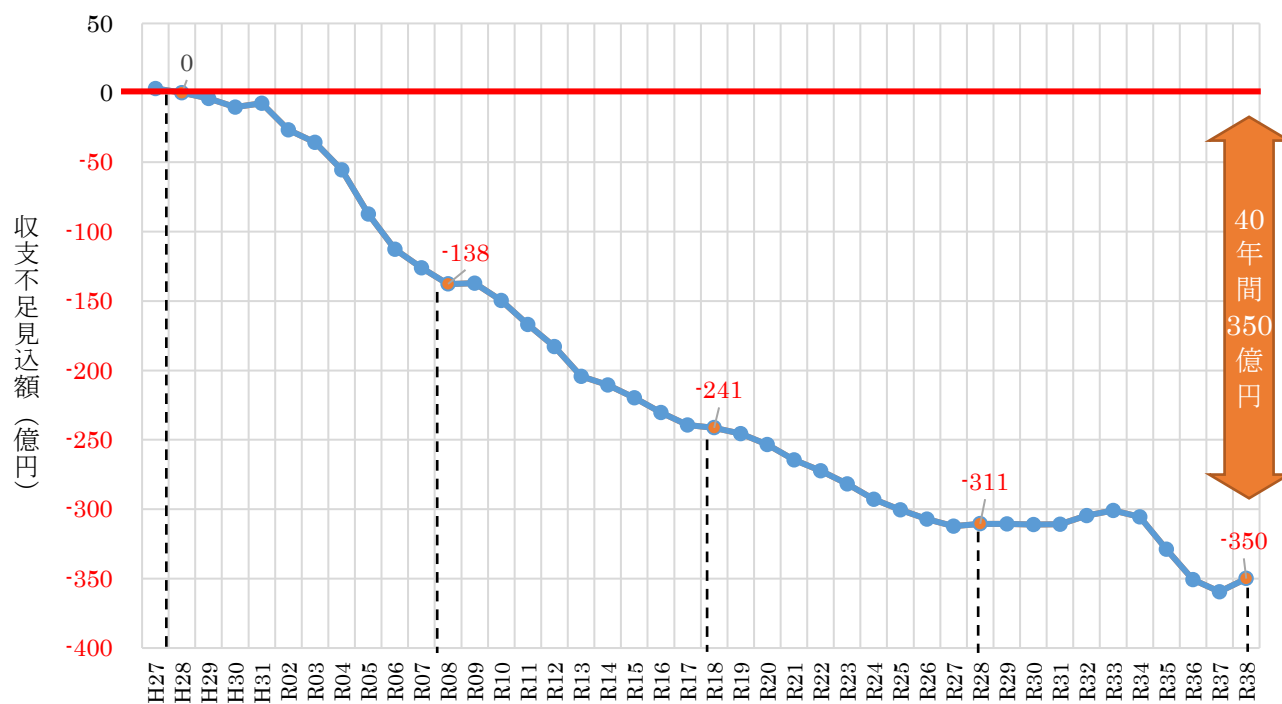
前述の設定に基づいてシミュレーションを行うと、図表 1、2 のとおりとなります。

少なくとも今後 40 年（令和 38 年度）までは、財政がマイナスに陥らないよう試算した場合、40 年間で 350 億円削減する必要があります。

図表 1 歳入・歳出・収支不足見込額推移表（単位：億円）



図表2 収支不足累計額の推移見込表（単位：億円）



※今後40年における収支不足見込額の推移をグラフ化したもので、令和38年度には350億円が不足することが見込まれます。この金額に見合う施設縮減や統廃合等の取り組みを実施していく必要があります。

第7章 公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針

1. 島原市における公共施設マネジメント

島原市の公共建築物及びインフラ施設の将来更新投資額は、現在保有するすべての建物を維持していくには、今後40年間で約1,097億円の投資的経費を必要とし、40年で平均をとった場合、毎年27億円かかるという試算になりました。これは、本市における1年間の普通建設事業費と同規模です。また、少子高齢化等に起因する歳出の増加も、投資的経費の財源の確保を難しくする要因となります。更には、公共建築物の老朽化は着実に進んでおり、建築後30年以上経過している施設の割合は、全体の約47%となっており、今後の方針検討を行う必要があります。その他の施設については、改修の必要性、耐震化・長寿命化等の対応策とそれにかかる経費、その費用が発生するタイミングを把握する必要があります。

2. 島原市財政の予測

前項のように、歳出の増加が進行する状況下で、行政サービスの質を大きく落とすことなく提供していくためには、様々な分野での歳出の抑制に取り組む必要があります。40年間のシミュレーションにおいては、350億円の資金不足が予想される中、このような将来の財政状況を念頭におき、本市が抱える課題を認識し、自治体経営の視点から総合的かつ統括的に方向性を示し、管理及び利活用する仕組みを構築していくこととします。

3. 計画期間

公共施設等の総合的なマネジメントを推進していくには、公共施設等の性質上、中・長期的な視点が不可欠です。そこで本計画では、平成29年度から令和38年度までの40年間の将来予測推計に基づき、今後10年間の方向性を策定するものとします。ただし、計画期間内であっても公共施設等の実態の定期的な把握及び、不断の見直し（定期的かつ必要に応じた適宜の見直し）により、本計画の更なる充実を図っていきます。

今後10年間の計画を定める

4. 全庁的な取組体制の構築及び情報管理・共有方策

（1）全庁的な取組体制の構築

公共施設等の総合的なマネジメントを推進していくにあたり、全庁横断的な連携・調整機能を発揮できる庁内推進体制を構築します。

庁内推進体制として「島原市公共施設等総合管理計画策定委員会」（以下「委員会」という）を設置し、公共施設等の情報を管理・集約する部署を契約管財課と定めて的確に運用していきます。また、委員会の下部組織として「島原市公共施設等総合管理計画作業部会」（以下「作業部会」という）を設置し、具体的な事案について効率的に推進していきます。

また、地方公会計（固定資産台帳）と連動した公共施設等マネジメントを実施していくため、毎年度の

決算等と連携可能な管理手法を構築します。

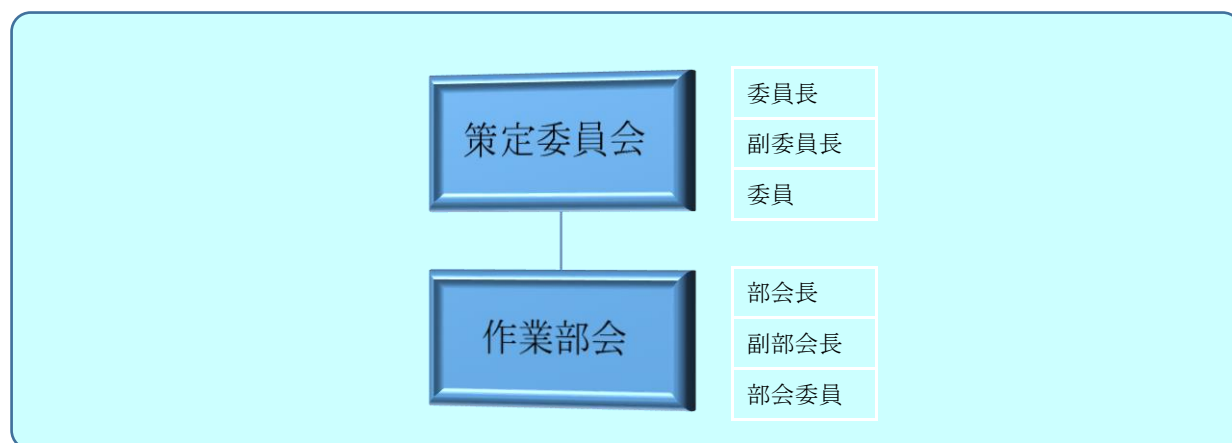
島原市公共施設等総合管理計画策定委員会 構成委員

委員長	副市長		
副委員長	総務部長		
委員	市長公室長	市民部長	福祉保健部長
	農林水産部長	商工観光部長	建設部長
	教育次長	有明支所長	水道課長
庶務	契約管財課		

島原市公共施設等総合管理計画作業部会 構成部会員

部会長	契約管財課長		
副部会長	総務課長		
部会員	市長公室次長	市民部次長	福祉保健部次長
	農林水産部次長	商工振興部次長	建設部次長
	教育委員会教育総務課長	有明支所次長	水道課課長補佐
庶務	契約管財課		

島原市公共施設等総合管理計画策定委員会・作業部会体制図



(2) 情報管理及び共有方策

①公共施設等に関する情報の一元管理

計画的、効率的に公共施設等の管理を進めていくためには、情報の一元管理と共有化が不可欠です。その実現に向けて、地方公会計（固定資産台帳）と連動した公共施設等マネジメントの実現を図ります。毎年度の決算等と連携可能な管理手法を構築し、継続的な運用と情報の一元管理及び共有化を図ります。

②議会や住民との情報共有・相互理解の醸成

本市における公共施設等の最適な配置を検討するにあたっては、まちづくりのあり方に関わるものであることから、本計画の策定段階において議会や住民との相互理解を深めて行くものとし、個別施設の

老朽化対策等を行う事業実施段階においては、各段階で関係する各主体との合意形成を醸成することが重要となります。

そのため、本計画に基づき、本市の公共施設等の総合的な管理に対する考え方や目指す姿、施設の有効利用や効率的な管理運営に向けた取り組みの方向性などの情報を広く発信し、周知・啓発を図っていきます。特に、市民生活と密接な関わりを持つ公共施設については市民の意見や意向を把握し、本計画に反映するなど、公共施設の管理に対して市民の主体的な参画を促し、協働による取り組みを推進していきます。

5. 現状や課題に関する基本認識

本市の人口は減少傾向にあり、更には将来の人口構成としては高齢化が予測され、人口構成の変化に伴い公共施設等に対する住民ニーズの変化が見込まれます。また、公共施設においては、築後30年以上経過した施設が47%を占めるなど老朽化が進んでおります。また、将来の施設の更新費用やインフラ資産の整備費用など財政面に大幅な影響を及ぼす要因が散見されております。今後は、これらに対する対策を講じ、計画的に公共施設等のマネジメントを行うことが求められます。

6. 公共施設等の管理に関する基本的な考え方

将来の施設整備費を、地方公会計（固定資産台帳）を基に推計し、財政シミュレーション（「財政シミュレーション」参照）を行った場合、持続可能で健全な維持管理を実現するためには、今後40年間に於いて更新等費用及び維持管理費用で350億円の削減が必要と試算されます。

これを実現しながら適切な公共施設サービスを提供し続けていくためには、公共施設等の管理に関する基本方針を定め、それに基づく公共施設の安全性の確保や適正配置の検討による公共施設等のマネジメントを行い、施設の長寿命化並びに施設機能の統廃合や集約化、PPP/PFI*などの民間活力の活用、近隣市町村との公共施設の相互利用等についても検討したうえで、住民ニーズに対応した効率的、効果的な管理の実現を目指します。

※PPPとは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を行政と民間が連携して行うことにより、民間の創意工夫等を活用し、財政資金の効率的使用や行政の効率化等を図るものであり、その中の手法としてPFIがある。

PFIとは、PFI法に基づき、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う手法のこと。

（1）数値目標

公共建築物

質・量両面から公共施設マネジメントを進めていくには、取組の実効性を確保し、成果や進捗状況を市民と共有していくことが大切です。そこで本計画では、第6章の財政シミュレーションを考慮し、以下のとおり施設保有量の削減に関して数値目標を設定することとします。

施設保有量（延床面積）を10年間で10%削減することを目標とします。

財政シミュレーションにおける40年間の収支不足見込額は350億円となることを見込まれ、施設保有量で換算した場合、※約43%（延床面積：約10万3千㎡）を40年間で削減する必要がある、10年間で換算した場合、約10%（延床面積：約2万4千㎡）の削減が必要となります。

この数値を補うためには、施設総量の削減やコスト平準化などの本計画における施策だけでなく、行

財政健全化など目標達成に向けての総合的な取り組みが必要となります。

※43%は、平成27年3月末時点における島原市公共施設すべての延床面積に対する割合であり、これは、削減額350億円を島原市平均工事単価34万円で除し、削減すべき延床面積を算出したものです。

インフラ資産

インフラ資産は、市民の生活を支えるライフラインであり、施設の廃止については困難であるため、インフラ資産については、具体的な削減目標は設定しないこととします。

ただし、維持管理費用を縮減するとともに、費用対効果を十分に踏まえた整備を行うことを徹底します。

(2) 各種方針

①点検・診断等の実施方針

法定点検だけでなく劣化状況や利用状況等を把握しながら、必要に応じて専門業者による劣化診断等を実施して詳細な状況把握を行っていきます。また、定期的な安全点検等により状況を随時確認し、関係者で情報共有を図りながら適正な管理を行っていきます。

②維持管理・修繕・更新等の実施方針

公共建築物

不具合が発生するたびに対応する事後修繕ではなく、修繕・更新に関する計画を策定し、長期的な視点から計画的に行っていきます。

更新する場合は、集約化・複合化を前提とし、施設総量の削減を進めていきます。

インフラ資産

劣化状況等を把握しながら効率的な維持管理・修繕・更新等に努めていきます。

③安全確保の実施方針

公共建築物に求められている最低限の機能は安全性の確保です。そのために、施設管理者の定期的な巡回点検や建築基準法の定期報告など各種法令に基づく点検などを適正に実施していきます。また、指定管理者制度を採用している施設では適正な施設管理の徹底を指定管理者と協働で実施します。

④耐震化の実施方針

昭和56年に建築基準法が改正され、現在の新耐震基準が施行されました。新耐震基準は昭和56年6月1日以降に建築確認を受けた建物に適用されていることから、改正前の旧耐震基準により設計・建築された建物は耐震性のない建物となるため、耐震化の必要な施設については、経過年数や危険度等を勘案し適切に対応していきます。

⑤長寿命化の実施方針

点検の強化及び早期の管理・修繕により更新コストの削減を目指すため、長寿命化計画の策定及びこれに基づく予防管理、長寿命化に資する改善を推進していきます。

⑥ユニバーサルデザイン化の推進方針

施設等の改修、更新等を行う際には、高齢であることや障がいの有無等にかかわらず、誰もが快適に利用できるようなユニバーサルデザイン化を図ります。

⑦脱炭素化の推進方針

島原市地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設の空調機や照明については省エネルギー型の機器の導入を行い、太陽光、風力、燃料電池等の新エネルギー利用技術の導入を推進するなど二酸化炭素排出量の削減に向けた取り組みを推進します。

⑧統合や廃止の推進方針

社会情勢や経済状況が大きく変化する中で、設置の目的や意義が薄れたり、利用率が低下している施設や設置目的が重複している施設は統合・廃止に努めていきます。

⑨総合的かつ計画的な管理を実現するための体制の構築方針

公共施設等の総合的なマネジメントを推進していくためには、公共施設等に係るコストや将来を含めた本市の財政状況、公共施設等の適正管理のあり方などを各職員が十分理解し、意識を持つ必要があります。

そのため、研修会等を定期的実施し、公共施設等の総合的なマネジメントに関する市職員の理解の促進、意識の醸成を図ります。

7. フォローアップの実施方針

(1) 施設類型ごとの個別計画の策定

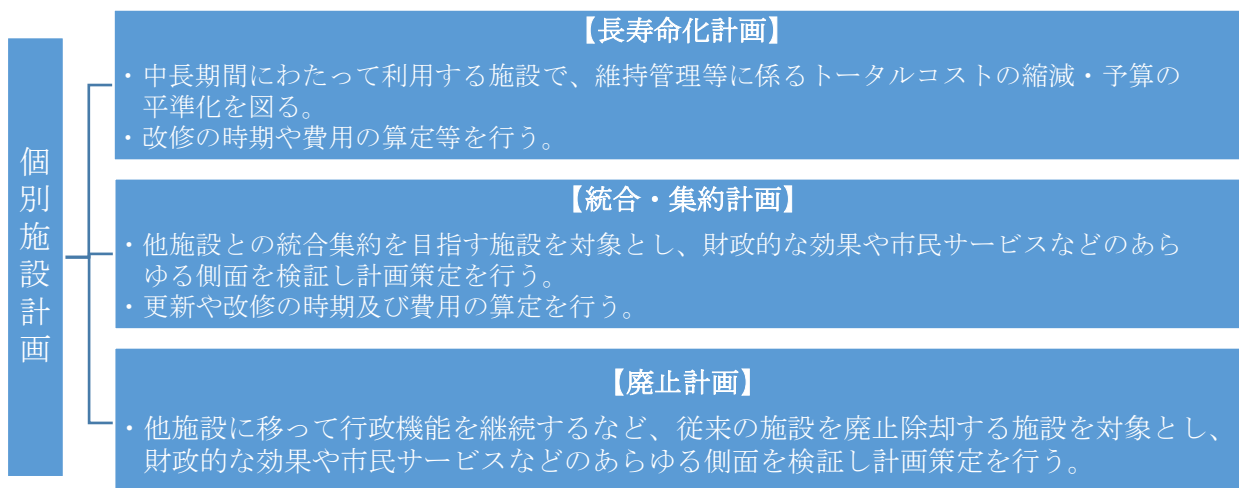
本計画に示す公共施設の総合的な管理に関する基本的な考え方や取組の方向性に基づき、今後は施設類型ごとに長寿命化や施設再配置等といった、具体的な取り組みを実践していくための個別施設計画の策定を進めていく必要があります。

このためには、各所管が連携し、全庁的に総合的かつ計画的に取り組まなければなりません。庁内横断的な推進組織を構築するためにも、委員会・作業部会はもちろんのこと、各所管も含めた組織体制で取り組んでいきます。

個別施設計画とは

公共施設等総合管理計画に基づき、施設ごとに策定する個別計画のことで、第8章に掲げている「施設類型ごとの管理に関する基本的な方針」を十分に踏まえて行っていきます。

長期的に使用していく施設、建替時に他機能施設と複合していく施設、機能廃止で建物を処分していく施設など、既存施設の計画期間に合わせた方向性を具体的に計画化していくこととします。



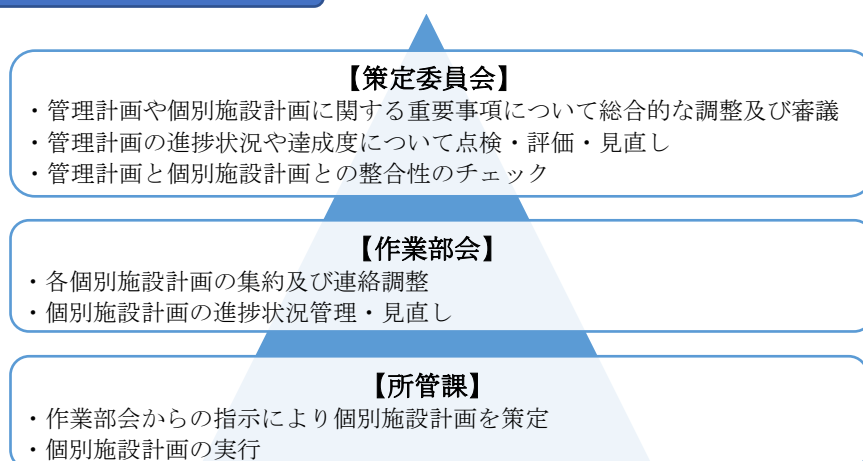
(2) 計画の進行管理・見直し

本計画については、「策定委員会」を中心に「作業部会」や「所管課」において、公共施設等の情報を的確に把握し、改修・更新コストの大幅な増加を抑制するために、全庁的に情報を一元管理する必要があります。

それと同時に確実な計画推進のために、計画（Plan）、実行（Do）、評価（Check）、改善（Action）のサイクルにより進捗状況や達成度について点検・評価し、見直しを行うことで、更なる内容の充実を図ります。

そのほか、社会経済情勢やまちづくりの動向等に大きな変化が生じた場合、必要に応じて適宜の見直しを実施することとします。

計画の進行管理の主な役割



第8章 施設類型ごとの管理に関する基本的な方針

1. 公共建築物

方針	
市民文化系施設	
文化施設 (2施設) ・島原文化会館 ・島原市有明総合文化会館	(現状と課題) ・島原市には、島原文化会館と有明文化会館の2館があります。 ・島原文化会館は、昭和49年に建築され老朽化が進んでいますが、建設場所が長崎県指定史跡の範囲内のため、現地での建て替えが困難な状況です。また、駐車場の収容台数が問題ともなっています。 ・有明文化会館は大ホールの規模が700席であり、1,000人規模のコンサート等の催し物ができない状況です。 (基本方針) ・島原文化会館は、文化活動の中核施設としての役割を果たしてきました。現在地が長崎県指定史跡の範囲内のため、現地での建て替えが困難な状況であり、極力改修等の長寿命化を図りながら使用していきます。 将来的には老朽化が進んだ時点で、多くの施設が集合化している有明文化会館周辺の施設等との効率的な利用ができないか複合化や廃止について検討します。 ・両館とも、市民ニーズに即した事業展開の工夫など、より効率的な管理運営を行います。
社会教育系施設	
公民館 (6施設) ・森岳公民館 ・霊丘公民館 ・白山公民館 ・杉谷公民館 ・安中公民館 ・有明公民館	(現状と課題) ・公民館は、小学校区単位を基本として森岳、霊丘、白山、杉谷、安中公民館の5公民館、中学校区を単位として有明公民館の計6館があります。 - 杉谷公民館以外の公民館は、築後30年を超えており老朽化が進んでいます。特に森岳公民館は、昭和45年に建設され老朽化が進んでいるため対応を検討する必要がありますが、長崎県指定史跡の範囲内のため、現地での建て替えは困難な状況です。 ・図書館は、島原図書館と島原市有明総合文化会館内に設置された有明図書館の2館があります。いずれも読書活動の拠点として、毎年多くの市民に利用されています。 ・旧島原藩薬園跡休憩所は、来園者が薬園の歴史や薬草についての学習活動や休憩所、また園内のイベント時に利用されています。 ・有明歴史民俗資料館は、昭和62年に建築され、歴史学習に活用するために有明地区の歴史に関する各種資料や市指定文化財等を展示しています。 (基本方針) ・公民館は、地域コミュニティや生涯学習活動の拠点として、毎年多くの人が利用しており、地域コミュニティ維持のためにも、極力改修等の長寿命化を図りながら使用していき、老朽化が進んだ時点で、建て替えについて検討します。 なお、森岳公民館については、現在地が長崎県指定史跡の範囲内で
図書館 (1施設) ・島原図書館 ・有明図書館(有明総合文化会館内にあります)	
その他社会教育系施設 (3施設) ・旧島原藩薬園跡(休憩所) ・有明庁舎別館(元教育委員会事務所) ・島原市有明歴史民俗資料館	

	あり、現地での建て替えが困難な状況であることから老朽化が進んだ時点で、移転を伴う建て替えについて検討します。 また、有明公民館については、老朽化が進んだ時点で、周辺施設との複合化を含めて検討します。 ・島原図書館は、市内唯一の独立した図書館であるため、極力改修等の長寿命化を図りながら使用していき、老朽化が進んだ時点で有明図書館との統合を含めて建て替えについて検討します。 - 有明図書館は、島原市有明総合文化会館内にありますが、極力改修等の長寿命化を図りながら使用していき、老朽化が進んだ時点で島原図書館との統合や周辺施設との複合化について検討します。 ・旧島原藩薬園跡休憩所については、薬園内で有効に活用されていることから、老朽化が進んだ時点で建て替えについて検討します。 ・有明歴史民俗資料館については、利用促進が図られるように展示等の工夫をしながら活用していき、老朽化が進んだ時点で、有明公民館や有明資料館との複合化を含め廃止について検討します。 ・有明庁舎別館（元教育委員会事務所）は、建て替えの段階で廃止を検討します。
スポーツ・レクリエーション施設	
スポーツ施設 （17施設） ・テニスコート休憩所 ・島原市営総合運動公園 庭球場テニスコート （休憩所・倉庫） ・市営球場（本部席） ・島原市営陸上競技場管理棟・スタンド ・島原市営霊丘公園庭球場 クラブハウス ・島原市立温水プール ・島原市立有馬武道館 ・島原市霊丘公園体育館・弓道場 ・島原市立屋内相撲場 ・島原市立れいなん会館 ・島原市営平成町人工芝グラウンドクラブハウス ・島原復興アリーナ ・島原市有明プール ・島原市有明青少年武道館 ・島原市有明体育場 ・島原市有明農業者トレーニングセンター ・有明相撲場 レクリエーション施設 （3施設） ・島原総合運動公園 （作業休憩所） ・島原総合運動公園	（現状と課題） ・スポーツ施設としては、総合運動公園一帯の陸上競技場や庭球場などの屋外施設、霊丘公園一帯の体育館・武道館・プール・庭球場などの屋内外の施設、平成町の復興アリーナ一帯の多目的広場や人工芝グラウンド施設、また有明町には体育館・武道館・プール・トレーニング施設などが存在しています。 施設の半数以上が70%以上の老朽化率となっており、維持管理に相当の費用が必要となっています。古いものでは昭和20年代に整備された市営球場のほか、昭和50年代に建築された有馬武道館や温水プールなどの築後40年近くあるいはそれ以上経過しているのが多くあり、維持管理に相当の費用が必要となっています。 ・島原総合運動公園の作業休憩所と休憩所は、昭和56年・59年に建築されいずれも30年以上が経過しています。また、島原総合運動公園眉山祈念公苑の管理室と休憩所は、昭和52年に建築され40年近く経過しています。 （基本方針） ・スポーツ施設のうち、築後40年以上経過している施設については、修繕等の維持管理費が相当かかっており、これからますます増大することが懸念されますが、今後は極力、現有施設の改修等の長寿命化を図りながら使用していきます。将来的には、その施設の利用状況に応じて建て替え時期に更新や統廃合について検討します。 - また市民ニーズと施設のバランスを考えながら効率的な管理運営を行っていきます。 ・島原総合運動公園の作業休憩所と休憩所及び島原総合運動公園眉山治山祈念公苑の管理室と休憩所については、施設の利用状況等を鑑み更新や廃止について検討します。

(休憩所) ・島原総合運動公園眉山治山祈念公苑 (管理室・休憩所)	
産業系施設	
産業系施設 (8施設) ・島原市農村環境改善センター ・島原市陸上養殖施設 ・島原市勤労者会館 ・島原市営島原港ターミナルビル ・島原市有明農村環境改善センター ・島原市有明農林業体験実習施設「舞岳山荘」 ・島原市有明の森フラワー公園ふるさと物産館 観光施設 (14施設) ・島原城跡公園観光復興記念館 ・島原城 ・武家屋敷休憩所 ・武家屋敷篠塚邸 ・武家屋敷鳥田邸 ・史跡時鐘楼 ・観光ガイド大手門番 ・鯉の泳ぐまち観光交流センター「清流亭」 ・湧水庭園「四明荘」 ・しまばら湧水館 ・島原温泉ゆとろぎの湯 ・銀水 ・小早川邸 ・温泉給湯所	(現状と課題) ・産業系のうち2つの施設は、築後30年以上が経過しており施設の老朽化が進んでいます。なお、有明の森フラワー公園ふるさと物産館は老朽化比率が80%以上となっています。 ・農村環境改善センターは、三会地区と有明地区の2施設を設置していますが、有明農村環境改善センターの稼働状況は、周辺地域に集会施設など類似の施設が複数設置されていることから極端に低い状況です。 ・島原市勤労者会館については、勤労者の文化の向上と福利厚生を図ることを目的に設置されていますが、周辺に集会施設もあり施設利用者が限られており、稼働状況が低い状況です。 ・島原市有明農林業体験実習施設「舞岳山荘」については、施設が遠隔地に立地し、施設の利用期間が限られており、稼働状況が低い状況です。 ・観光系施設は、市内全体で14施設ありますが、そのうち8施設は森岳地区にあります。また、全般的に古い施設で、14施設のうち6施設の老朽化比率が100%となっており、耐用年数に達している状況です。 ・観光施設の管理運営は、そのほとんどを指定管理等で行っていますが、施設の有効活用による利用向上が求められています。 (基本方針) ・島原市有明の森フラワー公園・島原市有明農林業体験実習施設「舞岳山荘」・島原市勤労者会館は、施設によっては利用者が減少し、稼働率が低い施設もあるため、多様化する利用者ニーズへ柔軟に対応し利用向上を図るとともに、より効率的な管理運営を行うため、直営の施設は指定管理等の導入や管理の見直しを検討します。 また、利用者が限られる施設については、その機能を検証し、集会施設など他の類似施設との集約などを検討します。 ・島原市農村環境改善センター、有明農村環境改善センター等のように類似施設且つ稼働率の低い施設については、統廃合を含めて地域活性化のための施設として利活用を検討します。 ・島原市陸上養殖施設については、機能存続に向け改修を行いながら維持管理に努めます。 ・観光施設については、観光交流人口を増やすため長寿命化を図りながら、効率的で効果的な観光振興を図るため施設の維持管理に努めます。
学校教育系施設	

小学校 (10施設) ・第一小学校 ・第二小学校 ・第三小学校 ・第四小学校 ・第五小学校 ・三会小学校 ・三会小学校長貫分校 ・大三東小学校 ・高野小学校 ・湯江小学校 中学校 (5施設) ・第一中学校 ・第二中学校 ・第三中学校 ・三会中学校 ・有明中学校 その他の教育施設 (1施設) ・有明学校給食センター	(現状と課題) ・校舎については、普賢岳災害後に建て替えた三つの小学校（第一小、第三小、第四小）を除くほとんどの建物が30年以上経過しており、老朽化が顕著となっています。 活用用途については、児童生徒の減少に伴い普通教室数が減少し、余裕スペースを学習方法・指導方法の多様化に対応したスペース、特別教室等の学習スペースとして活用していますが、総じて余裕教室が存在している状況です。 ・プールは、長貫分校を除く市内の全小学校に併設されているが、第四小学校以外の全ての施設がすでに耐用年数を経過しており、毎年多額の維持管理経費を要しています。さらに近年、濾過装置や防水シートなど高額設備が更新時期を迎えており財政負担が大きくなっています。 ・その他の教育施設である学校給食調理施設については、比較的新しい有明学校給食センター及び共同調理場（第四小学校併設）以外の二小、三小及び五小の各学校に併設する調理場は、経年劣化による老朽化が顕著となっています。 (基本方針) ・学校は、地域住民にとって身近な公共施設であり、学校教育に支障のない範囲で、地域の実情や需要に応じて積極的に活用していくことが望ましいものと考えます。このため、学校教育施設としての機能充実を図ったうえで、なお施設に余裕がある場合には、地域住民の学習活動や地域交流活動の場として積極的に活用しながら、適正配置を検討します。将来的には、他施設との複合化や規模縮小をするなど視野に入れて検討します。 ・学校プールについては、今後有明プール・温水プールなどの公設プールや民間プールなど既存施設の有効活用を検討しながら、将来的には廃止・統合を検討します。 ・学校給食調理施設で、有明給食センター及び共同調理場以外の老朽化の激しい調理場については、今後の児童生徒の推移を勘案しながら、将来的には統廃合を検討します。比較的新しい有明学校給食センター及び共同調理場（第四小学校併設）については、長寿命化を図りながら、引き続き学校調理施設としての活用を図ります。
子育て支援施設 保育所 (2施設) ・白山保育園 ・三会保育園 学童保育 (1施設) ・島原市児童館	(現状と課題) ・白山保育園は、昭和53年に開設し、40年近く経過していますが、平成22年の耐震診断では耐震基準を満たしています。 なお、第四次行政改革大綱に基づき、平成30年4月から民営化を実施予定としています。 ・三会保育園は、へき地保育所として、昭和46年に現在の場所に新築移転し、45年が経過しています。 現在は、老朽化対策等を行いながら管理しております。入所児童数は、20人前後を維持しています。 ・島原市児童館は、児童厚生施設として、児童の健康増進と情操を豊かにすることを目的として、昭和39年に開設し、50年以上経過しています。 現在は、施設の老朽化が進み、今後の長期的な使用は困難と思われます。

		(基本方針) ・白山保育園は、民営化を推進します。 ・三会保育園（へき地保育所）は、老朽化対策等を行うとともに、今後の児童数の推移を勘案しながら存続を図ります。 ・島原市児童館は、施設の利用者等と協議を進めながら、他の施設の利用を検討します。
福祉保健施設		
	福祉保健施設 (5施設) ・島原市保健センター ・島原市母子生活支援施設わかば ・島原市立ありあけ荘 ・島原市有明保健センター ・島原市有明福祉センター	(現状と課題) ・保健センターについては、平成11年に建築された島原市保健センターと平成18年に建築された有明保健センターがあります。 ・島原市保健センターは、市民の健康に関する相談、母子健診及びがん検診をはじめ、保健サービスの実施拠点として、また、乳幼児から高齢者まで多くの市民が利用し、健康づくりの中心的施設として機能しています。(主な業務内容：母子健診、歯科検診、予防接種、健康増進、地域支援など) ・有明保健センターは、保健サービスの実施拠点であるとともに、平成25年5月からは生活習慣病対策室として、主に特定健診や重症化予防事業の業務を行い、生活習慣病予防の中心的施設として機能しています。(主な業務内容：特定健診、後期高齢健康診査、重症化予防など) ・母子生活支援施設 わかばについては、母子家庭の母子等を入所させ保護するとともに自立のための支援を行う施設ですが、昭和26年建築の施設であり、老朽化は否めない状況です。 ・島原市立ありあけ荘は廃止、土地建物を無償貸与して、平成28年度から民間（社会福祉法人）による管理運営を行っています。 ・島原市有明福祉センターは、市民が健康で安心して暮らせるまちづくりのため、福祉及び健康の増進の拠点として、平成12年に建築され、17年経過しています。 (基本方針) ・島原市保健センターは、保健サービス及び健康づくりの拠点施設として、必要に応じて整備・改修を行いながら今後も活用していきます。 ・有明保健センターは、必要に応じて整備・改修を行いながら今後も活用していきますが、更新時期には、周辺施設との複合化も視野に検討します。 ・母子生活支援施設 わかばについては、入所者の状況を勘案しながら、他の施設の利用の可能性とともに、施設の廃止も視野に入れ検討します。 ・島原市有明福祉センターは、福祉・健康づくりの拠点施設として、今後も改修を行いながら活用していきます。
行政系施設		
	庁舎等 (2施設) ・本庁舎 ・有明庁舎（有明支所） 消防施設	(現状と課題) ・本庁舎と有明庁舎があります。 ・本庁舎は、本館が昭和27年、新館が昭和46年、別館が平成4年に建設されています。平成29年度から新庁舎の建設を行う予定です。 ・有明庁舎は、昭和54年に本館、平成元年に別館が建築され、各々38年、28年が経過しています。平成23年度に本館の耐震補強工事を実施しています。

(25施設) ・消防第1分団格納庫 ・消防第2分団格納庫 ・消防第3分団格納庫 ・消防第4分団格納庫 ・消防第5分団格納庫 ・消防第6分団格納庫 ・消防第7分団格納庫 ・消防第8分団格納庫 ・消防第9分団格納庫 ・消防第10分団格納庫 ・消防第11分団格納庫 ・消防第12分団格納庫 ・消防第13分団格納庫 ・消防第14分団格納庫 ・消防第15分団格納庫 ・消防第16分団格納庫 ・消防第17分団格納庫 ・消防第18分団格納庫 ・消防第19分団格納庫 ・消防第20分団格納庫 ・消防第21分団格納庫 ・消防第22分団格納庫 ・消防第23分団格納庫 ・消防第24分団格納庫 ・消防団本部倉庫 その他 行政系施設 (11施設) ・港湾管理事務所 ・下折橋町倉庫 ・大手第一駐車場事務所 ・山車倉庫 ・新田町倉庫 ・新田排水施設 ・道路管理事務所 ・白土湖転倒堰管理棟 ・安全安心ステーション (集会場) ・有明庁舎リサイクルスト ックハウス ・埋蔵文化財収蔵庫	・格納庫については、全般的に老朽化が進んでいます。いくつかの分団は建替えが済んでいます。 (基本方針) ・本庁舎については、新庁舎建設後、適正な施設の維持管理に努め長寿命化を図りながら更新していきます。 ・有明庁舎は、適切な維持管理を行い、庁舎機能を維持すると共に、大規模災害に対するリスク分散を図ります。 ・消防施設については、地域防災活動の拠点であることから、適切な維持管理を行っていきます。 ・その他行政系施設については、その利用状況に応じて更新や廃止を検討します。
公営住宅等	
公営住宅等 (19施設) ・下宮第1団地 ・下宮第2団地 ・津吹団地 ・稗田団地 ・杉山団地 ・宮の町住宅 ・桜馬場住宅	(現状と課題) ・現在、市内に19団地、961戸の市営住宅があります。その内、平成3年の雲仙普賢岳噴火災害時に被災者用として建設された住宅で災害後もそのまま市営住宅となっているのが9団地328戸あり、災害前の旧島原市の市営住宅8団地677戸と比べて多い状況です。 また、借用地にある住宅が5団地162戸あり、年間2,096万円の借地料が発生しています。 ・耐用年限を経過した桜馬場住宅、霊南住宅、梅園団地の一部については、新規入居を停止している状況です。

・ 柏野住宅 ・ 萩が丘住宅 ・ 花の丘団地 ・ 坂上住宅 ・ 新山団地 ・ 霊南住宅 ・ 魚見第一団地 ・ 仁田住宅 ・ 秩父が浦住宅 ・ 梅園団地 ・ 大三東団地 ・ 湯江団地	・ 市営住宅の老朽化が進み、令和 8 年度までに耐用年限となる市営住宅が 8 団地 298 戸であり、その後、令和 18 年度までに 5 団地 99 戸が耐用年限を経過することから、改築費や維持修繕費が増え続ける見込みです。 ・ 公営住宅法施行令第 12 条によると市営住宅の耐用年限は、木造住宅 30 年、準耐火構造住宅 45 年、耐火構造住宅 70 年となっています。 (基本方針) ・ 市営住宅は公共施設の約 26.7%と学校に次いで多くの面積を占めています。今後、市の財政状況等を踏まえると、耐用年数を経過した市営住宅については廃止を検討します。また、管理戸数については、現在の入居者や地域の住宅困窮者の居住安定確保に支障がないように配慮しながら、災害前の戸数（677 戸）及び有明町の戸数（32 戸）を参考に削減を併せて検討します。
その他	
供給処理施設 (5 施設) ・ 資源物保管施設ストックヤード ・ 島原市浄化苑 ・ 廃棄物関連施設（前浜） ・ 仁田コミュニティ・プラント汚水処理場 ・ 船泊コミュニティ・プラント管理室・汚水処理場 その他 (4 施設) ・ 大手広場公園（休憩所） ・ しまばら斎場 ・ 広馬場待合所 ・ 旧東京学生寮	(現状と課題) ・ 資源物保管施設ストックヤードは、資源物の保管施設として平成 22 年に建築され、7 年が経過しています。 ・ し尿処理施設については、平成 29 年に建て替えが完了します。なお、浄化苑については廃止します。 ・ 廃棄物関連施設（前浜）は、清掃作業員の詰所や清掃車両の車庫として昭和 55 年以降に建築されています。 ・ 仁田コミュニティ・プラント汚水処理場は、仁田団地内のし尿及び生活排水を処理するため平成 7 年に建築され、22 年が経過しています。 ・ 船泊コミュニティ・プラント管理室・汚水処理場は、船泊団地内のし尿及び生活排水を処理するため平成 5 年に建築され、24 年が経過しています。 ・ 大手広場公園（休憩所）は、大手のバス停留所の休憩所として平成 8 年に建築され 21 年が経過しています。 ・ しまばら斎場は、平成 17 年に建築され 12 年が経過しています。 ・ 広馬場待合所は、平成 10 年に広馬場のバス停留所の休憩所として建築され 19 年が経過しています。 ・ 旧東京学生寮は、昭和 16 年に建築された建物を昭和 38 年に購入し、学生寮として使用していましたが、老朽化が著しく平成 26 年に廃止しました。 (基本方針) ・ 供給処理施設、その他施設については、適切な維持管理に努め更新します。但し、未使用施設については適宜除却を行っていきます。

2. インフラ資産

インフラ資産	方針
道路・橋梁 都市下水路	(現状と課題) - 高度成長期以降に集中的に整備されたものが多く、今後、一斉に更新時期を迎えることが予想されます。 (基本方針) - 道路については、国の「インフラ長寿命化計画」に基づき、道路ストック総点検による定期点検を実施するなど効率的な維持管理を行います。 - 橋梁については、橋梁の全橋点検を実施し、「橋梁長寿命化修繕計画」に基づき、整備・修繕を行います。 - 都市下水路については、国の「インフラ長寿命化計画」に基づき、計画的に補修・改修を行います。
公園	(現状と課題) - 公園施設は全部で 94 か所あります。定期的に除草や遊具等の点検を実施しています。 (基本方針) - 国の「公園施設長寿命化計画策定指針」に基づき、日常点検や定期的な公園点検を実施するなど効果的な維持管理に努めます。
上水道	(現状と課題) - 給水量は、少子高齢化の影響や社会経済活動の低迷などに伴い、穏やかに減少してきており、それに比例して給水収益も減少しています。 - また、老朽化した水道施設は、限られた財源の中で配水管路の布設替に重点をおいて継続的な更新を行ってきました。 - しかし、配水池等の構造物や機械・電気設備の多くは、給水を開始した当時のままであり、今後、効率的かつ計画的に更新していくことが課題となっています。 (基本方針) - 独立採算性を原則とする水道事業では、健全な事業経営を行うために、給水収益の増加や営業費用の削減は見込めない状況であるので、水道料金等の見直しやコスト削減を行ない、財務体質の強化を図ります。 - 老朽化した水道施設や設備等については、信頼性の高い施設の構築を目指し、耐震性能の強化や耐震型管路への布設替など、計画的に水道施設の更新や整備を図ります。
漁港・海岸	(現状と課題) - 島原市は 6 つの漁港を有しており、今後、各漁港の耐用年数の経過により更新時期を迎える施設が増加していくことが予想され、更新費用の増大が懸念されます。 - 水産物の安定的な提供に向けた漁港機能の適切な保全のため、計画的な補修・改修を行い施設の長寿命化対策を推進することにより維持管理費のコスト削減を図っていく必要があります。 - 漁港海岸においては、これまで越波や高潮対策として消波ブロックの設置により護岸を整備しております。老朽化が進行している護岸については、今後、計画的に維持管理を行い、コスト削減に努める必要があります。

インフラ資産	方針
	(基本方針) ・漁港においては、国の「漁港漁場整備長期計画」に基づき、計画的な補修・改修を行い、施設の長寿命化を図ります。 ・漁港海岸においては、国の「岸保全基本方針」に基づき、計画的に必要な維持管理を行います。
河川・ため池	(現状と課題) ・島原市においては、62本の河川が有り、重要なインフラとして護岸の改修や修繕等を行っています。河川の多くは老朽化が進行しており適切な維持管理に努める必要があります。 また、築堤後概ね100年から400年を経過した20箇所のため池を有し、老朽化の進むため池の整備補修、農業用水確保のための浚渫を計画的に実施しています。 防災・減災、施設の長寿命化と農業生産性の安定を図るため、今後も適期・的確な整備補修に努める必要があります。 (基本方針) ・緊急性や重要度を考慮し、必要と認められる箇所の改良などの整備を推進するとともに、通水機能の確保を図るため、必要な維持管理を行います。

過去に行った対策の実績

個別施設管理計画の整備方針に基づき実施した対策の主な内容は以下のとおりです。

施設名称	築年度	延床面積 (㎡)	対策実施年度	対策
本庁舎本館	昭和 27 年度 (1952 年度)	2,247	平成 29 年度	除却
本庁舎別館	平成 4 年度 (1992 年度)	632	平成 29 年度	除却
大手第一駐車場事務所	平成 5 年度 (1993 年度)	8	平成 29 年度	除却
白山保育園	昭和 52 年度 (1977 年度)	586	平成 30 年度	民間移譲
旧東京学生寮	昭和 16 年度 (1941 年度)	477	平成 30 年度	売却
稗田団地	平成 5 年度 (1993 年度)	1,491	平成 31 年度～ 令和 3 年度	一部除却
本庁舎新館	昭和 46 年度 (1971 年度)	2,033	令和 2 年度	除却
杉山団地	平成 5 年度 (1993 年度)	689	令和 2・3 年度	除却
坂上住宅	昭和 47 年度 (1972 年度)	242	令和 3 年度	除却
安全安心ステーション (集会場)	昭和 55 年度 (1980 年度)	43	令和 3 年度	除却
島原市立れいなん会館	昭和 59 年度 (1984 年度)	555	令和 3 年度	廃止

市民アンケート

1. 調査概要

調査期間：平成 28 年 7 月 22 日～8 月 5 日

調査数：2,400 通

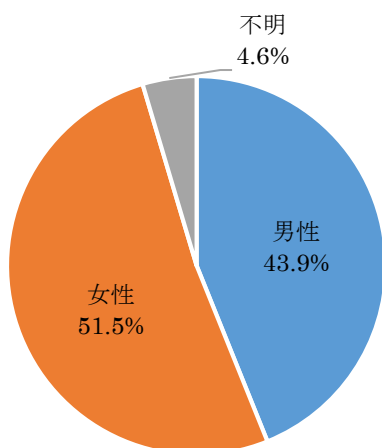
回答数：745 通（うち有効回答数：737 通）

回答率：31.0%（うち有効回答率 30.7%）

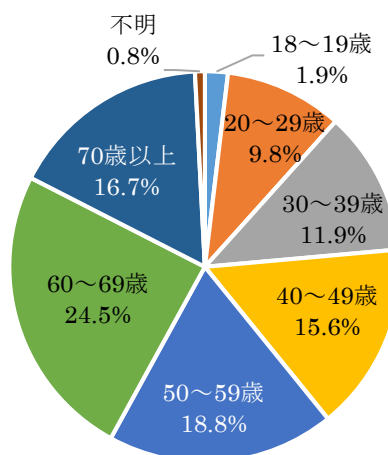
2. 調査結果

I. あなた（回答者）ご自身について

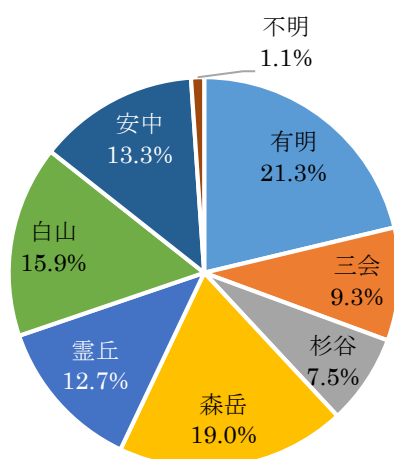
①性別



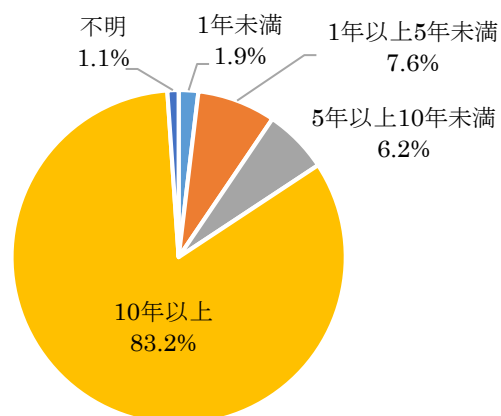
②年齢



③お住まいの地区

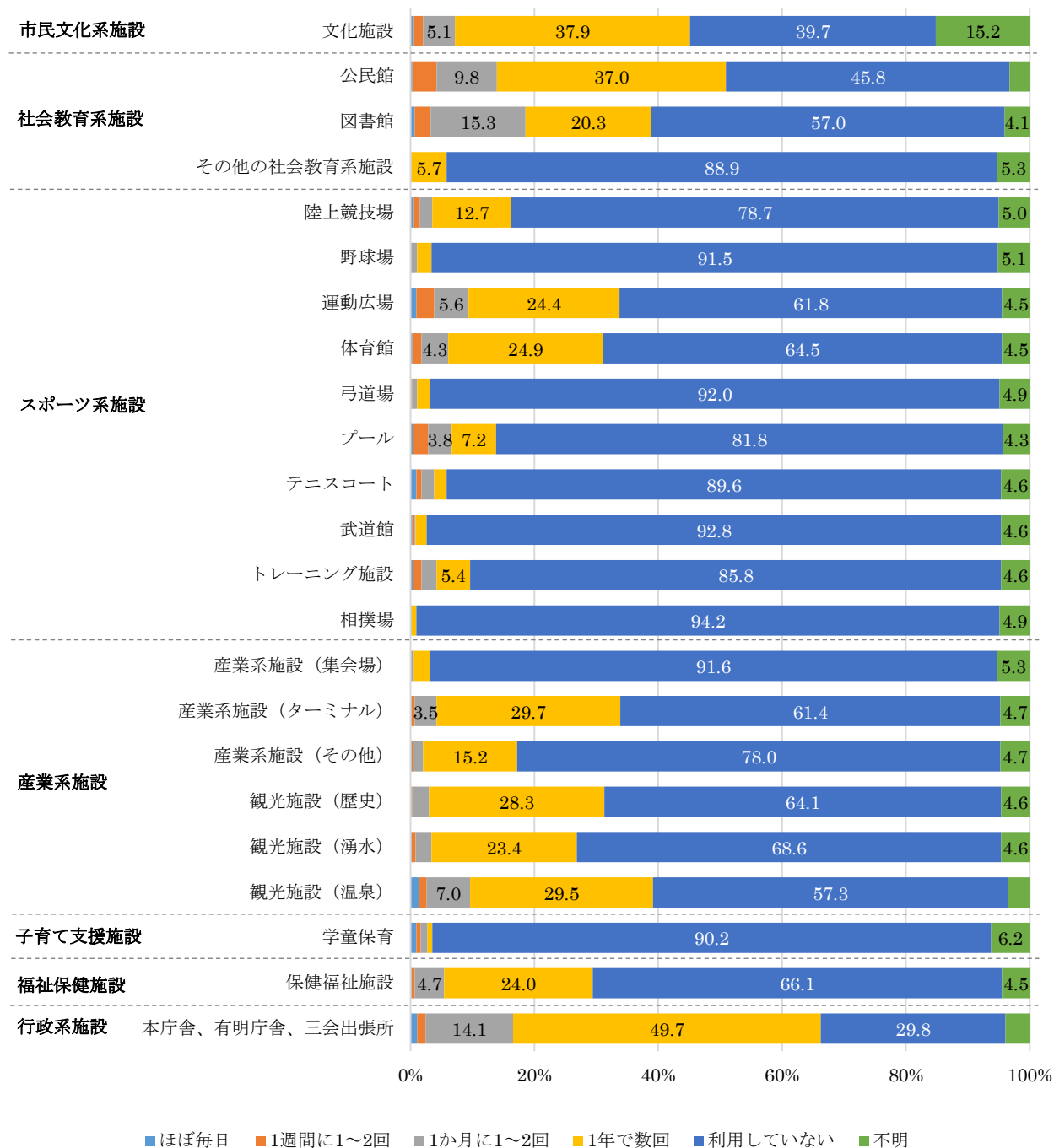


④居住年数（通算）

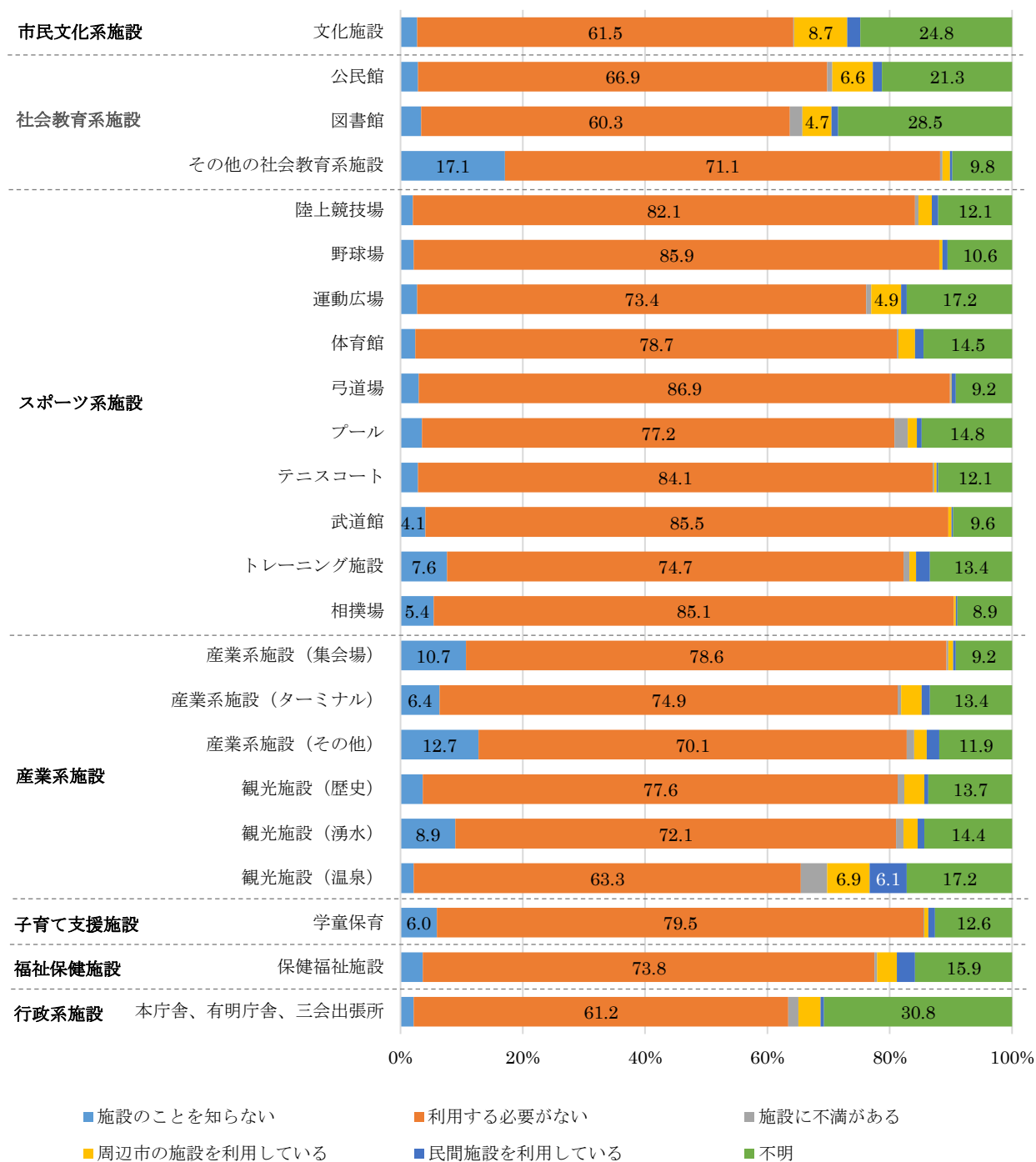


Ⅱ. あなたの最近 1 年間の公共施設の利用状況について

①過去 1 年間の利用状況



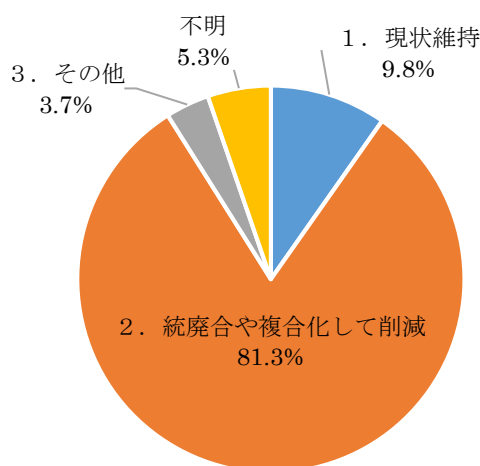
②「1年で数回」または「利用していない」理由



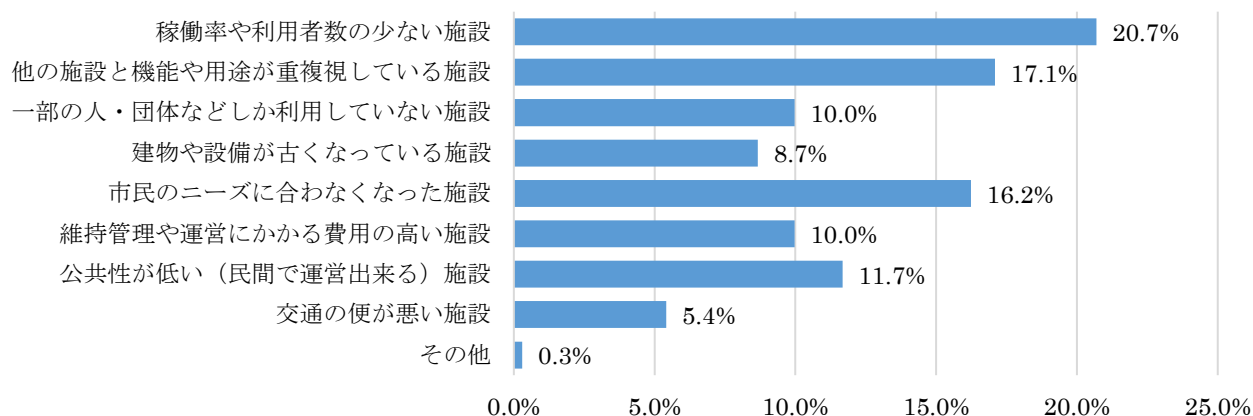
Ⅲ．島原市の公共施設等の状況や今後のあり方について

①公共施設の今後に対する考え

1. 現在ある施設は必要なので、現状維持を優先して考えるべきである。そのためには利用料金を上げるなど利用者負担の増、他の行政サービスの廃止や質の低下も仕方がない。
2. 現在有る施設の必要性を検討し、人口や税収の規模に見合った量まで、統廃合や複合化して削減するべきである。
3. その他（ ）

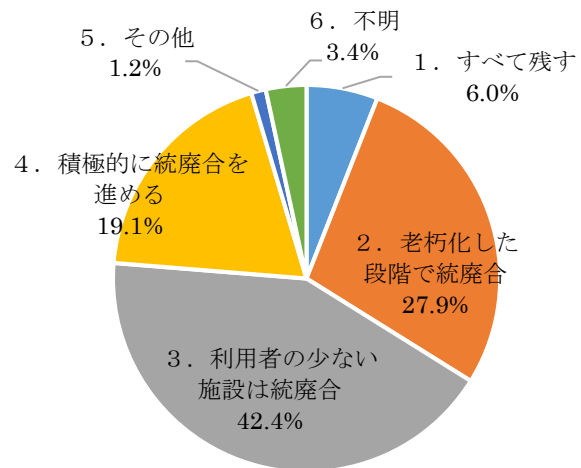


②減らしても良いと考える施設



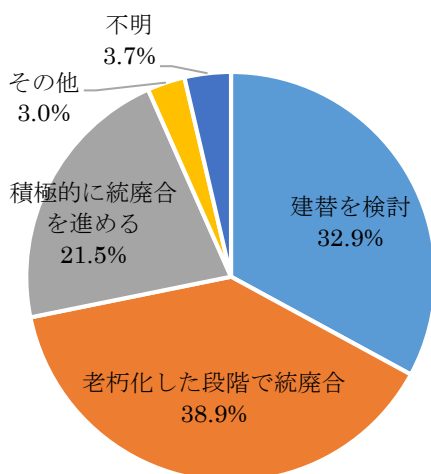
③機能や用途が重複した施設に対する考え

1. 地域のために必要なのですべて残すべき
2. 老朽化して使えなくなった段階で統廃合を考えるべき
3. 稼働率や利用者数の少ない施設は統廃合を考えるべき
4. 市全体の公共施設量を考えて積極的に統廃合を進めるべき
5. その他（ ）

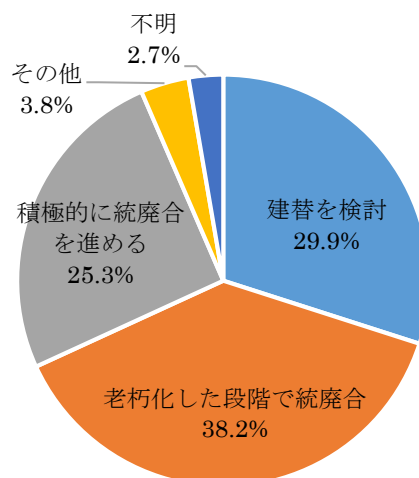


④各施設について、今後に対する考え

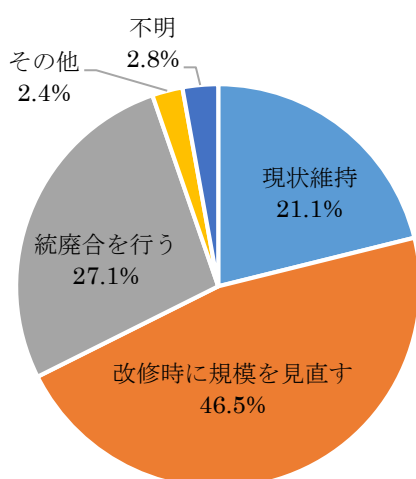
島原文化会館 ・ 有明総合文化会館



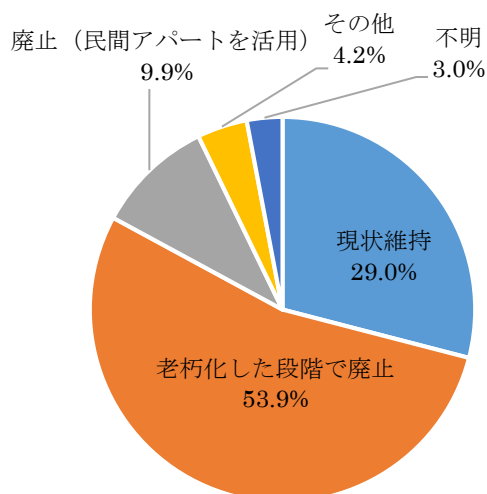
温水プール ・ 有明プール



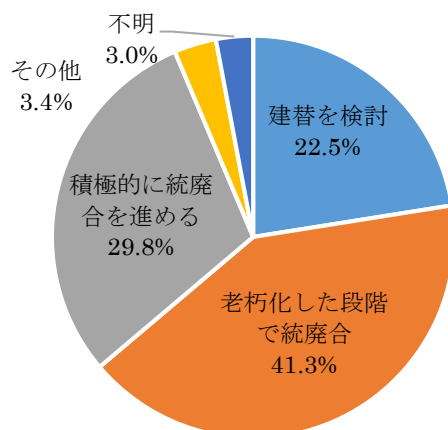
小学校 9 校 ・ 中学校 5 校



市営住宅 19 団地 (961 戸)

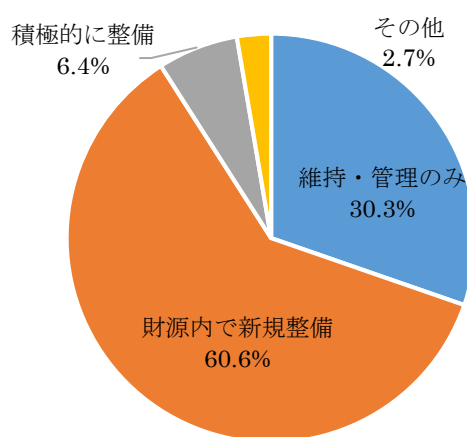


れいなん会館 ・ 平成町人口芝グラウンドクラブハウストレーニングルーム ・ 有明福祉センタートレーニングルーム



⑤インフラについて、今後の新規整備・維持管理に対する考え

1. インフラについては現状の整備状況に不満はないので、今後は維持・管理のみとして、新たな整備は行わず、それにかかる財源は別の政策にまわすべき
2. インフラについては意地・管理と併せて、財源の可能な範囲で新たな整備を進めるべき
3. インフラについては未整備の地域もあることから、市民全体の負担を増やしても積極的に整備を検討していくべき
4. その他（ ）



⑥公共施設を維持するための対策に対する考え

施設数を減らす

現在ある施設の統廃合や機能の複合化・多機能化

近隣自治体と共同で施設を建設・運営する

民間施設の利用に対して助成する

建設や運営の費用を軽減する

施設の建て替えや管理運営に民間のノウハウや資金を活用する

施設の管理・運営をコミュニティ（地域住民）にまかせる

施設を補強し長持ちするようにして、しばらくの間、建替えないで

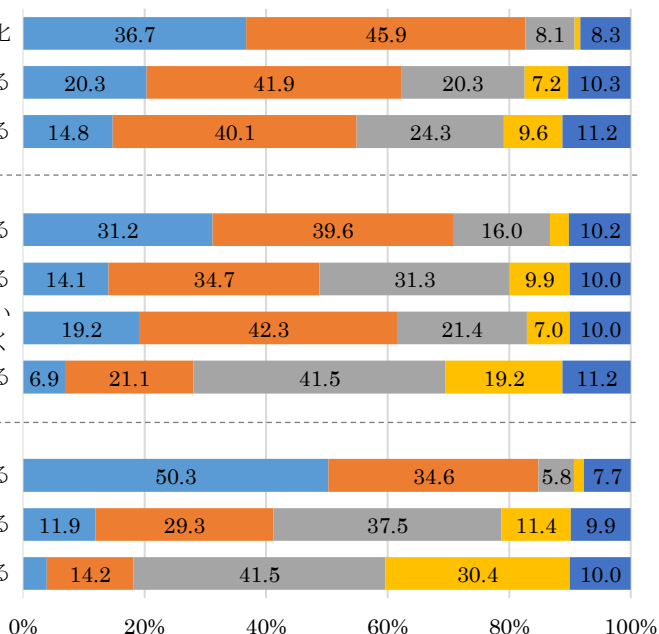
施設におけるサービスの水準を引き下げる

建設や運営の費用を捻出する

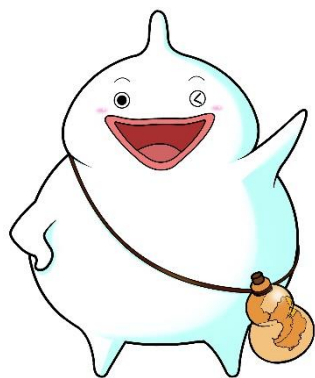
利用していない市の土地を売却・賃貸して収入を得る

使用料を徴収できる施設の料金を引き上げる

特別な税金の徴収など市民全体で負担する



■ 積極的に実施すべき ■ どちらかといえば実施すべき ■ どちらかといえば実施すべきではない ■ 実施すべきではない ■ 不明



島原市公共施設等総合管理計画

平成29年3月 発行

令和4年11月 改訂
